沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第19集

首　里　城　跡

― 城郭南側下地区発掘調査報告書 ―

2004年（平成16）３月

沖縄県立埋蔵文化財センター

沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第19集

首　里　城　跡

― 城郭南側下地区発掘調査報告書 ―

2004年（平成16）３月

沖縄県立埋蔵文化財センター

沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第19集

首　里　城　跡

― 城郭南側下地区発掘調査報告書 ―

2004年（平成16）３月

沖縄県立埋蔵文化財センター

序

本報告書は平成13・14年度に実施した首里城跡城郭南側下地区の発掘調査の成果をまとめたものであります。発掘調査および資料整理を当埋蔵文化財センターが実施し、この度、報告書を刊行することになりました。

調査区域は南側城壁下の崖下部分から那覇市道守礼門南側線の間であり、園路整備の事前調査として発掘調査を行いました。発掘調査を進めていくと、予想以上の遺構を検出しました。遺構の種類としては、古墓、石積遺構、石列遺構などがあります。古墓は石灰岩の岩盤を掘り、前面を石積で塞ぐものを検出しました。石積遺構は京の内からの抜け穴の出口部分であり、クンダグスクの可能性のある石積でした。石列遺構は古墓に関連するものを検出しました。これらの遺構は従来の首里城に関する絵図や古地図には取り上げられることが少なく、新たな知見として首里城を考える際の参考になると考えられます。

出土遺物は、中国産陶磁器、本土産陶磁器、沖縄産陶器を主体として、タイ産陶磁器、ベトナム産陶磁器、土器、金属製品、貝製品、骨製品、貝類遺体、動物遺体が出土しました。出土傾向に特徴があり、クンダグスクの可能性のある石積遺構周辺から小杯、銭貨の出土が多いことが分かりました。また、古手の陶磁器は、Ⅳ地区出土のものが多く、城内より廃棄されたか、第二次世界大戦後に城内の土砂と共に落された可能性があります。近現代の遺物は那覇市道守礼門南側線沿いより多く出土しています。

本報告書が、首里城周辺の様子を窺い知る基礎資料として、さらに沖縄の文化と歴史を理解する資料として広く活用されることを期待します。

末尾になりましたが、発掘調査および資料整理作業にあたり、ご指導・ご助言を賜りました諸先生方、ならびに事業の実施にあたりご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げます。

2004年（平成16）３月

沖縄県立埋蔵文化財センター
所　長　　安　里　嗣　淳

巻頭図版１　首里城跡（航空写真：1998年）

首里城跡（沖縄県公文書館蔵）

遺跡遠景（沖縄県立芸術大学蔵：南東方向より）

巻頭図版 2

石積遺構１（南より）

石積遺構１（東より）

巻頭図版３

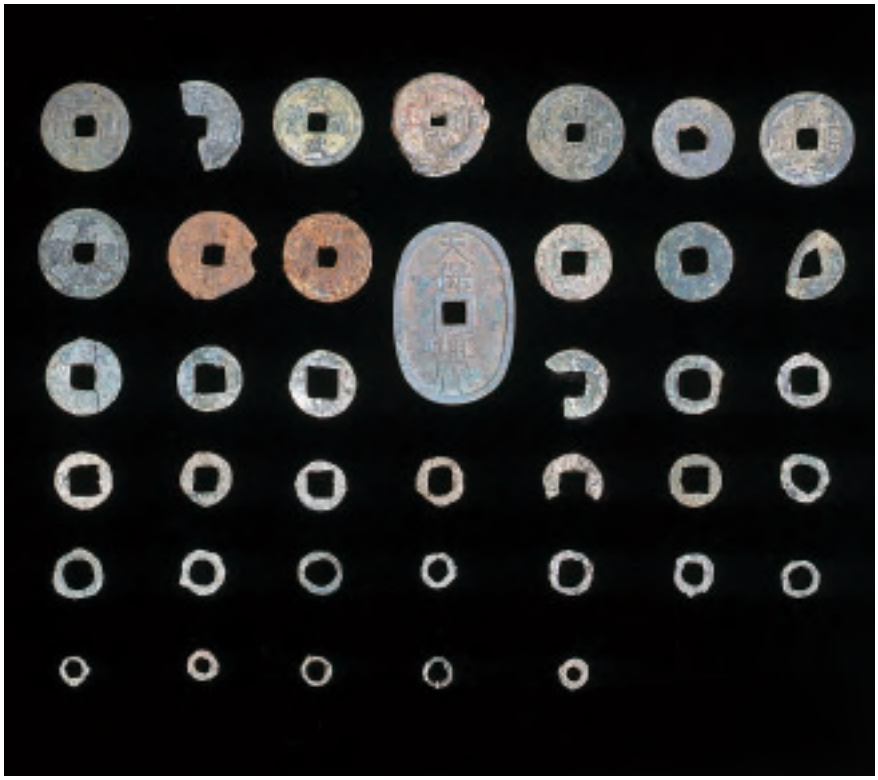
Ⅰ地区古墓１（南より）

Ⅰ地区古墓２（東より）

巻頭図版４

Ⅲ地区出土陶磁器

唐花双鳳八稜鏡



出土銭貨

巻頭図版５　Ⅲ地区出土遺物

石球

スイジガイ製貝輪

鳥形石製品

中国産褐釉陶器

巻頭図版 6

例　　言

1．本書は、2001（平成13）年度と2002（平成14）年度に実施した首里城跡城郭南側下地区の発掘調査の成果をまとめたものである。

2．発掘調査は県営首里城公園整備事業に伴うもので、沖縄県立埋蔵文化財センターが主体となって実施した。

3．本書に掲載した地図は、国土地理院発行の１／25,000地形図、琉球大学地理学教室保管の米軍作成地図、沖縄県立図書館保管の首里古地図を使用した。

4．本書に掲載した航空写真は、国土地理院98 OKINAWA C60－48と沖縄県公文書館保管の米軍撮影写真（CV20－103－63）を使用した。

5．出土遺物の同定及び分析は下記の方々にご協力をいただいた。記して謝意を表します（職名等は当時、敬称略）。

陶磁器類	家田淳一	（佐賀県立博物館・美術館資料係長）
	堀内秀樹	（東京大学埋蔵文化財調査室助手）
	矢島律子	（町田市立博物館学芸員）
	吉岡康暢	（国立歴史民俗博物館名誉教授）
瓦・塼	上原　静	（沖縄国際大学総合文化学部助教授）
金属製品	久保智康	（京都国立博物館工芸室長）
石　質	神谷厚昭	（前真和志高等学校教諭）
貝　類	名和　純	（潟の生態史研究会会員）
獣・魚骨	金子浩昌	（東京国立博物館特別研究員）
人　骨	土肥直美	（琉球大学医学部助教授）

なお、獣・魚骨については金子氏より、人骨については土肥氏より玉稿を賜った。記して謝意を表します。

6．本書は知念隆博・新垣力を中心に、伊集ゆきの・宮平真由美他の協力を得て編集を行った。各節の執筆者は以下に記す通りである。

知念隆博	第１章・第３章・第４章・第５章第３～５、７、９、17、18、20、21、24節・第６章
新垣　力	第２章・第４章・第５章第１、２、６、８、10～16、19節・第６章
金城　達	第５章第22、23節
金子浩昌	第５章第25節
土肥直美	第５章第26節

7．引用・参考文献は末尾に一括して記載した。

8．本書に掲載された出土遺物の撮影及び現像・焼付は後藤典子・光嶋香が行った。

9．発掘調査で出土した遺物及び実測図・写真等の記録は、すべて沖縄県立埋蔵文化財センターにて保管している。

報　告　書　抄　録

ふりがな	しゅりじょうあと
書名	首　里　城　跡
副書名	城郭南側下地区発掘調査報告書
巻次	—
シリーズ名	沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書
シリーズ番号	第19集
編著者名	知念隆博・新垣力・金城達・金子浩昌・土肥直美
編集機関	沖縄県立埋蔵文化財センター
所在地	〒903-0125　沖縄県中頭郡西原町字上原193－７　TEL 098－835－8751・8752
発行年月日	2004年３月26日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
首里城跡（しゅりじょうあと）	沖縄県那覇市（おきなわけんなはし） 首里当蔵町（しゅりとうのくらちょう） ３丁目１番	472018		26° 12′	127° 43′	2001.9.3 ～ 2002.3.26	1,227	県営首里城公園整備事業

所収遺跡名	種別	時代	遺構	遺物	特記事項
首里城跡	城跡	中世 近世 近代	古墓 石積遺構 石階段遺構 石列遺構 石敷遺構 石球製作跡	中国産陶磁器 タイ産陶磁器 ベトナム産陶磁器 朝鮮産陶磁器 本土産陶磁器 沖縄産陶器 陶質土器 瓦質土器 須恵器 土器 瓦・塼 円盤状製品 銭貨 煙管 金属製品 石製品 貝製品 骨製品 貝類遺体 動物遺体 人骨	従来、とりあげられることの少ない部分より古墓、石積遺構、石列遺構を検出

目　　次

序
巻頭図版
例言
報告書抄録

第１章　調査に至る経緯 …… 1
　第１節　調査に至る経緯 …… 1
　第２節　調査体制 …… 1

第２章　位置と環境 …… 3
　第１節　地理的環境 …… 3
　第２節　歴史的環境 …… 3

第３章　調査経過 …… 8

第４章　層序と遺構 …… 13
　第１節　層序 …… 13
　第２節　遺構 …… 17

第５章　遺物 …… 25
　第１節　青磁 …… 25
　第２節　白磁 …… 33
　第３節　染付 …… 37
　第４節　褐釉陶器 …… 44
　第５節　その他の中国産陶磁器 …… 48
　第６節　タイ産陶磁器 …… 51
　第７節　ベトナム産陶磁器 …… 51
　第８節　朝鮮産陶磁器 …… 51
　第９節　本土産陶磁器 …… 54
　第10節　沖縄産施釉陶器 …… 62
　第11節　沖縄産無釉陶器 …… 74
　第12節　陶質土器 …… 81
　第13節　瓦質土器 …… 85
　第14節　須恵器 …… 85
　第15節　土器 …… 87
　第16節　瓦・塼 …… 89
　第17節　円盤状製品 …… 96
　第18節　銭貨 …… 98
　第19節　煙管 …… 102
　第20節　金属製品 …… 104
　第21節　石製品 …… 106
　第22節　貝製品 …… 109
　第23節　骨製品 …… 112
　第24節　貝類遺体 …… 114
　第25節　動物遺体 …… 117
　第26節　人骨 …… 129

第６章　結語 …… 130

挿　図　目　次

図　目　次

第１図　沖縄本島の位置 …… 4
第２図　首里城跡の位置及び周辺の遺跡 …… 5
第３図　古地図にみる首里城 …… 6
第４図　首里城平面図（昭和６年頃）…… 7
第５図　グリット設定図 …… 9
第６図　遺構配置図 …… 11
第７図　土層図 Ⅰ地区・Ⅱ地区（東壁・南壁） 15
第８図　土層図 Ⅲ地区・Ⅳ地区 …… 16
第９図　Ⅰ地区 古墓１ …… 18
第10図　Ⅰ地区 古墓２ …… 19
第11図　Ⅱ地区 石列・Ⅲ地区石積２ …… 21
第12図　Ⅲ地区 石積１ …… 22
第13図　青磁（１） …… 30
第14図　青磁（２） …… 31
第15図　青磁（３） …… 32
第16図　白磁 …… 36
第17図　染付（１） …… 41
第18図　染付（２） …… 42
第19図　染付（３） …… 43
第20図　褐釉陶器（１） …… 46
第21図　褐釉陶器（２） …… 47
第22図　その他の中国産陶磁器 …… 50
第23図　タイ産陶磁器・ベトナム産陶磁器・
　　朝鮮産陶磁器 …… 53
第24図　本土産陶磁器（１） …… 59
第25図　本土産陶磁器（２） …… 60
第26図　本土産陶磁器（３） …… 61
第27図　沖縄産施釉陶器（１） …… 69
第28図　沖縄産施釉陶器（２） …… 70
第29図　沖縄産施釉陶器（３） …… 71
第30図　沖縄産施釉陶器（４） …… 72
第31図　沖縄産施釉陶器（５） …… 73
第32図　沖縄産無釉陶器（１） …… 78
第33図　沖縄産無釉陶器（２） …… 79
第34図　沖縄産無釉陶器（３） …… 80
第35図　陶質土器 …… 84
第36図　瓦質土器・須恵器 …… 86
第37図　土器 …… 88
第38図　瓦（１） …… 93
第39図　瓦（２） …… 94
第40図　瓦（３）・塼 …… 95
第41図　円盤状製品 …… 97
第42図　銭貨（１）…… 100
第43図　銭貨（２）…… 101
第44図　煙管 …… 103
第45図　金属製品 …… 105
第46図　石製品（１）…… 107
第47図　石製品（２）…… 108
第48図　貝製品（１）…… 110
第49図　貝製品（２）…… 111
第50図　骨製品 …… 113

図　版　目　次

巻頭図版１　首里城跡（航空写真：1988年）
巻頭図版２　上：首里城跡（航空写真：1945年）　下：遺跡遠景（沖縄県立芸術大学蔵：南東方向より）
巻頭図版３　上：石積遺構１（南より）　下：石積遺構１（東より）
巻頭図版４　上：Ⅰ地区古墓１（南より）下：Ⅰ地区古墓２（東より）
巻頭図版５　Ⅲ地区出土遺物　上：Ⅲ地区出土陶磁器　下左：唐花双鳳八稜鏡　下右：出土銭貨
巻頭図版６　上：石球　下左：スイジガイ製貝輪
　　下右上：鳥形石製品　下右下：中国産褐釉陶器

図版１　石球製作跡 …… 23
図版２　Ｖ地区 石列遺構 …… 24
図版３　着手前状況、発掘作業状況 …… 135
図版４　遺構検出状況１ …… 136
図版５　遺構検出状況２ …… 137
図版６　遺構検出状況３ …… 138
図版７　遺構検出状況４ …… 139
図版８　遺構検出状況５ …… 140
図版９　遺構検出状況６ …… 141
図版10　遺構検出状況７ …… 142
図版11　遺構検出状況８ …… 143
図版12　遺構検出状況９ …… 144
図版13　遺構検出状況10 …… 145
図版14　遺物及び遺構検出状況 …… 146
図版15　青磁（１）…… 147
図版16　青磁（２）…… 148
図版17　青磁（３）…… 149
図版18　白磁 …… 150
図版19　染付（１）…… 151
図版20　染付（２）…… 152
図版21　染付（３）…… 153
図版22　褐釉陶器（１）…… 154
図版23　褐釉陶器（２）…… 155
図版24　その他の中国産陶磁器 …… 156
図版25　タイ産陶磁器・ベトナム産陶磁器・
　　朝鮮産陶磁器 …… 157
図版26　本土産陶磁器（１）…… 158
図版27　本土産陶磁器（２）…… 159
図版28　本土産陶磁器（３）…… 160
図版29　本土産陶磁器（写真のみ）…… 161
図版30　沖縄産施釉陶器（１）…… 162
図版31　沖縄産施釉陶器（２）…… 163
図版32　沖縄産施釉陶器（３）…… 164
図版33　沖縄産施釉陶器（４）…… 165
図版34　沖縄産施釉陶器（５）…… 166
図版35　沖縄産無釉陶器（１）…… 167
図版36　沖縄産無釉陶器（２）…… 168
図版37　沖縄産無釉陶器（３）…… 169
図版38　陶質土器 …… 170
図版39　瓦質土器・須恵器 …… 171
図版40　土器 …… 172
図版41　瓦（１）…… 173
図版42　瓦（２）…… 174
図版43　瓦（３）・塼 …… 175
図版44　円盤状製品 …… 176
図版45　銭貨（１）…… 177
図版46　銭貨（２）…… 178
図版47　銭貨（３）…… 179
図版48　煙管 …… 180
図版49　金属製品 …… 181
図版50　石製品（１）…… 182
図版51　石製品（２）…… 183
図版52　貝製品（１）…… 184
図版53　貝製品（２）…… 185
図版54　骨製品 …… 186
図版55　貝（１）　巻貝 …… 187
図版56　貝（２）　巻貝 …… 188
図版57　貝（３）　二枚貝 …… 189
図版58　骨１ …… 190
図版59　骨２ …… 191
図版60　骨３ …… 192
図版61　骨４ …… 193
図版62　骨５ …… 194
図版63　骨６ …… 195
図版64　骨７ …… 196
図版65　骨８ …… 197
図版66　骨９ …… 198
図版67　骨10 …… 199

表　目　次

第１表　青磁出土状況 …… 27
第２表　青磁観察一覧 …… 28
第３表　白磁出土状況 …… 34
第４表　白磁観察一覧 …… 34
第５表　染付出土状況 …… 38
第６表　染付観察一覧 …… 39
第７表　褐釉陶器観察一覧 …… 44
第８表　褐釉陶器出土状況 …… 45
第９表　その他の中国産陶磁器観察一覧 …… 48
第10表　その他の中国産陶磁器出土状況 …… 49

第11表　ベトナム産陶磁器出土状況 …… 51
第12表　タイ産陶磁器出土状況 …… 52
第13表　本土産陶磁器出土状況 …… 56
第14表　本土産陶磁器観察一覧 …… 57
第15表　沖縄産施釉陶器観察一覧 …… 64
第16表　沖縄産施釉陶器出土状況 …… 67
第17表　沖縄産無釉陶器観察一覧 …… 75
第18表　沖縄産無釉陶器出土状況 …… 77
第19表　陶質土器出土状況 …… 82
第20表　陶質土器観察一覧 …… 83
第21表　瓦質土器出土状況 …… 85
第22表　須恵器出土状況 …… 85
第23表　土器出土状況 …… 87
第24表　瓦・塼出土状況 …… 91
第25表　円盤状製品出土状況 …… 96
第26表　円盤状製品観察一覧 …… 96
第27表　銭貨出土状況 …… 98
第28表　銭貨観察一覧 …… 99
第29表　煙管観察一覧 …… 102
第30表　煙管出土状況 …… 102
第31表　金属製品出土状況 …… 104
第32表　石製品出土状況 …… 106
第33表　骨製品出土状況 …… 109
第34表　骨製品 …… 112
第35表　貝類出土状況（1）巻貝 …… 115
第36表　貝類出土状況（2）二枚貝 …… 116
第37表　魚類出土量 …… 123
第38表　カニ類出土一覧 …… 123
第39表　カメ類出土一覧 …… 123
第40表　ハブ出土一覧 …… 123
第41表　ウサギ出土一覧 …… 123
第42表　ネズミ類出土一覧 …… 123
第43表　ケナガネズミ出土一覧 …… 123
第44表　クジラ類出土一覧 …… 123
第45表　ジュゴン出土一覧 …… 123
第46表　サメ類脊椎骨出土一覧 …… 124
第47表　トリ類出土一覧 …… 124
第48表　イヌ出土量 …… 124
第49表　イヌ歯出土一覧 …… 124
第50表　ネコ出土一覧 …… 124
第51表　ウシ or ウマ出土一覧 …… 124
第52表　ヤギ出土量 …… 124
第53表　ヤギ歯出土一覧 …… 124
第54表　ニワトリ出土量 …… 125
第55表　ウマ出土量 …… 126
第56表　ウマ歯出土一覧 …… 126
第57表　ウシ出土量 …… 126
第58表　ウシ歯出土一覧 …… 126
第59表　ブタ出土量 …… 別紙
第60表　ブタ歯出土一覧 …… 別紙
第61表　ニワトリ計測一覧 …… 127
第62表　イヌ計測一覧 …… 127
第63表　ブタ計測一覧 …… 127
第64表　ウシ計測一覧 …… 127
第65表　ヤギ計測一覧 …… 127
第66表　出土人骨の鑑定結果 ……129

第１章　調査に至る経緯

第１節　調査に至る経緯

首里城跡の復元整備は、1972（昭和47）年に着手された歓会門とその周辺城郭の修復を嚆矢とする。その後、跡地に建設された旧琉球大学の移転作業が進むにつれ、首里城一帯を公園として利用することが有力となったため、1982（昭和57）年に「首里城一帯の歴史的風土を生かしつつ、公園としてふさわしい地域についてその整備を検討する」との提言を盛り込んだ第二次沖縄振興開発計画が打ち出され、1984（昭和59）年には整備の指針となる「首里城公園基本計画」が沖縄県によって策定された。そして1987（昭和62）年には、公園計画区域の城郭内側約４haを国営公園として、国営公園範囲を除く約14haを県営公園として、それぞれ復元整備を行うことが決定された。これにより本格的な復元整備が始動し、現在までに県営公園区域では龍潭及びハンタン山地区・上の毛地区・首里杜館地区・管理用道路地区・守礼門周辺地区・継世門周辺地区などが整備を完了している。

今回の発掘調査は県営公園整備事業に伴うもので、調査区の城郭南側下地区には外周園路の歩道の拡張整備などが計画されている。一帯には「クンダグスク」や「ジングンジュウウスメーの墓」などの文化財が確認されるため、整備を実施する上で事前の発掘調査が必要との判断から、県土木建築部都市計画課からの分任予算を受けた沖縄県立埋蔵文化財センターが、2001（平成13）年９月より発掘調査を開始した。

第２節　調査体制

発掘調査から資料整理及び報告書の刊行（平成13年度～平成15年度）まで、下記の体制で実施した。

調査主体
　沖縄県教育委員会
　　教育長　　津嘉山朝祥（平成13年度～平成14年度）
　　山内　　彰（平成15年度）

調査所管
　沖縄県教育庁文化課及び沖縄県立埋蔵文化財センター
　　沖縄県教育庁文化課
　　文化課長　　當眞　嗣一（平成13年度）
　　〃　　日越　国昭（平成14年度～平成15年度）
　　〃課長補佐　大城　　慧（平成13年度～平成15年度）
　　沖縄県立埋蔵文化財センター
　　所　長　　知念　　勇（平成13年度）
　　〃　　安里　嗣淳（平成14年度～平成15年度）
　　副所長　　知念　廣義（平成13年度）
　　〃　　安富祖英紀（平成14年度～平成15年度）

調査事務
　　沖縄県立埋蔵文化財センター
　　庶務課長　　知念　廣義（平成13年度）
　　〃　　安富祖英紀（平成14年度～平成15年度）
　　〃主査　　比嘉美佐子（平成15年度）

〃主任　　西江　幸枝（平成14年度～平成15年度）
〃主事　　城間　千賀（平成13年度～平成14年度）
〃　〃　　上原　　浩（平成13年度）

調査総括
沖縄県教育庁文化課
記念物係長　　盛本　　勲（平成13年度）
〃　　島袋　　洋（平成14年度～平成15年度）
沖縄県立埋蔵文化財センター
調査課長　　島袋　　洋（平成13年度）
〃　　盛本　　勲（平成14年度～平成15年度）

調査担当
沖縄県立埋蔵文化財センター
指導主事　　西銘　　章（平成13年度）
主　事　　川元　哲哉（平成13年度）
専門員　　知念　隆博（平成13年度～平成14年度）
〃　　安座間　充（平成13年度）
調査補助員　嘱託員　新垣　　力（平成13年度～平成14年度）
〃　　〃　　矢沢　秀雄（平成13年度）
〃　　〃　　知念　政樹（平成13年度）
〃　　〃　　山本　正昭（平成13年度）

発掘調査作業員及び協力者（五十音順）
新垣キク・伊禮武志・伊禮ヒロ子・上間清美・大城安志・儀間三枝子・金城重人・呉我フジ子・小谷大道・玉城初美・照屋タケ・桃原佐恵美・當間フミ・中塚末子・真栄城千枝子・宮國惠子・山里麻衣子・与那城好子・与那嶺勢津子

資料整理作業員及び協力者（五十音順）
赤嶺雅子・新垣亜樹子・池原直美・石嶺敏子・伊集ゆきの・上原千陽・上原園子・梅田倫代・岡村綾子・荻堂美香・神元逸子・岸本竹美・金城克子・金城恵子・金城達・久保田有美・光嶋香・国場のりえ・後藤典子・小濱かおり・米須あさみ・呉屋広江・佐和田美和子・城間千鶴子・城間肇・瑞慶覧尚美・高野ひろみ・高良三千代・棚原順子・棚原司江・玉城恵美利・玉那覇キミ子・玉寄智恵子・照屋利子・當山実・友利映子・仲里絹子・仲宗根真紀・仲宗根三枝子・長田剛・仲地まゆみ・仲間留美・比嘉公子・比嘉久美子・比嘉洋子・譜久村泰子・藤田奈穂美・外間瞳・松浦美果・宮平真由美・山里将司・與古田愛・吉川由紀・与那嶺麻子

聞き取り調査依頼者（五十音順）
田崎厚助・知念正松・外間完敬・真栄平房敬・宮里政善

第２章　位置と環境

第１節　地理的環境

首里城は那覇市の東方、首里台地と称される標高100m前後の琉球石灰岩丘陵地に立地する。東側に那覇市の最高所（標高165.7m）である弁ヶ嶽がそびえ、多くの河川が首里城を取り巻くように配されるなど、すぐれた風水思想に基づいた王都にふさわしい環境が整えられている。この丘陵の南側には、安里川の侵食により比高差70m～80mの比較的急な斜面が形成され、地形を利用した掘り込み式の古墓が点在している。この一帯が今回の調査区である「城郭南側下地区」に相当する。

首里城周辺の地質の特徴として、前述した琉球石灰岩の下層に新第三紀鮮新世の砂岩・泥岩からなる島尻層群が基盤となっている点が挙げられる。スポンジ状の構造で高い透水性を有する琉球石灰岩と、不透水層である島尻層群が組み合わされることにより、首里の各地では両者の不整合部分からの湧水が多数確認されている。

第２節　歴史的環境

琉球王国の王城である首里城は、東西410m、南北273m、面積46,167㎡を誇る県下最大規模のグスクである。築城年代はこれまでの発掘調査の成果から14世紀中頃と考えられるが、未だ不明な点が多い。史書からは14世紀後半に王位にあった察度により築かれたとされ、1392年建造の高楼が首里城に相当するとの意見もあるが、確実な例としては「安国山樹華木之記碑」があり、それによると尚巴志王代（1422年～1439年）には王城としての基本的な構造が確立していたことが窺える。そして尚真・尚清王代（1477年～1555年）には外郭の拡張や周辺の整備が進み、現在見るような姿に近づいていったと推定される。

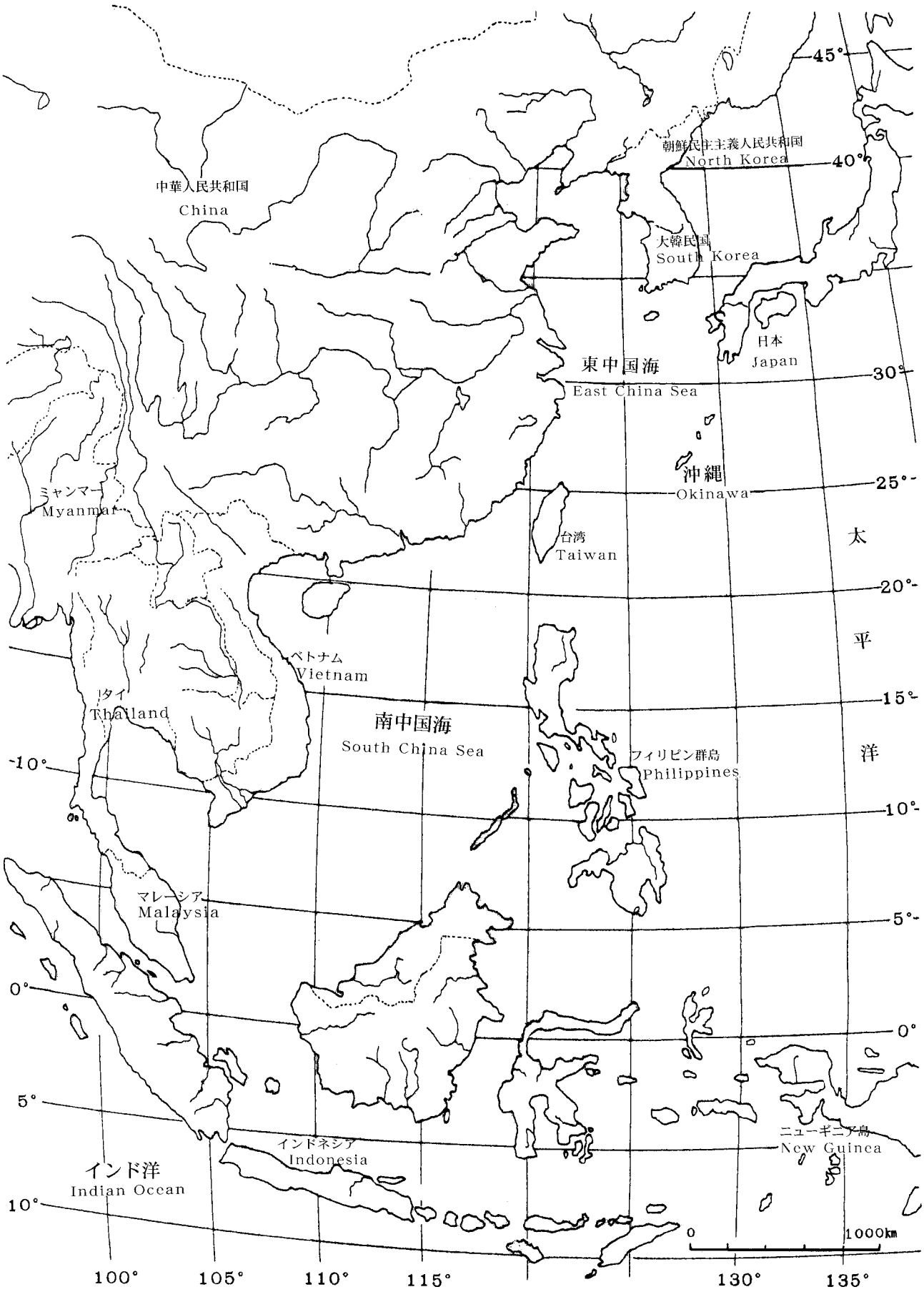
今回の調査区である「城郭南側下地区」には数基の古墓の他に、クンダグスクとジングンジュウウスメーの墓が確認されている。クンダグスクには、『球陽』に「遺老伝に説く、尚徳王薨じ世子幼冲にして国人皆叛く。王妃・乳母、世子を擁着して以て乱難を避け、皆真玉城に隠る。軍兵追ひて之れを弑し、遂に之れを王城巌下に葬る」と記されているように（註１）、第一尚氏から第二尚氏への政権抗争にまつわる伝承が残されている。非業の死を遂げた世子が葬られたこの場所は霊験確かであったため、近世には遺骨が真壁の宮里嶽に移安されたが、腓骨の一部が残されていたので、いつしか腓城（クンダグスク）と呼ばれるようになったといわれる（註２）。

ちなみに真偽の程は別にして、幸地里之子という人物と王女との恋物語の場がクンダグスクであったとも伝えられ、この話は芝居化されて人気を博したとされる（註３）。

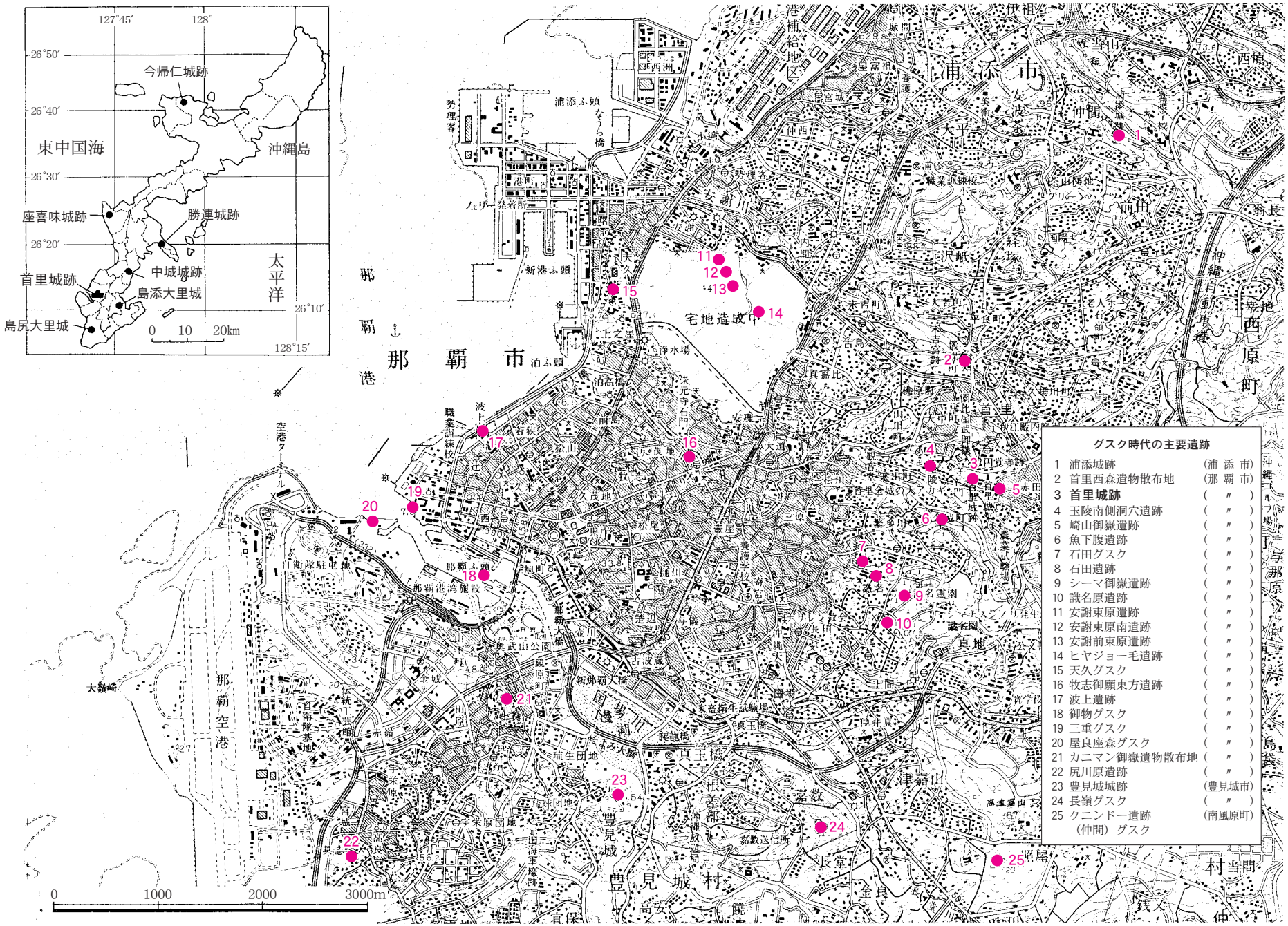
ジングンジュウウスメーの墓はその規模や構造から王族など権力者の墓であったと想定されるが、関連する文献がみられず、被葬者などの詳細は不明である。沖縄戦時には通信業務の拠点地として白沢班が使用したとの記録があり（註４）、それに伴い墓口などの一部が改変されている。

「城郭南側下地区」は石灰岩自然植生の密生地という場所柄から、近代までは往時の姿をほぼ保っていたと思われる。しかし沖縄戦時に日本陸軍の総合司令部が設置されたことで、各所で壕の構築を中心とした遺構の改変が進み、また戦災によって貴重な文化遺産のほとんどが灰燼に帰した。さらに戦後は、旧琉球大学の建設工事やそれに伴う大量の土砂の移動などにより、一帯は旧地形の面影がわずかに偲ばれる状態にまで変貌を遂げた。

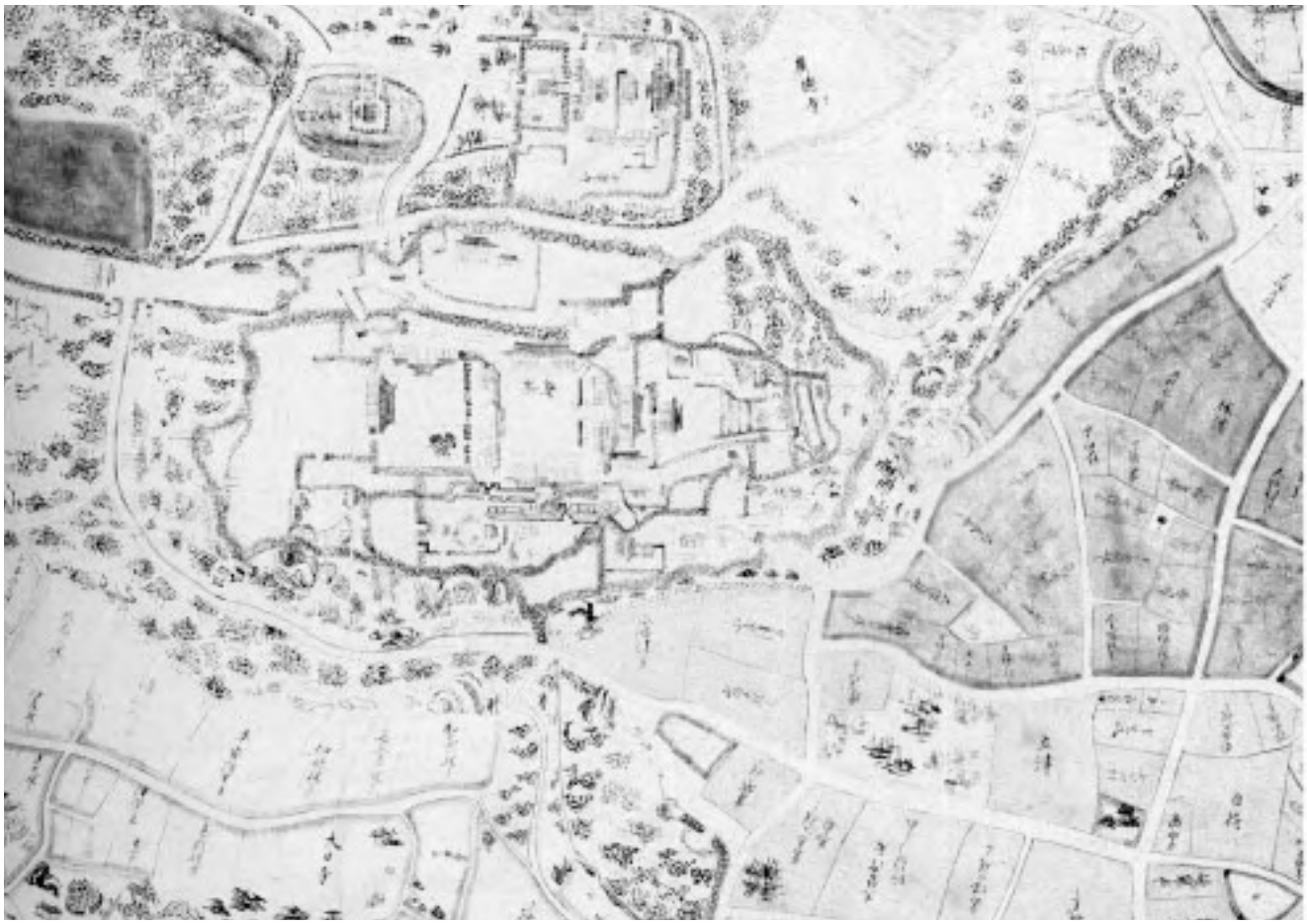
現在、首里城は国営及び県営公園として生まれ変わり、それぞれに発掘調査と復元整備が実施されているのは前述した通りである。「城郭南側下地区」にも今後整備が予定されており、在りし日の威容を取り戻すのもそう遠くはないと思われる。


中華人民共和国
China
朝鮮民主主義人民共和国
North Korea
大韓民国
South Korea
日本
Japan
東中国海
East China Sea
沖縄
Okinawa
台湾
Taiwan
ミャンマー
Myanmar
ベトナム
Vietnam
タイ
Thailand
南中国海
South China Sea
フィリピン群島
Philippines
マレーシア
Malaysia
インドネシア
Indonesia
ニューギニア島
New Guinea
インド洋
Indian Ocean
太
平
洋
45°
40°
30°
25°
20°
15°
10°
5°
0°
0°
5°
10°
100°
105°
110°
115°
130°
135°
0
1000km

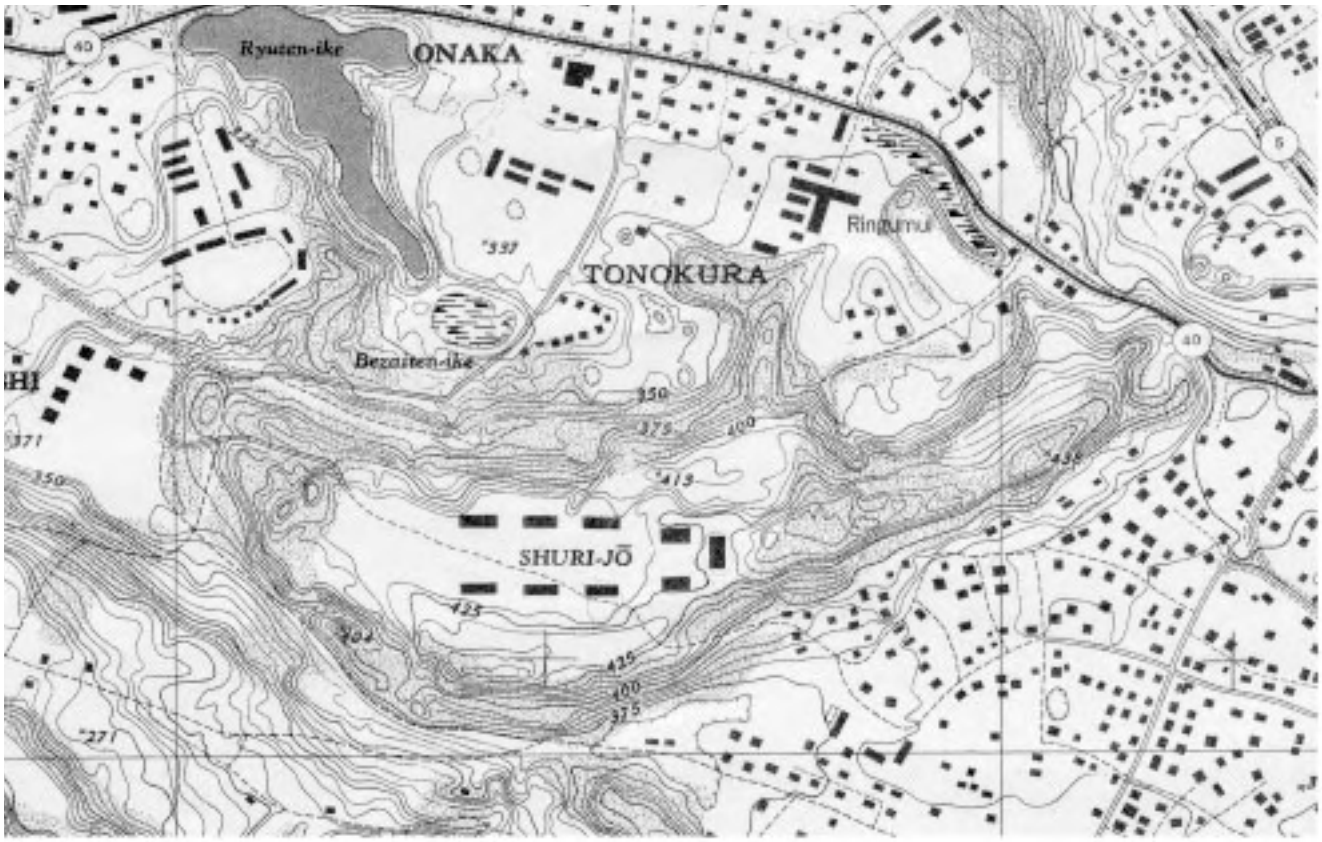
第１図　沖縄本島の位置



第２図　首里城跡の位置及び周辺の遺跡

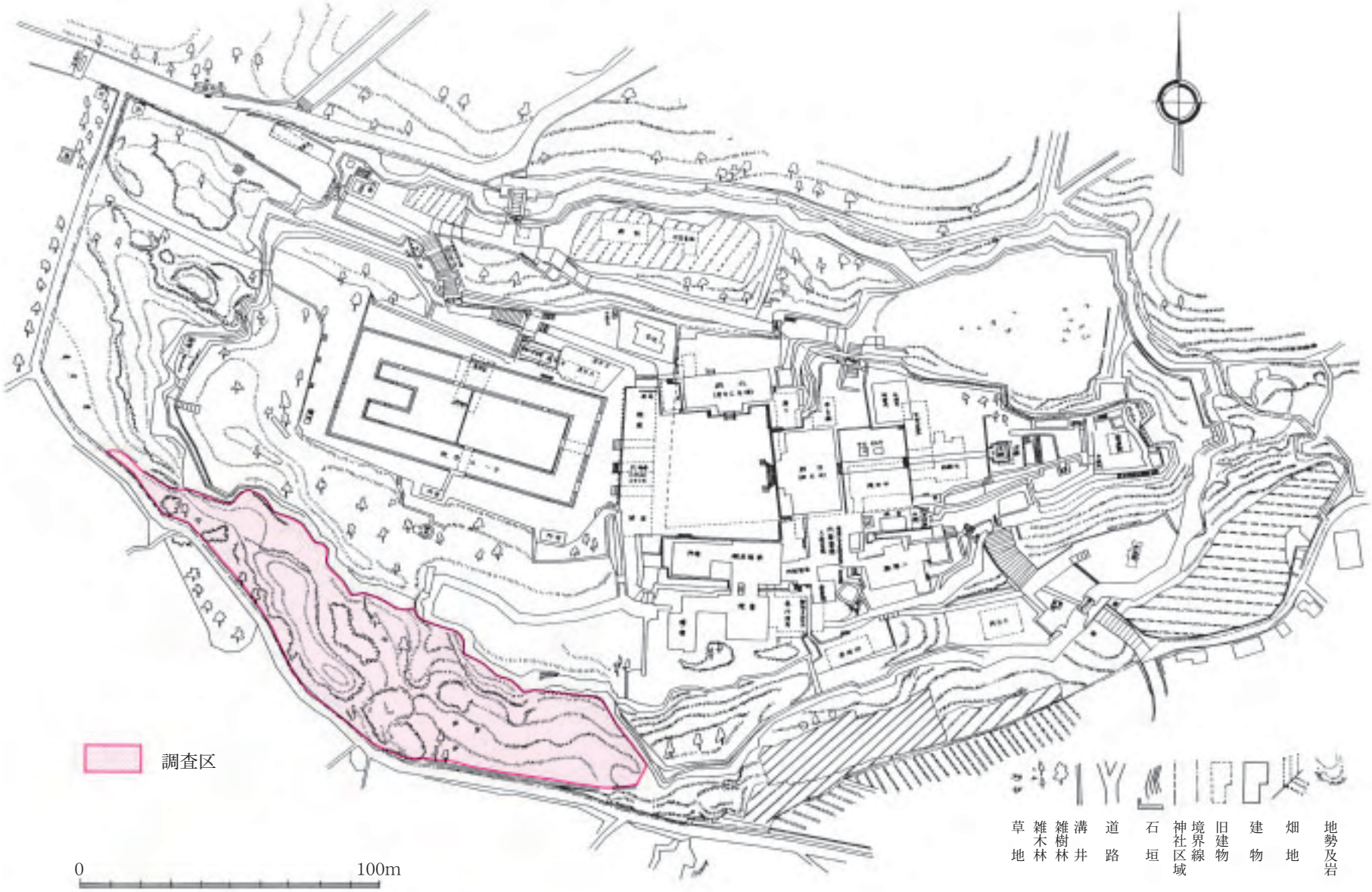


首里古地図（沖縄県立図書館蔵）



米軍作成地図（琉球大学地理学教室蔵）

第３図　古地図にみる首里城



第４図　首里城平面図（昭和６年頃　沖縄県立図書館蔵）

第３章　調査経過

城郭南側下地区の整備に係る発掘調査は、平成13年度と平成14年度に沖縄県立埋蔵文化財センターが実施した。

平成13年度は首里城の南側城壁の崖下部分一帯を範囲として調査を行った。同一帯は外側にハブ防止フェンスが巡り、人の立ち入った痕跡がほとんど認められず、雑草が繁茂した状態であった。そのため、作業は始めに下草の除去から行い、並行してグリッド設定を実施した。グリッド設定は、公園整備のために20m間隔で設置されている工事杭（№.９）を基準点として用い、南側の道路とほぼ平行に東西のラインを設け、これに直行するように南北のラインを設定し、調査区一帯に５ｍ×５ｍを単位とする方眼枠を組んだ。ラインは東西を算用数字（18～39)、南北をアルファベット（Ｓ～Ｘ）でそれぞれ表し、北西側の杭を示準してグリッドを呼称した（例：Ｓ－27、Ｓ－28)。

調査範囲の北側は城壁で区画され、南側は現在の道路より約３ｍ上部に位置しており、表土の除去作業にバックホウを使用することが不可能なため、すべて人力による掘り下げを行った。調査範囲内には文献記録等からクンダグスクとジングンジュウウスメーの墓が確認されるが、ジングンジュウウスメーの墓は金網により封をされ調査ができない状態にあるので、まず最初にクンダグスクと想定される部分（Ⅲ地区）の調査を行った。着手前の当該地区は斜面を形成していたが、旧琉球大学の土砂等を除去すると石積が姿を現し、最終的には首里城京の内からの抜け穴の出口を取り囲むように石積が巡ることが確認できた。また、この石積の上方には沖縄戦の際に改変若しくは築造されたと思われる急造の石積を確認した。

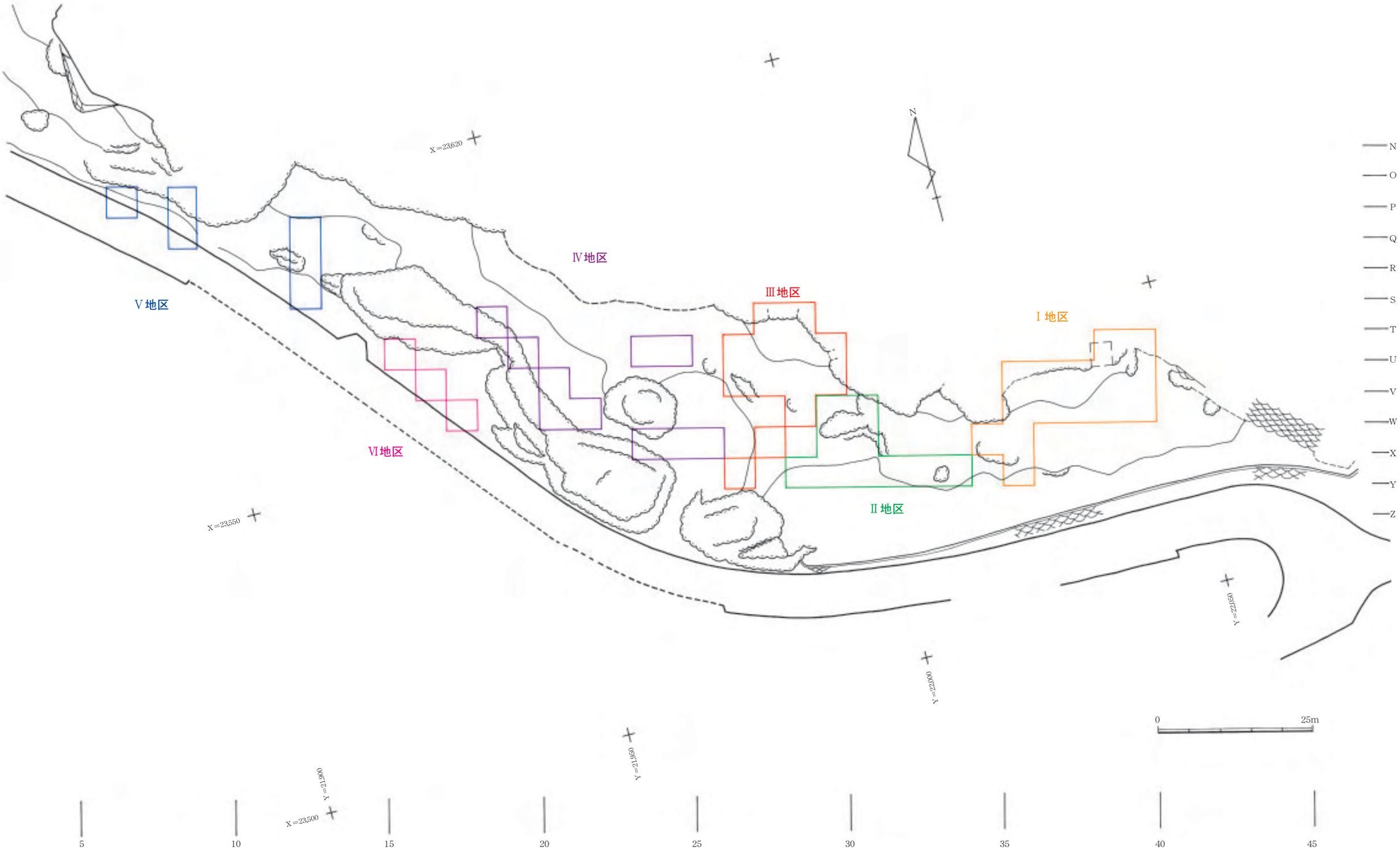
調査は次にⅡ地区、Ⅰ地区と東側に進んでいき、Ⅱ地区では石列を、Ⅰ地区では石積と古墓を確認した。Ⅰ地区の古墓は岩盤を掘り込んで築造しているもので、墓口の前面に切石の石積を積み上げることが確認できた。墓口は本来は石積によりほぼ塞がれていたと考えられるが、沖縄戦の際に破壊を受け、現存は高さ１ｍ程度であった。これとは別に入口部分に扉があったことを示唆する円形の掘り込みがみられる古墓も確認された。

Ⅳ地区は旧琉球大学期のガラス瓶等の廃棄物が厚く堆積していた。また地盤が弱く、その下が洞窟となっていたため、安全性を考慮しながら慎重に掘り下げを行ったが、明確な遺構は確認されなかった。しかし、城内からの流れ込みや投棄されたものと考えられる遺物が多量に出土した。

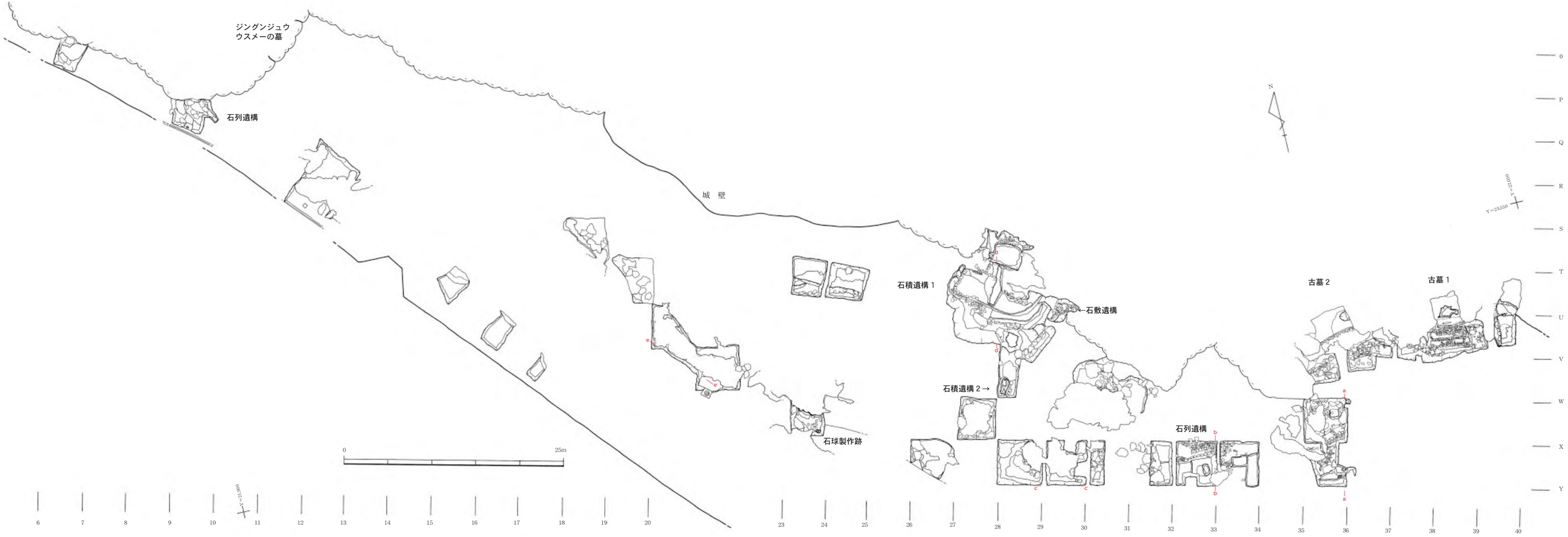
Ⅴ地区は崖と道路間の非常に狭い部分を調査した。遺構は石列が１基確認できたが、同地区においても旧琉球大学の残骸及び道路からの廃棄物が多くみられ、特に近・現代の遺物が大量に出土した。また、同地区は沖縄戦時の旧第32軍司令部壕の第１坑道直上に近接する部分であったため、当時の遺構の検出も予想されたが、検出には至らなかった。

これら石積や古墓等の実測作業及び写真撮影を行い、平成14年３月26日をもって平成13年度の発掘調査業務を終了した。

平成13年度の調査は、同年に首里城公園整備事業として城郭南側下地区に園路整備が計画されていたため、その事前調査として園路計画に沿った形での調査となったが、調査地区が周辺に較べて高低差が著しくバックホウ等の土木機械を導入できなかったこと、調査期間が平成13年度と限定されていたことなどにより、園路計画に逸れた部分の調査までは至らなかった。そのため、平成14年度に歩道整備の事前確認調査を、平成15年１月28日～平成15年２月10日まで実施した。調査地区はⅣ地区の南側に相当する場所で、調査前の状況は斜面となっており、石積等の検出が予想されたが、遺構の確認はできなかった。同地区は道路に面しているため、埋戻しはバックホウにより行った。


N
X=23620
X=23550
X=23500
Y=21900
Y=21950
Y=22000
Y=22050
Ⅰ地区
Ⅱ地区
Ⅲ地区
Ⅳ地区
Ⅴ地区
Ⅵ地区
0
25m
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
5
10
15
20
25
30
35
40
45

第５図　グリッド設定図


ジングンジュウ
ウスメーの墓
石列遺構
城　壁
石積遺構１
石敷遺構
石積遺構２→
石球製作跡
石列遺構
古墓２
古墓１
N
0
25m
0
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40

第６図　遺構配置図

第４章　層序と遺構

第１節　層序

今回の調査地は、第二次世界大戦時に首里城地下に旧第32軍司令部が設置されたこともあり、集中砲火を浴びた。その結果、城壁及び当時の地形の上層は破壊を受けた。また、城壁崖下のため、旧琉球大学造成の際に崖上から土砂の流れ込みの影響を受けていると考えられる。そのことから、調査地の上層部分は大きく地形改変や戦後の堆積がみられる。以下に今回の調査により確認された層序について略述する。

1.　Ⅰ地区（第７図）

Ⅰ地区は古墓のある部分であり、北側の平坦な古墓から南側へは斜面となっている。造成若しくは第二次世界大戦時の洞穴掘削の際に持ち出された土壌と考えられる層も確認されている。以下に本地区の層序について略述する。なお、５層及び６層は検出できた範囲が古墓２周辺だけに限定されている。

１層 - 黒褐色混礫土層。表土。旧琉球大学等から廃棄されたガラス片を含む、現代に堆積した層。
２層 - 青灰色土層。第３紀島尻層群の泥岩（クチャ）であるが、地山を構成するものではなく、他から運ばれたものと考えられる。
３層 - 暗褐色混礫土層。
４層 - 褐色混礫土層。
５層 - 暗褐色混礫土層。
６層 - 黒褐色混礫土層。

2.　Ⅱ地区（第７図）

Ⅱ地区の大部分は、第二次世界大戦時の地形改変や旧琉球大学築造の際の流れ込みにより堆積したものと考えられる。第７図に東壁、南壁を図示するが、東壁については戦時の被弾の可能性がある。以下に本地区の層序について略述する。

東壁
１層 - 黒褐色混礫土層。表土。現代の遺物を含む。Ⅰ地区の１層に対応。
２層 - 黄褐色混礫土層。小礫を含む、戦後の堆積土。
３層 - 青灰色土層。第３紀島尻層群の泥岩（クチャ）。Ⅰ地区の２層に対応。

南壁
１層 - 暗褐色混礫土層。戦後の堆積層。
２層 - 黒褐色混礫土層。戦後の堆積層。
３層 - 暗褐色混礫土層。礫を多量に含む。
４層 - 黄褐色混礫土層。北東側から南側へ落込む。礫を多量に含む。東壁の２層に対応。
５層 - 赤褐色混礫土層。北東側から南側へ落込む。遺物をほとんど含まない。

3.　Ⅲ地区（第８図）

Ⅲ地区はクンダグスクの可能性のある石積を覆っていた部分であり、比較的良好な堆積状況が確認できた。以下にⅢ地区の層序について略述する。

１層 - 暗褐色混礫土層。３～５㎝の礫を含む。戦時の地形改変や旧琉球大学築造の際のものと考えられる。
２層 - 灰白色混礫土層。１㎝程のものから手のひら程の大きさの礫を含む。戦後の堆積土。

３層‐黒色混礫土層。戦前までの旧表土と考えられる。
４層‐黒色混礫土層。３層より小礫（５㎜程度）を含み、範囲が狭い。
５層‐明褐色混土礫層。人頭大の礫がクンダグスクの可能性のある石積を覆うように堆積している。
６層‐暗褐色混礫土層。上段石積を覆う層である。
７層‐暗褐色混礫土層。層が薄く、小礫（５㎜程度）を含む。
８層‐暗褐色混礫土層。人頭大の礫を含む。南側で急に落込む。
その他に層として確認はできなかったが、上段石積と下段石積の境に黒色土の広がる部分を確認した。

4. Ⅳ地区（第８図）

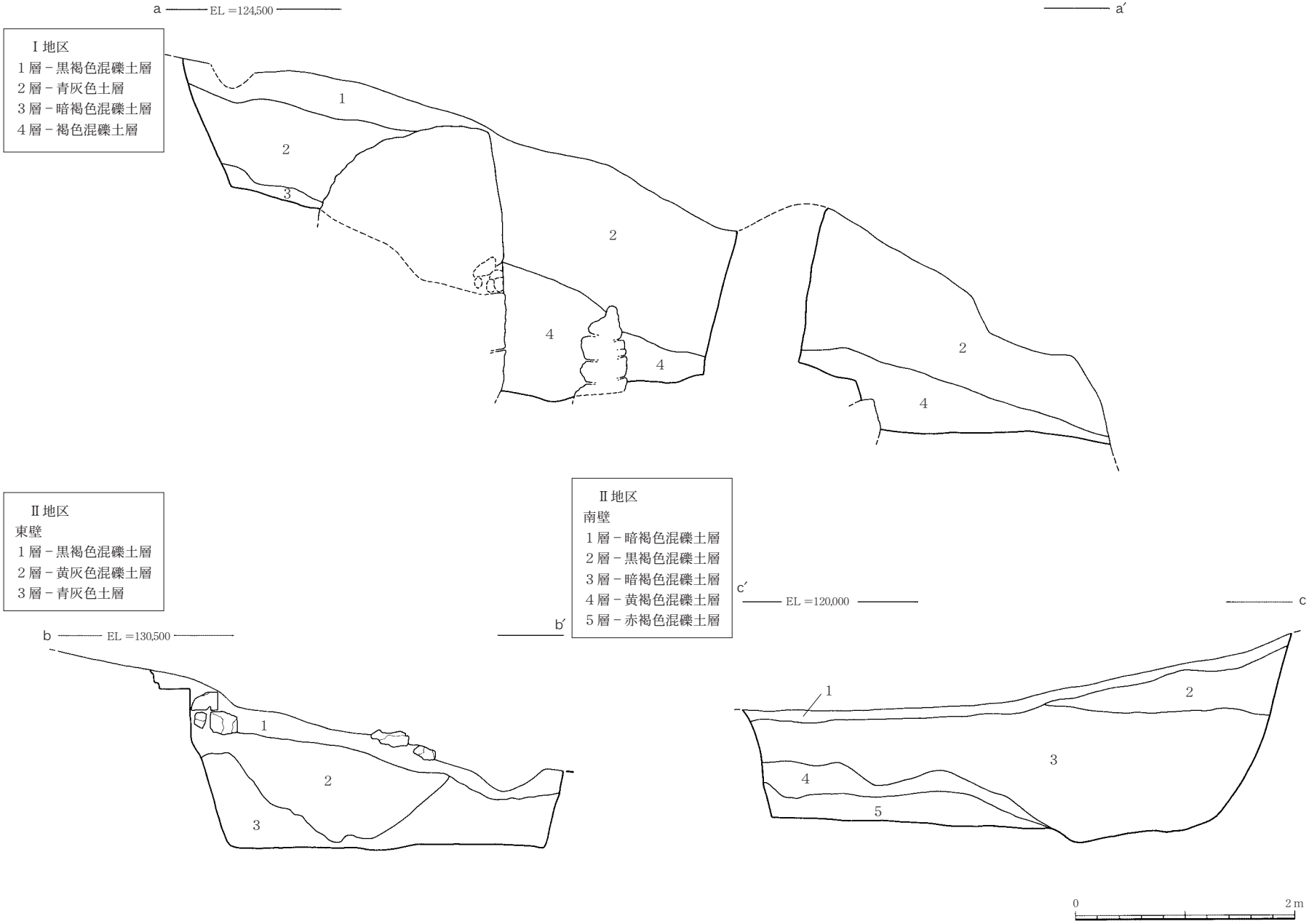
Ⅳ地区は元来の基盤が石灰岩であり、また、石灰岩の岩が集まっている地区でもあったので、堆積は厚くなかった。
１層‐黒褐色混礫土層。表土。
２層‐暗褐色混礫土層。１㎝程の礫を含む。
３層‐暗褐色混礫土層。２層に比べると明るく、礫も少ない。

5. Ⅴ地区

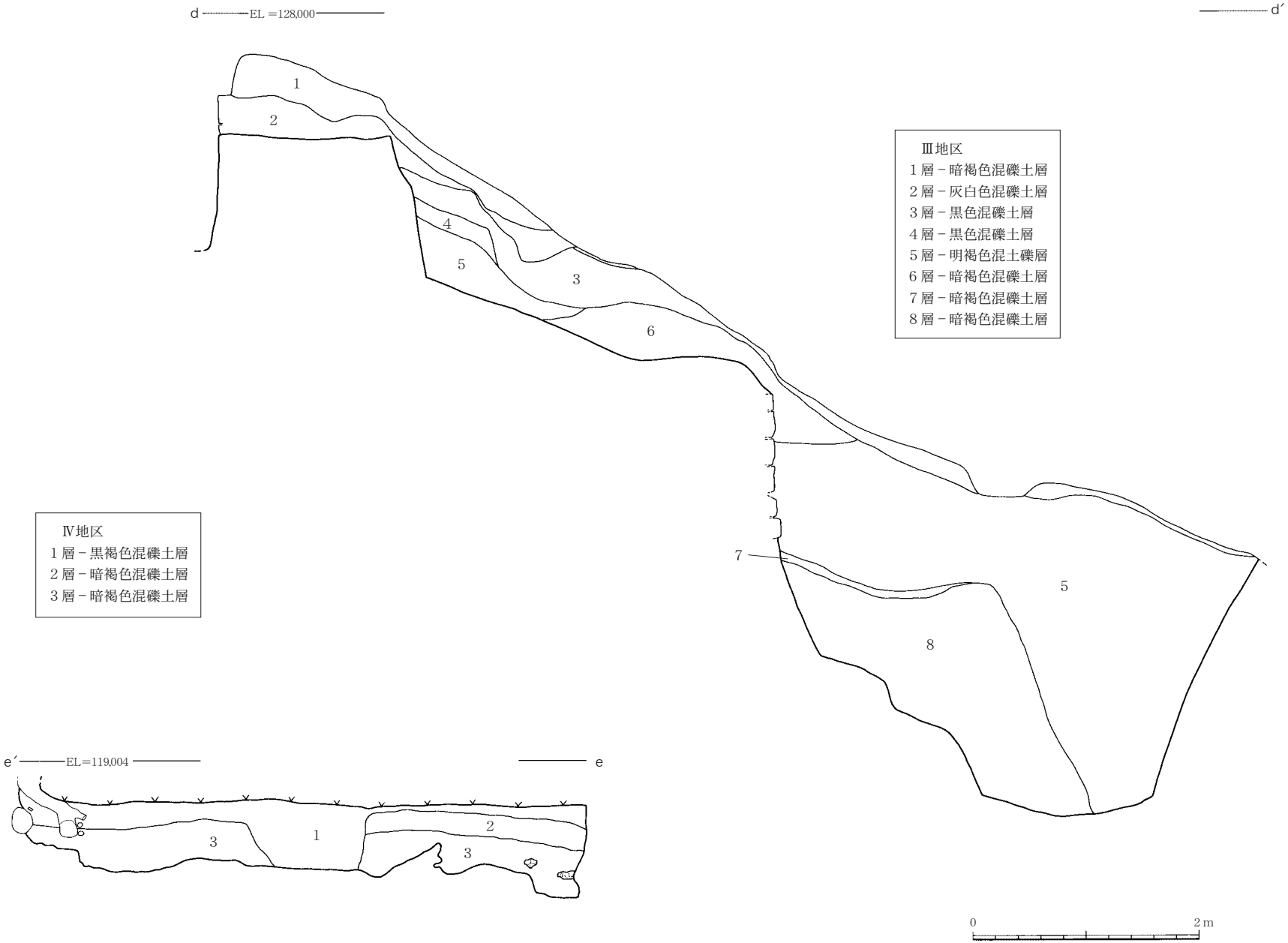
Ⅴ地区は那覇市道に接し、調査可能な範囲が狭く、限定されていた。表土及び戦後の埋土を掘下げ途中の段階で、壁の崩落が予想されたため、掘下げを中止した。
１層‐表土。現代の遺物を含む。
２層‐黒色土層。近現代の遺物を含む。
３層‐黒色混礫土層。近現代の遺物を含む。

6. Ⅵ地区

Ⅵ地区は那覇市道に接する斜面地であり、土捨て場等を考慮するとかなり限定された範囲での調査となった。そのため掘下げる深度に限度があり、旧表土に達することができなかった。よって、確認された層はすべて埋土や流れ込み等によって堆積したものであった。
１層‐表土。黒褐色混礫土層。
２層‐黒褐色混礫土層。近現代の遺物を含む。
３層‐暗褐色混礫土層。



第７図　土層図　Ⅰ地区・Ⅱ地区（東壁・南壁）



第８図　土層図　Ⅲ地区・Ⅳ地区

第２節　遺構

今回の調査により、往時の「城郭南側下地区」の様相を想起させる遺構が多数検出されている。遺構はほぼ全ての地区で広域に確認されており、種類も古墓・石列遺構・石積遺構・石敷遺構・石球製作跡など様々である。時期的にはおおむねグスク時代から近世に位置付けられ、一部の遺構には沖縄戦時に改変を受けた箇所もみられる。以下、地区別に概要を述べるが、石材は特に断りを入れた場合を除きすべて琉球石灰岩である。

1.　Ⅰ地区

①古墓１（第９図）

琉球石灰岩の急崖に墓室を掘り込んで築かれた横穴式の古墓で、Ｔ－38と39、及びＵ－37～38にまたがって検出されている。屋根や眉に相当する構造は認められないが、袖部分は自然地形をうまく利用しながら加工を施しており、岩盤の欠落する部分には人頭大の切石を石積状に貼り付ける形で補っている。本遺構が後述する古墓２と隣接しているため、西側の袖石積は双方を区画する性格を持つ可能性もある。

墓口の前面には拳大～人頭大の石を用いた石積が積み上げられている。石積は上下２段で構成されており、下段は石列状で幅が240㎝、上段は残存高100㎝で幅95㎝を測り、いずれの石積も双方に面を持つ。この石積の性格に関しては、墓口を完全に塞ぐように築いておらず工法も雑であること、石積の部材に石製の香炉（第47図７）が転用されていること、墓室内に新しい時期の改変と思われる加工痕が認められることなどから、本遺構が沖縄戦時に壕またはトーチカとして使用された際に、爆風避けなどの目的で応急的に構築された、いわゆる戦争遺構と考えられる。本遺構の周辺から煤跡の付着した沖縄産陶器の鍋（第29図44）などが多数出土することも、その証左であろう。

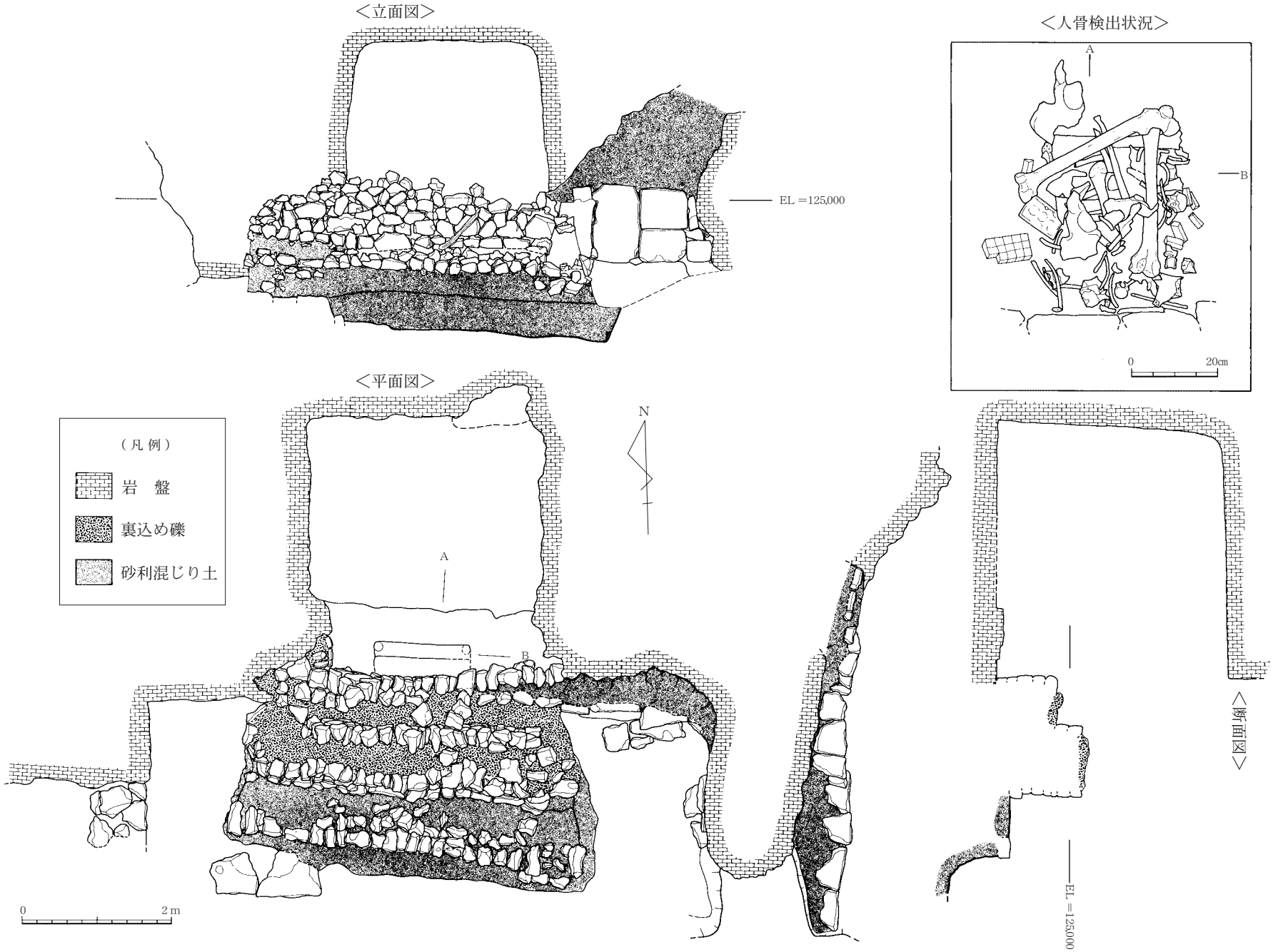
墓室は長軸360㎝ ×短軸300㎝ のほぼ方形を呈するもので、内部にタナなどの構造はみられない。墓口は高さ約300㎝ で、床面の中央には長軸130㎝ ×短軸45㎝ の範囲に蹴上げ３㎝ の階段状の加工が２段施されており、さらに直径10㎝ の柱穴が約100㎝ 間隔で２個確認されているため、本遺構にはかつて観音開きの扉が取りつけられていたと考えられる。また扉跡の一帯から、沖縄戦時の戦没者とみられる人骨が集積された形で検出されているが、その詳細は第Ⅴ章に譲る。

②古墓２（第10図）

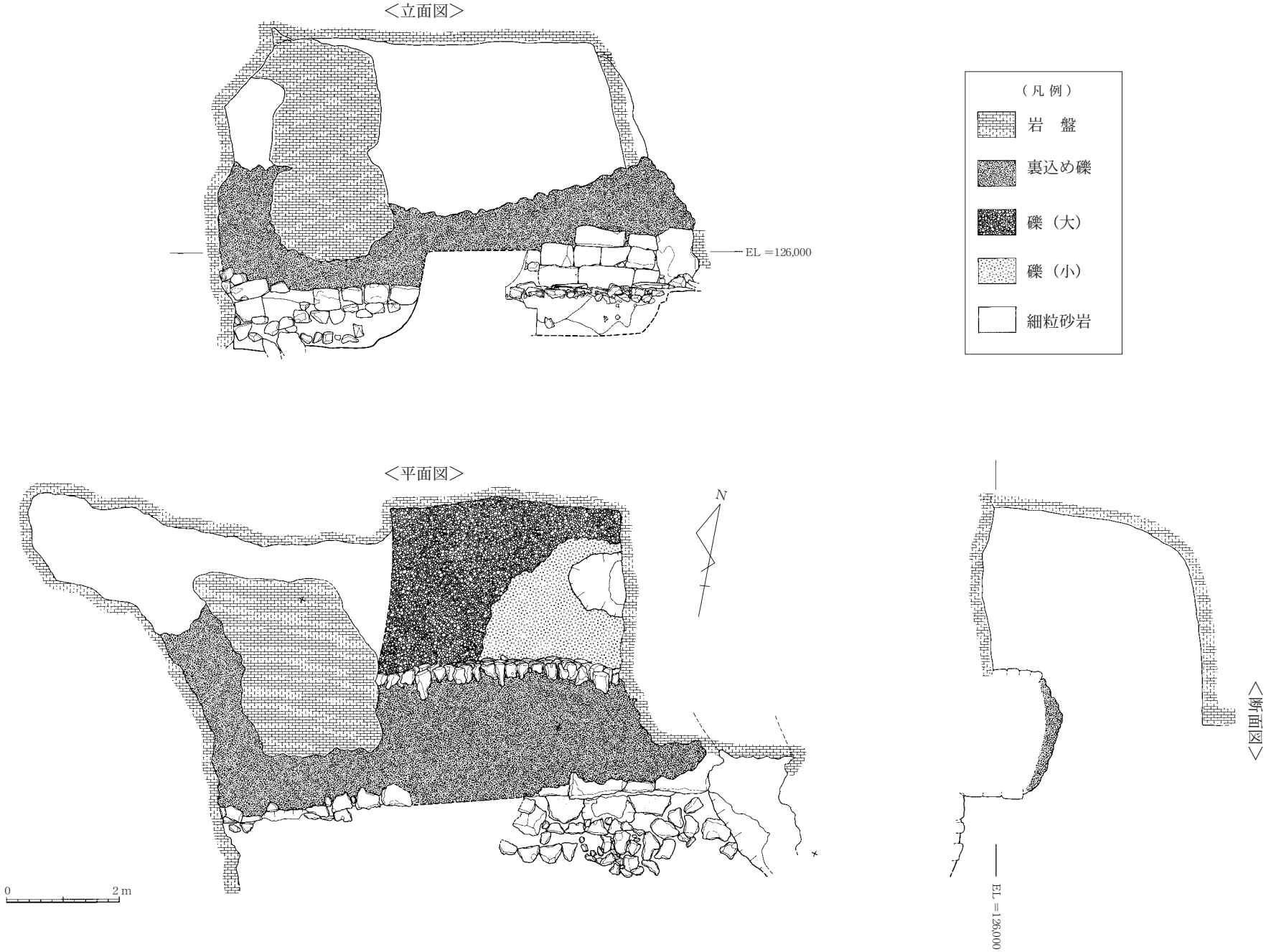
琉球石灰岩の急崖を半洞穴状に加工して築かれた横穴式の古墓で、Ｕ－35と36、及びＶ－35と36にまたがって検出されている。本遺構は屋根や袖などを持たず、全体の印象は浦添市仲間の浦添ようどれや宜野湾市嘉数の小禄墓を彷彿とさせる。

墓口の前面には人頭大～長軸100㎝×短軸40㎝の石を用いた石積が布積みで築かれる。石積はＶ－35と36で検出されており、Ｖ－36では西側の岩盤に擦り付けているが、残存高は30～100㎝ で高さ360㎝ の墓口を閉じるには至らない。石積外面の基部には暗渠と思われる幅15～20㎝ の溝が走り、その上に蓋石とみられる細粒砂岩（方言名：ニービヌフニ）が２個残存しているが、Ｖ－36では暗渠、蓋石ともに未検出である。また石積の内面は相方積みで仕上げられているが、双方とも墓口に相当する構造は確認されていない。本遺構の戦前の状況に関する聞き取り調査によると、石積はほぼ完全に残っていたが墓口は塞がれておらず、梯子に登って墓室を覗き見ることができたとされる。この内容から、本遺構は今帰仁村運天の百按司墓のように墓室上部に隙間を設け、石積に墓口の構造を付さない形態の墓であった可能性も考えられる。

墓室は長軸400㎝ ×短軸300㎝ の方形を呈するもので、床面全体には前述の石積の部材と思われる大小の礫群が散乱している。墓室西壁からＶ－36の墓口の西端まで通路？が雑に掘り抜かれているが、これは沖縄戦時に構築された壕と思われる。ちなみに本遺構の東側にも地下壕とみられる空洞があり、現在は図版９に示すように鉄格子で封鎖されている。


＜立面図＞
EL ＝125,000
＜人骨検出状況＞
A
B
0
20cm
＜平面図＞
N
A
B
（凡例）
岩　盤
裏込め礫
砂利混じり土
0
2m
＜断面図＞
EL ＝125,000

第９図　Ⅰ地区　古墓１



第10図　Ⅰ地区　古墓２

2. Ⅱ地区

石列遺構（第11図）

Ｘ－32で検出された遺構で、東西の方向へ２列展開している。南側石列の石材は琉球石灰岩で、南側に面をもつ切石で構成されている。その北側に位置する石列は石材は琉球石灰岩であり、加工された形跡が明確でないが、平面を検討すると石列である可能性が高い。遺構は崖を後背とし、石列と崖の間は12m で僅かに斜面が形成されている。Ｘ－32の左右のグリッドでも確認作業を行ったが、遺構の続きは確認できていない。また周辺に関連する遺構が検出されておらず、現段階では性格は確定できていない。

3. Ⅲ地区

①石積遺構１（第12図）

首里城京の内南側崖下のＴ－26～29、Ｕ－26～29で検出された、文献及び絵図等に記載されているクンダグスクの可能性がある石積で、平面形が隅丸の「凵」形を呈し、東西の両端が崖を構成する琉球石灰岩の岩盤に据えつくように配置される。本遺構は人頭大の礫が堆積する層より検出されている。石積は上段と下段に分かれ、上段の石積は琉球石灰岩を丁寧に加工し、組み合わせているが、西側の隅は雑に積まれている。根石も特別大きなものを使用していない。裏込石は人頭大のものから拳大のものまで使用されている。根石からの残存高は約２m であり、石積の上部は欠損しているため、本来の石積の高さは推定できない。なお、聞き取り調査によると、戦前も現在と同等の高さであったとされる。

下段石積は上段石積の東側半分の下部を補強するように積まれている。石積を構成するのは琉球石灰岩で、大きさは10～20cm のものが多い。上段石積と異なり、面を造るために加工を施しているものが少なく、丸味を帯びた状態で使用されているものが多い。下端は上段石積より張出している。裏込石の大部分は拳大の礫を使用している。遺物は上段と下段石積の境より銅鏡（第45図１）が検出されている。

本遺構の上位に去る沖縄戦の際に形成されたと推測される石積が検出された。この石積は加工された面をもつ石材を二次的に利用したものである。そのことを裏付けるように、溶解したガラスや金属片が石積内より出土している。

今回の調査では、伝承等にあるクンダグスクの由来である腓骨は検出できなかった。

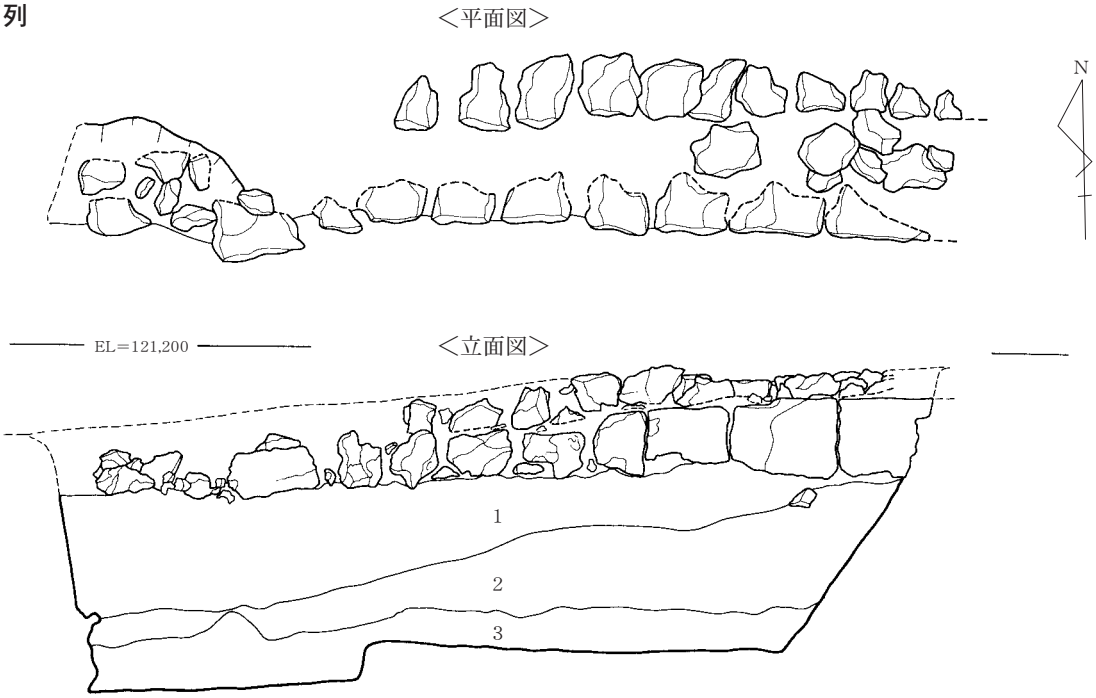
②石積遺構２（第11図）

Ｗ－27より検出された石積遺構である。本遺構は南北方向に伸びており、北側は石灰岩に据えつくように積まれている。残存高は1.5m である。加工は丁寧には行われておらず、面を明確にもつものは少ない。上記の石積遺構１の南側に位置するが、関連する要素は確認できていない。

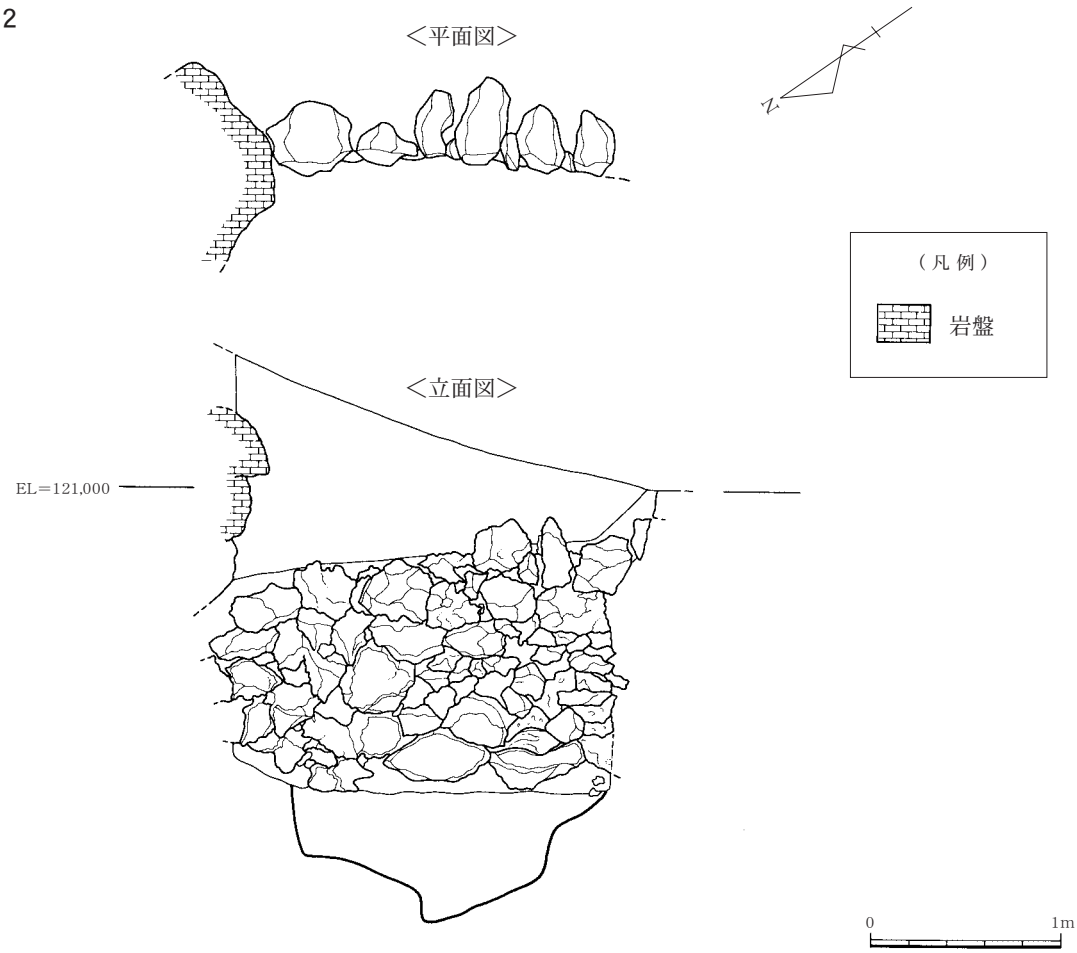
③石敷遺構（図版14）

石積遺構１の東側より検出された遺構で、琉球石灰岩の岩盤上に加工された切石を配置したものである。岩盤の自然に抉れた部分を利用して築造されている。切石は部分的に残存する状態であったため、本遺構の性格等は明確にすることができなかったが、祠などの祭祀に関連する遺構の可能性も考えることができる。

Ⅱ地区石列



Ⅲ地区石積２



第11図　Ⅱ地区石列・Ⅲ地区石積２

第12図　Ⅲ地区石積 1

4. Ⅳ地区

石球製作跡（図版１）

Ｗ－23より検出された遺構で、琉球石灰岩の突出部に加工を施し、石球を製作している過程が確認される。製作途中の石球は直径３㎝で一般的な石筍とは形態が明確に異なり、母岩から切り離せば使用可能な状態まで表面の調整が完了している。この石球は火矢と称される短砲の弾丸としての用途などが想定され（註６）、同様の石球がⅣ地区を中心に計50点出土している。

沖縄県内でこの種の遺構が確認されたのは管見の限り初例であるが、石球はグスクから出土する例が多く、また本遺構はいわゆる石切り場と同様の性格を持つと考えられることから、琉球石灰岩の露頭するグスク内で検出される確率が高いと思われる。今後類例の増加が期待されるが、遺構に伴う遺物の出土が認められないため、年代的な位置付けは判然としない。

西より

東より

図版１　石球製作跡

5. Ⅴ地区

①ジングンジュウウスメーの墓

那覇市道守礼門南側線を東に行くと、東面した崖の中位に方形に開いた遺構がある。この遺構がジングンジュウウスメーの墓であり、現在は金網により立入り禁止となっているが、墓室は８畳程の広さをもつ。墓口床面の南北両端には柱穴があり、かつては扉が取り付けられていたと考えられる。現況は本来の墓の姿ではなく、去る沖縄戦時に改変されている。改変され築造された施設として、南側に岩盤及びコンクリートを使用した銃眼があり、東側の墓口にはコンクリートにより壁が作られ、約８割は塞がれている。現在の地形は旧琉球大学の際の土砂等により斜面が形成されるが、聞き取り調査によると、戦前は現在の守礼門南側線の高さで城壁まで続いており、梯子を使用して墓内を観察したという。

②石列遺構（図版２）

本遺構は那覇市道守礼門南側線沿いのＰ－10より検出した。上記のジングンジュウウスメーの墓の南側崖下に位置している。調査着手前の段階で、表面に突出しているものがあった。石列は琉球石灰岩を加工し、南西に面をもつ。立面形は三石ほどを１組とし、段を作りながら配置されている。上面が面をもつものがなかったため、本来は数段石が積まれていた可能性が高い。北側は岩盤に据えつくが、南側は道路により続きが途絶えている。本遺構はジングンジュウウスメーの墓の崖下にあることから、何らかの墓に付随する石列であったと考えられる。聞き取り調査の際には、石積や石列の存在は確認できていないため、戦前にはすでに現在の状態であったと考えられる。

図版２　Ⅴ地区石列遺構

第５章　遺　物

今回の調査により、中国産・タイ産・ベトナム産・朝鮮産・本土産・沖縄産の陶磁器類のほか、瓦類・円盤状製品・銭貨・煙管・金属製品・石製品・貝製品・骨製品・自然遺物・人骨などの多種多様な遺物が得られている。これらの年代は概ね近世以降に位置付けられるが、16世紀以前に遡る資料も確認されている。また今回得られた遺物の特徴として、特定の遺物が特定の地区に偏るという出土状況が看取される。これは首里城周辺という良好な層序や遺構に絡む出土状況が期待し難い場所において、非常に興味深い資料になると考えられる。そのほかにも少量ではあるが、銅鏡（第45図１）・鳥形石製品（第46図１）・貝輪（第49図９）などの注目される遺物も出土している。以下、種類別に報告する。

第１節　青磁

中国産の青磁は総数822点の出土で、時期的には15世紀～16世紀頃に位置付けられる資料が大半を占める。器種は碗・小碗・皿・盤・香炉・酒会壺・瓶・蓋・蓋置・燭台・水滴・袋物などが確認されているが、碗・皿・香炉などの特定の器種に特徴的な出土状況がみられる。以下に各器種の分類概念を記し、個々の特徴は観察表に提示する。

1. 碗（第13図１～19）

Ａ類：高台刳りの浅い底部を持つもの。外面に鎬蓮弁文を描く（１、２）。

Ｂ類：口縁部が外反するもの。文様の有無により２種に細分される。

Ⅰ　胴部有文のもの。外面にラマ式蓮弁文を描くもの（３）や、内面に型押しの草花文を施すもの（４）などがある。

Ⅱ　胴部無文のもの。サイズは１よりやや小振りのものが多い（６～８）。

Ｃ類：直口口縁を呈するもの。文様の有無及び器形の差異から４種に細分される。

Ⅰ　外面に雷文帯を廻らせるもの。雷文は箆描きとスタンプがみられる（９、10）。

Ⅱ　外面に鎬のない蓮弁文を描くもの（11～13）。

Ⅲ　外面に細蓮弁文を描くもの。弁先がそろうものとそろわないものがみられる（14～16）。

Ⅳ　無文のもの（17、18）。

Ｄ類：幅広の高台を持ち口縁部が斜上方に立ち上がる無文の碗。内底に蛇の目釉剥ぎを施す（19）。

2. 小碗（第13図20）

20は小碗の底部と考えられる。口縁部を欠くがおそらく筒状の器形が想定される。

3. 皿（第14図）

Ａ類：同安窯系青磁と称される平底の直口口縁皿。内底の文様の有無は不明（21）。

Ｂ類：口縁部を外側に折り曲げるもの。器形の差異から２種に細分される。

Ⅰ　薄造りで釉が厚く口縁内面の稜が鮮明なもの。内底に貼付の双魚文を施す（22、23）。

Ⅱ　Ⅰに比して肉厚で口縁内面の稜が不鮮明なもの。外面に蓮弁文を描く（24～26）。

Ｃ類：口縁部が外反するもの。器形の差異から３種に細分される。

Ⅰ　腰部に稜を持たないもの。胴部は無文で内底に印花文が施されるものもある（27～30）。

Ⅱ　腰部に稜を持つもの。両面に花唐草文を描く（31）。

Ⅲ　いわゆる稜花皿。内面に二叉状の曲線を描く（32）。

Ⅳ　上面観が八角形を呈するもの。内面に雷文や雲文などを描く（33）。

Ｄ類：口縁部が直口するもの。器形の差異から３種に細分される。

Ⅰ　腰部が張り口縁部が玉縁を呈するもの。無文（34、35）。

Ⅱ　Ⅰよりやや小振りで口縁部が舌状のもの。有文のものと無文のものがある（36、37）。

Ⅲ　全体が花弁状に成形されるもの。菊花皿（38）。

4. 盤（第15図39～42）

Ａ類：口縁部を外側に折り曲げるもの。端部の形態から３種に細分される。

Ⅰ　端部を摘み上げる鍔縁口縁のもの。内面に箆彫りの蓮弁文を描く（39）。

Ⅱ　端部を摘み上げないもの。内面に箆彫りの密な蓮弁文を描く（40）。

Ⅲ　口唇部を稜花状に成形するもの。両面に文様を描く（41）。

Ｂ類：直口口縁で端部が玉縁状を呈するもの。内面に箆彫りの密な蓮弁文を描く（42）。

5. 香炉（第15図43～46）

Ａ類：腰部に稜を持つ小形の香炉。外面腰部に獣脚状の突起を貼付するものもある（43、44）。

Ｂ類：楕円形の胴部から頸部をほぼ垂直に立ち上げ、口縁端部を外側に折り曲げる大形のもの。45は別の器種の可能性もある。46は外面腰部に獣脚が３個貼付される。

6. 酒会壺（第15図47、48）

酒会壺は２点を図化した。47は口縁部で、外面に牡丹唐草文を描くが釉薬の発色が悪く不明瞭である。48は底部で、外面に箆彫りの蓮弁文を描く。

7. 瓶（第15図49、50）

いわゆる玉壺春瓶の範疇に収まると考えられる。いずれも小破片のため文様の有無は不明。

8. 蓋（第15図51、52）

瓶または水注の蓋と考えられる資料である。51は蓋甲が膨らみ荷葉に似た形を呈する。52は庇端部を内側に折り曲げるもので、内面に滑り止めを持たない。

9. 蓋置（第15図53）

２点のみの出土である。底部に獣脚が貼付されるもので、器台（花盆台）に似た器形が想定される。

10. 燭台（第15図54）

54は腰部に稜を持つ皿形の底部で、内面に半筒状の蝋燭立て（？）を持つ。器形の特徴から燭台の可能性が考えられる。

11. 水滴（第15図55）

水滴と思われる資料が出土している。55は外面に把手の基部が確認される。

12. 袋物（第15図56）

56は口縁部が内側にすぼまる小形製品である。小破片のため器形は判然としないが、今回は袋物として報告する。

第１表　青磁出土状況

器種・分類			出土地	I 地区																		II 地区															III 地区																															IV 地区										V 地区									VI地区		表採	不明	合計
				T-38	T-39	U-36	U-37			U-38			V-35	V-37			W-35		X-35			V-29	X-28					X-29	X-30			X-31	X-32		X-33		S-27	S-28	T-26	T-27		T-28					T-29	U-27			U-28					U-29	U-28・29	V-28				W-27			X-26			S-18	T-19	T-23	T-24	U-20	V-21		W-23			1トレンチ			2トレンチ			3トレンチ			試掘トレンチ1				
				1層	1層	1層	1層	5層	6層	1層	2層	3層	1層	1層	2層	4層	2層	4層	2層	3層	4層	岩埋土	1層	2層	3層	4層	不明	1層	1層	3層	4層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	1層	1層	3層	1層	2層	3層	石積下	レキ	1層	1層	2層	4層	1層	2層	5層	7層	石積下	1層	5層	1層	2層	3層	4層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	残土中	1層	3層			
碗	A類		口縁部																																																															1						1																					2
			胴部																					1																																																	1	1	1	2					1																	7
			底部																																																																				2																					2
	B類	I	口縁部																																																																						1		3	1		1														6
			胴部																																																																					1																					1
			底部																			1																																																																								1
		II	口縁部					1																1			1		2	1					1											1						1				1			2	1			1								2			1		5	6		2		2	4	1	5	3	1		1											47
			胴部										1														1										1															1																													3	1						7		1							1		1	1	19
			底部					1																																2											1				1																			3		1				1	1					1						1			2		15
	C類	I	口縁部			1														1					1																												1															1															4	4							1															14
			胴部																	1											1	1	1							1																3								1									1			1		8	7	1	2		3	3		1							1			1			38
			底部																								1																																								1				1																				1		4
		II	口縁部			1	1									1													1																	1													1																					1					3		1																								11
			胴部															1				1																																																											1	3				1				1											1		9
			底部																			1																																																						1																						2
		III	口縁部															1			1		1			1		1					1												1	1							1																								2				5	15							1		1															33
			胴部																				2	1								1										1					1		1			1								1																		3	12		1																								25
			底部																				1																														1																							1																						3
		IV	口縁部																1				3	1			1				1		2				1						1				1					2															2	1	1					3	11	1	1		1	2													1		1		39
			胴部																																												1																					1					5	1	1			1		2				2									1		14
			底部																																																																											1																	1
		(C類)	胴部																					1				1															2																																				1				4	7	1			1			4								1		1		1	2	27
			底部																										1					1																																															1		1					2													6
	D類		口～底																																													1																																												1
			口縁部																																													2		1			1	1																				1	1							1														1	9
			胴部																																										1					3						1																																								5
			底部																			1																																																																								1
	不明		口縁部																		1		1																									1			1																																										4
			胴部		1					2	2	1		1								1	2		1		2					2			1						2	1			1		1	3		1	3	1				1												1			9	17	1	4		2			5	1									1				2	5	78
			底部																													1																																						1					2			1														5
小碗			底部																						1																										1																					1						1																4
皿	A類		口縁部								1																																										1																																								2
			胴部																																																																																										0
			底部																																																																																										0
	B類	I	口縁部																																																																				1																					1
			胴部																			1																												1																			1	3																					6
			底部															1																																																				3																					4
		II	口縁部						1			1																1										1					1				1	1			1														1		1	1	7	8		1		2											1				1		31
			胴部																											1					1			2				1	1								1							1														4	7		2		2		1													1	25
			底部																											1		1																				1																					3	1	1		1				1		1											11
	C類	I	口縁部																				1									2									1						2						2																2	1			1	5		4		2	1		1	2													27
			胴部																																					1	1																						1									3		2					2													10
			底部													1																																																		1				3	4		1				2																12
		II	口縁部																																																																						1					1														2
			胴部																			1																												1				1																		1		1																				5
			底部																																																																				2																					2
		III	口縁部																																																																				1																					1
		IV	口縁部																																													1																						1																					2
	D類	I	口縁部												1																																																														1														2
			底部																																1																																								2																3
		II	口～底																																																1																																								1
			口縁部							1				1																																		1			2														1					1	3																				10
			胴部																1																																																		1		1						1														4
			底部																																																															1																									1
		III	口縁部																																										1																																																	1
	不明		胴部																																																																																									1	1
			底部																			1																						1			1			2																					2	4		1																		12
盤	A類	I	口～底																																																																						1																		1
			口縁部					1																													1										1									1																		1		1			1		2														9
			胴部																																																																				1							2																3
		II	口縁部																																																				1													1																						2
		III	口縁部																																																																			1																1						2
			胴部																																																																			1	2							1														4
	B類		口縁部																					1																																								1																												2
	不明		頸部								1																																							1													1																										1				1		5
			胴部							1	1																								1		1				1							1																							1			4					1														12
			底部												1							1			1			1			1																				1																			1			2		1	1																1		12
香炉	A類		口～底																						1																																																																			1
			口縁部		1																																																						1																																			2
			胴部																																				1																																																				1
			底部																																																								1																															1
	B類		口～底																																													1																																												1
			口縁部															1																														2		1								1													1													1							7
			胴部														1																				1														1	1				1						1								1																					7
			底部																																																											1			1						1																			1		4
酒会壺			口縁部						1																																																																		2	1																					4
			胴部			1																1	1																										1			2																			1		1	4	1		1				4	1		1			2							22
			底部																																																																											1																	1
瓶			頸部																																																																						1																		1
			胴部																																													1				1																					2		1									1									6
			底部																																													1																																												1
蓋			口～底																																																																						1																		1
			底部																																																																												1																1
蓋置			底部																																																																										1			1														2
燭台			底部																																																																										1																	1
水滴			胴部																																																																		1																						1
袋物			口縁部																																																																		1	1																					2
			頸部																																																1																																								1
			胴部																					1																																																																				1
			底部																													1																																							1																					2
器種不明			口縁部																					1																																														1																						2
			胴部		3					1		2			2	1							1	2							2		2			1						5	1		1				3		2	5		1						1	1	1				1	1	1	2		6	20	1	2		4	3		1			1				1				2	3	87
			底部																																																																				1																					1
合計				4	1	3	1	3	3	4	7	2	1	5	2	2	3	4	2	1	2	19	11	3	6	1	11	3	1	6	1	12	3	1	7	1	3	4	1	2	13	7	3	1	4	1	5	33	1	8	30	2	2	4	6	4	2	4	1	2	1	1	5	3	8	10	4	8	3	86	192	9	40	3	32	20	7	47	9	3	2	4	1	3	7	1	3	1	16	14	822

第２表　青磁観察一覧

単位：㎝

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	文様・成形等の特徴	素　　地	釉色・施釉状況等	出　土　地
第13図（図版15）	1	碗／A	口	16.4	—	—	外面に箆彫りの鎬蓮弁文(間弁なし)。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　X－26 1層
	2		底	—	—	5.8	内面に貫入あり。畳付に焼台？が付着。	浅黄色の粗粒子で軟質。	灰黄緑色の釉を内底から高台外面まで施釉。	Ⅳ地区　T－24 1層
	3	碗／B－Ⅰ	口	15.2	—	—	外面に片切り彫りでラマ式蓮弁文、内面に花唐草文。両面に貫入あり。	灰白色の細粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　W－23 1層
	4		口	18.8	—	—	内面に型押しで区画文（中には草花文）を施すが不明瞭。内底に陽圏線を１条巡らす。両面に細かい貫入あり。	灰白色の細粒子でやや緻密。	灰黄緑色の釉を両面に施釉。	Ⅴ地区　1トレンチ 1層
	5		底	—	—	5.3	内面に箆彫りで二叉状の直線文（花文を表現？）	灰色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を内底から高台外面まで施釉後、内底を釉剥ぎ。	Ⅱ地区　V－29 岩埋土＋Ⅳ地区 U－20　1層
	6	碗／B－Ⅱ	口	17.2	—	—	外面に貫入あり。部分的に石灰が付着。	黄灰色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　U－28 1層＋地区不明表採
	7		底	—	—	5.5	内底に印花文（十字花）。外面に石灰が付着。	灰色の細粒子で緻密。	灰色の釉を内底から高台外面まで施釉。	Ⅲ地区　U－28 1層
	8		底	—	—	5.8	内底に印花文（牡丹？）。高台内面に焼台？が付着。	灰色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を内底から畳付まで施釉。	Ⅳ地区　V－21 1層
	9	碗／C－Ⅰ	口	14.6	—	—	外面に箆彫りの雷文帯、ラマ式蓮弁文を描く。	灰黄色の細粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　U－27 1層
	10		底	—	—	5.8	外面に箆描きで蓮弁文を描く。外面にわずかに石灰が付着。	灰白色の細粒子で緻密。	緑灰色の釉を全面に施釉後、高台内面を蛇の目釉剥ぎ。	Ⅱ地区　X－28 層不明
	11	碗／C－Ⅱ	口	18.6	—	—	外面に片切り彫りで蓮弁文を描く。	灰色の細粒子で緻密。	明緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅰ地区　V－37 4層
	12		口	15.5	—	—	外面に箆彫りの蓮弁文。両面に粗い貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅰ地区　U－37 1層＋5層＋U－38　2層
	13		底	—	—	3.9	外面に箆彫りの蓮弁文。外面に粗い貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を内底から高台際まで施釉。	Ⅳ地区　T－24 1層
	14	碗／C－Ⅲ	口	14.7	—	—	外面に線彫りで細蓮弁文（弁先はそろう）、内面に箆描きの雷文帯。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅰ地区　W－35 2層＋Ⅰ地区 X－35　4層
	15		口	11.3	—	—	外面に線彫りで細蓮弁文（弁先はそろわない）。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　T－24 1層
	16		底	—	—	4.9	外面に線彫りで細蓮弁文、内底に陰圏線と印花文（牡丹）。	灰色の粗粒子で白色粒を含む。	黄緑灰色の釉を内底から畳付まで施釉。	Ⅳ地区　T－24 1層
	17	碗／C－Ⅳ	口	14.3	—	—	外面に陰圏線を１条巡らす。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅱ地区　X－31 1層
	18		底	—	—	5.8	外面に箆彫りで文様を描くが不明瞭。釉薬の発色は悪い。	橙色の粗粒子で軟質。	灰黄色の釉を全面に施釉後、高台内面を蛇の目釉剥ぎ。	Ⅳ地区　W－23 1層
	19	碗／D	口～底	24.2	8.6	9.0	両面に貫入あり。外面に轆轤痕が残る。	浅黄色の細粒子でやや緻密。	明黄緑灰色の釉を内底から高台際まで施釉後、内底を蛇の目釉剥ぎ。	Ⅱ地区　V－29 岩埋土＋Ⅲ地区 U－27　1層＋U－28　1層
	20	小碗	底	—	—	3.5	外底にわずかに釉薬や石灰が付着。	灰黄色の微粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を高台外面まで施釉。	Ⅱ地区　X－28 3層
第14図（図版16）	21	Ⅲ／A	口	10.6	—	—	両面に細かい貫入あり。	灰色の微粒子で緻密。	明黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅰ地区　U－38 2層
	22	Ⅲ／B－Ⅰ	口	11.2	—	—	外面に箆彫りの鎬蓮弁文を描く。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　T－24 1層
	23		底	—	—	6.0	内底に貼付の双魚文。高台内面に粗い貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	緑灰色の釉を全面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　T－24 1層
	24	Ⅲ／B－Ⅱ	口	12.7	—	—	外面に箆彫りの蓮弁文、鍔縁に雷文帯、内面に牡丹唐草文。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	25		口	13.2	—	—	外面に箆彫りの蓮弁文。両面に粗い貫入と気泡（被熱の跡）あり。	灰黄色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　T－23 1層
	26		底	—	—	5.8	外面に箆彫りの蓮弁文、内底に陽圏線を１条巡らせ印花文（八宝花文？）。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を内底から畳付まで施釉。	Ⅱ地区　X－30 3層
	27	Ⅲ／C－Ⅰ	口	12.7	—	—	外面にわずかに露胎箇所がみられる。	灰白色の微粒子で緻密。	明黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　X－26 2層
	28		底	—	—	6.3	内底に印花文（草花文）。高台内面に焼台が付着。	白色の微粒子で緻密。	緑灰色の釉を全面に施釉後、高台内面を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　V－21 1層＋2層

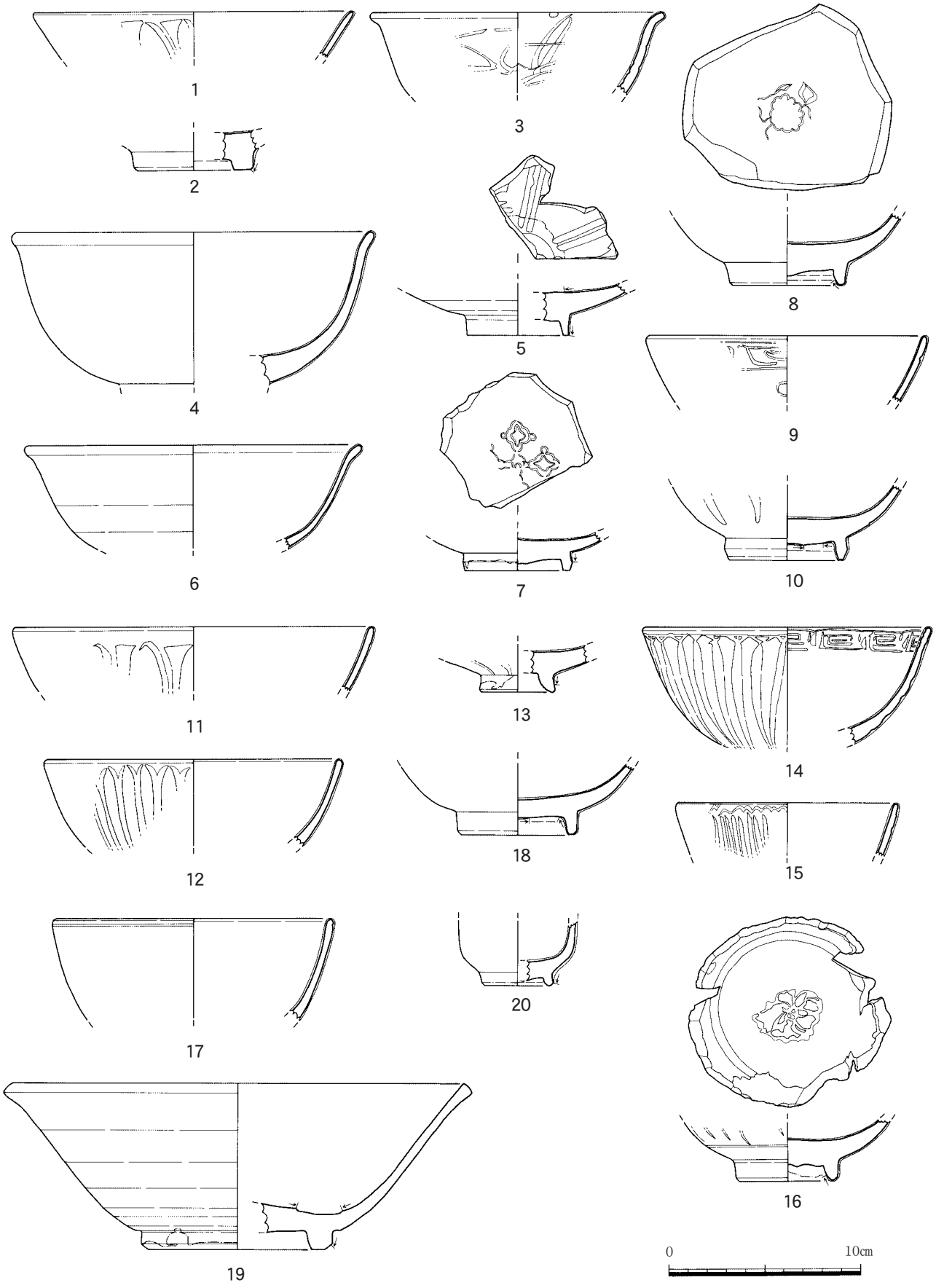
注　（　）：推定、「－」：測定不可、「＋」：接合の意

第２表　青磁観察一覧

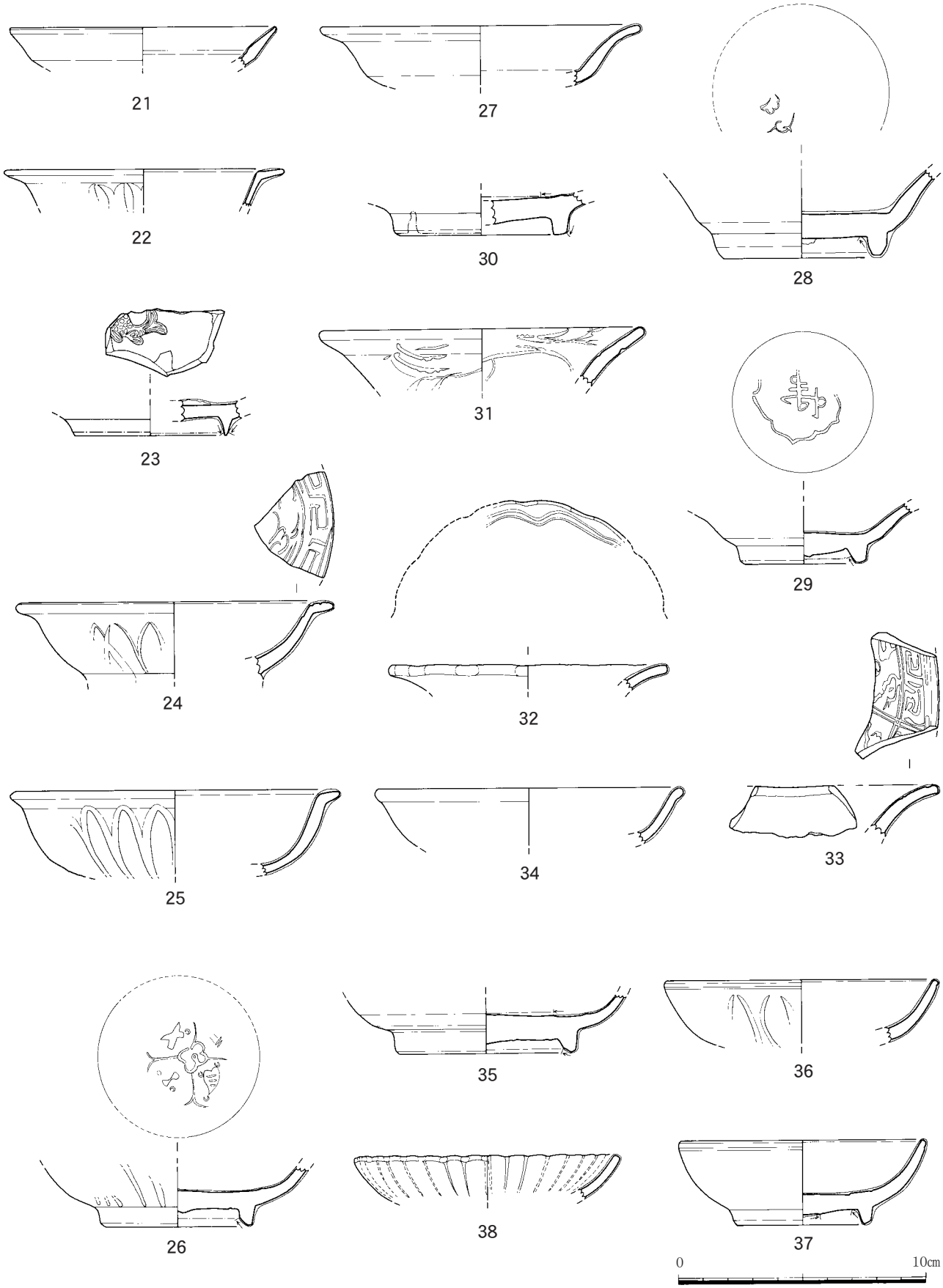
単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	文様・成形等の特徴	素　　地	釉色・施釉状況等	出　土　地
第14図（図版16）	29	Ⅲ／Ｃ－Ⅱ	底	—	—	4.6	内底に印花文（中に寿字文）。両面に細かい貫入あり。	灰色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を内底から畳付まで施釉。	Ⅳ地区　Ｔ－24 1層
	30	Ⅲ／Ｃ－Ⅰ	底	—	—	7.0	内底に陽圏線？を１条巡らせる。	灰白色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を内底から畳付まで施釉後、内底と畳付を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｔ－23 1層
	31	Ⅲ／Ｃ－Ⅱ	口	12.8	—	—	両面に箆描きで花唐草文（内面はラマ式蓮弁文？）を描く。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅴ地区　1トレンチ 1層
	32	Ⅲ／Ｃ－Ⅲ	口	11.2	—	—	内面に箆彫りの二叉状曲線文（ラマ式蓮弁文？）。	灰色の細粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　Ｔ－24 1層
	33	Ⅲ／Ｃ－Ⅳ	口	—	—	—	内面を８つに区画し、その中に片切り彫りで雷文帯と雲文を描く。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　Ｔ－24 1層
	34	Ⅲ／Ｄ－Ⅰ	口	12.4	—	—	両面に細かい貫入あり。	灰白色の細粒子でやや緻密。	灰黄緑色の釉を両面に施釉。	Ⅴ地区　1トレンチ 1層
	35		底	—	—	7.0	内底に陽圏線を１条巡らせる。両面に細かい貫入あり。	灰白色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を内底から畳付まで施釉後、内底を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｗ－23 1層
	36	Ⅲ／Ｄ－Ⅱ	口	11.0	—	—	外面に箆彫りの蓮弁文。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　Ｔ－24 1層
	37		口～底	9.8	3.4	5.2	外面に陰圏線１条、内底に陰圏線２条巡らす。高台内面に焼台が付着。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を全面に施釉後、高台内面を釉剥ぎ。	Ⅱ地区　Ｘ－28 1層＋Ⅲ地区 Ｕ－28　1層
	38	Ⅲ／Ｄ－Ⅲ	口	10.6	—	—	線彫りと箆彫りにより菊花形に成形。外面に貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　Ｔ－28 石積下
第15図（図版17）	39	盤／Ａ－Ⅰ	口～底	24.2	5.9	7.3	内面に幅広の蓮弁文。両面に細かい貫入あり。	灰白色の細粒子でやや緻密。	明緑色の釉を全面に施釉後、高台内面を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｖ－21 1層
	40	盤／Ａ－Ⅱ	口	23.6	—	—	内面に箆彫りの蓮弁文。両面に貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　Ｕ－28・29　5層
	41	盤／Ａ－Ⅲ	口	—	—	—	外面に箆彫りの蓮弁文、内面に櫛描きの波状文とラマ式蓮弁文。	白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	42	盤／Ｂ	口	—	—	—	内面に箆彫りの蓮弁文。両面に粗い貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅲ地区　Ｗ－27 3層
	43	香炉／Ａ	口～底	8.4	(5.2)	(3.7)	外面に陽圏線を３条巡らせる。内面に轆轤痕が残る。	灰黄色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を内面口縁部から外面まで施釉。	Ⅱ地区　Ｘ－28 3層
	44		口	7.8	—	—	両面に細かい貫入あり。外側に石灰が付着。内面に轆轤痕が残る。	灰白色の微粒子で緻密。	灰黄緑色の釉を内面から外面腰部まで施釉。	Ⅲ地区　Ｕ－27 1層＋Ｕ－28 1層
	45	香炉／Ｂ	口	16.2	—	—	外面に箆描きで雷文帯、刻花文？	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅴ地区　3トレンチ 1層
	46		口～底	14.9	6.9	6.8	内底に砂粒・籾殻・石灰などが付着。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑灰色の釉を内底から高台際まで施釉。	Ⅱ地区　Ｖ－29 岩埋土＋Ⅲ地区 Ｔ－29　1層＋ Ｕ－27　1層＋ Ｕ－28　1層
	47	酒会壺	口	19.2	—	—	外面に箆彫りの牡丹唐草文。両面に粗い貫入あり。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を全面に施釉後、口唇部を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｔ－23 1層
	48		底	—	—	15.6	外面に箆彫りの蓮弁文。外面に貫入あり。畳付に砂粒？が付着。	灰白色の微粒子で緻密。	明緑色の釉を全面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｔ－23 1層＋Ｗ－23 1層
	49	瓶	胴	—	—	—	外面に貫入あり。内面に轆轤痕及び布痕？が残る。	灰白色の細粒子でやや緻密。	黄緑灰色の釉を外面に施釉。	Ⅳ地区　Ｖ－21 1層
	50		底	—	—	4.6	外面に細かい貫入あり。畳付に砂粒が付着。高台内面にわずかに露胎箇所あり。	浅黄橙色の粗粒子で軟質。	淡黄緑灰色の釉を外面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。	Ⅲ地区　Ｕ－27 1層
	51	蓋	口～底	7.3	2.5	2.7	外面に貫入あり。	灰白色の細粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を蓋甲から庇端部まで施釉。	Ⅳ地区　Ｖ－21 1層
	52		庇	9.2	—	8.8	蓋甲に陰圏線を１条巡らす。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を全面に施釉後、庇端部を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｗ－23 2層
	53	蓋置？	底	—	—	10.5	外面に陽圏線を２条巡らせる。	灰白色の微粒子で緻密。	緑灰色の釉を全面に施釉後、外底を釉剥ぎ。	Ⅴ地区　1トレンチ 1層
	54	燭台	底	—	—	9.0	筒状の灯心受を内底に貼付。全体的に丁寧な造り。	灰白色の微粒子で緻密。	緑灰色の釉を全面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。	Ⅳ地区　Ｗ－23 1層
	55	水滴	胴	—	—	—	外面に陰圏線？を２条巡らせる。香炉の可能性もある。	灰白色の微粒子で緻密。	灰黄緑色の釉を外面に施釉。	Ⅳ地区　Ｔ－23 1層
	56	袋物	口	4.9	—	—	外面に陰圏線を２条巡らせる。	灰白色の微粒子で緻密。	黄緑灰色の釉を両面に施釉。	Ⅳ地区　Ｔ－23 1層

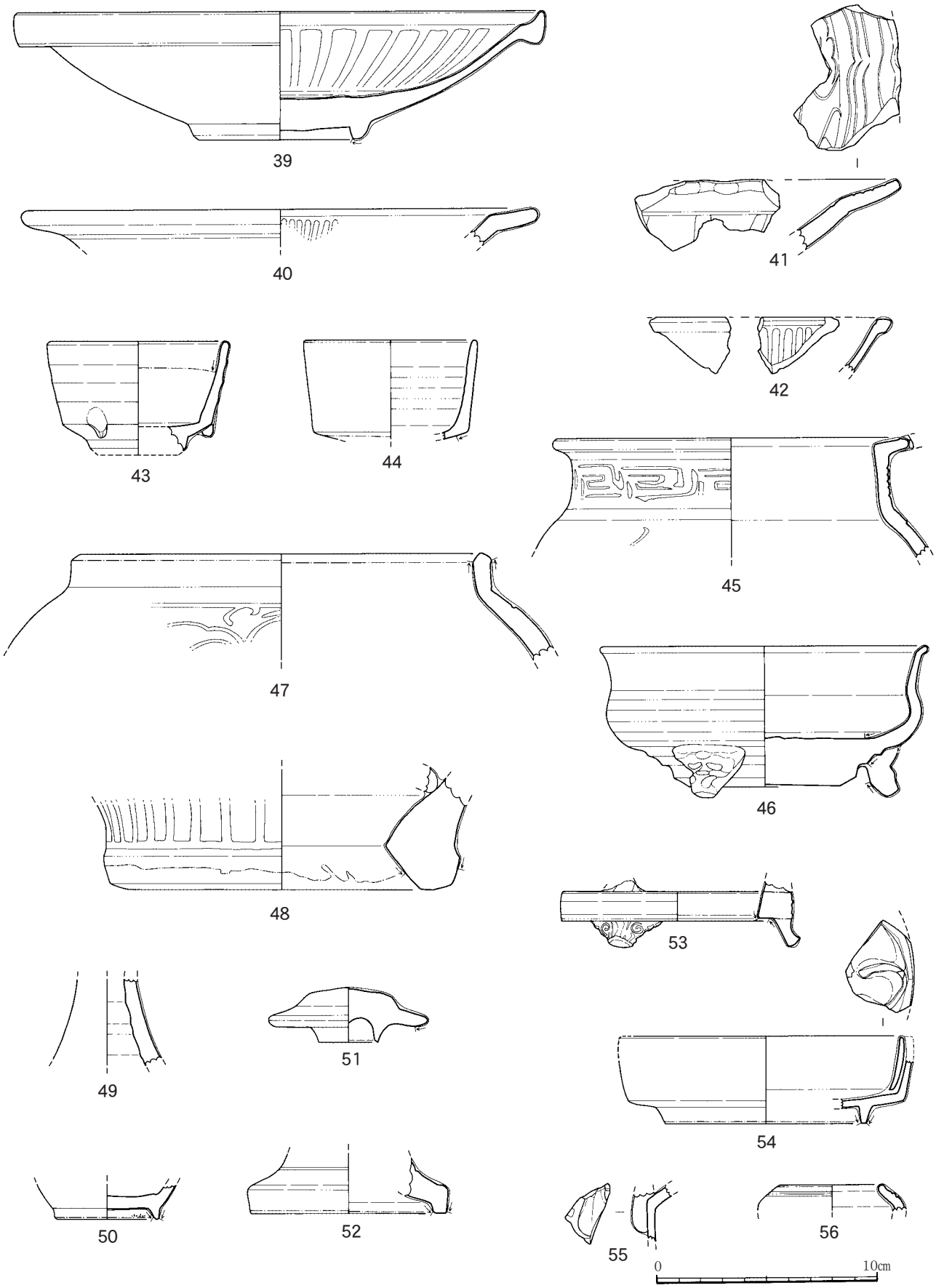
注　（　）：推定、「－」：測定不可、「＋」：接合の意



第13図　青磁（１）



第14図　青磁（２）



第15図　青磁（３）

第２節　白磁

中国産の白磁は162点出土している。年代は一部に12世紀代に比定される資料もあるが、全体として15世紀以降との位置付けで大過ないと考えられる。器種は碗・小碗・小杯・皿・瓶・壺・香炉・散蓮華が確認されているが、小杯や香炉などに特徴的な出土状況がみられる。以下に器種毎の分類概念を記し、個々の観察所見は第４表に譲る。

1. 碗（第16図１～８）

Ａ類：口禿を呈する薄手の碗で、器形がほぼ円筒形をなすもの。外面に鎬蓮弁文を描く（１）。

Ｂ類：大振りで腰が張る外反口縁のもの。内底に印花文を施す（２）。

Ｃ類：口縁部が直口するもの。成形は雑で器肉も厚い。内底に印花文を施す（３～５）。

Ｄ類：Ｃ類と同様に直口口縁を呈するが器高が低いもの。外面に櫛描きの波状文を廻らせる（６）。

2. 小碗（第16図９、10）

Ａ類：高台に４ヶ所抉りを入れる八角杯。内底に目跡がみられる。無文（９）。

Ｂ類：型造りの端反口縁で口禿を呈する。無文（10）。

3. 小杯（第16図11～14）

Ａ類：型造りの直口口縁で口禿を呈する。無文（11）。

Ｂ類：口縁部が外反するやや長胴形のもの。胴部無文のもの（12）と外面に線彫りで文様を描くもの（13）がある。

Ｃ類：型造りの端反口縁のもの。無文（14）。

4. 皿（第16図15～17）

Ａ類：小振りの直口口縁皿で抉入高台を有する。内底に目跡がみられる。無文（17）。

Ｂ類：口縁部が外反する薄手の皿。染付皿にも同形の製品がみられる。無文（16）。

Ｃ類：畳付を水平に削る大振りの直口口縁皿。内底を蛇の目状に釉剥ぎする。無文（15）。

5. 瓶（第16図18～20）

いわゆる玉壺春瓶と称されるものである。胴部に線彫りの文様を描くもの（19）と、無文のもの（20）がある。

6. 壺（第16図21、22）

21、22はいずれも安平壺と考えられる。21は口縁部資料で、端部が方形に肥厚する。22は底部資料で、器面に轆轤や削りなどの調整の痕跡が明瞭に残る。

7. 香炉（第16図23～26）

23は器形が円筒形をなすもので、底部に獣足形？の三角形の突起を貼付する。24は楕円形の胴部を持ち口縁部が端反を呈する。25は香炉の底部で、外底に通常の高台を有する。26も同じく香炉の底部だが、成形時に高台に３ヶ所抉りを入れて獣足を表現している。いずれも内面及び内底は露胎。

8. 散蓮華（第16図27）

27は散蓮華の皿の部分と思われる。外面に籾殻？が付着している。

第３表　白磁出土状況

器種・分類		出土地	Ⅰ地区					Ⅱ地区								Ⅲ地区																					Ⅳ地区							Ⅴ地区			表採	不明	合計
			T-38	U-37	U-38	W-35	X-35	V-29	X-28			X-30		X-31	X-32	S-27	T-27	T-28			T-29	U-27			U-28				U-29	U-28・29	V-28		W-27			X-26		S-18	T-19	T-23	T-24	V-21	W-23		1トレンチ	3トレンチ			
			1層	6層	3層	2層	3層	岩埋土	1層	2層	3層	3層	4層	1層	1層	3層	3層	1層	3層	石積下	1層	1層	2層	4層	1層	2層	5層	裏込	1層	5層	1層	2層	表採	2層	3層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	2層			
碗	A類	口縁部																																															1	1
		底　部																																								1							1
	B類	口縁部										1																								1					1		1						4
	C類	口縁部									1																																							1
		胴　部																				1																				2							3
		底　部											1																											1										2
	D類	口縁部																																									1							1
	不明	底　部																			1	1														1		1		1										5
小碗	A類	口～底																																							1									1
		口縁部																																										1						1
		底　部																																									1							1
	B類	口～底														1						1																												2
		口縁部		1	1																2	2									2	1		1								1								11
		胴　部							1													2									1											1	1							6
	不明	口縁部																														1																		1
		底　部					1		1													1									1			1											2					1	8
小杯	A類	口～底																		1		1			2																									4
		口縁部																1	1			1	1		1																1								1	7
		底　部																							2																									2
	B類	口縁部																							2					1																				3
	C類	口～底																							1																									1
		口縁部																							1																									1
皿	A類	口～底										1																																1						2
		口縁部								1				1																												1								3
		底　部									1																														1								2
	B類	口～底																																			1													1
		口縁部	1																																		2													3
		底　部			1																	2												1						1	2					1			8
	C類	口～底																							1																									1
	不明	口縁部																																							1								1
		胴　部																																					1	1									2
		底　部													1																																			1
瓶		口縁部																		1	1							1					1																	4
		胴　部						1		1		1	1								1		1				1												1											8
		底　部																											1																					1
壺		口縁部				1																																												1
		胴　部				7								1						4																														12
		底　部				1															1																													2
香炉		口～底																		1																														1
		口縁部						1									1								2			1																						5
		胴　部																										1				1																		2
		底　部						2														1																									1			4
蓮華		胴　部									1																																							1
器種不明		口縁部						1														1		1																										3
		胴　部			1			4			1											1			3	1					2	2							1	3	1	1	1			1		1	3	27
合　計			1	1	3	9	1	9	2	2	4	2	3	2	1	1	1	1	1	7	6	15	2	1	15	1	1	3	1	1	6	5	1	2	1	2	3	1	1	8	10	6	5	3	1	2	1	1	6	162

第４表　白磁観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第16図（図版18）	1	碗／A	口	11.7	—	—	素地は灰白色の細粒子でやや緻密。灰白色の釉を両面に施釉後、口唇部を釉剥ぎ。外面に削り出しの鎬蓮弁文（間弁あり）を描く。	不明
	2	碗／B	口	16.4	—	—	素地は灰白色の微粒子で緻密。明黄緑灰色の釉を両面に施釉。内底に陰圏線を１条巡らす。	Ⅲ地区　X－26　２層
	3	碗／C	口	13.8	—	—	素地は浅黄色の細粒子でやや緻密。灰黄色の釉を両面に施釉するが内底は露胎。外面に気泡がみられる。	Ⅱ地区　X－28　３層
	4		底	—	—	5.8	素地は浅黄色の細粒子でやや緻密。鈍黄色の釉を内面胴部から外面胴部まで施釉。内底に印花文（中央に「富」）を施す。	Ⅳ地区　T－23　１層
	5		底	—	—	6.2	素地は浅黄橙色の細粒子でやや緻密。灰黄色の釉を内面胴部から外面胴部まで施釉。内底に窯傷（重ね焼きの器物を剥がした痕？）がみられる。	Ⅱ地区　X－30　４層
	6	碗／D	口	—	—	—	素地は灰白色の細粒子で緻密。黄緑灰色の釉を両面に施釉。外面に陰圏線を巡らせ、その下に波頭文帯を描く。	Ⅳ地区　W－23　１層
	7	碗	底	—	—	4.8	素地は白色の微粒子で緻密。灰白色の釉を内底から高台内面まで施釉後、畳付を釉剥ぎ。畳付に砂粒が付着。	Ⅲ地区　T－29　１層
	8	碗	底	—	—	4.2	素地は灰白色の微粒子で緻密。明緑灰色の釉を内底から高台外面まで施釉。高台内面に石灰？が付着。	Ⅳ地区　S－18　１層

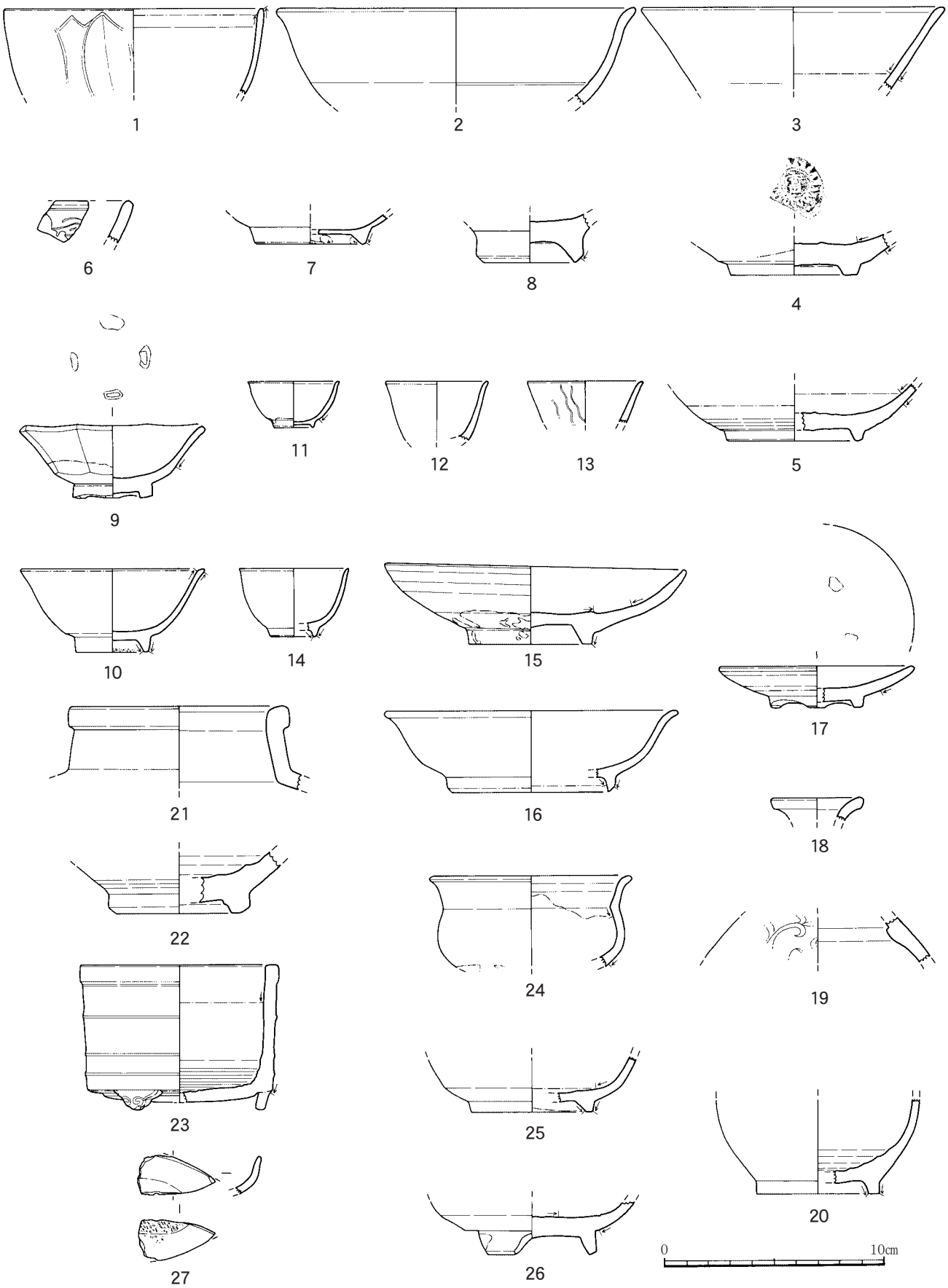
注　「－」：測定不可

第４表　白磁観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出 土 地
第16図（図版18）	9	小碗／A	口～底	8.4	3.3	3.6	素地は浅黄色の粗粒子。灰白色の釉を内底から外面胴部まで施釉。内底に目跡が４ヶ所残り、畳付に釉薬が４ヶ所付着。	Ⅳ地区　V－21 １層
	10	小碗／B	口～底	8.4	3.8	3.3	白色の微粒子で緻密。透明釉を全面に施釉後、口唇部と畳付を釉剥ぎ。畳付に砂粒？が付着。	Ⅲ地区　S－27 ３層
	11	小杯／A	口～底	4.1	2.1	1.9	素地は白色の微粒子で緻密。灰白色の釉を内底から外面腰部まで施釉するが発色が悪い。高台に型皺がみられる。	Ⅲ地区　T－28 石積下
	12	小杯／B	口	4.7	—	—	素地は白色の微粒子で緻密。白色の釉を両面に施釉。外面に細かい貫入あり。	Ⅲ地区　T－28 ３層
	13		口	5.3	—	—	素地は灰白色の微粒子で緻密。白色の釉を両面に施釉。外面に線彫りの蓮弁文？を描く。	Ⅲ地区　T－28 １層
	14	小杯／C	口～底	4.9	3.1	2.1	素地は灰白色の微粒子で緻密。白色の釉を全面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。本土産磁器の可能性あり。	Ⅲ地区　U－28 １層＋Ⅳ地区 U－27　１層
	15	皿／C	口～底	13.7	3.5	5.6	素地は灰白色の微粒子で緻密。明緑灰色の釉を内底から高台外面まで施釉後、内底を蛇の目釉剥ぎ。無文。	Ⅲ地区　U－28 １層＋Ⅲ地区 T－28　石積下
	16	皿／B	口～底	13.4	3.7	7.2	素地は灰白色の微粒子で緻密。白色の釉を全面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。無文。	Ⅲ地区　X－26 ３層
	17	皿／A	口～底	8.9	1.9	4.2	素地は灰白色の微粒子で緻密。灰白色の釉を内底から外面胴部まで施釉。内底に目跡が２ヶ所確認される。両面に貫入あり。	Ⅱ地区　X－30 ４層
	18	瓶	口	4.2	—	—	素地は灰白色の微粒子で緻密。明緑灰色の釉を両面に施釉。内面に貫入あり。全形は玉壺春瓶と想定される。	Ⅲ地区　T－29 １層
	19		胴	—	—	—	素地は灰白色の微粒子で緻密。明緑灰色の釉を両面に施釉。外面に線彫りの唐草文を描く。	Ⅳ地区　T－23 １層
	20		底	—	—	5.6	素地は灰白色の細粒子で緻密。明緑灰色の釉を外面に施釉後、畳付を釉剥ぎ。外面に細かい貫入あり。	Ⅲ地区　U－29 １層
	21	壺	口	10.0	—	—	素地は灰白色の細粒子でやや緻密。透明釉を両面に施釉。両面に細かい貫入あり。	Ⅰ地区　W －35 ２層
	22		底	—	—	5.6	素地は灰白色の微粒子で緻密。透明釉を内底から外面腰部まで施釉。外面に削り痕が残る。	Ⅲ地区　T－29 １層
	23	香炉	口～底	9.0	6.6	6.9	素地は灰白色の細粒子で緻密。白色の釉を内面口縁部から外面腰部まで施釉。外面に陽圏線？を４条巡らす。脚部は獣脚を表現している。	Ⅲ地区　T－28 石積下
	24		口	9.2	—	—	素地は灰白色の微粒子で緻密。灰色の釉を内面口縁部から外面腰部まで施釉。口唇部に細かい貫入あり。	Ⅲ地区　U－28 １層
	25		底	—	—	5.5	素地は浅黄橙色の細粒子で緻密。灰白色の釉を全面に施釉後、内底と畳付を釉剥ぎ。両面に貫入あり。別の器種の可能性もある。	Ⅲ地区　U－27 １層
	26		底	—	—	5.6	素地は灰白色の微粒子で緻密。灰白色の釉を高台際まで施釉。内底に陰圏線を巡らす。高台は３ヶ所に抉りを入れ獣脚形に表現。	Ⅱ地区　V－29 岩埋土
	27	蓮華	胴	—	—	—	素地は灰白色の微粒子で緻密。白色の釉を両面に施釉。外面に型皺、籾殻？の付着あり。	Ⅱ地区　X－28 ３層

注　「－」：測定不可、「＋」：接合の意


1
2
3
6
7
8
4
9
11
12
13
5
10
14
15
17
21
16
18
22
24
19
23
25
20
27
26
0
10cm

第16図　白磁

第３節　染付

染付は碗、皿をはじめとして、盤、鉢、杯、瓶、壺、袋物、蓮華が出土している。18世紀代の福建・広東系、徳化窯系のものが中心となっている。特徴的な出土傾向として、杯はⅢ地区より集中して検出されている。Ⅲ地区はクンダグスクの可能性のある石積があり、その上方には城内の京の内からの抜け穴があることから注目される。また、調査地が首里城の南側城壁の崖下ということもあり、城内から捨てられたものか、若しくは流れ込みと考えられる古手のものが、破片ではあるが出土している。以下に各器種について概要を記述し、詳細は観察表に記す。

1. **碗**（第17図１～21）

碗は主に全形が窺えるものを図化し、その他は特徴的な底部を図化した。分類は口縁部形態を基に行った。福建・広東系、徳化窯系が多い。

Ⅰ類－口縁部が外反するもの。端反口縁（１～５）と屈曲の強いもの（６・７・14）がある。また、小振りの碗も外反する（16・17）。

Ⅱ類－胴部から口縁部へ直口するもの（８～13・15）。

2. **皿**（第18図22～28）

皿は口縁部形態を基に分類を行い、４形態に分類した。

Ⅰ類－口縁部はやや強く外反し、口唇部は立ちあがる（22）。

Ⅱ類－口縁部が外反するもの（23・24）。

Ⅲ類－胴部から口縁部へ直口するもの（25・26）。

Ⅳ類－角皿（27）。

3. **鉢**（第18図29・30）

29は口縁部が外反し、外面に印花及び唐草、内底面に印花を施文する。内定面は蛇の目釉剥ぎを施し、高台を凹形高台とする。

4. **杯**（第18図31～37）

杯は口縁部が外反するものと直口するものに分類することができる。Ⅲ地区出土の資料が、残りも良く、種類も多い。

Ⅰ類－胴部は直線的で口縁部が外反する（31～35）。

Ⅱ類－直口口縁のもの（36・37）。37は碁笥底となっている。

5. **盤**（第19図38～41・47）

盤は全体を窺うことのできるものはなく、特徴的なものを図化した。碗、皿及び杯と較べると年代はやや古くなる。

6. **壺**（第19図42）

壺は頸部が出土している。やや古手のものである。

7. **瓶**（第19図43・44）

瓶は特徴的な胴部を図化した。

8. **蓮華**（第19図45）

蓮華は１点出土している。底面から口縁部へは緩やかな角度となっている。外底面の接する部分は釉剥ぎされている。

9. **合子**（第19図46）

合子の蓋片が出土している。文様はあるが、明確でない。

第５表　染付出土状況

器種	分類	部位	Ⅰ 地区													Ⅱ 地区													Ⅲ 地区																																					Ⅳ 地区											Ⅴ 地区						Ⅵ 地区					表採	不明	合計
出土地			T-38	U-35	U-36	U-37		U-38		V-37		W-35		X-35	不明	V-29	X-28				X-29		X-30		X-31	X-32	X-33		S-27			S-28		T-26	T-27		T-28					T-29		U-27			U-28						U-29	U-28・29	V-28				W-27			X-26		S-18	T-19	T-23	T-24	U-20	V-21		W-23			W-24	1トレンチ			2トレンチ	3トレンチ		試掘トレンチ1	試掘トレンチ2		試掘トレンチ3				
器種・分類			1層	1層	1層	5層	6層	2層	3層	1層	2層	2層	3層	4層		岩埋土	1層	2層	3層	4層	1層	2層	3層	4層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	3層	1層	1層	3層	1層	2層	3層	レキ	石積下	1層	2層	1層	2層	4層	1層	2層	5層	7層	石積下	裏込	1層	5層	1層	2層	3層	4層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	表採	1層	2層	3層	2層	1層	2層	1層	1層	3層	1層	2層			
碗	Ⅰ類	口～底	1				1												1																												1																			1																					5
碗	Ⅰ類	口縁部	1				3		1						1	5	1	1	5						2	1									1	1	2		1	1				7			10	1					5		10	4	2				1	2		1		6	7		5				1		3	2				3						4	4	105
碗	Ⅰ類	底部																																	1			1									4					1	1																																1		1	10
碗	Ⅱ類	口～底																																	1						2						1	5									1				1	1																														12
碗	Ⅱ類	口縁部	1	1		1	1		1							2	1	2	6				1	1					1	1						6	1	5		1	1	6	1	22		2	38		1		1	1	5	1	8	10	4		2		1					3	8	2	4	1			2								1		1		1	1	1	162
碗	Ⅱ類	胴部																																						1																																																1
碗	不明	口縁部									1					1			1																	1								1	2								2	2	1																																	12
碗	不明	胴部							2							1		1				1																1		1		2	1		3								5	4	2			1							1	1	1			2													1	4	10	45
碗	不明	底部	1				2	1								7		1	7		1				1					1						1	3	1		1	2	4		10	1	2	15	1			3		3			3	3							1		2	10		5	1	1		1						1	1	12		1			3	4	1	119
皿	Ⅰ類	口～底																																																																																	1					1
皿	Ⅰ類	口縁部																																								1					1																											1												3
皿	Ⅱ類	口～底																																								1																																				1									2
皿	Ⅱ類	口縁部														2					1																		1			1			3									1					1																											1	11
皿	Ⅲ類	口～底																																								1																																				1									2
皿	Ⅳ類	口～底																																								1																																													1
皿	不明	底部														1		1																	1							1			1						3	1	1		1									3	2						1		1					2	1								21
鉢		口～底																																											1																																											1
鉢		胴部				1		3																										1																												1		2			1		1												1				1		12
杯	Ⅰ類	口～底																		1												1				1	1				1						1				1		1		1																																	9
杯	Ⅰ類	口縁部												1																						1						1	1	4		1	8							1	1																																1	20
杯	Ⅰ類	底部																																								1																																													1
杯	Ⅱ類	口～底																																					1							2																																												3
杯	Ⅱ類	口縁部														1			1																	2						2			1								1																																1	9
杯	不明	底部											1				1																			1						1	1		2			1						1																																	9
盤	Ⅱ類	口縁部																																																																																			1			1
盤	不明	口縁部						1								1									1																																																													3
盤	不明	底部		1																													1								1	1																							6	4		1					1															16
壺		胴部																																																																1																						1
瓶		口縁部																							1																																																															1
瓶		頸部														1																										1																																												1	3
瓶		肩																																						1																																															1
瓶		胴部																																											1																	1		1	3													2									8
瓶		底部																																											1																																											1
蓮華									1																																																																																1
合子		蓋																																																																							1														1
酒会壺		胴部																																	1																																																	1		2
袋物		口縁部																																						1																																															1
袋物		胴部	1		1		1	1	1	1		2				10	2	3	8		1			4	5	2	2	1			1		1		5	10	7	1			3	8	2	34		2	40		3	1			7	3	11	13	8	1		2	1	2	1		1	8	38	3	5				6		3	4	1	1	2	9	1			2				297
袋物		不明																				1																																																																	2	3
合計			5	2	1	2	8	6	6	1	1	2	1	1	1	32	5	9	29	1	3	2	1	5	10	3	2	1	1	2	1	1	1	1	8	24	17	8	1	5	11	23	5	90	3	9	139	2	5	2	5	2	25	6	41	38	21	1	3	4	4	4	1	4	1	31	75	6	22	2	2	2	11	1	8	7	1	2	3	30	3	2	1	3	7	15	23	916

第６表　染付観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出　土　地
第17図（図版19）	1	碗／Ⅰ	口～底	15.0	6.7	9.8	外面口縁部に圏線、胴部に雲中竜文及び略された蓮弁文、内面口縁部と胴部に圏線を施す。素地は灰白色。釉は青味を帯びる。畳付無釉。	Ⅱ地区　X －28 ３層
	2		口～底	12.7	5.3	6.5	高台は僅かに外側に開く。外面口縁部及び高台に圏線、胴部に龍文、内面口縁部及び胴部に圏線を施す。素地は白色。白色釉。畳付無釉。	Ⅰ地区　U －37 ６層
	3		口縁	12.2	—	—	外面口縁部に圏線、胴部に龍文、内面口縁部及び胴部に圏線を施す。素地は灰白色。白色釉。	Ⅲ地区　U －28 １層
	4		口縁	12.4	—	—	外面口縁部～胴部にかけて仙芝祝寿文、内面に圏線を施す。素地は灰白色。釉は青味を帯びる。	Ⅲ地区　T －28 １層
	5		口縁	14.2	—	—	外面口縁部に圏線、胴部に草花文、内面に圏線を施す。素地は白色。釉は青味を帯びる。	表採
	6		口縁	15.8	—	—	口縁部は釉が厚くなっており、僅かに玉縁を作る。文様は鮮明であり、外面胴部に龍文？及び梵字を廻らす。内面口縁部には梵字を廻らしている。素地は白色で、器厚は薄い。白色釉。	Ⅳ地区　T －24 １層
	7		口縁	10.8	—	—	文様は先端が細い道具を使用し、外側を描き、内部を塗りつぶしている。外面胴部に草文及び蝗文、内面口縁部に四方襷文、胴部に圏線を施す。素地は白色。白色釉。	Ⅲ地区　V －28 ２層
	8	碗／Ⅱ	口縁	12.0	—	—	外面胴部に印花を施す。素地は灰白色。灰白色釉で光沢がある。見込は無釉。	Ⅲ地区　S －27 ２層
	9		口縁	15.6	—	—	外面口縁部に圏線、胴部に丸文及び草花文、内面に圏線を施す。素地は灰白色。釉は青味を帯びる。	Ⅲ地区　W －27 １層
	10		口～底	12.4	5.4	6.8	高台中央で一旦稜を作る。文様は外面胴部に印花及び草文を施す。素地は乳白色。見込は蛇の目釉剥ぎ、畳付は無釉となっている。	Ⅲ地区　T －28 石積下
	11		口～底	13.0	5.2	6.6	外面口縁部に圏線、胴部に草文、内面に圏線を施す。素地は乳白色。釉は透明。見込は蛇の目釉剥ぎ、高台外面から外底面は無釉。	Ⅲ地区　U －27 ４層
	12		口～底	14.6	5.8	7.6	外面胴部に草文？を廻らす。呉須は滲んでいる。素地は白色。釉は透明。見込は蛇の目釉剥ぎ、高台から外底面は無釉。	Ⅲ地区　U －28 １層
	13		口縁	14.4	—	—	口唇部に鉄銹をぬり、外面口縁部に圏線、胴部に草花文？、内面口縁部に圏線を廻らす。素地は白色。釉は透明。	Ⅲ地区　T －28 石積下
	14	碗／Ⅰ	胴～底	—	—	5.6	外面胴部に花唐草文及び蓮弁文、高台外面に圏線、内面に圏線を施す。素地は白色。釉は青味を帯びる。	Ⅲ地区　U －28 １層
	15	碗／Ⅱ	口～底	11.6	4.6	5.6	内面胴部から見込にかけて草花文、外底面に圏線が施される。素地は白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　W －27 １層
	16	碗／Ⅰ	口～底	9.4	4.6	4.8	外面口縁部及び高台に圏線、胴部に草花文、外底面に款を記し、内面口縁部には圏線間を唐草文で埋め、見込に草花文を施す。素地は白色。釉は青味を帯びる。畳付無釉。	Ⅳ地区　T －24 １層
第17図（図版20）	17		口～底	9.0	4.4	4.0	外面胴部に草花文、高台に圏線、内面口縁部に唐草文、見込に圏線。素地は白色。釉は白色。畳付無釉。薩摩焼の可能性あり。	Ⅰ地区　T －38 １層
	18	碗	底	—	—	4.2	高台は薄く、内傾する。見込に唐草文が施される。素地は乳白色。釉は灰白色で、細かい貫入が入る。畳付は無釉。	Ⅱ地区　X －31 １層
	19	碗	底	—	—	6.2	外面胴部にラマ式蓮弁文及び圏線、見込に捻子花が描かれる。素地は白色。釉は白色。	Ⅲ地区　U －28 １層
	20	碗	底	—	—	6.8	外面にラマ式蓮弁文、見込に如意頭文を施す。素地は白色。釉は青味を帯びる。畳付無釉。	Ⅱ地区　X －29 １層
	21	碗	底	—	—	3.8	外面胴部に草花文、外底面に款を記し、内面胴部に圏線、見込に草文を施す。素地は灰白色。釉は青味を帯び、釉中に黒色粒子を含む。	Ⅴ地区　３トレンチ ２層
第18図（図版20）	22	皿／Ⅰ	口縁	12.2	—	—	胴部上位で外反させ、口縁部で上方へ立てる。また、口唇部を輪花状に作る。外面は縦線により区画し、区画内に草花文？を描く。内面は円状に区画し、その内部を宝文？で埋める。素地は白色。釉は白色。	Ⅲ地区　U －28 ５層
	23	皿／Ⅱ	口～底	13.0	2.4	7.4	見込に人物文を施す。素地は白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅴ地区　３トレンチ ２層
	24	皿／Ⅱ	口～底	10.4	3.3	5.4	高台内面は外側へ斜位に造られる。文様は外面口縁部に圏線、胴部に草文、内面口縁部に圏線を施す。素地は乳白色で黒色粒子を含む。 釉は透明。見込及び高台は無釉。	Ⅲ地区　U －27 １層

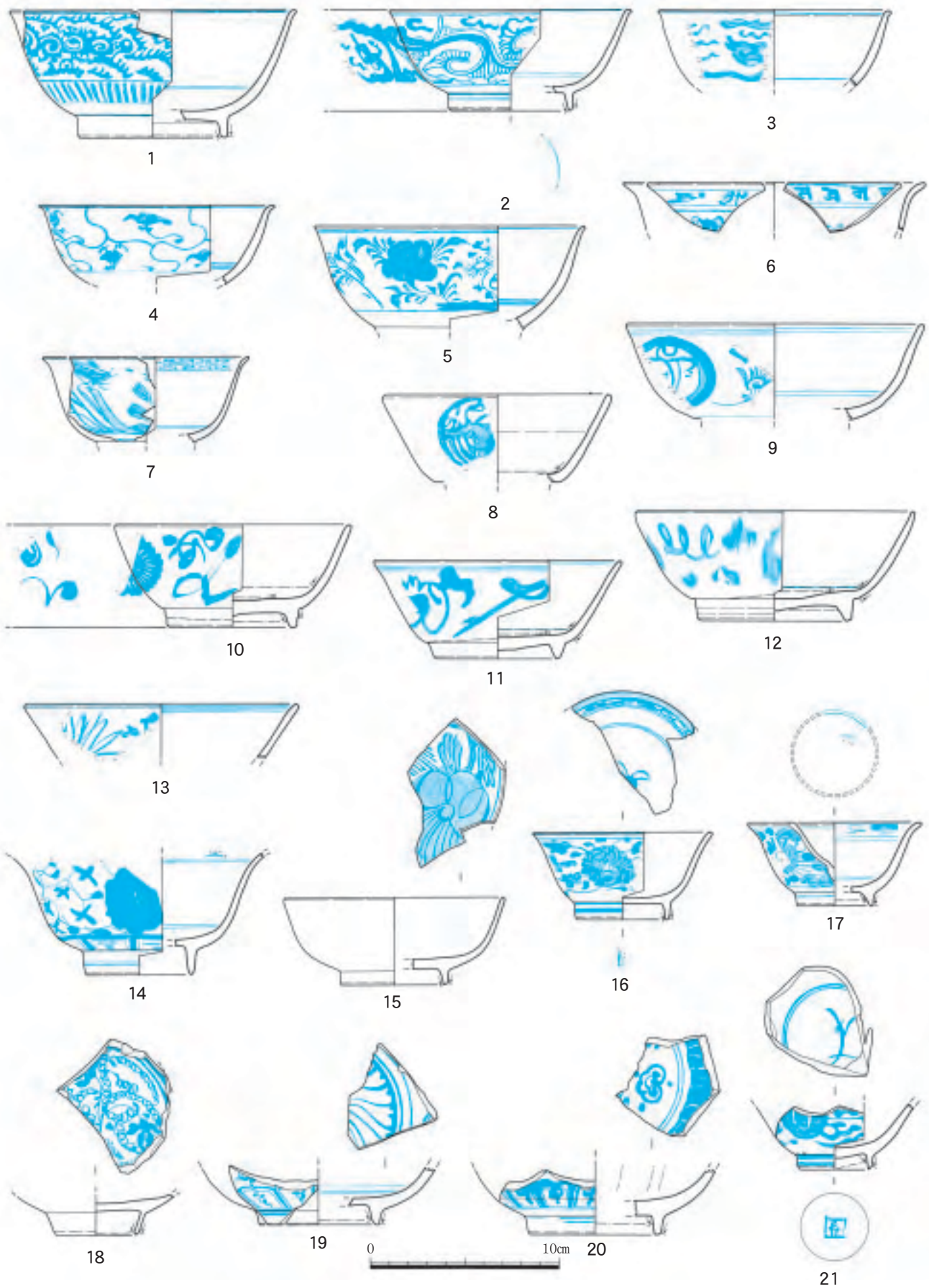
注　「－」：測定不可

第６表　染付観察一覧

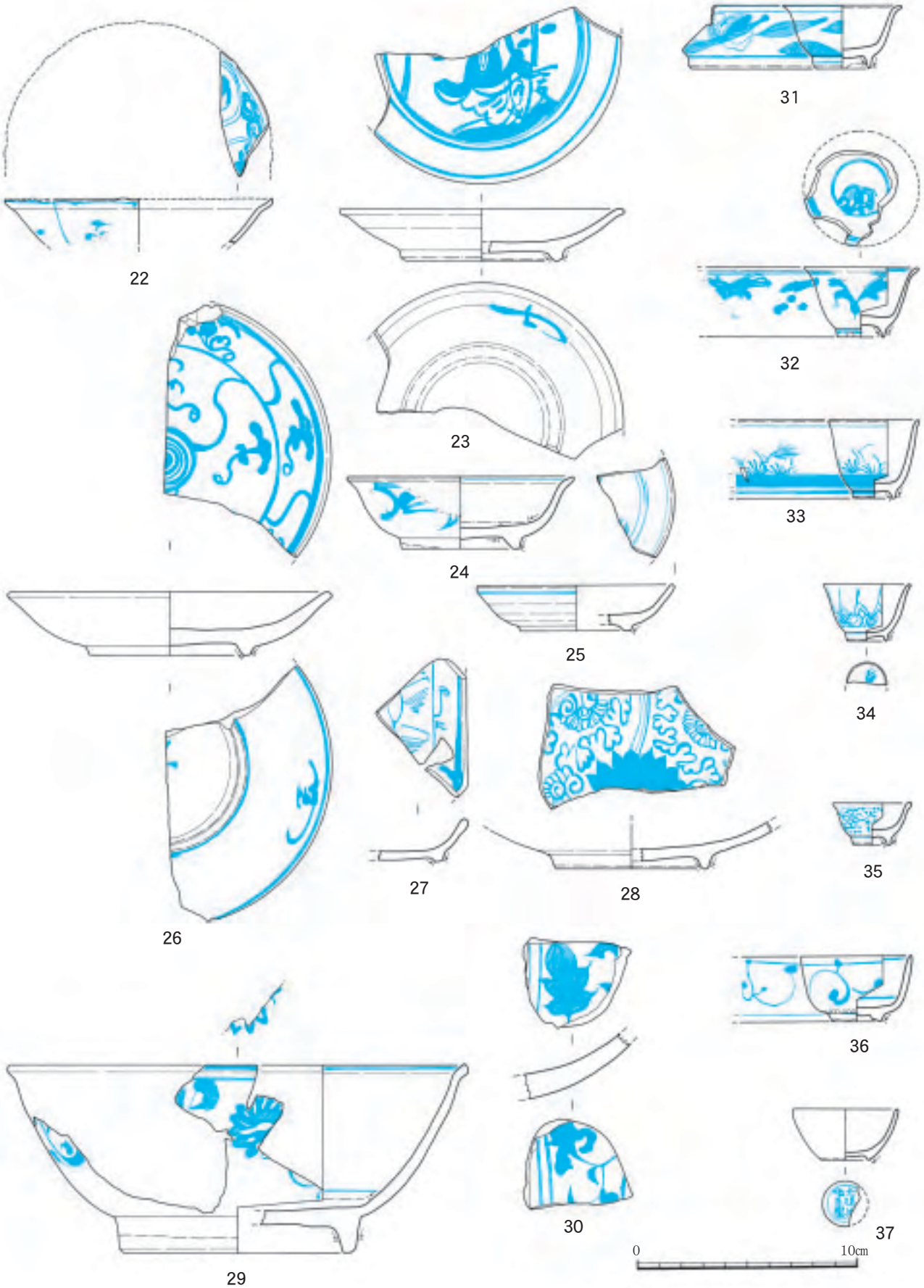
単位：㎝

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出　土　地
第18図（図版20）	25	Ⅲ／Ⅲ	口～底	9.0	2.1	5.0	内底が浅く削られ、高台との境が明確でない。文様は外面及び内面ともに圏線を廻らす。素地は灰白色。釉は透明。高台に砂が付着する。	Ⅲ地区　U－27 １層
	26	Ⅲ／Ⅲ	口～底	14.8	2.9	7.4	外面に圏線及び草文？、内面に仙芝祝寿文を施す。素地は白色。釉は僅かに緑味を帯びる。畳付無釉。	Ⅴ地区　３トレンチ ２層
	27	Ⅲ／Ⅳ	口～底	—	—	—	口縁角に縦位に凹部を造る。文様は内面口縁部に圏線、胴部に花卉文、見込に鳥文、山水文？を施す。素地は灰白色。釉は白色。外面口縁部に釉が溜まる。	Ⅲ地区　U－27 １層
	28	Ⅲ	底	—	—	7.0	見込に菊唐草文を施す。素地は白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　U－29 １層
	29	鉢	口～底	21.0	8.6	1.8	外底は凹形高台となっている。口唇部に銹釉を塗り、外面口縁部に圏線、胴部に印花を施す。内面口縁部及び胴部に圏線、見込に印花を施す。素地は乳白色。釉は透明。見込は蛇の目釉剥ぎし、高台は中位より下位は無釉。	Ⅲ地区　U－28 １層
	30	鉢	胴	—	—	—	被熱跡及び金属の付着が認められる。文様は内外面ともに唐草文が施される。素地は乳白色。釉は被熱により本来の色が明確でないが、白色の部分がある。	表採
第18図（図版21）	31	杯／Ⅰ	口～底	5.5	2.9	2.4	口縁部に銹釉、外面胴部に草花文、高台に圏線を施す。素地は白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　T－28 石積下
	32	杯／Ⅰ	口～底	5.3	3.2	2.1	外面胴部に圏線、馬、三星、月？を施し、内面口縁部に圏線、見込に荒磯文？を施す。素地は白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅱ地区　X－28 ４層
	33	杯／Ⅰ	口～底	4.4	3.6	2.0	外面口縁部に圏線、胴部に葦文を描く。素地は白色で黒色粒子を含む 。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　U－29 １層
	34	杯／Ⅰ	口～底	4.0	2.6	1.8	外面胴部に芭蕉文、圏線を描く。外底面にも文様はあるが、不鮮明。素地は乳白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　U－28 石積下
	35	杯／Ⅰ	口～底	3.6	1.9	1.6	外面胴部を列点文で埋め、その中に草花文を配している。素地は白色 。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　V－28 １層
	36	杯／Ⅱ	口～底	5.1	3.0	2.2	外面胴部に草花文、内面口縁部及び胴部に圏線を施す。素地は灰白色。釉は白色。外底面は無釉。	Ⅲ地区　T－28 レキ
	37	杯／Ⅱ	口～底	4.8	2.3	2.1	底部は碁笥底となっており、外底面に「大明□化〇製」の銘がある。素地は白色。釉は白色。底部の接する部分は無釉。※□は破損、〇は判読不明。	Ⅲ地区　U－28 ３層
第19図（図版21）	38	盤	口縁	—	—	—	口縁部は口折を示し、口唇部は稜花となる。文様は口唇部を染付し、内面に花唐草文を施す。素地は白色。釉は白色。	Ⅱ地区　V－29 岩埋土
	39		底	—	—	28.0	内面に唐草文、圏線等を配している。素地は白色。釉は被熱し、灰色を帯びる。所々釉が剥げ落ちている。外底面は無釉。	Ⅲ地区　U－27 １層
	40		底	—	—	20.2	内面に唐草文を施す。素地及び釉は白色。外底面は無釉。	Ⅲ地区　T－29 １層
	41		底	—	—	—	内面に蓮池水禽図？を染付する。素地は白色。釉は白色。被熱し所々釉が剥げ落ち、外底には金属が付着する。外底は露胎。	Ⅲ地区　T－26 １層
	42	壺	胴	—	—	—	頸部である。外面に波濤文を施す。素地は白色。釉は黄味を帯びる。	Ⅳ地区　T－24 １層
	43	瓶	胴～底	—	—	7.0	外面に草花文及び簡略された蓮弁文を施す。素地は灰白色。釉は白色。畳付無釉。	Ⅲ地区　U－28 １層
	44		胴	—	—	—	大型の瓶。外面に人物及び草文を描くが、呉須が滲み鮮明ではない。素地は白色。釉は白色。	Ⅲ地区　U－28 １層
	45	蓮華	Ⅲ	—	—	—	内面に花文？を描く。素地は灰白色。釉は青味を帯びる。外底から立ちあがる境の釉を剥いでいる。	Ⅰ地区　U－38 ３層
	46	合子	蓋	—	—	—	外面に草花文？を施す。素地は白色。釉は白色。	Ⅴ地区　１トレンチ １層
	47	盤	底	—	—	—	見込に牡丹文を描く。素地は白色。釉は灰緑色を帯びる。	Ⅳ地区　V－21 １層

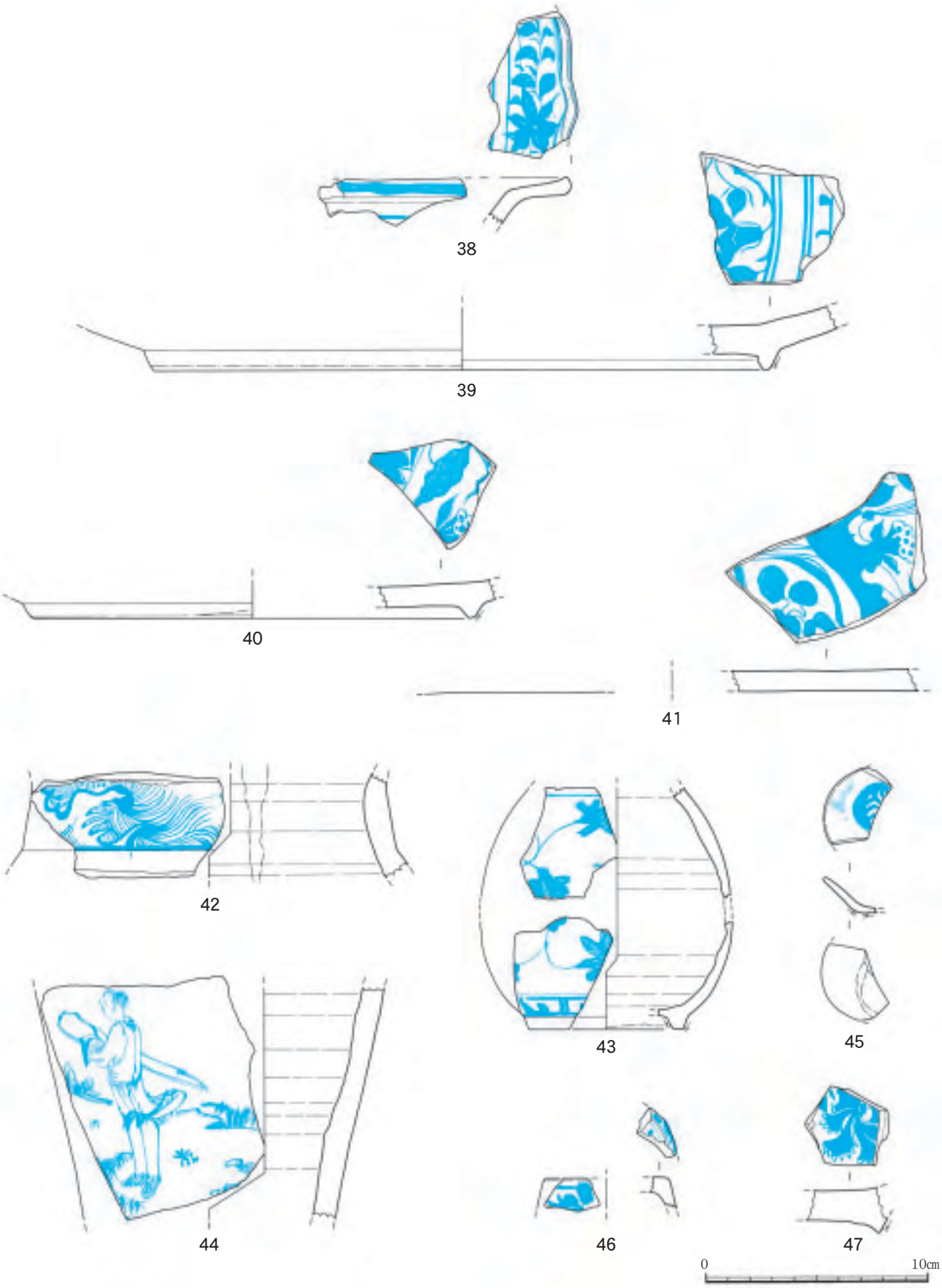
注　「－」：測定不可



第17図　染付（１）



第18図　染付（２）



第19図　染付（３）

第４節　褐釉陶器

中国産褐釉陶器は最も多い壺をはじめとして、わずかではあるが皿、鉢、擂鉢、瓶等の器種が出土している。出土の特徴としてⅣ地区で集中して出土している。壺以外の器種については、全体を窺える資料がなく、また、破片も非常に小さいため図示していない。以下に壺について概要を記述し、詳細は観察表に記す。

壺（第20・21図）

中国産褐釉陶器として出土しているのは、大部分が壺である。壺は口縁部を基に分類を行った。

Ⅰ類 - 短頸で、口縁部の断面形態が方形のもの。口唇部はほぼ直線を呈する（第20図１～13）。

Ⅱ類 - 口縁部でわずかに玉縁状を呈するもの（第20図14）。

Ⅲ類 - 胴部資料であるが、上の２つとは異なり、外面に成形痕がよく残る（第20図16）。

第７表　褐釉陶器観察一覧

単位：cm

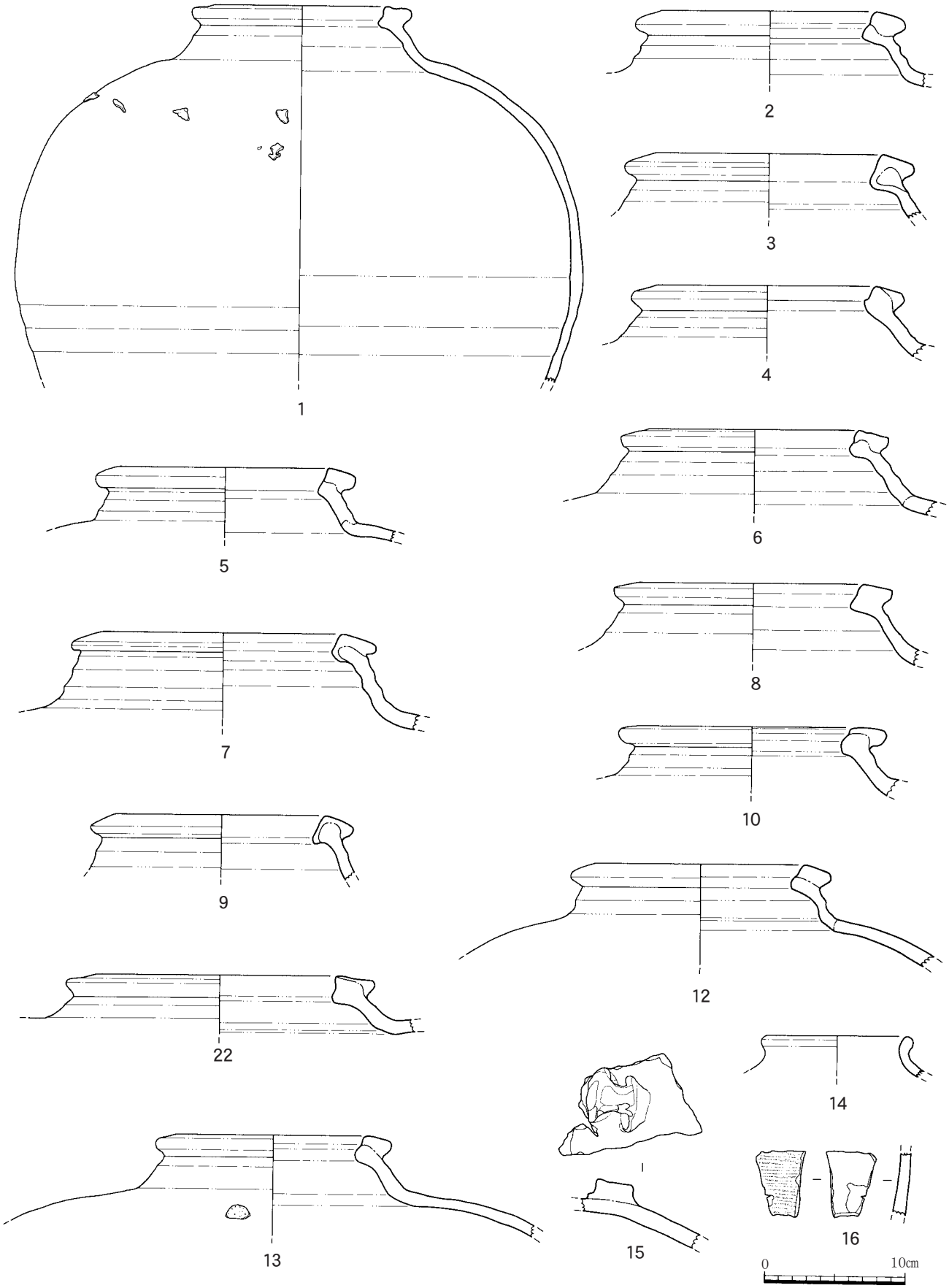
図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出　土　地
第20図（図版22）	1	壺／Ⅰ	口縁	15.8	—	—	両面に轆轤痕及び焼成時の積跡が残る。素地は灰色で白色粒子及び黒色粒子を含む。暗オリーブ褐色釉を施釉。	Ⅲ地区　W －27 2層
	2		口縁	19.6	—	—	両面に轆轤痕。素地は黄灰色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅲ地区　U －28 1層
	3		口縁	21.0	—	—	両面に轆轤痕。素地は暗灰黄色で黒色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅲ地区　T －27 3層
	4		口縁	19.8	—	—	両面に轆轤痕。素地は暗灰黄色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　W －23 3層
	5		口縁	18.8	—	—	両面に轆轤痕。素地は暗灰黄色で白色粒子及び黒色粒子を含む。暗オリーブ褐色釉を施釉。	Ⅲ地区　U －27 4層
	6		口縁	19.4	—	—	両面に轆轤痕。素地は灰褐色で白色粒子を含む。黄褐色釉を口唇部位外に施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	7		口縁	22.0	—	—	両面に轆轤痕。素地は灰黄色で白色粒子及び黒色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅲ地区　U －28 1層
	8		口縁	20.2	—	—	両面に轆轤痕。素地は灰色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	9		口縁	19.0	—	—	両面に轆轤痕。素地は暗灰黄色で白色粒子及び黒色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	10		口縁	19.4	—	—	外面に轆轤痕。素地は灰褐色で白色粒子を含む。オリーブ褐色釉を施釉。	不明
	11		口縁	22.2	—	—	両面に轆轤痕。素地は黄灰色で白色粒子、黒色粒子及び赤褐色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	12		口縁	18.8	—	—	外面に轆轤痕。素地は灰色で白色粒子を多く含む。暗オリーブ褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	13		口縁	17.0	—	—	外面に轆轤痕及び焼成時の積跡。素地は灰色で白色粒子及び黒色粒子を含む。暗オリーブ褐色釉を施釉。	Ⅱ地区　V －29 岩埋土
	14	壺／Ⅱ	口縁	11.0	—	—	口縁部で僅かに玉縁状となる。素地は灰色で白色粒子及び黒色粒子を含む。灰黄色釉を薄く施釉。	Ⅳ地区　W －23 1層
	15	壺	胴部	—	—	—	把手。素地は灰色で粗い白色粒子を多く含む。オリーブ黒色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	16	壺／Ⅲ	胴部	—	—	—	外面に成形痕。素地は灰色で黒色粒子を含む。にぶい黄色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －23 1層
第21図（図版23）	17	壺	胴部	—	—	—	素地は灰黄褐色で白色粒子を含む。暗オリーブ褐色釉を施釉。	Ⅱ地区　V －29 岩埋土
	18		底部	—	—	17.6	胴部下位に焼成時に空気が膨張したと思われる、空間がある。両面に轆轤痕。素地は灰褐色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	19		底部	—	—	16.8	外底を上げ底状にする。外底に焼成時の跡が残る。素地は灰色で白色粒子を含む。オリーブ褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	20		底部	—	—	16.0	両面に細かい轆轤痕。素地は暗灰黄色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅱ地区　X －29 1層
	21		底部	—	—	15.4	両面に轆轤痕。素地はにぶい黄色で白色粒子及び赤褐色粒子を含む。浅黄色釉を外面に施釉。	Ⅱ地区　X －31 1層
	22		底部	—	—	16.0	両面に轆轤痕。一部被熱している。素地は灰色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅳ地区　T －24 1層
	23		底部	—	—	22.2	器厚は薄い。外底は上げ底状に形成される。素地は明赤褐色で白色粒子を含む。黒褐色釉を施釉。	Ⅰ地区　U －38 3層
	24		底部	—	—	14.6	全体的に調整されている。素地は明赤褐色で白色粒子を含む。暗灰黄色釉を施釉。	Ⅲ地区　U －28 1層

注　「－」：測定不可

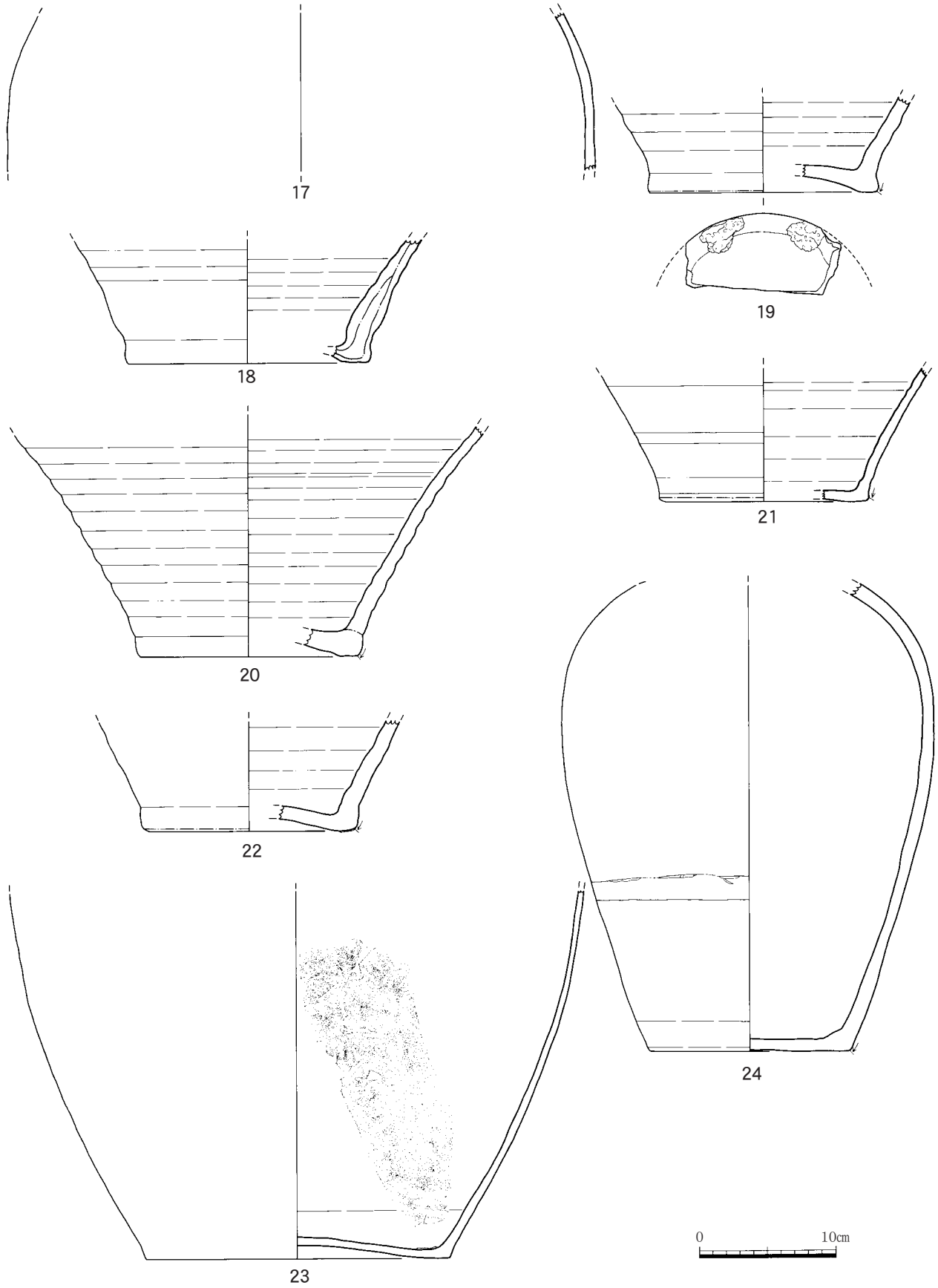
第８表　褐釉陶器出土状況

器種 ＼ 出土地			Ⅰ地区																							Ⅱ地区															Ⅲ地区										
			T-38	T-39	U-35	U-36	U-37		U-38				V-36	V-37			V-38	W-35				X-35			不明	V-29	V-30	X-28				X-29	X-30			X-31	X-32		X-33		S-27		S-28		T-26	T-27		T-28				
			1層	1層	1層	1層	5層	6層	1層	2層	3層	4層	1層	1層	2層	4層	2層	1層	2層	3層	不明	2層	3層	4層		岩埋土	4層	1層	2層	3層	不明	1層	1層	3層	4層	1層	1層	2層	1層	2層	1層	3層	1層	2層	1層	1層	3層	1層	2層	3層	レキ	石積下
中国産	皿	底部																																														1						
	鉢	口縁部																											1	3					1				1													
		胴部																																				1														
	擂鉢	胴部																																																		
	壺	口縁部									2			1										1	2	7	1	2				3					1		1								1					
		耳																																																		
		胴部	12	15	5	17	21	5	35	47	67	32	3	6	9	4	2	3	5	7	2	5	2	16		211		39	26	67	7	1	5	19	6	69	11	6	4	2	7	2	8	3	1	17	48	28	7	1	2	7
		底部			2		1				3											1				2			1			1			2	1		1									1					
		不明																																																		
	小壺	底部		1																						1																											
	瓶	胴部																																																		
	袋物	胴部										1																	1																								
	合計		12	16	7	17	22	5	35	47	72	33	3	7	9	4	2	3	5	7	2	6	2	17	2	221	1	41	29	70	7	5	5	19	9	70	12	8	6	2	7	2	8	3	1	18	50	28	7	1	2	7
ミャンマー産	壺	口縁部																																																		
		胴部																																																		
	合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

器種 ＼ 出土地			Ⅲ地区																							Ⅳ地区										Ⅴ地区						Ⅵ地区								表採	不明	合計
			T-29		U-27			U-28						U-29	U-28・29	V-28				W-27		X-26			S-18	T-19	T-23	T-24	U-20	V-21		W-23			1トレンチ			2トレンチ		3トレンチ		試掘トレンチ1			試掘トレンチ2			試掘トレンチ3					
			1層	2層	1層	2層	4層	1層	2層	5層	7層	石積下	裏込	1層	5層	1層	2層	3層	4層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層			
中国産	皿	底部																																																			1
	鉢	口縁部																																					1														7
		胴部																																																			1
	擂鉢	胴部	1		1																																																2
	壺	口縁部			2		1	4										1		1		1					17	49		2		1		1	2						1						1			9	4	119
		耳						1																				3						2																		6
		胴部	47	8	140	3	22	150	1	18	10	3	1	15	2	11	20	30	1	12	8	36	18	12	16	25	131	2026	35	175	9	74	28	3	41	16	2	2	5	11	14	9	1	5	6	1	2	9	6	196	76	4416
		底部			2			8		1				3				1									4	38	1			1				1														4	2	82
		不明																				1			1	1	684			1		3		2																	693
	小壺	底部						1																								1																				4
	瓶	胴部																																113																	113
	袋物	胴部			1			1																			1																									5
	合計		48	8	146	3	23	165	1	19	10	3	1	18	2	11	20	32	1	13	8	38	18	12	17	26	837	2116	36	178	9	80	28	121	43	17	2	2	6	11	15	9	1	5	6	1	3	9	6	209	82	5449
ミャンマー産	壺	口縁部																									1																										1
		胴部						1																																											1		2
	合計		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3



第20図　褐釉陶器（１）



第21図　褐釉陶器（２）

第５節　その他の中国産陶磁器

その他の中国産陶磁器は、色絵、瑠璃釉、褐釉染付、黒釉陶器、無釉陶器、銅緑釉、法花、三彩が出土している。以下に種類別に概略し、詳細は第９表の観察表に記す。

1. 色絵（第22図１～８）

１～６は碗で、口縁部は外反している。文様は外面に草花文を施す。７・８は皿で、７は口縁部が外反するもので、８は直口口縁のものである。内面に草花文を施す。

2. 瑠璃釉（第22図９～13）

９は直口口縁の碗で、外面に瑠璃釉をかけるが焼成は悪く、黒褐色となっている。10・11は小杯で10は外底は浅く造られ、11は畳付が斜位に造られる。12は三足香炉の底部であるが、脚は欠損している。13は蓋であり、撮みを欠損している。

3. 褐釉染付（第22図14）

口縁部が外反する小振りの碗である。外面に褐釉を掛け、内面口縁部に呉須の圏線を廻らす。

4. 黒釉陶器（第22図15・16）

黒釉陶器は天目が出土している。15は胴部上位で角度を変え立ちあがる。外側に黒色釉、内面に茶褐色釉及び黒色釉を掛ける。16は高台片であり、高台脇を水平に削る。内面に黒色釉を施す。

5. 無釉陶器（第22図17）

急須の底部である。碁笥底状に造られる。素地は紫泥。宜興窯産と考えられる。

6. 銅緑釉（第22図18）

壺の胴部と考えられるが、全形が窺えない。

7. 法花（第22図19）

蓮弁文及び草文は水色釉、その間を藍色釉を施釉する。

8. 三彩（第22図20～22）

20は盤で口縁部を欠損する。21は鴨型水注の胴部である。外面に青海波文を施している。22は水注の把手である。

第９表　その他の中国産陶磁器観察一覧

単位：㎝

図	番号	種　類	器　種	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出　土　地
第22図（図版24）	1	色絵	碗	口縁	10.6	—	—	外面胴部に草花文及び圏線を描き、内面口縁部に唐草文？及び圏線を廻らす。文様の色は茶褐色及び緑色。素地は乳白色。釉は黄灰色を帯びる。	Ⅳ地区　Ⅴ－21 １層
	2			口縁	14.5	—	—	外面口縁部に朱色を用い、圏線及び波状文を廻らし、胴部を横位に区画して花卉文を配し、その下位に花卉文を施す。素地は灰白色で黒色粒子を含む。	Ⅴ地区　３トレンチ ２層
	3			口縁	—	—	—	外面口縁部に圏線及び波状文を廻らし、胴部は横位及び斜位に黄色と青色の直線を施す。素地は灰白色。釉は緑味を帯びる。	Ⅵ地区　試掘トレンチ１ ２層
	4			口縁	11.0	—	—	外面胴部を横位の圏線で区画し、花卉文を配し、さらに丸で区画を行う。胴部下位に簡略された蓮弁文を廻らす。花卉文は朱色で、その周囲を緑色で 埋めている。素地は灰白色。釉は透明。	Ⅴ地区　３トレンチ ２層
	5			口縁	12.4	—	—	外面口縁部を圏線及び波状文を廻らし、胴部に草花文を配置する。草花文の内部は黄色で、その他は朱色である。素地は灰白色。釉は灰白色。	Ⅰ地区　Ｔ－38 １層
	6			口縁	8.8	—	—	外面胴部に青紫色で草花文を描く。素地は白色。口唇部は露胎。	Ⅲ地区　Ｔ－28 １層

注　「－」：測定不可

第９表　その他の中国産陶磁器観察一覧

単位：cm

図	番号	種類	器種	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第22図（図版24）	7	色絵	皿	口縁	12.8	－	－	内面口縁部に朱色で圏線、胴部に朱色で花卉文を描く。花卉文の周囲を埋めている色は不明。素地は灰白色。釉は透明。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	8			口～底	8.9	2.0	6.1	見込に青紫色で草花文を描く。素地は白色。口唇部及び畳付は露胎。高台に砂？が付着。	Ⅲ地区　T−28 1層
	9	瑠璃釉	碗	口縁	9.4	－	－	外面に瑠璃釉が掛けられるが、焼成が悪く、黒褐色となっている。素地は白色。口唇部は露胎。	Ⅱ地区　V−29 岩埋土
	10		小杯	口～底	3.7	2.0	2.0	外面に瑠璃釉が掛けられるが、焼成が悪く、黒褐色となっている。素地は白色。残存部分は全釉。高台に砂が付着。	Ⅱ地区　V−29 岩埋土
	11			底部	－	－	2.2	畳付は逆ハ字状に造られる。外面に瑠璃釉が施される。素地は白色。外面高台下位から外底は露胎。	Ⅲ地区　T−29 2層
	12		香炉	底部	－	－	6.6	三足香炉であるが、足は欠損している。素地は白色。外面に瑠璃釉が施される。	Ⅵ地区 試掘トレンチ2　3層
	13		蓋		－	－	－	外面に瑠璃釉が施される。素地は白色。	Ⅵ地区 試掘トレンチ2　3層
	14	褐釉染付	小碗	口縁	6.8	－	－	外面に褐釉を施し、内面口縁部に呉須により圏線を廻らす。素地は白色。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	15	黒釉陶器	碗	口縁	11.6	－	－	天目。口縁部で変化をつけ、立ちあがる。外面に黒色釉、内面に茶褐色釉及び黒色釉を施釉。素地は灰白色で乳白色粒子を含む。	Ⅴ地区　1トレンチ 3層
	16			底部	－	－	4.2	天目。高台脇を水平に削り、胴部へは直線的に至る。素地は灰白色。内面に黒色釉を厚く掛ける。	Ⅳ地区　T−24 1層
	17	無釉陶器	急須	底部	－	－	6.6	急須の底部であり、碁笥底状となっている。素地は紫泥。宜興窯産と考えられる。	Ⅳ地区　T−24 1層
	18	銅緑釉	壺	胴部	－	－	－	外面に銅緑釉が施釉される。素地は乳白色。	Ⅲ地区　U−29 1層
	19	法花	壺	胴部	－	－	－	蓮弁文及び草文は水色釉、その間を藍色釉で埋める。釉の剥離が認められる。素地は白色。	Ⅱ地区　X−28 3層
	20	三彩	盤	胴部	－	－	－	口縁部を欠損している。内外面に緑釉を施す。	Ⅴ地区　1トレンチ 1層
	21		水注	胴部	－	－	－	水注の胴部下位である。外面に青海波文を陰刻し、緑釉及び黄釉を施す。	Ⅲ地区　X−26 2層
	22			把手	－	－	－	中央を盛上げ、その左右を窪ませる。緑釉を施釉する。	Ⅲ地区　U−27 2層

注　「－」：測定不可

第10表　その他の中国産陶磁器出土状況

種類・器種 ＼ 出土地			Ⅰ地区										Ⅱ地区				Ⅲ地区											Ⅳ地区						Ⅴ地区			Ⅵ地区		不明	合計
			T−38	U−37	U−38	V−37		W−35			X−35		V−29	X−28	X−29	X−32	T−28	T−29	U−27		U−28	U−29	V−28			W−27	X−26	S−18	T−23	T−24	U−20	V−21		1トレンチ	3トレンチ	試掘トレンチ1	試掘トレンチ2		
			1層	6層	2層	1層	4層	2層	3層	不明	3層	4層	岩埋土	3層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	1層	1層	1層	2層	3層	3層	2層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	3層	2層	2層	3層		
色絵	碗	口縁部														1	1													1		1				4	1		2	12
	皿	口縁部																																		1				1
		口～底															1																							1
	小碗	口縁部		1										2	1		1		4		2				1															12
		胴部											1						1							1														3
	袋物	胴部																			1									1										2
	合計		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	3	0	5	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	5	1	0	2	31
瑠璃釉	碗	口縁部											1										1																	2
		底部																												1										1
	小杯	口～底											1																											1
		底部																1																						1
	瓶	胴部						2	1	1		1	2																					1						8
	香炉	胴部									1																													1
		底部																																				1		1
	蓋																																					1		1
	器種不明	胴部															1											1												2
	合計		0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	18
褐釉染付	小碗	口縁部																																		1				1
黒釉陶器	碗	口縁部		1		1							1																1			1			1					6
		胴部	3		2		1										1												4	1	1									13
		底部																												1										1
	合計		3	1	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	20
無釉陶器	急須	底部																												1										1
銅緑釉	壺	胴部																			1	1																		2
法花		胴部												1																										1
三彩	盤	胴部																																1						0
	水注	胴部																									1			1				1						3
		把手																		1																				0
	瓶	把手																																						0
	器種不明	不明																												1										1
	合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
褐釉	小碗	口縁部																			1		1	1																3

第22図　その他の中国産陶磁器

第６節　タイ産陶磁器

タイ産陶磁器は土器35点、褐釉陶器1564点の計1599点出土している。双方とも小破片が多く全形の窺える資料に乏しいが、特徴的な資料を第23図に図示した。１～５は半練と称される硬質の土器である。蓋と壺が確認されているが、壺に比して蓋の数が多い。１は蓋の撮で、形態は宝珠状を呈する。撮の基部が磨かれているため、破損後に二次製品として転用された可能性が考えられる。Ⅳ地区Ｗ－23の１層出土。２は饅頭形の撮である。裏面中央には糸切り痕が見られるが、箆削りによる調整で確認が困難である。Ⅲ地区Ｕ－29の１層出土。３と４は蓋の端部で、いずれも端部を内側に折り曲げて三角形に成形する。３は表採。４はⅡ地区Ｘ－30の３層出土。５は壺の底部で、外面に横方向の平行叩き文がみられる。Ⅲ地区Ｕ－27の１層出土。６～11は褐釉陶器である。確認されている器種は壺のみで、Ａ類（６、７：口縁部をラッパ状に外反させ、端部の断面形態がＴ字状を呈するもの）とＢ類（８、９：口縁部の外反は弱く端部を玉縁状に成形するもの）に分類される。６は口唇部の上端を突出させ蓋受部を設ける。両面に褐灰色の釉を施釉するが剥落が著しい。口径は21.6㎝。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。７も蓋受部を持つが口唇部の突出は６に比して弱い。両面に黒褐色の釉を施釉するが内面口縁部以下は露胎。口径は15.2㎝。Ⅱ地区Ｘ－31の１層出土。８は両面に黒褐色の釉を施釉するが、外面口縁部下位に釉の剥落がみられる。口径は17.0㎝。Ⅰ地区Ｕ－36の１層出土。９は口唇部上面を階段状に成形するもので、形態は鍔縁口縁に類似する。外面口縁部から内面は露胎。口径は19.0㎝。Ⅰ地区Ｘ－35の４層出土。10は壺の底部で、外面に黒釉の釉垂れがみられる。両面に轆轤痕及び工具の調整痕が残る。底径は32.0㎝。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。11も同じく底部資料で、外面に灰黄緑色の釉を施釉する。内面に轆轤痕が顕著に残る。底径は20.0㎝。Ⅲ地区Ｔ－28石積下より出土。

第７節　ベトナム産陶磁器

ベトナム産陶磁器は染付が14点出土している。全形の窺える資料に恵まれないので、特徴的な資料を図示した。第23図12・13は碗である。12は口縁部は外反する。外面に胴部に花唐草文及びラマ式蓮弁文、内面口縁部に唐草文を施す。素地は灰白色。口径11.2cm。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。13は底部片であり、内底面の２ヶ所に目跡を残し、草花文を施す。外底面から高台内側にかけて鉄銹を塗布。素地は灰白色。底径6.4cm。Ⅳ地区Ｔ－23の１層出土。14は皿の底部であり、高台は内傾している。内底面に三角形の目跡を残し、草花文を施す。外底面に鉄銹を塗布。畳付は無釉。素地は灰白色。底径5.7cm。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。15は鉢の外反する口縁部である。胴部に花唐草文、内面口縁部に唐草文及び圏線を廻らす。素地は灰白色。Ⅰ地区Ｕ－38の３層出土。

第11表　ベトナム産陶磁器出土状況

器種・分類＼出土地		Ⅰ地区			Ⅲ地区	Ⅳ地区				合計
		U-37	U-38		U-28	T-19	T-23	T-24	V-21	
		5層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	
碗	口縁部				1					1
	底部						1			1
皿	底部							1		1
鉢	口縁部			1						1
器種不明	口縁部							1	1	2
	胴部	1	1		1	1	2	2		8
合　計		1	1	1	2	1	3	4	1	14

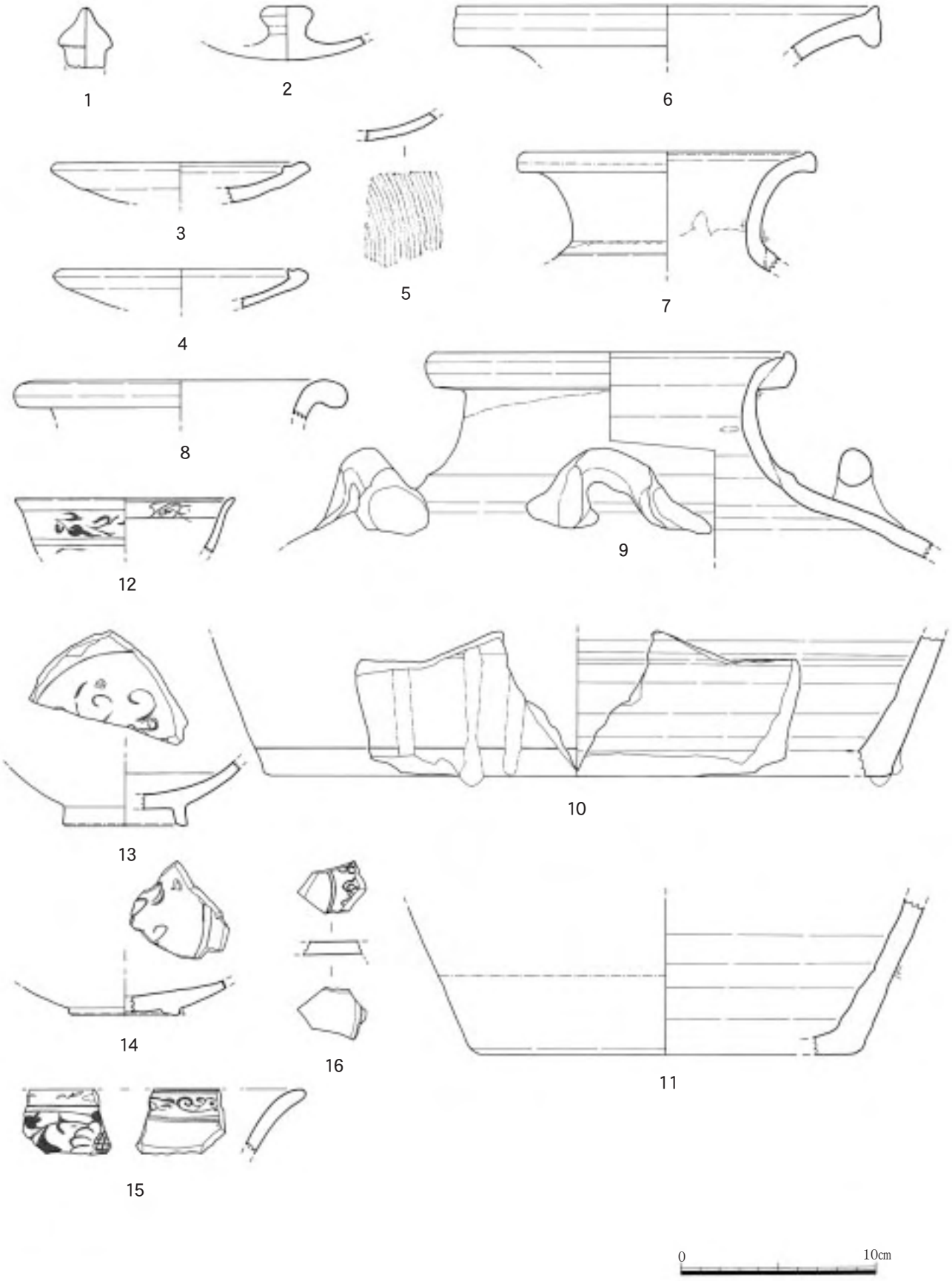
第８節　朝鮮産陶磁器

象嵌青磁が１点出土している。第23図16は皿の底部と考えられるもので、内面に陰刻の如意頭文と二重圏線を描いた後、施文部に白土を象嵌する。緑灰色の釉を両面に施釉し、内面に荒い貫入がみられる。Ⅰ地区Ｖ－37の２層出土。

第12表　タイ産陶磁器出土状況

種類・器種 ＼ 出土地			Ⅰ地区																				Ⅱ地区																	Ⅲ地区					
			T-38	T-39	U-35	U-36	U-37	U-38				V-35	V-37			W-35					X-35	不明	V-29	X-28					X-29			X-30			X-31	X-32			X-33		S-27	S-28			T-27	
			1層	1層	1層	1層	5層	1層	2層	3層	4層	1層	1層	2層	4層	1層	2層	3層	4層	不明	4層		岩埋土	1層	2層	3層	4層	不明	表採	1層	2層	1層	3層	4層	1層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	3層
タイ産半練	蓋																1								1		1			1		1	1		1										
タイ産半練	蓋	撮み																											1																
タイ産半練	身																																												
タイ産半練	壺	底部																																											
タイ産半練	合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タイ産褐釉陶器	壺	口縁部				1									1				1		2														1								2		
タイ産褐釉陶器	壺	耳										1											1												3	1	1								
タイ産褐釉陶器	壺	胴部	6	2	1	5	3	5	16	10	5		2	8	1	2	16	4	37	4	17	11	41	9	3	14		1		7	1		1	2	13	7	4	3	1	1	4	1		7	7
タイ産褐釉陶器	壺	底部				1			1													1	1		1	1		1																	
タイ産褐釉陶器	瓶	口縁部																					1	1				1																	
タイ産褐釉陶器	瓶	胴部																																									1		
タイ産褐釉陶器	器種不明	口縁部																																											
タイ産褐釉陶器	器種不明	胴部																																											
タイ産褐釉陶器	器種不明	底部							1														1																						
タイ産褐釉陶器	合計		6	2	1	7	3	5	18	10	5	1	2	8	2	2	16	4	38	4	19	12	45	10	4	15	0	3	0	7	1	0	1	2	17	8	5	3	1	1	4	1	3	7	7
総合計			6	2	1	7	3	5	18	10	5	1	2	8	2	2	17	4	38	4	19	12	45	10	5	15	1	3	1	8	1	1	2	2	18	8	5	3	1	1	4	1	3	7	7

種類・器種 ＼ 出土地			Ⅲ地区																							Ⅳ地区								Ⅴ地区					Ⅵ地区				表採	不明	合計
			T-28					T-29		U-27			U-28				U-29	U-28・29	V-28			W-27	X-26			T-19	T-23	T-24	U-20	V-21	W-23			1トレンチ	2トレンチ		3トレンチ		試掘トレンチ1		試掘トレンチ3				
			1層	2層	3層	レキ	石積下	1層	2層	1層	2層	4層	1層	5層	7層	石積下	1層	5層	1層	2層	3層	2層	1層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	3層	1層	2層	2層	1層	2層	1層	3層	1層	2層			
タイ産半練	蓋											1															2	7													1		1		19
タイ産半練	蓋	撮み											2				1											1			1														6
タイ産半練	身											2	1	1	4													1																	9
タイ産半練	壺	胴部								1																																			1
タイ産半練	合計		0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	3	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	35
タイ産褐釉陶器	壺	口縁部								2		1	1		1									1			8	3	1	5													2		33
タイ産褐釉陶器	壺	耳			2						1							1									2											1							14
タイ産褐釉陶器	壺	胴部	6	3		3	5	8	1	39		3	41	4	1	1	3	3	2	6	3	7	11	5	11	12	241	33	20	61	11	7	24	14	4	5	1	2	2	1	1	1	48	13	949
タイ産褐釉陶器	壺	底部					1			1			2			1		1		1		1	1	1			1	2		5		1	1	1									2	1	31
タイ産褐釉陶器	瓶	口縁部																																											3
タイ産褐釉陶器	瓶	胴部								1			2		1																														5
タイ産褐釉陶器	器種不明	口縁部																										7																	7
タイ産褐釉陶器	器種不明	胴部																										501																	501
タイ産褐釉陶器	器種不明	底部																										18		1															21
タイ産褐釉陶器	合計		6	3	2	3	6	8	1	43	1	4	46	4	3	2	3	5	2	7	3	8	12	7	11	12	252	564	21	72	11	8	25	15	4	5	1	3	2	1	1	1	52	14	1564
総合計			6	3	2	3	6	8	1	44	1	7	49	5	7	2	4	5	2	7	3	8	12	7	11	12	254	573	21	72	12	8	25	15	4	5	1	3	2	1	2	1	53	14	1599



第23図　タイ産陶磁器・ベトナム産陶磁器・朝鮮産陶磁器

第９節　本土産陶磁器

今回の調査で得られた本土産陶磁器は、磁器は染付、統制陶磁、型紙摺り、銅版転写などがあり、器種は碗、皿、小碗、杯、小杯、壺、急須、瓶である。陶器は肥前、薩摩を中心とし、器種は碗、小碗、皿、擂鉢、鍋、壺などがある。時期的には17～18世紀代に相当するものが多い。以下に各器種について略述し、詳細は観察表（第14表）に記す。

1. 本土産磁器

①染付（第24図１～５、８～12）

染付は全体を窺うことのできるものと特徴的なものを図化した。器種では碗、小杯、仏飯器、瓶である。

碗（１～５）

Ⅰ類：口縁部が外反するもので、文様は菊水文（１）。

Ⅱ類：口縁部が直口口縁のもので、文様は雲竜見込荒磯文（２）、唐草文（３）、折枝竹（４）がある。

Ⅲ類：筒型碗。一点のみ出土している（５）。

小杯（８）

小杯は一点を図示した。外面に薄若しくは葦を描いているものである。

仏飯器（９）

脚部分を加工した、二次的製品である。

瓶（10～13）

特徴的な胴部及び底部を４点図示した。外面に花卉文（10）、網目文（11）、草花文（13）を施すものがある。

②統制陶磁（第24図６・７）

統制陶磁としたものは第二次世界大戦前に陶磁器の生産から販売まで管理され、生産者別標示記号が外底に記されたものである。標示記号より生産者、生産地が特定できる（註７）。今回の調査では２点出土しており、６は外底に「岐396」とあることから岐阜県高山市で生産され、生産者は鈴木貞一氏であったことがわかる。７は外底に「岐446」とあることから岐阜県高山市で生産、生産者は長江久太郎氏であったことがわかる。

③型紙摺り（図版29　１～５、10）

型紙摺りは碗が多く、全体を窺え、特徴的なものを図版で示した。口縁部は外反する。文様は種類が豊富で、梅唐草文（１）、区画内に花と三角形を配置するもの（２）、松竹梅を施すもの（３）、花唐草文を施すもの（４）、草花文を配置するもの（５）などがある。10は蓋であり、微塵唐草文、瓔珞文を施す。

④ゴム版（図版29　６）

１点示した。外面に竹文を施している。

⑤銅版転写（図版29　７～９）

銅版転写は皿が多く、今回図版で示したものも皿である。型紙摺りより文様が複雑に施されている。竹、松、梅などを施すもの（７）、草花文を施すもの（８・９）がある。

2. 本土産陶器

碗（第25図16～21）

Ⅰ類：口縁部が直口するもの（16～20）

Ⅱ類：口縁部で玉縁を作るもの（21）

皿（第25図22～26）

Ⅰ類：口縁形態は直口するもの（22）

Ⅱ類：鍔を作るもの（23～25）

盤（第25図27）

盤は１点図示した。三島唐津で線彫りされた部分に白土により象嵌を施している。赤褐色の素地が象嵌部分を目立たせている。

急須（第24図15、第25図28）

第24図15は薩摩焼の鮫肌釉を胴部下位まで施釉されたもので、底部は碁笥底状を呈する。第25図28は脚をもち、内面に施釉するものである。

火入（第25図29）

火入の底部で、高台をもたずに外底を削り、上げ底状に仕上げる。

小杯（第25図30）

薩摩の小杯で、無文。

擂鉢（第26図31～34）

擂鉢の口縁部は１点検出されており、口縁部を摘みながらヨコナデ等の調整を行い、成形している（31）。31・32は備前。33・34は薩摩。

壺（第24図14、第26図35～37）

壺は４点図化したが、いづれも底部であるため全体を窺うことはできない。

第13表　本土産陶磁器出土状況

器種・分類 ＼ 出土地			Ⅰ地区														Ⅱ地区										Ⅲ地区																														Ⅳ地区					Ⅴ地区						Ⅵ地区			表採	不明	合計
			T-38	T-39	U-35	U-36	U-37			U-38				V-38	X-35		V-29	X-28			X-30			X-31	X-32		S-28			T-27		T-28				T-29		U-27			U-28							U-29	U-28・29	V-28			W-27		X-26		T-23	T-24	V-21	W-23		1トレンチ		2トレンチ	3トレンチ			試掘トレンチ1	試掘トレンチ3				
			1層	1層	1層	1層	3層	5層	6層	1層	2層	3層	4層	2層	2層	4層	岩埋土	1層	2層	3層	1層	3層	4層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	3層	1層	2層	3層	石積下	1層	3層	1層	2層	4層	1層	2層	4層	5層	7層	石積下	裏込	1層	5層	1層	2層	3層	2層	3層	1層	3層	1層	1層	1層	2層	3層	1層	2層	2層	1層	2層	残土中	1層	1層	2層			
本土産磁器	碗	口～底																																	1																																			1			2
		口縁部			1																							1							1					1	1								1									1								1						1	9
		胴部																																				1			2																																3
		底部		1																																			1		3																																5
	小碗	口～底																																																																3							3
		口縁部	1																																						1																									2							4
		胴部																																							1																																1
		底部																																																																1							1
	皿	口～底																																																																1							1
		口縁部																		1																															1															1							3
		胴部																		1																1																																					2
		底部																		1																																														4				1			6
	杯	口～底																											1																																																						1
	小杯	口～底																																										2																													2
		口縁部																											1								1			2	2			1																								1					8
		底部																																				1					2																														3
	仏飯器	底部																												1																																																																					1
	壺	胴部							1															1			2		1	1																																											6
		底部																																														1																	1			2
	急須	口縁部																																																						1												1
		底部																																																																				1			1
	瓶	口縁部																																				1																																			1
		胴部																			1									3	2	3			1					3	11			2	1	1			2						1		1		1							3				1			37
		底部																																							2				1																												3
	蓋																																																																						1		1
	袋物	底部																																																														1		1							2
	器種不明	口縁部																																				1														1						1														1	4
		胴部													1	2	1													1						1				1										1																3							11
		不明																																																										1													1
	合計		1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	3	1	0	0	1	0	0	2	1	3	6	2	3	0	0	3	2	1	4	1	7	23	0	2	5	2	1	0	1	3	1	1	1	0	0	1	1	1	2	1	1	0	0	0	1	0	20	0	1	0	5	1	2	125
本土産陶器	碗	口～底																																				2			1										1															1							5
		口縁部																																1	1												1																										3
		底部																																																		2																						2
	小碗	口～底																																																																3							3
		胴部																														1																																									1
	皿	口～底																															1																																								1
		口縁部								1																					2					1		2			2																2																10
		胴部																	1													1				1		1			2										1																						7
		底部																																							1							1		1		1																					4
	盤	口縁部																																																																				1			1
	茶壺	底部																																																	1																							1
	急須	底部															1																																							1							2
	火入	底部																																																		3																					3
	小杯	口縁部																																	1																																																						1
	擂鉢	口縁部																		1						1															1														1			1						1				1					7
		胴部																	1																																																	1					2
	壺	口～底																																																															1								1
		口縁部							1																																																				1						1	3
		胴部	4	1		1		1	2		2	1		1		1	4	1				2	1		1						1	2		3					4	3																4					2	1	1	13	1		1	2			61
		底部						1	1			1																										2													1	1	1											2			1						11
		不明																																																				1														1
	鍋	口縁部						1				4					3																					1			1																					1											11
		胴部					1	1	4	2		10					5	1		2					1													1			1							1		1																						1	32
		底部										2					1																																	1						1					1												6
		蓋																																																															1								1
	蓋																																																									1															1
	器種不明	口縁部											1																																	1						1																3
		胴部						1					4																							1											2																	2									10
		不明																																																																						11	11
	合計		4	1	0	1	1	5	8	3	2	18	5	1	0	1	14	2	2	3	0	2	1	0	2	1	0	0	0	0	2	3	3	1	5	3	0	9	0	0	13	3	0	0	0	0	3	2	0	4	6	5	1	1	1	1	1	8	0	0	1	1	2	6	3	19	2	2	1	3	0	13	200
総合計			5	2	1	1	1	5	9	3	2	18	5	1	1	3	15	2	2	6	1	2	1	1	2	1	2	1	3	6	4	6	3	1	8	5	1	13	1	7	36	3	2	5	2	1	3	3	3	5	7	6	1	1	2	2	2	10	1	1	1	1	2	7	3	39	2	3	1	8	1	15	325

第14表　本土産陶磁器観察一覧

単位：cm

図	番号	種類	器種	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第24図（図版26）	1	染付	碗	口縁	12.0	—	—	外面に菊水文？。素地は白色。釉は僅かに青味を帯び、内外面に貫入が入る。肥前。	Ⅲ地区　T-28 石積下
	2			口～底	13.8	7.0	5.6	雲龍見込荒磯文碗。素地は白色。釉は透明釉で外面に位貫入が入る。畳付露胎。肥前。1650年～1670年代	Ⅲ地区　T-28 石積下
	3			口縁	8.4	—	—	外面に唐草文、内面に四方襷文。素地は白色。釉は透明釉。肥前。	Ⅰ地区　U-35 1層
	4			口縁	—	—	—	外面に折枝竹文、内面に四方襷文？。口唇部に銹釉。素地は白色。釉は失透明釉。肥前系。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	5			口縁	8.6	—	—	筒形碗。外面に梅文、船文、月文、内面に圏線。素地は白色。釉は透明釉。肥前。	Ⅲ地区　S-28 2層
	6			底部	—	—	—	統制陶磁。外底に「岐396」。	Ⅰ地区　T-39 1層
	7			底部	—	—	3.0	統制陶磁。外底に「岐446」。	Ⅲ地区　U-28 1層
	8	染付	小杯	口～底	4.4	3.1	2.4	外面に葦？。高台に砂。素地は白色。釉は透明釉。畳付露胎。肥前。	Ⅲ地区　U-28 5層
	9		仏飯器	底部	—	—	4.3	加工された二次的製品。脚に圏線。素地は灰白色。釉は白色。肥前。	Ⅲ地区　T-27 1層
	10		瓶	胴部	—	—	—	胴部に花卉文。素地は白色。釉は失透明釉。肥前。	Ⅲ地区　U-28 1層
	11			胴部	—	—	—	胴部に網目文。素地は白色。釉は失透明釉。肥前。	Ⅲ地区　X-26 1層
	12			底部	—	—	4.6	草文。素地は白色。釉は透明釉。畳付露胎。肥前。	Ⅲ地区　U-28 1層
	13			胴部	—	—	—	胴部に草花文。素地は灰白色で、黒色細粒子を含む。釉は青灰色を帯び、貫入が入る。肥前。	Ⅴ地区　V-21 1層
	14	陶器	茶壷	底部	—	—	9.0	外面に褐釉及び透明釉を施釉。素地は灰白色で、黒色粒子を含む。外底面に砂が付着。	Ⅲ地区　V-28 1層
	15		急須	底部	—	—	7.6	底部を碁笥底状に成形する。外面に鮫肌釉を胴部下位まで施釉。内面は透明釉。素地は灰白色。胴部下位から外底は露胎。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
第25図（図版27）	16	陶器	碗	口～底	11.4	8.4	5.0	胴部から口縁へ垂直気味に立ちあがる。素地は乳白色。釉は透明釉で内外面に貫入が入る。畳付は露胎。肥前。	Ⅲ地区　U-28 1層
	17			口～底	12.8	8.0	5.3	呉器手形の碗。高台が撥形に開く。内外面に轆轤痕。鉄釉を内外面に施釉する。見込を蛇の目釉剥ぎし、畳付を露胎。内野山。	Ⅲ地区　U-27 1層
	18			口～底	—	—	4.4	外面に銅緑釉、内面に桃色を帯びる透明釉をかけわける。素地は灰白色。外面高台脇以下は露胎。内野山。	Ⅲ地区　V-28 2層
	19			口～底	12.5	—	—	内外面に藁灰釉を施釉する。肥前。	Ⅲ地区　U-27 1層
	20			口～底	8.6	4.5	3.8	内外面に白色釉を施釉する。素地は白色。釉は透明釉で内外面に貫入が入る。畳付露胎。薩摩。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	21			口縁	14.6	—	—	口縁部で玉縁を造る。素地は暗赤灰色。黒釉を口唇部位外に施釉。	Ⅲ地区　T-28 3層
	22		皿	口縁	12.6	—	—	外面に灰釉、内面に銅釉を掛けわける。素地は灰白色。外面胴部下位は露胎。内野山。	Ⅲ地区　T-27 3層
	23			口縁	21.6	—	—	口縁部で玉縁を造る。素地は灰白色。釉は灰釉。内野山。	Ⅲ地区　U-28 1層
	24			口～底	18.0	3.7	10.8	口縁部を鍔状に造る。素地は乳白色。外面に白色釉、内面に褐釉？を施釉する。口唇部及び外底は露胎。	Ⅲ地区　T-28 2層

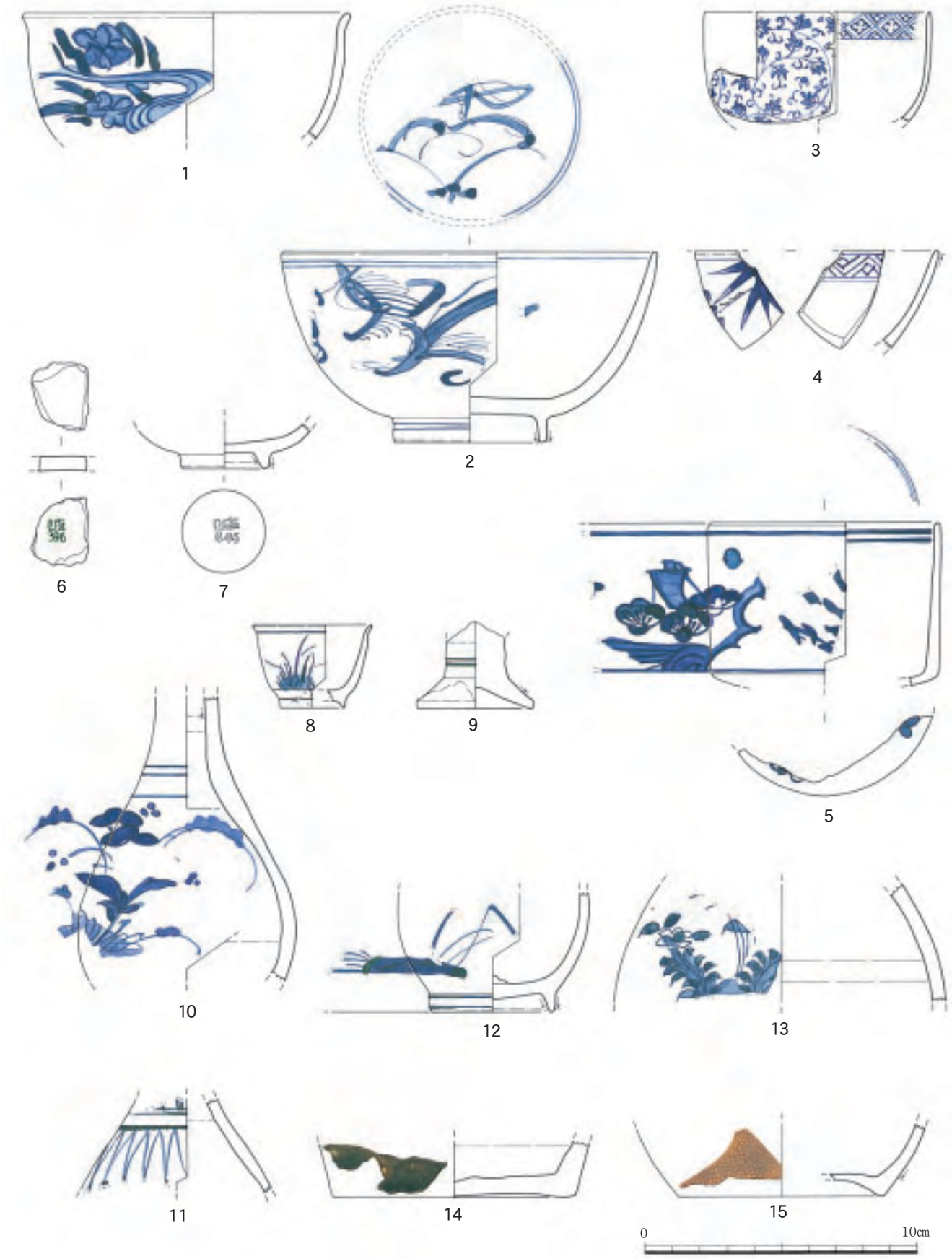
注　「－」：測定不可

第14表　本土産陶磁器観察一覧

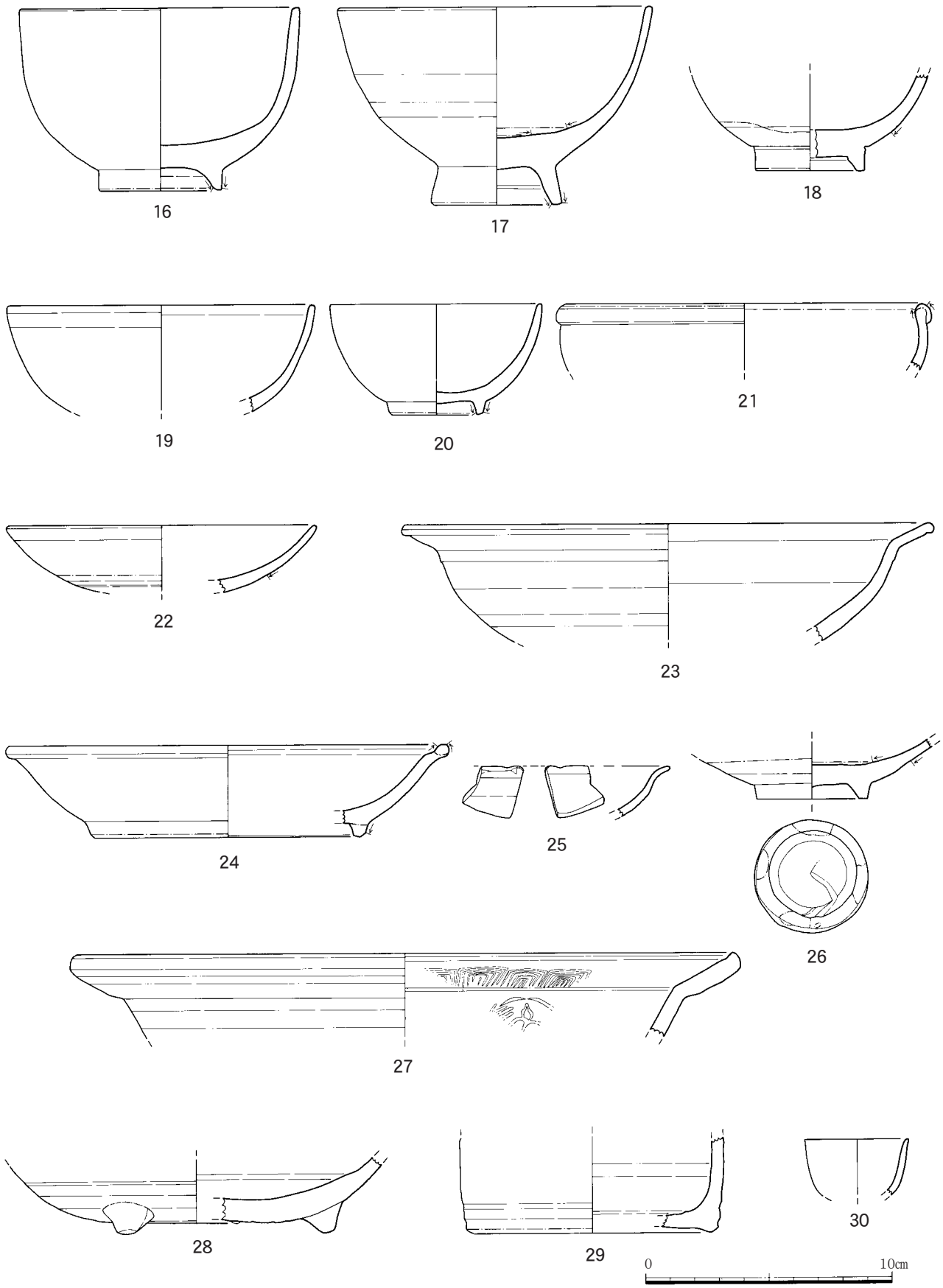
単位：㎝

図	番号	種類	器種	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第25図（図版27）	25	陶器	皿	口縁	—	—	—	内外面に飴釉を施釉。素地は灰白色。山元窯。	Ⅲ地区　U-28 1層
	26			底部	—	—	4.5	内外面に鉄釉を施釉する。素地は灰白色。見込を蛇の目釉剥ぎし、外面は胴部下位を露胎とする。畳付に目跡。内野山。	Ⅲ地区　V-28 3層
	27		盤	口縁	27.2	—	—	三島唐津。内面の文様は線彫りの後、白土象嵌されている。素地はにぶい黄橙色。暗褐色釉。肥前。	Ⅵ地区 試掘トレンチ3　2層
	28		急須	底部	—	—	8.0	内面に灰釉を施釉。素地は灰色。	Ⅱ地区　V-29 岩埋土
	29		火入	底部	—	—	10.2	底部を上げ底状に造る。外面に灰釉を施釉。素地はにぶい黄橙色。	Ⅲ地区　V-28 3層
	30		小杯	口縁	4.2	—	—	素地は白色。釉は白色で貫入が入る。薩摩。	Ⅲ地区　T-28 石積下
第26図（図版28）	31	陶器	擂鉢	口縁	28.4	—	—	口縁部を摘みながらヨコナデを行い、口縁直下を突出させ、その後、突出部分を整形して仕上げる。素地は灰黄褐色で、粗粒子を含む。備前。	Ⅲ地区　U-28 1層
	32			胴部	—	—	—	外面に轆轤痕。素地は灰色。備前。	Ⅲ地区　U-28 1層
	33			胴部	—	—	—	褐釉を外面に施釉。素地は褐色で白色粒子を含む。薩摩。中国産の可能性あり。	Ⅵ地区 試掘トレンチ1　1層
	34			口縁	—	—	—	口唇部を欠損。内外面に褐釉を施釉。素地は褐色で白色粒子を含む。薩摩。中国産の可能性あり。	Ⅵ地区 試掘トレンチ1　1層
	35		壺	底部	—	—	9.6	胴部下位まで施釉される。素地は灰白色で、白色粒子を含む。信楽。	Ⅰ地区　U-37 5層
	36			底部	—	—	11.4	内外面に褐釉を施釉。素地は赤褐色で、白色粒子を含む。薩摩。	Ⅰ地区　U-38 3層
	37			底部	—	—	9.8	外面に褐釉を施釉。素地は赤褐色で、白色粒子を含む。薩摩。	Ⅲ地区　U-27 1層
図版29	1	型紙摺り	碗	口～底				外面胴部に梅唐草文？、高台脇に蓮弁文。内面口縁部に梅花文？、見込に花卉文。素地は白色。畳付露胎。	Ⅵ地区 試掘トレンチ3　2層
	2			口～底				外面胴部を菱形で区画し、その中に三角文と菊花文を配置し、菱形の周囲を点で埋める。高台脇に蓮弁文。見込に花文。素地は白色。見込に5箇所目跡がある。畳付露胎。	Ⅲ地区　U-29 1層
	3			口～底				外面胴部に鶴、梅、竹を配置し、その間を斜位短線で埋める。内面口縁部に「福」と「寿」を交互に配置する。見込に松竹梅。素地は白色。見込に5箇所目跡がある。畳付露胎。	Ⅵ地区 試掘トレンチ3　2層
	4			口～底				外面胴部に花（四弁花）唐草文、内面口縁部に花文を施す。素地は白色。見込5箇所に目跡。畳付露胎。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	5			口～底				内外面に草花文を配置する。見込に松竹梅。素地は白色。見込5箇所に目跡。畳付露胎。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	6	染付	小碗	口～底				外面に竹文。素地は灰白色。畳付露胎。畳付に籾殻？が付着。	Ⅵ地区 試掘トレンチ3　2層
	7	銅版摺り	皿	口～底				内面を区画し、竹、松、梅を配置し、その間に字を入れる。素地は乳白色。口唇部に銹釉を施釉。畳付露胎。	Ⅲ地区　S-27 3層
	8			口～底				内面に牡丹？、葉文を配置する。素地は白色。	Ⅴ地区　1トレンチ 1層
	9			口～底				内面に鶴文、「福」、「寿」、松竹梅を配置する。口唇部は銹釉を施釉。素地は白色。畳付は露胎。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	10	型紙摺り	蓋	口～底				外面に微塵唐草文、内面に瓔珞文、松竹梅を施す。素地は白色。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層

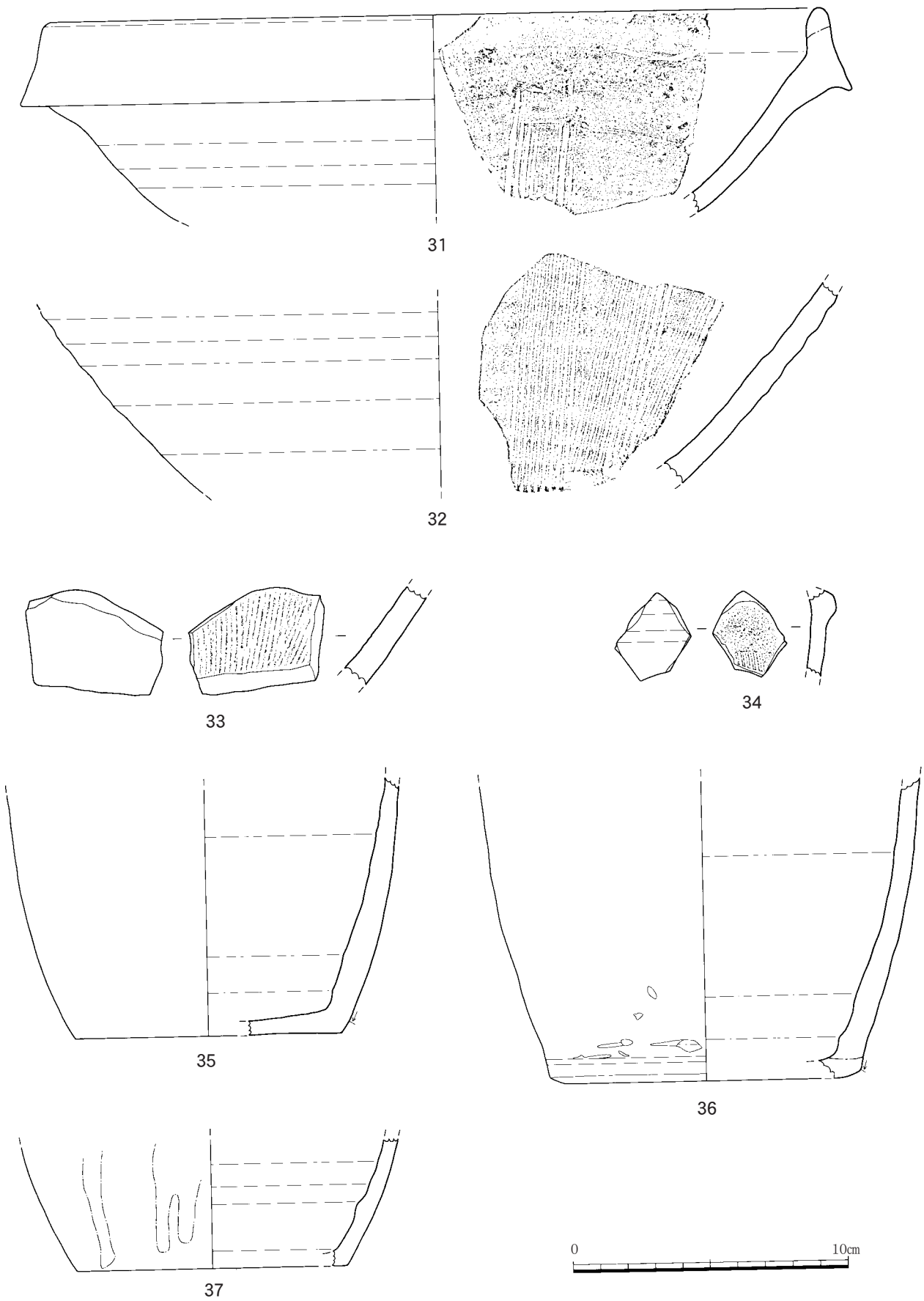
注　「－」：測定不可



第24図　本土産陶磁器（１）



第25図　本土産陶磁器（２）



第26図　本土産陶磁器（３）

第10節　沖縄産施釉陶器

方言で「上焼（ジョウヤチ）」と称されるもので、器の表面に釉薬を塗布する一群を対象とする。釉薬には灰釉・鉄釉・黒釉・白釉（白化粧＋透明釉）・透明釉があり、それに呉須や飴釉で文様を施すものもある。器種は碗・小碗・小杯・皿・鉢・鍋・壺・急須・酒器・瓶・香炉・火入・灯明具などが確認されている。ここでは各器種の分類概念を述べ、個々の詳細は観察表に譲る。

1. **碗**（第27図）

Ａ類：高台から逆「ハ」の字状に立ち上がるもので、灰釉単掛け（Ａ－Ⅰ）と鉄釉単掛け（Ａ－Ⅱ）がある。Ⅰは無文のもの（１）と外面に鉄絵で文様を描くもの（２）がある。Ⅱは無文（３）。

Ｂ類：腰部に丸みを持たせ口縁が端反を呈するもので、高台際に削りを入れる。鉄釉単掛け（Ｂ－Ⅰ）、鉄釉と灰釉の掛け分け（Ｂ－Ⅱ）、鉄釉と白釉の掛け分け（Ｂ－Ⅲ）がある。Ⅰは内底に鉄釉を蛇の目状に塗布する（４、５）。Ⅱは内面と内底に鉄絵で文様を描く（６、７）。Ⅲは無文（８、９）。

Ｃ類：器形はＢ類に似るが外反口縁が強調され、高台際の削りも不明瞭なもの。白釉単掛けで無文のもの（11）と呉須や飴釉などで文様を描くもの（12～16）がある。

Ｄ類：Ｃ類の亜種で、口縁部が直口するもの。白釉単掛け（Ｄ－Ⅰ）と鉄釉と白釉の掛け分け（Ｄ－Ⅱ）がある。Ⅰは無文のもの（17）と鉄釉で文様を描くもの（18）がある。Ⅱは無文（19）。

2. **小碗**（第28図20～29）

Ａ類：腰部に丸みを持たせる端反口縁のもので、鉄釉と灰釉あるいは白釉、灰釉と白釉などの掛け分け（Ａ－Ⅰ）と白釉単掛け（Ａ－Ⅱ）がある。Ⅰは無文（20～22）。Ⅱは無文のものと外面に呉須や白土で文様を描くもの（23～25）がある。

Ｂ類：丸碗と称される内湾口縁のもの。灰釉単掛けで無文のもの（26）や外面に鉄絵や白土象嵌で文様を描くもの（27、28）、白釉単掛けで外面に呉須で文様を描くもの（29）などがある。

3. **小杯**（第28図30）

端反口縁を呈するもの。透明釉単掛けで外面腰部以下は露胎。無文。

4. **皿**（第28図31～36）

Ａ類：直口口縁で口縁部内面を蓋受状にくぼませるもの。灰釉単掛けで無文（31）。

Ｂ類：外反口縁を呈するもの。白釉単掛けで内面に呉須や飴釉で文様を描く（32～34）。

Ｃ類：口縁部が内湾するもの。白釉単掛けで内面に呉須や釘彫りなどで文様を描く（35、36）。

5. **鉢**（第29図37～43）

Ａ類：口縁部外面を玉縁状に肥厚するもの。鉄釉または白釉単掛けで無文（37、38）。

Ｂ類：口縁部を外側に折り曲げるもので、白釉単掛け（Ｂ－Ⅰ）と鉄釉と白釉の掛け分け（Ｂ－Ⅱ）がある。Ⅰは内面に呉須で文様を描く（39）。Ⅱは無文（40、41）。

Ｃ類：内湾口縁を呈するもの。鉄釉と白釉の掛け分けで無文（42）。

6. **鍋**（第29図44、45）

口縁部が「く」の字形に屈曲し胴部が球形を呈するもので、底部に円錐形の脚を３個貼付する。鉄釉単掛けのもの（Ⅰ類：44）と、鉄釉と灰釉または白釉を掛け分けるもの（Ⅱ類：45）がある。

7. **壺**（第29図46～49）

Ａ類:方言で「アンダガーミ」と称される小形の四耳壺。鉄釉単掛けで口唇部と畳付のみ露胎。無文（46、47）。

Ｂ類：胴部が球形を呈する短頸の壺。鉄釉単掛けで無文のもの（48）と、外面に飛鉋を巡らせるもの（49）がある。

8. **急須**（第30図51～58）

Ａ類：胴部が球形を呈するもので、肩部に三角形の板状把手を１対、底部に円錐状の脚部を３個貼付する。灰釉単掛けのもの（51）、鉄釉単掛けのもの（52）、瑠璃釉単掛けのもの（53）、白釉単掛けで外面に呉須などで文様を描くもの（54）がある。

Ｂ類：肩部に稜を持ち口縁部内面に蓋受部を設ける。白釉単掛けで外面に上絵付を施す（55）。

Ｃ類：高台と陶製の弦を持つ大形の急須で、方言で「アンビン」と称される。黒釉単掛けで口唇部と畳付のみ露胎。無文（56～58）。

9. **酒器**（第30図59～62）

Ａ類：胴部が横長の楕円形を呈するもの。黒釉単掛けのもの（59）と白釉単掛けで外面に呉須などで文様を描くもの（60）がある。

Ｂ類：胴部中位に稜を持ち算玉形を呈するもの。白釉単掛けで外面に呉須などで文様を描く（61）。

Ｃ類：上面観が五角形を呈するもの。藁灰釉単掛けで無文（62）。

10. **瓶**（第30図65～67）

65は口縁部が朝顔状に開く長頸瓶で、獣面の外耳を１対貼付する。66は花生と考えられるもので、白釉単掛けで外底を蛇の目状に釉剥ぎする。67はいわゆる嘉瓶である。鉄釉単掛けで無文。

11. **小壺**（第30図68、69）

68は口縁部が朝顔状に開くもので、油壺と考えられる。灰釉単掛けで無文。69は胴部が算玉形を呈するもので、方言で「フチュクルビン」と称される。黒釉単掛けで無文。

12. **蓋**（第31図70～80）

Ａ類：鍋に対応するもので、皿を伏せた形を呈する。鉄釉単掛けで庇端部が舌状のもの（70）と端反を呈するのもの（71）がある。いずれも無文。

Ｂ類：壺Ａ類に対応するもの。鉄釉単掛けで無文（72）。

Ｃ類：急須Ａ、Ｂ類に対応するもの。灰釉単掛けのもの（73）、鉄釉単掛けのもの（74）、瑠璃釉単掛けのもの（76）、藁灰釉単掛けのもの（77）、白釉単掛けで無文のもの（75）と外面に呉須などで文様を描くもの（78、79）がある。

Ｄ類：急須Ｃ類に対応するもの。鉄釉単掛けで無文（80）。

13. **香炉**（第30図63、64）

楕円形の胴部から頸部を垂直に立ち上げ、口縁部を外側に折り曲げるもの。白釉単掛けで外面に呉須などで文様を描くもの（63）と、緑釉単掛けのもの（64）がある。

14. **火炉**（第31図81～83）

81は口縁部を外側に折り曲げるもので、内面に三角形の器物受を貼付する。82は口縁部の断面形態がＴ字状を

呈する円筒形のもので、内面にＬ字形の器物受を貼付する。83も同じく円筒形の器形をなす。いずれも鉄釉単掛けで無文。

15. 火入（第31図84～87）

Ａ類：腰部に稜を持ち胴部が円筒形を呈するもの。灰釉単掛けで外面に白土象嵌で文様を描くもの（84）、黒釉単掛けで無文のもの（85）、白釉単掛けで外面に呉須で文様を描くもの（86）がある。

Ｂ類：口縁部が内湾するもの。外面に鉄釉と灰釉を掛け分け、口縁部に飛鉋で文様を描く（87）。

16. 灯明具（第29図50）

内底に灯心受を持つ脚付の小杯で、方言で「ウドンモー」と称される。釉薬は鉄釉や緑釉を全面に施釉し、外底を釉剥ぎする。

第15表　沖縄産施釉陶器観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第27図（図版30）	1	碗／Ａ－Ⅰ	口～底	13.6	5.6	7.0	釉薬は灰白色に発色。近代の可能性あり。	Ⅱ地区　X－28　3層
	2		口～底	14.2	6.8	8.2	外面に鉄絵で草花文を描く。	Ⅲ地区　V－28　1層
	3	碗／Ａ－Ⅱ	口	13.6	—	—	外面に気泡がみられる。	Ⅰ地区　U－38　3層
	4	碗／Ｂ－Ⅰ	口	13.6	—	—	釉色は錆色を呈する。	Ⅱ地区　X－28　1層
	5		底	—	—	6.0	内底に鉄釉を蛇の目状に塗布。畳付にアルミナを塗布するが剥落が著しい。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	6	碗／Ｂ－Ⅱ	口	13.8	—	—	内面に鉄釉で圏線を2条廻らす。灰釉の発色は不良。両面に気泡がみられる。	Ⅰ地区　U－38　3層
	7		底	—	—	5.9	内面に鉄釉で圏線を2条、内底に鉄釉で丸文を描く。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅱ地区　X－31　1層
	8	碗／Ｂ－Ⅲ	口	13.6	—	—	外面に陰圏線を1条廻らす。内底にアルミナが溶着。	Ⅰ地区　U－38　1層＋2層
	9		底	—	—	6.4	外底に砂粒？が溶着。内底にアルミナが溶着。	Ⅰ地区　T－38　1層
	10	碗／Ｂ	底	—	—	6.0	灰釉と白釉の掛け分けで無文。内底にアルミナが溶着。内面に窯傷がみられる。内面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	11	碗／Ｃ	口～底	12.2	5.7	5.2	畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。両面に貫入がみられる。	Ⅵ地区 試掘ﾄﾚﾝﾁ3　2層
	12		口～底	12.0	5.6	5.1	外面に呉須で散らし梅花文？・区画文、内面に呉須で瓔珞文？・二重圏線を廻らす（清朝磁器の模倣か）。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	13		口～底	13.6	6.7	6.0	外面に呉須で菊花文、内面に呉須で唐草文？を描く。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅵ地区 試掘ﾄﾚﾝﾁ3　2層
	14		口～底	12.8	5.9	5.2	外面に呉須で巴文を3個描く。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	15		口～底	12.8	6.4	5.6	外面に呉須と飴釉で印花文、内面に呉須で九曜文？を描く。畳付にアルミナを塗布。内面に石灰が付着。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	16		口～底	12.4	6.0	5.6	外面に褐釉と緑釉で散らし梅花文・区画文、内面に褐釉と緑釉で花弁文？を描く（清朝磁器の模倣か）。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。両面に貫入がみられる。近代以降のものと思われる。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	17	碗／Ｄ－Ⅰ	口～底	14.4	7.2	6.0	畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。透明釉の発色は不良。兵隊茶碗の可能性あり。	Ⅰ地区　T－38　1層
	18		口～底	12.8	6.7	6.2	外面に鉄釉で蓮花文と斜格子文を3個ずつ、内面に鉄釉で圏線を廻らせる（清朝磁器の模倣か）。畳付にアルミナを塗布。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　1層
	19	碗／Ｄ－Ⅱ	口～底	12.7	5.9	5.0	畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。両面に気泡がみられる。	Ⅲ地区　S－28　2層

注　（　）：推定、「－」：測定不可

第15表　沖縄産施釉陶器観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第28図（図版31）	20	小碗／A－Ⅰ	口～底	9.4	4.3	4.2	畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅰ地区　U－38　3層
	21		口～底	8.5	4.6	3.6	畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。内面に細かい貫入がみられる。	Ⅲ地区　T－28　2層
	22		口～底	8.3	4.4	3.9	畳付にアルミナを塗布。内面に焼成時に生じたひび割れがみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	23	小碗／A－Ⅱ	口～底	8.6	4.0	3.8	外面に呉須で九曜文？を描く。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	24		口～底	8.4	4.0	3.5	外面に呉須で菊花唐草文？、内面に呉須で唐草文？、内底に呉須で花弁文を描く。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	25		底	(8.5)	(4.2)	3.8	外面に白土で九曜文？を描く。畳付にアルミナを塗布。内面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	26	小碗／B	口～底	8.4	4.5	4.3	畳付にアルミナ？を塗布。両面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	27		口～底	8.7	4.5	3.9	外面に鉄絵で圏線を2条廻らす。畳付にアルミナ？が溶着。	Ⅰ地区　U－37　5層
	28		口～底	9.8	4.6	4.1	外面に白土象嵌で花文・二重圏線・葉文を描く。畳付にアルミナを塗布。	Ⅰ地区　U－37　5層 ＋U－38
	29		口～底	8.3	3.9	4.0	外面に呉須で巴文を1対描く。畳付にアルミナを塗布。内面に貫入がみられる。	不明
	30	小杯	口～底	4.4	2.2	2.2	素地は精選され堅緻。成形も丁寧。	Ⅲ地区　T－27　3層
	31	皿／A	口～底	13.6	3.5	6.2	畳付及び外底に砂粒が溶着。内面に砂粒が溶着。	Ⅱ地区　V－29 岩埋土
	32	皿／B	口～底	10.4	2.6	4.4	内面に呉須で唐草文？を描く。畳付にアルミナを塗布。	Ⅵ地区 試掘トレンチ1　1層
	33		口～底	20.0	5.5	8.6	内面に呉須で花文・二重圏線を廻らす。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。両面に細かい貫入がみられる。	Ⅵ地区 試掘トレンチ3　2層
	34		口～底	20.7	6.1	8.0	内面に呉須と飴釉で丸文を連続して描く。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。両面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	35	皿／C	口～底	12.0	3.0	6.7	内面に呉須で花弁文（瓔珞文？）・二重圏線、内底に呉須で圏線、丸文（巴文？）を描く。畳付にアルミナを塗布。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	36		口	21.2	—	—	内面に線彫りと呉須で牡丹唐草文を描く。両面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
第29図（図版32）	37	鉢／A	口	25.0	—	—	両面に轆轤痕が残る。外面に石灰が付着。	Ⅲ地区　V－28　1層
	38		底	—	—	10.1	内底に鉄釉（鉄斑？）が付着。	Ⅲ地区　U－29　1層
	39	鉢／B－Ⅰ	口	31.0	—	—	内面に呉須で九曜文？を描く。両面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	40	鉢／B－Ⅱ	口	27.2	—	—	鍔下部に稜を持つ。鍔上面を釉剥ぎし、端部にアルミナ？が溶着。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層 ＋Ⅵ地区 試掘トレンチ3　2層
	41		口	21.6	—	—	外面口縁部直下に稜（陰圏線？）を持つ。内面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	42	鉢／C	口	20.5	—	—	内面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	43	鉢	底	—	—	8.1	B－Ⅱの底部と考えられる。畳付にアルミナを塗布。内底にアルミナが溶着。内面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	44	鍋／Ⅰ	口～底	18.0	13.1	8.8	外面に轆轤痕が残る。内面に石灰が付着。	Ⅰ地区　U－38　3層
	45	鍋／Ⅱ	口	15.8	—	—	蓋受部を釉剥ぎし、露胎部に鉄斑？が付着。内面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	46	壺／A	口	12.4	—	—	口唇部を釉剥ぎしアルミナを塗布。内面に器物片が溶着。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	47		底	—	—	10.6	外面肩部に陰圏線を1条廻らし、その縦耳を2対貼付。畳付及び外底に砂粒が溶着。外面は一部アバタ状を呈する。	表採＋Ⅲ地区　S－27 1層
	48	壺／B	口	8.3	—	—	口唇部を釉剥ぎ後白土を塗布。外面に丸彫りの圏線を数条廻らす。内面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　T－38　1層
	49		口	10.3	—	—	外面に鉄釉で文様を描くが詳細は不明。両面に轆轤痕が残る。外面に飛鉋。近代以降の可能性あり。	Ⅲ地区　V－28　3層
	50	灯明具	口～底	5.0	5.0	3.7	外底に糸切り痕（右回転）が残る。外底中央に釘穴を穿つ。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
第30図（図版33）	51	急須／A	口～底	6.3	7.8	4.6	外面に飛鉋と陰圏線の組み合わせ。内面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　X－28　3層
	52		口～底	5.6	8.7	7.0	内面口縁部に白土を塗布。内面に轆轤痕が残る。外底に器物の溶着痕（アルミナ？）がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	53		口～底	4.6	8.7	5.8	内面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　T－28　2層 ＋T－29　2層
	54		口	7.5	—	—	外面に線彫りと緑釉・飴釉で圏線・丸文・斜格子文を描く。注口基部に緑釉を流し掛ける。	Ⅲ地区　T－29　1層

注　「－」：測定不可、「＋」：接合の意

第15表　沖縄産施釉陶器観察一覧

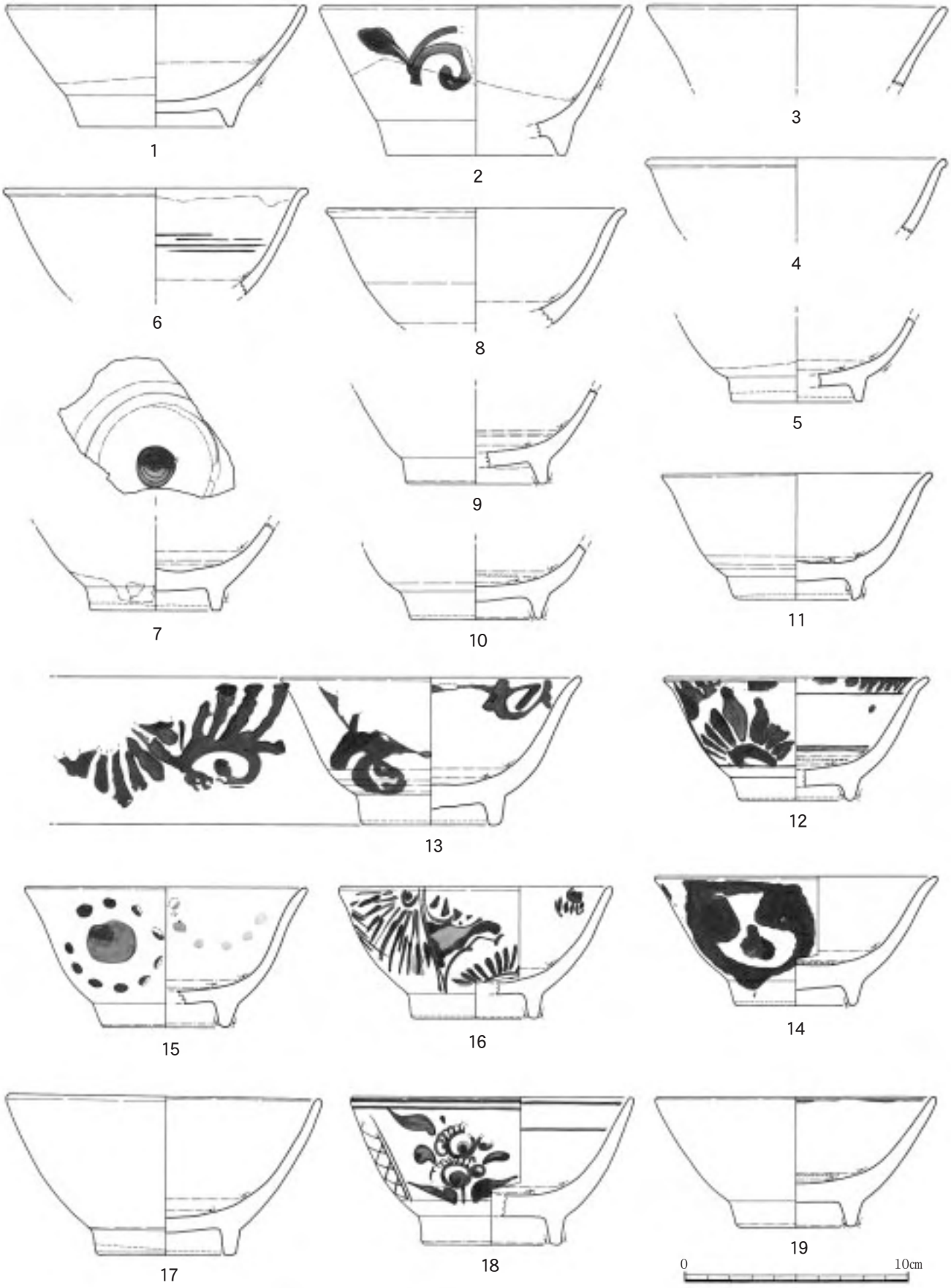
単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第30図（図版33）	55	急須／B	口	6.8	—	—	外面に赤・黄・青・緑の顔料で草花文を描く。外面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	56	急須／C	把手	—	—	—	両面に細かい貫入がみられる。	Ⅱ地区　X－32　2層
	57		口	10.4	—	—	口唇部を釉剥ぎしアルミナを塗布。	Ⅵ地区　試掘トレンチ1 1層＋2層
	58		底	—	—	11.0	内面に轆轤痕が残る。外面に一部気泡がみられる。	Ⅳ地区　T－24　1層
	59	酒器／A	底	—	—	7.5	外面に線彫りと緑釉・飴釉で花弁文を描く。注口基部に緑釉を流し掛ける。畳付にアルミナが溶着。	Ⅵ地区　試掘トレンチ3 2層
	60		底	—	—	7.8	畳付に砂粒がわずかに付着。内面に轆轤痕が残る。	Ⅳ地区　T－24　1層
	61	酒器／B	胴	—	—	—	外面に線彫りと呉須で二重圏線を廻らす。外面に器物片が溶着。内面に轆轤痕が残る。	Ⅴ地区　3トレンチ　1層
	62	酒器／C	底	—	—	10.4	外底は碁笥底状を呈する。外面に細かい貫入がみられる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　X－28　3層＋Ⅲ地区　X－26 1層
	63	香炉	口	13.8	—	—	外面に呉須と飴釉で文様を描くが詳細は不明。外面にわずかに貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ 残土中
	64		口	20.4	—	—	口縁部は玉縁状に肥厚する。	Ⅲ地区　V－28　1層
	65	瓶	口	6.0	—	—	外面に呉須を塗布し、その上に透明釉を施釉する。頸部に獣面（獅子？）を1対貼付。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	66		底	—	—	5.6	外面に細かい貫入がみられる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　不明
	67		胴	—	—	—	外面に気泡がみられる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　U－38　1層＋3層
	68	小壺	口	3.8	—	—	灰釉の発色は不良。内面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　U－38　3層
	69		底	—	—	3.5	外底は糸切りと思われるが成形され痕跡はみられない。	Ⅴ地区　3トレンチ　1層
第31図（図版34）	70	蓋／A	撮～庇	(撮径) 6.6	4.3	(庇径) 15.6	外面庇端部に稜を持つ。内面に一部石灰が付着。	Ⅰ地区　U－38　1層＋3層
	71		庇	—	—	(庇径) 14.1	庇端部は釉剥ぎされ露胎。外面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　U－38　3層
	72	蓋／B	撮～庇	(撮径) 3.8	(庇径) 12.5	7.3	蓋甲端部に丸彫りの二重圏線、内面に墨書で「三拾一年　稲嶺可定　四月九」。蓋甲は蛇の目状に釉剥ぎされる。蔵骨器の蓋に転用された資料である。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	73	蓋／C	撮～庇	(撮径) 1.5	(庇径) 6.0	4.1	蓋甲に飛鉋と陰圏線の組み合わせ。撮中央に3㎜の孔を1個穿つ。51に対応すると考えられる。	Ⅰ地区　U-37　6層
	74		庇	—	(庇径) 7.3	5.3	中央に5㎜？の孔を1個穿つ。	Ⅲ地区　T-29　2層
	75		撮～庇	(撮径) 1.8	(庇径) 3.1	4.1	撮中央に4㎜の孔を1個穿つが、孔の中に穿孔時の土が残る。外面に細かい貫入がみられる。	Ⅲ地区　W-27　2層
	76		撮～庇	(撮径) 2.0	(庇径) 5.9	4.1	撮中央に4㎜の孔を1個穿つ。外面滑り止め基部にアルミナ（白土？）が付着する。	Ⅵ地区　試掘トレンチ3 2層
	77		庇	—	(庇径) 5.8	4.5	蓋甲に鉄釉で花弁文？を描く。	Ⅳ地区　V-21　1層
	78		庇	—	(庇径) 8.4	—	蓋甲に線彫りと呉須で花弁文・二重圏線を廻らす。撮基部に10㎜？の孔を1個穿つ。内面に鉄斑？が付着。	Ⅵ地区　試掘トレンチ3 2層
	79		庇	—	(庇径) 8.8	—	蓋甲に呉須と飴釉で花弁文？を描く。撮基部に4㎜の孔を1個穿つ。外面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	80	蓋／D	庇	—	(庇径) 11.6	8.7	内面に一部アルミナ（白土？）が付着。蓋甲はややアバタ状を呈する。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	81	火炉	口	22.4	—	—	外面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　V－29 岩埋土
	82		口	14.4	—	—	口唇部は釉剥ぎするが剥落の痕跡もみられる。内面露胎部に鉄釉（鉄斑？）が付着。	Ⅵ地区　試掘トレンチ3 2層
	83		底	—	—	12.4	外面に丸彫りで圏線を数条廻らす。内底に砂粒やアルミナがわずかに溶着。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	84	火入／A	口	11.8	—	—	内面に轆轤痕が残る。内面に一部石灰が付着。	Ⅲ地区　T-27　1層＋T-28　1層
	85		口	10.4	—	—	外面に白土象嵌で二重圏線・羽状文（葉文？）を描く。内面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　T－38　1層
	86		口～底	8.7	8.5	5.6	口唇部の釉薬は剥落する（煙管使用によるものか？）。畳付の一部に抉り？が4本みられる。両面に細かい貫入がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	87	火入／B	口	11.0	—	—	外面に鉄釉と灰釉を掛け分け、露胎部に飛鉋を施す。内面に轆轤痕が残る。	Ⅴ地区　3トレンチ　1層

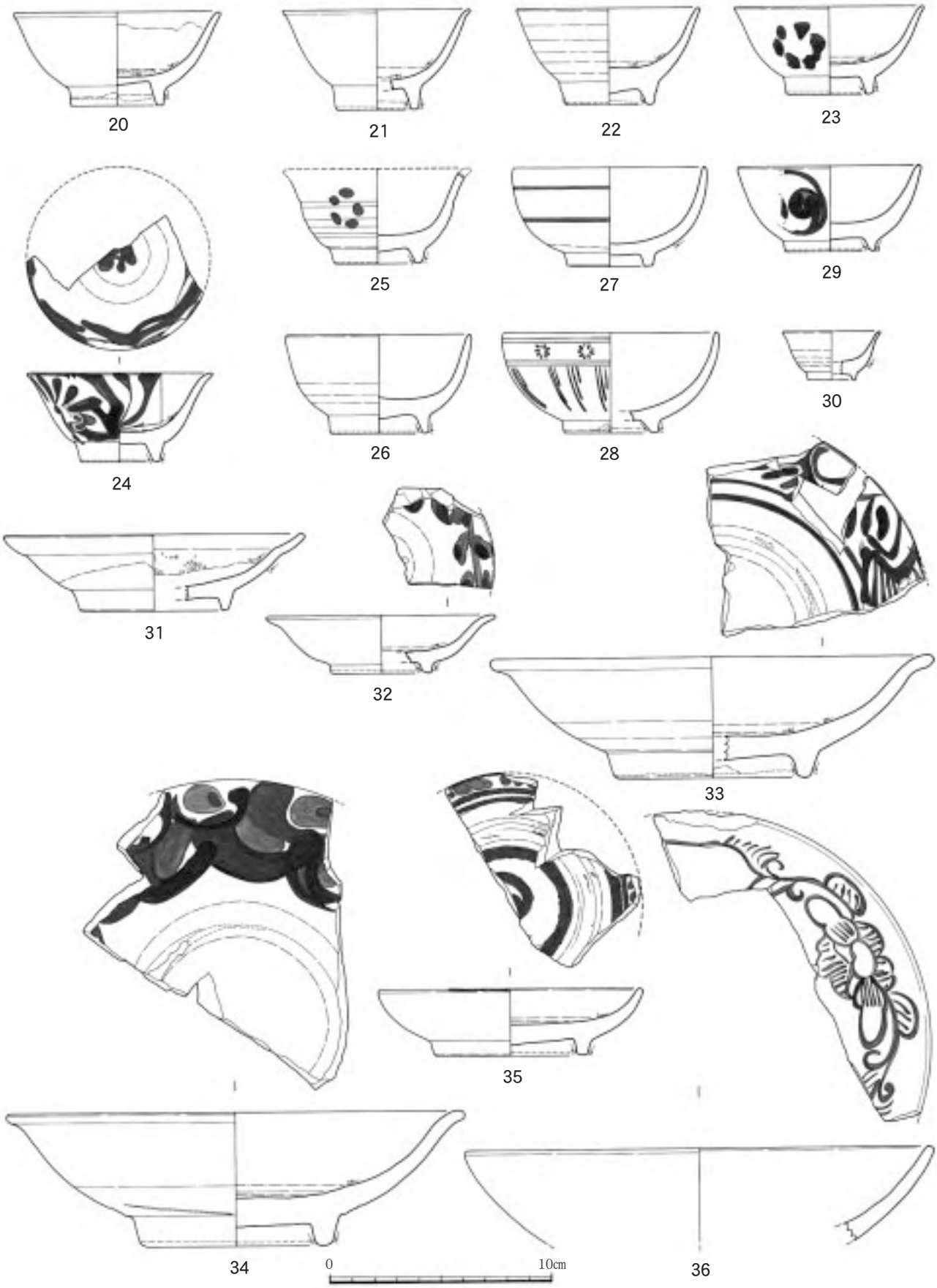
注　「－」：測定不可、「＋」：接合の意

第16表　沖縄産施釉陶器出土状況

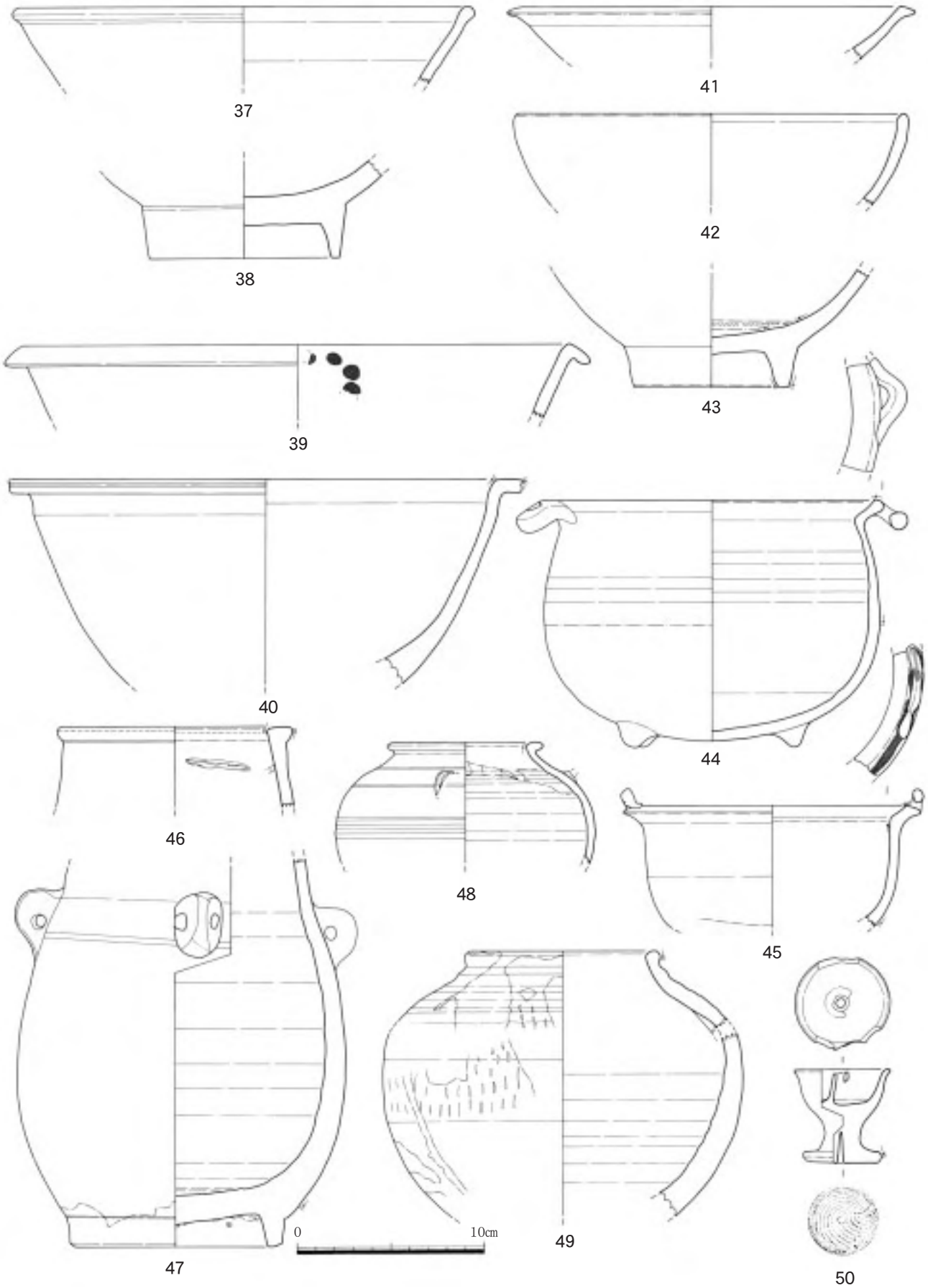
器種・分類＼出土地				I地区																						不明	II地区																							III地区																																				IV地区												V地区									VI地区									表採	不明	合計
				T-38	T-39	U-35	U-36	U-37		U-38					U-39	V-36	V-37			W-35				X-35			V-29	X-28			X-29	X-30		X-31	X-32			X-33		S-27			S-28			T-27			T-28				T-29		U-27		U-28					U-28・29	U-29	V-27		V-28				W-27			X-26			S-18	T-19	T-23	T-24	U-20	V-20	V-21		W-23			W-25	1トレンチ			2トレンチ		3トレンチ				試掘トレンチ1			試掘トレンチ2			試掘トレンチ3					
				1層	1層	1層	1層	5層	6層	1層	2層	3層	4層	6層	6層	1層	1層	4層	5層	1層	2層	3層	4層	3層	4層		岩埋土	1層	2層	3層	1層	1層	4層	1層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	石積下	レキ	1層	2層	1層	4層	1層	2層	5層	7層	裏込	5層	1層	1層	3層	1層	2層	3層	4層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	表採	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	3層	残土中	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	3層			
碗	A類	I	口〜底						1			2																2		3																			1	1								1					2			2	2																																									17
碗	A類	I	口縁部			1		3	17	20	6	41	3					2									17			18				2			1											6	9	2		1	3	4	28		14				1	1	18		2	11	5	8	1	1	2				1	1		2	12	1			1	2		2								3												9	1	283
碗	A類	I	胴部	3	2			2	6	13	2	17	2														18	4	1	11	2	1		1	1	1												4	6	1		1	5	1	18		9	2	1							1	5	4			2	1			2				13			1												7			1					1	1	1		4		180
碗	A類	I	底部	6	2			1	1	1		10	1														7			6					1			2											1		1	2	4		1		1						3			1	2	2			3	3				1			4	1		3		1		1						2	1	5			1					1		1		4		88
碗	A類	II	口縁部									1																	1	1								2												1																																																										6
碗	B類	I	口縁部																									1																																																																																1
碗	B類	I	胴部																																																																																																		1							1
碗	B類	I	底部					1																																																																							1															1			2											5
碗	B類	II	口縁部	5					2	3	4	3						2																														1							1																																																					21
碗	B類	II	胴部																																																																																							1																		1
碗	B類	II	底部									6																		1				1																																																				1		1	1				1	3														15
碗	B類	III	口縁部							1																								1																																																												1						1		2	1					7
碗	B類	III	胴部	7						1																								3																																																												3														14
碗	B類	III	底部	2								1																																																																																																3
碗	B類	不明	底部																																																																																											1														1
碗	C類		口〜底																											1																											1																																					4										3			9
碗	C類		口縁部	1																	1							1		1																																						1											1									6	5		3	2	9	119		6	5		1			4	4	21			191
碗	C類		胴部																											1									2																		1											1								2	1		3									6	4			5	7	70		1	2	2				1	4	12			125
碗	C類		底部																								1																																																	1			1									6	3		2	1	12	99		1	3	2		1	1	2	1	13			150
碗	D類	I	口〜底	1																																																																																									1						1									3
碗	D類	I	口縁部								1																							1																																																						1					1	3			3	2	2									14
碗	D類	I	胴部																								1																																																																																	1
碗	D類	I	底部					1																																																																																																				1
碗	D類	II	口〜底																																									1													1																																																			2
碗	D類	II	口縁部																																							1																																																																1		2
碗	CかD-I		胴部			2															1																																																																			1	1		2	2	3	47		1												60
碗	CかD-I		底部							2								1																																																																							1					1													1	6
碗	不明		口〜底																																																																																											11														11
碗	不明		口縁部																																																															1																																										1
碗	不明		胴部																									1		1																																																																														2
碗	不明		底部									1																																																																									1										6														8
小碗	A類	I	口〜底						1			1																																						1							1																																					1														5
小碗	A類	I	口縁部							11																				1				1	1														1					2		1		1									1		1																								1		5												1		28
小碗	A類	I	胴部						1			1																																				3					1																										2			1												1														11
小碗	A類	I	底部							3																	1																												1												1					1	1																1			1	1	7						1			1					19
小碗	A類	II	口〜底																																																																																											3														3
小碗	A類	II	口縁部																																													1																																								1	1				1	6			1							1			12
小碗	A類	II	底部																																																			1																										1												1	1	25									1	2		1		33
小碗	B類		口〜底					1				1																															1																																																			1													1	5
小碗	B類		口縁部																																																																												1													1		2														4
小碗	B類		胴部																																																																																											1														1
小碗	B類		底部																									1																																																																		2														3
小碗	不明		口縁部							1		1																																							1		3		1	1	2									2	1	1											3									1						10			1											29
小碗	不明		胴部		1				1		1						1								1																														1			1					1				1				1																																					10
小碗	不明		底部									2																																													2														1	1							2			1									1	1		3														14
皿	A類		口〜底									1															1																																																																															1		3
皿	A類		口縁部																								3																																																																																	3
皿	A類		底部																								2																																									1																																								3
皿	B類		口〜底																																																																																											2			1							1			4
皿	B類		口縁部			1														1																																																											1										7				1	6										1			18
皿	B類		胴部			1																					1		2														1				1								1																						1	1	2																													11
皿	B類		底部																																																																																					2	1					3		1	1							2			10
皿	C類		口〜底																																																																																											1														1
皿	C類		口縁部																																																																																											5		1												6
皿	C類		胴部																																																																																						4															1			5
皿	不明		底部																																																																																					1																				1
小杯			口〜底																																											1		1																							1																							1														4
小杯			口縁部																																													1																																																												1
小杯			胴部																																																				1											1																																										2
小杯			底部																																																				1																																																					1
壺	A類		口〜底																								1																																																																			1														2
壺	A類		口縁部																									1										1					1																											1												1										1	1	7									1	1			16
壺	A類		耳																																																																																														1											1
壺	A類		胴部	1																								2							1																				1																	1							2									5	2	1		4	3	40		1						1	3	4			72
壺	A類		底部																								2													1																										1																										1	2	2			1						2	2		2		16
壺	B類		口縁部	1																								1																																								1																				1					1	2														7
壺	B類		胴部																																																												1																																													1
壺	不明		胴部					1																			1																										1					1										1		1																								1														7
壺	不明		底部																																1														1																																																											2
小壺			口縁部							1		1																																													1																																																			3
小壺			胴部	3					2			1																																		1							1													1												1	1												1	1		6					1			2		1			2	25
小壺			底部				1		1																		1																																														1															1					2	1										3			11
鉢	A類		口縁部																											3																1		1				1			1								2			1		1		1								1																													13
鉢	A類		胴部							1		1																2	2	1																																																	2										1					1														11
鉢	A類		底部																											2																											3						1							1	1																																					8
鉢	B類	I	口縁部																																																				1																																							2														3
鉢	B類	II	口縁部																																																																			1																		1	2				1	34			4						2	2			47
鉢	B類	II	胴部																																																																												1															1								1		1			4
鉢	B-IIかC		胴部			1					1																																																																													3	6		2	2	8	60		2	3				2			3			93
鉢	B-IIかC		底部																																1																																																					1	4		1	1	2	15						2				2			29
鉢	C類		口縁部																																																																																										1	18							1		1	3			24
鉢	不明		底部																								1																																				1																															1														3
鍋	I		口〜底							2		3																		3																																																																														8
鍋	I		口縁部				1	3	5	9		22	1										1				11		1	2				3		6												6							7		3						9			2	2	9			1	2						1	4			1												1			1									3		117
鍋	I		把手																																																																																																					1			1
鍋	I		胴部		1			14	30	39	4	49	1					2							1		61	8	7	31			1	3	10					1	2					1		10	10			2	6	4	14		25						14			22	8	22	1		6	2	3	2	2	1		1	4			2		3								1												1		3	4	439
鍋	I		底部			1			1	6		3	10		1												9			1					3			4								1			2	1			1	1	3		3						3			1	3				1								2				1								1			3										3			69
鍋	I		蓋					5		6		16																																																																																																27
鍋	II		口縁部																																																																																											3						1								4
鍋	不明		口縁部									1																											1																1								1																						1													1		1								7
鍋	不明		把手									1																																																																																																1
鍋	不明		胴部					4	1	1		2							1								4			2																		1					1		5		4										1	3													1			1				1						1													1	35
鍋	不明		底部					3	1	2	4	5	2																														1		1								1		4		1									2													1						1							1		1													1	35
瓶			口縁部									1																															1					1							1																				1																		1	3												1		10
瓶			胴部					7	1	2	1	1								1							2	1																		2		2			1		1		13	1	7						9			4	1	3	1			1			1				4			4						2				1	5	15									3	4			2	103
瓶			底部																							1				1																1		2		1				1	1		1																													1		2					1	3														17
急須	A		口〜底									1																		1																				1																																												1														4
急須	A		口縁部							5				2													2				1			1	1																			2		2																																							1														17
急須	A		耳						1			2																							1																		1		2																																							3														10
急須	A		注口																																																				2								1																													1		6			1											11
急須	A		胴部			1		2	13	4	5	13								1	1				1																																																					1	1									1	1		1	2	5	39		1	4			2	1		3	3		1	1	108
急須	A		底部	1		1		1	1	1	1	6													1	1																1				1									2		2																									1						3					2	27		1												54
急須	B		口縁部																																																																																											1														1
急須	B		胴部																																																																																											4														4
急須	C		口縁部																																																																																										1				1											2
急須	C		注口																									1																																																																																1
急須	C		把手																																	1																																				1																						2							1			2			7
急須	C		胴部																																																																									1											1																					2
急須	C		底部	1																																																																											1																		1											3
急須	不明		口縁部																															1																																																																										1
急須	不明		耳	1																																																																																																								1
急須	不明		把手																																													1																																																												1
酒器	A		胴部									1																																											1									1																														2									1	2			8
酒器	A		底部																							1	1																					1																															1															6				1						2		1	14
酒器	B		胴部				1																							1																			1						1		2																																				1														1	8
酒器	B		注口																											1																																																																														1
酒器	B		底部																																																																																										4															4
酒器	C		底部																																																																						1																																			1
酒器	不明		注口					1																																																																																																				1
酒器	不明		胴部																											1																																																																														1
灯明具			口〜底																																																																																											1														1
灯明具			口縁部																																									1									2															1																																							1	5
灯明具			胴部																																																		1																																									1														2
灯明具			芯柱																																																		1																													1												1														3
火入	A		口〜底																																																																																											1														1
火入	A		口縁部	1																					1		2		1																	2		2	3	1			1	1	1								1			1																											3	12			1			1				1			36
火入	A		胴部																																													1							1		1						1																1										1					9		1								1			17
火入	A		底部				1																					1		1																																				1																											1	5														10
火入	B		口縁部																																																																																										1															1
火炉			口縁部																								1	1																					1																																													1									1	1			6
火炉			胴部																																																																																														1						1					2
火炉			底部																																																																																						1			2	1	1														5
香炉			口縁部																																									1												1										1																														1												4
蓋			A	4			2	4	16	22	7	54													1		2	3	2	6				1	1						1					3		1	2	1		1	1	1	9		1						2	1		8	6	4	1		4					1			5			2												1							1						1	183
蓋			B																																													1									1																																					2										1			5
蓋			C						1	2																			1									1							1			1					1	1			1											1			1											3							1					7							1			3			27
蓋			D																																																						1																																					1														1
蓋			不明																																																				1																											1																										2
器種不明			口〜底				1																																																																																																					1
器種不明			口縁部					1										1				1																																1	1																									3										2						1		1	1					1					14
器種不明			胴部	6	1	2		4	5	6	4	16				1				1		1		1	2		13	3		8				4	1												1		4		2		1	1		3		4			2			1			2	1	2				2				3		13	40	3		44		4		4		10	3			5	2	31		1	12		1	1	8	1	5	8	1	6	3	314
器種不明			底部					1		1																																																																		1			1													1	2	2			1				1		1	2		1	15
合計				44	7	11	7	60	109	166	41	289	20	2	1	1	1	8	1	4	3	2	1	1	8	3	169	34	18	110	3	1	1	23	23	8	1	10	3	2	3	2	5	3	2	15	1	53	37	13	3	9	41	16	133	3	94	5	1	2	1	1	71	2	2	67	39	67	4	5	25	15	6	2	7	12	2	20	122	6	1	66	2	11	3	9	1	57	53	2	14	41	90	859	1	19	54	9	6	11	18	16	38	116	1	37	23	3671



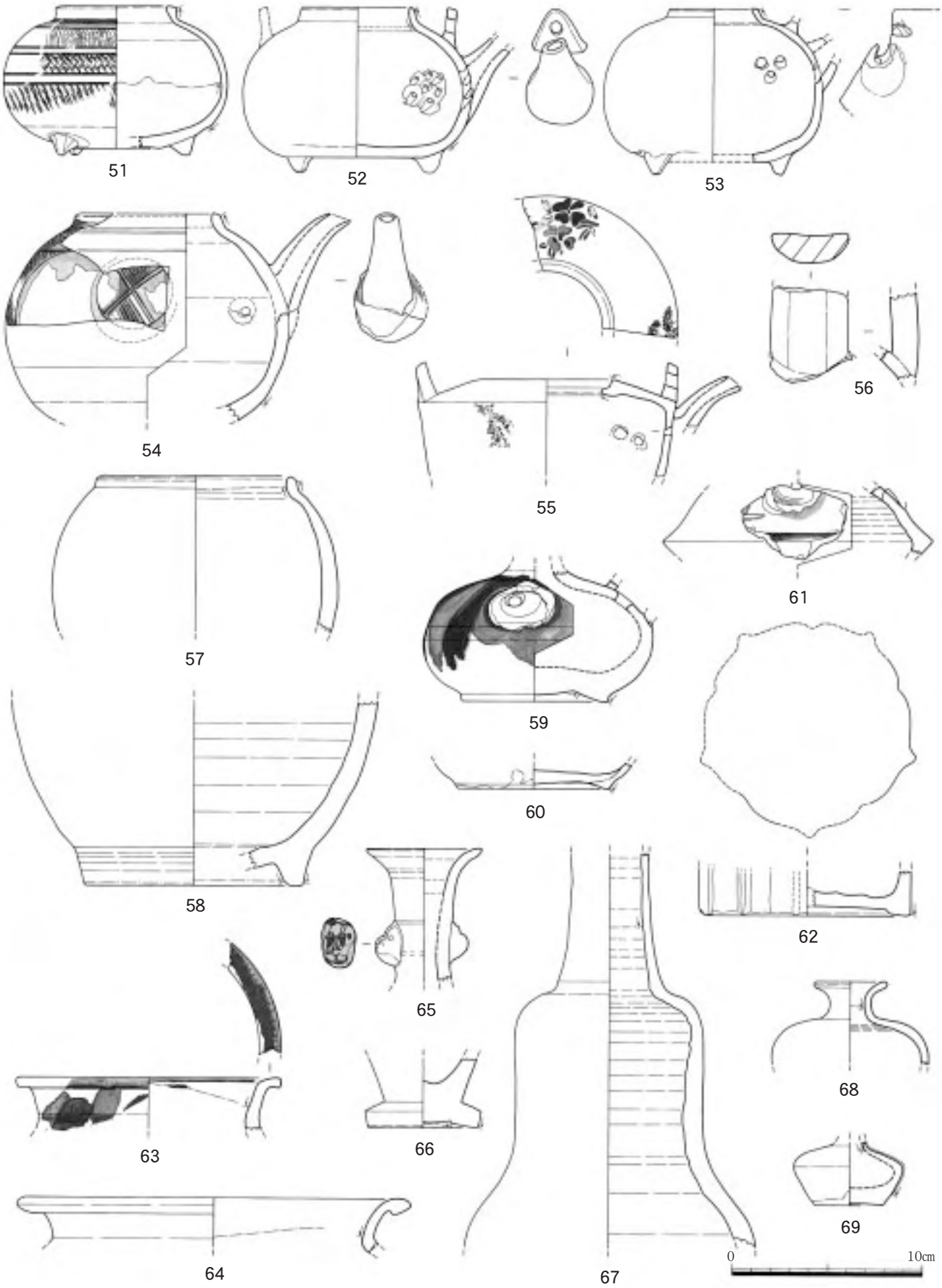
第27図　沖縄産施釉陶器（１）



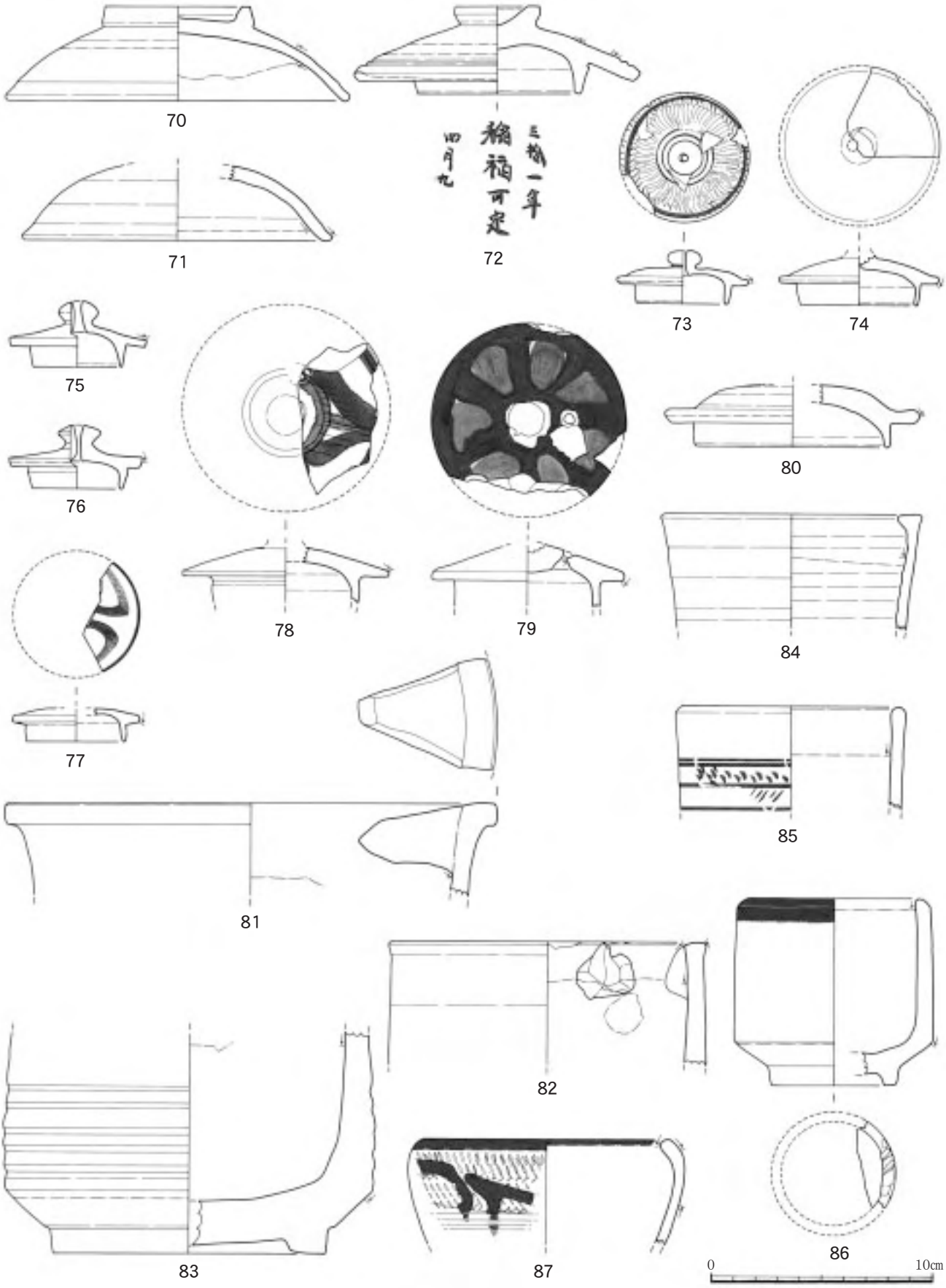
第28図　沖縄産施釉陶器（２）



第29図　沖縄産施釉陶器（３）



第30図　沖縄産施釉陶器（４）



第31図　沖縄産施釉陶器（５）

第11節　沖縄産無釉陶器

方言で「荒焼（アラヤチ）」と称されるもので、高火度で焼成された焼き締め陶器の一群を指す。基本的には無釉を主体とするが、泥釉やマンガン釉が施釉されるものもある。器種は碗・皿・鉢・擂鉢・急須・蓋・火炉・火入・徳利・瓶・壺・甕・蔵骨器などがあり、特に貯蔵器や火を使う製品が多く出土している。ここでは各器種の分類概念を記し、個々の観察所見は第17表に提示する。

1. **碗**（第32図１、２）

高台刳りの浅い厚手の直口碗。外底に判がみられるもの（１）もある。

2. **皿**（第32図３）

平底の底部から逆「ハ」の字状に立ち上がる直口口縁の小皿。灯明皿の用途が考えられる。

3. **急須**（第32図４、５）

胴部が球形を呈するもので、肩部に円柱状の把手を貼付する。無文（５）。

急須の蓋：庇がドーム状に膨らみ端部が外側に張り出すもの。蓋甲に圏線を廻らせる（４）。

4. **火入**（第32図６、７）

６は腰部に稜を持つ平底の火取で、口縁部の断面形態がＴ字状を呈する。７は腰部が膨らみ高台を有するもので、口縁部は方形に成形され内面に稜がみられる。いずれも無文。

5. **火炉**（第32図11、12）

Ａ類：肩部で内側に屈曲し口縁の上面観が三葉形をなすもの。外面肩部に方形の把手を１対、外底に円錐形の脚を３個貼付する（11、12）。

Ｂ類：器形が筒形を呈するもので、内面口縁部に器物受を貼付する。小破片のため図化は省いた。

6. **徳利**（第32図13、14）

13は器形が茄子形を呈するもので、「一合マス」あるいは「二合マス」と称される。14は最大径を胴部に持つやや大形の徳利で、「チュワカサー」もしくは「ヒラチビ」と称される。いずれも外面に圏線を数条廻らせる。

7. **片口**（第32図15）

15は平底の底部から斜上方に立ち上がり、胴部に断面形態がU字形の注口を有する。

8. **鉢**（第33図16～20）

Ａ類：口縁部が内湾する平底の鉢で、方言で「ミジクブサー」と称されるもの。口縁部の形態により、舌状を呈するもの（Ａ－Ⅰ）、玉縁状に肥厚するもの（Ａ－Ⅱ）、Ｔ字状をなすもの（Ａ－Ⅲ）に分かれる。Ⅰは外面に櫛描きで文様を描く（16）。Ⅱは外面に線彫りや櫛描きで文様を描く（17、18）。Ⅲは無文（19）。

Ｂ類：口縁部を外側に折り曲げ鍔縁状を呈するもの。無文（20）。

9. **擂鉢**（第33図21～23）

Ａ類：底部から逆「ハ」の字状に立ち上がるもので、口縁部直下に抉りを入れ稜を形成する。内面全体に擂目を施し、口縁部のみ擂目がナデ消される（21、22）。底部は平底が主体だが、高台を持つもの（22）もある。

Ｂ類：口縁部を外側に折り曲げ鍔縁状を呈するもので、内面全体に擂目を密に施し、口縁部のみ擂

目をナデ消している。底部は平底で高台を持たない（23）。

10. 蔵骨器（第33図26、27）

A類：外面にマンガン釉を施釉する有頸の甕形蔵骨器。外面に線彫りで文様を描く（26）。

B類：いわゆる御殿形と想定される方形の蔵骨器。外面に線彫りで文様？を描く（27）。

11. 蓋（第32図４、９、10、第33図24、25）

A類：庇上面を膨らませ端部が外側に張り出すもの。急須に対応する（４）。

B類：火炉に対応すると考えられる蓋。蓋甲には数ヶ所の穿孔が規則的に配される（９、10）。

C類：蔵骨器に対応するもの。24は「ボージャー」と称される無頸の甕形蔵骨器に、25は蔵骨器A類にそれぞれ対応する蓋と考えられる。

10. 小壺（第34図28～31）

小壺は４点図示した。28は外面に泥釉が施釉される。29は外面に線彫りと櫛描きで文様を描く。30はやや長頸で口縁部がラッパ状に外反する。31は全体に被熱による気泡が著しい。

11. 壺（第34図32、33）

32は口縁部が玉縁状に肥厚する壺で、砲弾形の胴部を持つ大形の三耳壺と想定される。33は器形が徳利に類似する大形の無耳壺で、肩部に判がみられる。

12. 甕（第34図34～36）

34は最大径を口縁部に持つもので、口縁部の断面形態がT字形をなす。外面に櫛描きで文様を描く。35は肩部に最大径を持ち、鍔縁口縁を呈するもの。外面に貼り付けで文様を描く。36も同じく肩部に最大径を持つが、口縁部が方形に肥厚するもの。外面に線彫りと貼り付けで文様を描く。

第17表　沖縄産無釉陶器観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第32図（図版35）	1	碗	口～底	13.0	5.9	6.3	素地は灰色粒子で中央が鈍赤褐色、白色の筋がマーブル状にみられる。外底に「×」の判。両面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　U－27　1層＋4層＋X－26　3層＋Ⅳ地区　T－24　1層
	2		口～底	13.9	6.2	6.4	素地は明赤褐色粒子。外面に自然釉が掛かる。両面に轆轤痕が残るが内面は不明瞭。	Ⅲ地区　U－28　1層＋2層＋U－29　1層
	3	皿	口～底	11.2	3.3	5.6	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。外底に「二」の判。口縁部に泥釉？が掛かる。外面に轆轤痕が残る。全体に石灰が付着。	Ⅲ地区　T－28　レキ
	4	蓋／A	庇～底	(外径)10.5	—	(内径)8.4	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。蓋甲に陰圏線を2条廻らせる。外面に泥釉が掛かる。	Ⅲ地区　V－28　1層
	5	急須	口	11.4	—	—	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。外面肩部（注口直上）に陰圏線を1条廻らせる。内面に轆轤痕が残る。全体に石灰が付着。	Ⅲ地区　U－28　1層＋U－29　1層
	6	火入	口～底	11.2	6.8	5.3	素地は橙色粒子で軟質。外面腰部に陰圏線？を廻らせるが不明瞭。内面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　V－29岩埋土
	7		口～底	12.8	8.8	9.8	素地は灰褐色粒子で堅緻。外面に泥釉？が掛かる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　X－28　2層＋3層
	8	壺	耳	—	—	—	素地は赤褐色粒子。外面に自然釉が掛かる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　V－29　岩埋土
	9	蓋／B	庇	—	6.6	(庇径)20.2	素地は橙色粒子。外面に三日月形の火窓と11㎜の孔を数個穿ち、庇端部に陰圏線を廻らせる。両面とも器面調整により轆轤痕は不明瞭。	Ⅲ地区　S－27　1層＋S－28　1層＋2層＋U－28　1層
	10		庇	—	—	(庇径)23.4	素地は赤橙色粒子。外面に泥釉が掛かる。器面に数個穿孔するが組み合わせは不明。外面に一部石灰が付着。	Ⅲ地区　T－27　1層＋3層＋　U－27　1層＋U－28　1層

注　「－」：測定不可、「＋」：接合の意

第17表　沖縄産無釉陶器観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第32図（図版35）	11	火炉／A	口	10.0	—	—	素地は灰色粒子で中央が灰褐色、堅緻。全体に自然釉？が掛かる。	Ⅲ地区　T－29　1層＋U－27　1層
	12		口～底	10.8	8.8	10.1	素地は赤褐色粒子で堅緻。外面肩部に突帯を廻らせる。内面に轆轤痕が残る。内面に石灰が付着。	Ⅲ地区　T－29　1層＋U－28　1層
	13	徳利	胴	—	—	—	素地は褐灰色粒子で堅緻。外面に陰圏線を3条廻らせる。外面に一部自然釉が掛かる。外面に器物片？が溶着する。	Ⅲ地区　S－27　3層＋T－27　1層＋U－28・29　5層
	14		口～底	6.6	21.1	11.4	素地は赤褐色粒子で堅緻。外面に陰圏線を3条廻らせる。外底の糸切り痕は不明瞭。外面に自然釉が掛かる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　S－27　1層＋S－28　1層＋T－28　1層
	15	片口	口～底	15.6	7.5	6.6	素地は灰赤色粒子で堅緻。外底に糸切り痕？が残る。外面の轆轤痕は器面調整によりナデ消され不明瞭。	Ⅲ地区　U－28　1層
第33図（図版36）	16	鉢／A－Ⅰ	口～底	20.8	10.1	9.4	素地は明赤褐色粒子。外面に10本櫛の波状文を描き、その直上に陰圏線を廻らせる。全体的に成形は丁寧。内底に金属片？が溶着。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	17	鉢／A－Ⅱ	口～底	17.0	9.0	11.4	素地は灰赤色粒子で堅緻。外面に6本櫛？の波状文を廻らせる。内面に石灰が付着。	Ⅲ地区　U－28　1層
	18		口～底	16.2	8.7	10.8	素地は灰赤色粒子で堅緻。両面に泥釉が雑に掛かる。外面に施釉時の指紋がみられる。外面に篦描きの波状文を廻らせる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　T－28石積下＋U－28　1層＋U－28・29　5層
	19	鉢／A－Ⅲ	口～底	33.0	10.5	15.1	素地は橙色粒子。内面は被熱？により褐灰色を呈する。外面腰部に丸彫りで削りを施す。外底に「一」の文様がみられるが判か否かは不明。	Ⅰ地区　W－35　1層
	20	鉢／B	口	30.6	—	—	素地は橙色粒子。鍔上面に陰圏線を廻らせる。鍔に一部煤跡が付着。両面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　X－28　3層
	21	擂鉢／A	口～底	31.6	14.0	10.6	素地は灰赤色粒子で堅緻。外面に泥釉？が掛かる。内面に11本櫛の擂目を左回転で施し、口縁部はナデ消すが不徹底。外底に「＊」の文様がみられるが判か否かは不明。	Ⅲ地区　U－27　1層
	22		底	—	—	22.4	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。外面に自然釉（泥釉？）が掛かる。内面に8本櫛の擂目を右回転で施す。内面に轆轤痕がわずかに残る。	Ⅲ地区　T－28石積下＋U－28　1層＋Ⅱ地区　X－28　1層
	23	擂鉢／B	口～底	30.3	13.0	14.4	素地は明赤褐色粒子で内器面は黄灰色。鍔上面に陰圏線を廻らせる。内面に擂目を密に施し、口縁部はナデ消す。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	24	蓋／C	庇	—	—	(庇径)19.8	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。外面に自然釉が掛かる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　S－28　3層＋U－27　1層＋U－28　1層
	25		庇	—	—	(庇径)22.0	素地は鈍赤褐色粒子。外面にマンガン釉を施釉。両面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　W－27　3層
	26	蔵骨器／A	口	21.8	—	—	素地は明赤褐色粒子。外面にマンガン釉を施釉。外面に陰圏線や線彫りの蓮華文などを描く。内面に轆轤痕が残る。	Ⅱ地区　V－29　岩埋土＋Ⅲ地区　W－27　3層
	27	蔵骨器／B	底	—	—	—	素地は鈍赤褐色粒子。両面に自然釉？を施釉。外面に線彫りで区画線？を描く。	Ⅱ地区　V－29　岩埋土
第34図（図版37）	28	小壺	口	9.0	—	—	素地は灰色粒子で堅緻。内面口縁部から外面に泥釉を施釉する。全体的に成形は丁寧。	Ⅲ地区　U－28　1層
	29		口	10.0	—	—	素地は赤褐色粒子で堅緻。外面胴部に泥釉？が掛かる。外面に4本櫛の波状文を施し、その直下に陰圏線を2条廻らせる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　T－28　2層＋3層＋石積下
	30		口	8.7	—	—	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。外面に一部自然釉？が掛かる。両面に轆轤痕が残る。	Ⅰ地区　U－38　1層
	31		口～底	9.5	7.2	5.6	素地は灰色粒子で中央が赤灰色。内面に轆轤痕が残る。全体に焼成時のゆがみや被熱（沖縄戦時？）による気泡が著しい。	Ⅱ地区　X－28　3層
	32	壺	口	30.6	—	—	素地は赤褐色粒子で堅緻。外面に自然釉が掛かる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅴ地区　1ﾄﾚﾝﾁ　1層
	33		口～底	14.0	42.0	17.7	素地は鈍赤褐色粒子で堅緻。外面に泥釉？を施釉。外面に「十」の判を記し、その直上に陰圏線1条、直下に陰刻の二重圏線を廻らせる。内面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　V－28　1層＋3層＋X－28　1層
	34	甕	口	—	—	—	素地は赤褐色粒子。外面に泥釉を施釉する。外面に突帯や櫛描きの波状文を廻らせる。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	35		口	—	—	—	素地は鈍赤橙色粒子。鍔直下に稜を有する。外面に貼り付けの牡丹？唐草文を描く。	Ⅴ地区　3ﾄﾚﾝﾁ　2層
	36		口	35.6	—	—	素地は鈍橙色粒子。外面口縁部下端に二重圏線、胴部に陰圏線数条、篦描きの波状文、貼り付けの丸文、二重突帯などを施す。内面に石灰が付着する。	Ⅰ地区　U－38　2層＋3層＋4層

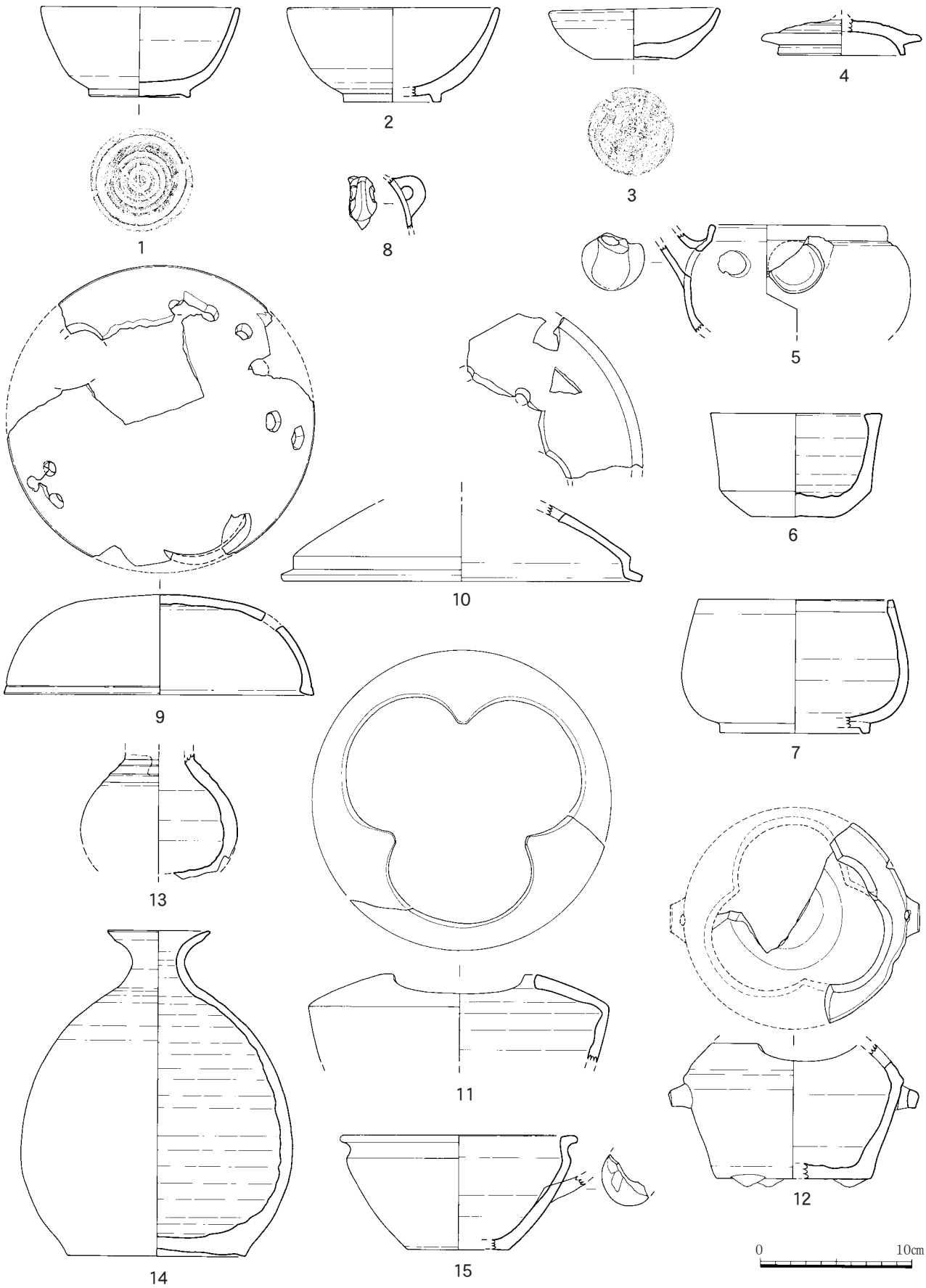
注　「－」：測定不可、「＋」：接合の意

第18表　沖縄産無釉陶器出土状況

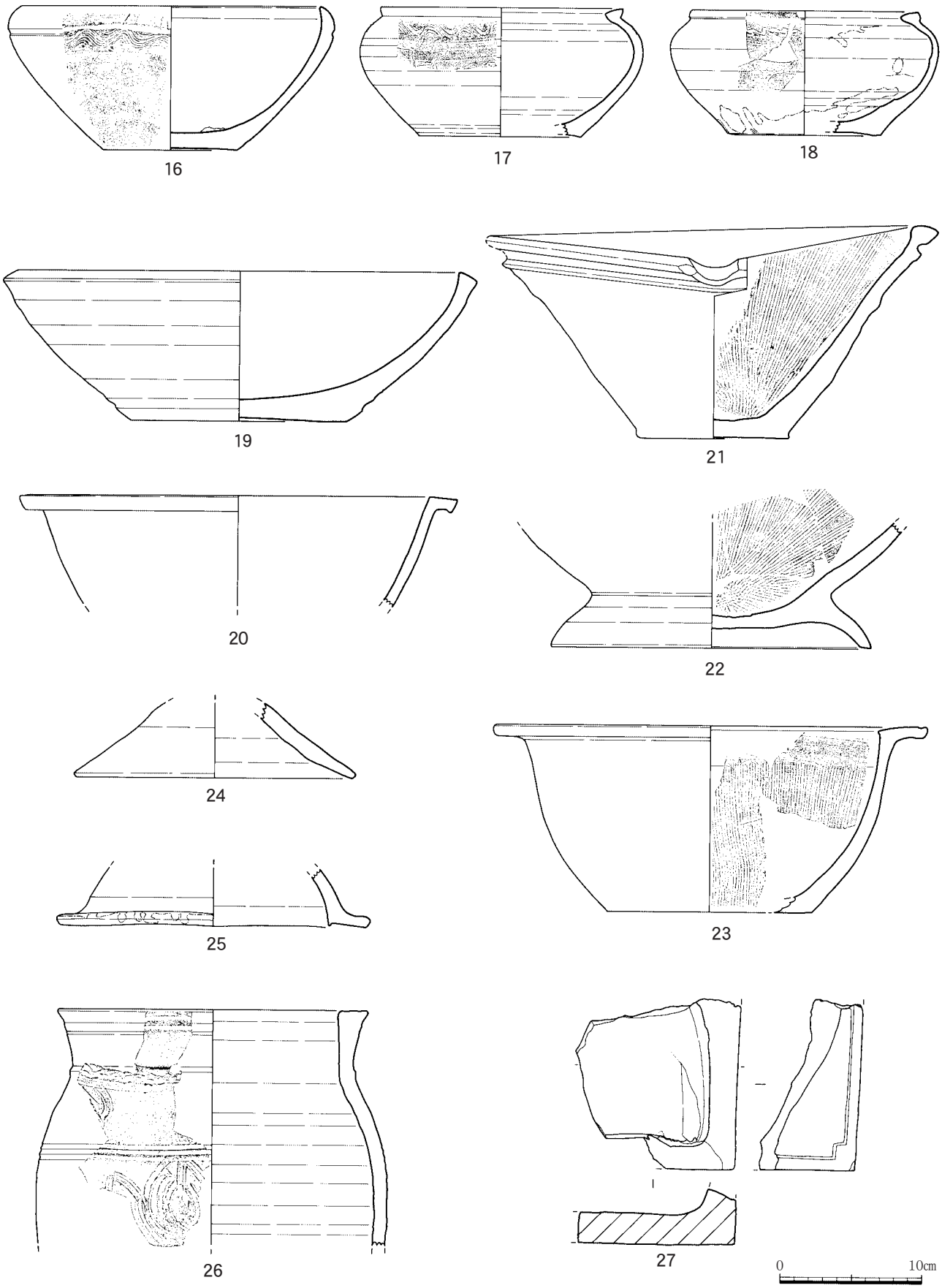
器種・分類		出土地	Ⅰ地区																								Ⅱ地区										
			T-38	T-39	U-35	U-36	U-37		U-38				V-35		V-36	V-37			W-35				X-35		不明	V-29	X-28			X-29	X-30	X-31	X-32		X-33	
			1層	1層	1層	1層	5層	6層	1層	2層	3層	4層	1層	2層	1層	1層	2層	4層	1層	2層	3層	4層	3層	4層		岩埋土	1層	2層	3層	1層	4層	1層	1層	2層	1層	2層
碗		口〜底																																		
碗		口縁部																					1				1		1							
碗		胴部										1															1										
碗		底部																												1								1
皿		口〜底																																		
皿		口縁部																									1										
皿		底部																								1										
急須		口縁部																																		
急須		注口							1																				1							
急須		胴部																																		
急須		底部																																		
火入		口〜底																								2	1		1								
火入		口縁部																									1										
火入		底部																																		
火炉	A類	口〜底																																		
火炉	A類	口縁部																									2										
火炉	A類	胴部																																		
火炉	A類	底部																																		
火炉	B類	口縁部																																		
火炉		口縁部																									1	1		2							
火炉		頸部																									1										
火炉		肩																																		
火炉		耳																												1							
火炉		胴部																																		
火炉		底部																																		
徳利		口〜底																																		
徳利		口縁部										1												1												
徳利		頸部																																		
徳利		胴部		2	1		1	3	3		14		1												1	9		1	1				2			1
徳利		底部									1															3				1						
片口		口〜底																																		
鉢	A類 Ⅰ	口〜底																																		
鉢	A類 Ⅰ	口縁部																										2									
鉢	A類 Ⅰ	胴部																										1									
鉢	A類 Ⅱ	口〜底																																		
鉢	A類 Ⅱ	口縁部														1																			1			
鉢	A類 Ⅱ	胴部																																		
鉢	A類 Ⅲ	口〜底																	1																	
鉢	A類 Ⅲ	口縁部																									1										
鉢	A類 Ⅲ	底部																																		
鉢	B類	口縁部	1				1		2		2																3		1	4				1			
鉢	B類	頸部																																		
鉢	B類	胴部							1		1															5		2	3							
鉢	B類	底部																										1									
鉢	不明	口縁部																																		
鉢	不明	胴部	6			1	1			2	1											1							1							
鉢	不明	底部									1															1	1	1	1				1			
擂鉢	A類	口〜底									1																								
擂鉢	A類	口縁部								1	6															18	1	1	8							
擂鉢	A類	頸部																																		
擂鉢	A類	胴部	2					2	1		6															2			2			1				
擂鉢	A類	底部				1					1																		1				1				
擂鉢	B類	口〜底																																		
擂鉢	B類	口縁部					1																												
擂鉢	B類	頸部																																		
擂鉢	B類	胴部																									1										
擂鉢	B類	底部																																		
擂鉢	不明	胴部																									14		1	6							
蔵骨器	A類	口縁部																									1										
蔵骨器	A類	頸部																																		
蔵骨器	A類	胴部																																		
蔵骨器	B類	底部																									1										
蔵骨器		胴部																																		
蓋	A類	口〜底																																		
蓋	A類	口縁部																																		
蓋	A類	胴部																																		
蓋	A類	庇〜底																																		
蓋	B類	口縁部																																		
蓋	B類	胴部																																		
蓋	B類	庇																																		
蓋	C類	庇																																		
小壺		口〜底																												1							
小壺		口縁部					1	1	1		1															4			2				1			
小壺		胴部																																		
小壺		底部																																		
壺		口〜底																										1									
壺		口縁部											1														4	6	2								
壺		頸部																																		
壺		肩																																		
壺		耳																									1	1								
壺		胴部	62	1	5	2	3	8	8	8	18	1	4	1	1	3		2	6	3	5	1		6	9	127	56	18	62	5	5	6	4	1	1	1
壺		底部	2					1	1		2							2	1			1			5	3	1	2			1				
甕		口縁部								1																		1			2							
甕		胴部	1						2	1																3	2		4							
壺or甕		口縁部																																		
壺or甕		胴部																									3										
壺or甕		底部																																		
器種不明		口縁部																																		
器種不明		頸部																																		
器種不明		胴部	5					2	2	1	3	2					1			1	1			2										1		
器種不明		底部																									1	1								
器種不明		不明		1		1	1	2	2		3	1					2								30	3	3	11				3		1	
合計			79	4	6	5	9	19	24	14	61	6	6	1	1	4	3	2	9	5	7	1	2	8	14	246	81	34	115	6	5	9	13	2	2	3

器種・分類		出土地	Ⅲ地区																																					
			S-27			S-28			T-27		T-28					T-29		U-27			U-28						U-29	U-28・29	V-27		V-28				W-27			X-26		
			1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	3層	1層	2層	3層	石積下	レキ	1層	2層	1層	2層	4層	1層	2層	5層	7層	裏込	石積下	1層	5層	1層	3層	1層	2層	3層	4層	1層	2層	3層	1層	2層	3層
碗		口〜底																	1			1																				
碗		口縁部												3				3			7			1		2																
碗		胴部												1							2																			
碗		底部								1																					1										1		
皿		口〜底														1						1						1													
皿		口縁部							1	1												3							1				1	3	1							
皿		底部																			1																				
急須		口縁部												1				1		1	1																				
急須		注口																																							
急須		胴部										1	1								1											3										
急須		底部							1																																
火入		口〜底																1																						
火入		口縁部																3			4						1	1				1				1		1		
火入		底部														1					1																				
火炉	A類	口〜底														1																									
火炉	A類	口縁部				1				1			1			1		3			2								1	1		2	5	1				1		
火炉	A類	胴部																2										1				1				1				
火炉	A類	底部																			1									1										
火炉	B類	口縁部																															2							
火炉		口縁部																																							
火炉		頸部																																							
火炉		肩																																							
火炉		耳																																							
火炉		胴部																															1							
火炉		底部																																							
徳利		口〜底	1																																					
徳利		口縁部												1						1	2				1		1					1	1							1
徳利		頸部																																							
徳利		胴部			1				1	1	3	1				4	1	9	1	1	17		2			1	4				7	10	5				1	1		
徳利		底部												1				1			2		1				3					1	1							
片口		口〜底																			1																				
鉢	A類 Ⅰ	口〜底																																							
鉢	A類 Ⅰ	口縁部														1																									
鉢	A類 Ⅰ	胴部																																							
鉢	A類 Ⅱ	口〜底												1							1																				
鉢	A類 Ⅱ	口縁部										1						2			9		1		1		3				4	2								
鉢	A類 Ⅱ	胴部																1												1										
鉢	A類 Ⅲ	口〜底																																							
鉢	A類 Ⅲ	口縁部																																							
鉢	A類 Ⅲ	底部																																							
鉢	B類	口縁部					1				2	1				3		1			4						2					1	1							
鉢	B類	頸部																																							
鉢	B類	胴部																																							
鉢	B類	底部																																							
鉢	不明	口縁部																																	1					
鉢	不明	胴部				1	1			1	2			1		3					1						6									1					
鉢	不明	底部									2	1															1													
擂鉢	A類	口〜底																1																						
擂鉢	A類	口縁部									2	1		1				2		1	6		1				7				2	3	3						1	
擂鉢	A類	頸部																																							
擂鉢	A類	胴部							1			2				3	2	10		1	3						6				4	4	4			1		2		1
擂鉢	A類	底部												1		1											3				1		2							
擂鉢	B類	口〜底																																							
擂鉢	B類	口縁部														1											1													
擂鉢	B類	頸部																																							
擂鉢	B類	胴部														1											1	1				1							
擂鉢	B類	底部																																							
擂鉢	不明	胴部																																							
蔵骨器	A類	口縁部																																							
蔵骨器	A類	頸部																													1									
蔵骨器	A類	胴部																									1										1			
蔵骨器	B類	底部																																	1					
蔵骨器		胴部																																							
蓋	A類	口〜底																			1																				
蓋	A類	口縁部										1				1					1								2												
蓋	A類	胴部								1																															
蓋	A類	庇〜底																													1									
蓋	B類	口縁部																1																						
蓋	B類	胴部																																				1		
蓋	B類	庇	2																																					
蓋	C類	庇			1			1																																
小壺		口〜底																																							
小壺		口縁部								1	1	1					1	2		2	2						1													
小壺		胴部															1																							
小壺		底部									1																													
壺		口〜底														1															1									
壺		口縁部									1	1	1			2		2			7											2	1	3			1	1		3	2
壺		頸部									1																													
壺		肩																																							
壺		耳																																		1				
壺		胴部	2			3			5	2	16	12		7	1	12	1	37		1	60	2					30				41	25	26	1	1	6	28	15	5	12
壺		底部						1			2	3				3	1	3			9		1				7				4	1	2		1		1		
甕		口縁部																													1									
甕		胴部																																							
壺or甕		口縁部																																							
壺or甕		胴部																																							
壺or甕		底部																																							
器種不明		口縁部										1	1	1			1	1			6											2			1		1				1
器種不明		頸部																																							
器種不明		胴部		2		2			1		2		1		1	2		10		1	19	1	1				3					5	5			1		2	2	
器種不明		底部													1			1			2		1							1	1					1	1	
器種不明		不明																		1	2		3		1																
合計			5	2	2	7	2	2	10	9	35	27	5	19	4	41	8	98	1	10	180	3	11	1	3	3	83	4	3	1	78	63	63	2	4	14	31	25	12	17

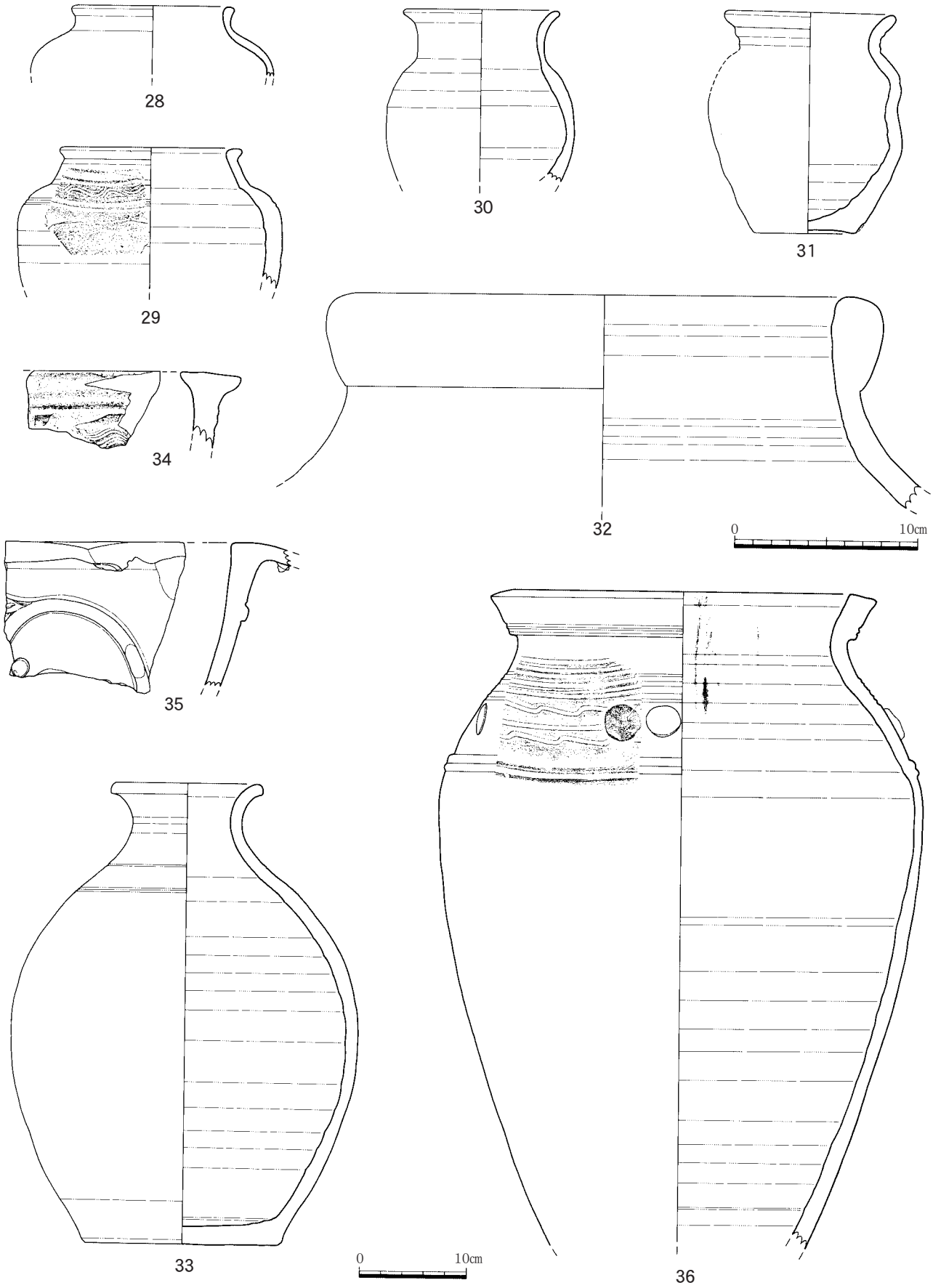
器種・分類		出土地	Ⅳ地区										Ⅴ地区								Ⅵ地区									表採	不明	合計
			S-18	T-19	T-23	T-24	U-20	V-21		W-23			1トレンチ			2トレンチ		3トレンチ			試掘トレンチ1			試掘トレンチ2			試掘トレンチ3					
			1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	残土中	1層	2層	3層	1層	2層	3層	1層	2層	3層			
碗		口〜底																														2
碗		口縁部				2																								3		24
碗		胴部																														5
碗		底部																												1		6
皿		口〜底																												1		4
皿		口縁部				1	2																									15
皿		底部				1																			1							4
急須		口縁部																														4
急須		注口																														2
急須		胴部																														6
急須		底部																												1		2
火入		口〜底																														5
火入		口縁部			1	2				1																			1		17
火入		底部				1																											3
火炉	A類	口〜底																														1
火炉	A類	口縁部																														22
火炉	A類	胴部																														5
火炉	A類	底部																												1		3
火炉	B類	口縁部																												1		3
火炉		口縁部	1	1	1	4		1				1																					13
火炉		頸部																														1
火炉		肩																	1													1
火炉		耳																														1
火炉		胴部				1	1											1													4
火炉		底部						1																									1
徳利		口〜底																														1
徳利		口縁部																	4													15
徳利		頸部				3																											3
徳利		胴部			2	7		2				1	1					1	1		2			2		1				2	1	134
徳利		底部						1				1															1	1					19
片口		口〜底																														1
鉢	A類 Ⅰ	口〜底																	1													1
鉢	A類 Ⅰ	口縁部											3	1			1	7	22							1		1	3				42
鉢	A類 Ⅰ	胴部											1		1				3	1													7
鉢	A類 Ⅱ	口〜底																														2
鉢	A類 Ⅱ	口縁部						1																							1		27
鉢	A類 Ⅱ	胴部																														2
鉢	A類 Ⅲ	口〜底								1										2										1				5
鉢	A類 Ⅲ	口縁部											7	5	1	1	5	7	26									1					54
鉢	A類 Ⅲ	底部				1	1			2									1													5
鉢	B類	口縁部	2	1		2			1				1	1		1	1	5	20		6	1		2	2		3	8	1			89
鉢	B類	頸部													1				5	1													7
鉢	B類	胴部	1	1		3													1	1		5						1	1	3				29
鉢	B類	底部												1				2			1							1					6
鉢	不明	口縁部		1																													2
鉢	不明	胴部											10	5	2	3	5	8	35	2	1	1							2	1		2	1	108
鉢	不明	底部											8	6	2		3	4	16		5				1		1	2	3			1	62
擂鉢	A類	口〜底																														2
擂鉢	A類	口縁部			2	4		1				1	1				2	1	3		1						1	1		3	1	87
擂鉢	A類	頸部																	2													2
擂鉢	A類	胴部	2			3		2				3					1	3	4	1	2		1	1	1		4	4		5	1	98
擂鉢	A類	底部																	1													13
擂鉢	B類	口〜底																	2													2
擂鉢	B類	口縁部				3						1	1					1	9														18
擂鉢	B類	頸部																	4													4
擂鉢	B類	胴部	1			1	1	1					1	4	1	1	3	4	27									1	1				52
擂鉢	B類	底部															2	1	8						2							13
擂鉢	不明	胴部																													1	22
蔵骨器	A類	口縁部																														1
蔵骨器	A類	頸部																														1
蔵骨器	A類	胴部																														2
蔵骨器	B類	底部																														2
蔵骨器		胴部																	7													7
蓋	A類	口〜底																														1
蓋	A類	口縁部																														5
蓋	A類	胴部																														1
蓋	A類	庇〜底																														1
蓋	B類	口縁部																														1
蓋	B類	胴部																														1
蓋	B類	庇																														2
蓋	C類	庇																														2
小壺		口〜底																														1
小壺		口縁部			1	1																					1	1				26
小壺		胴部																														1
小壺		底部	1			3						1																					6
壺		口〜底																														3
壺		口縁部										1	4	5					4		1				2		1			1	1	60
壺		頸部																												1		2
壺		肩																												1		1
壺		耳						1						1				1	2													8
壺		胴部	4	2	9	55	4	21	2	16	8	12	107	77	19	19	52	117	381	19	5		1	1	4	6	10	10		17	13	1785
壺		底部	1		3	5	1	2	1				1					1	10		6	3	1	1	3	7	4	4		1	2	118
甕		口縁部			2	1		2				1	7	6	2	1	3	5	48	1	3		1		1	3		8			1	101
甕		胴部			2	9							11	6	3	3	3	12	22	1	1			2			2	1				91
壺or甕		口縁部																			1											1
壺or甕		胴部																			105	11	9	27	37	52	62	69			5	380
壺or甕		底部											4	6	1	2		5	18											1		37
器種不明		口縁部				1		1																					1		19
器種不明		頸部											1																			1
器種不明		胴部			4	26	6	5				2	2	3				3	1	5		1		1	1	1	3		3		149
器種不明		底部				3							1	1	1		3	1	3										1		25
器種不明		不明	1		1	1			2				1													4			1	2	84
合計			14	6	28	144	16	42	6	20	8	25	173	128	34	31	84	187	697	27	150	16	14	37	55	73	103	121	1	50	30	4014



第32図　沖縄産無釉陶器（１）



第33図　沖縄産無釉陶器（２）



第34図　沖縄産無釉陶器（３）

第12節　陶質土器

壺屋で「アカムヌー」あるいは「カマグゥーヤチ」などと称される軟質の土器群である。鍋や火炉に代表される火まわりの道具を主体とするため、焼成不良で触ると粉末が付着するものが多い。総数1181点出土しており、器種は鍋・土瓶・火炉・焙烙・鉢・火取・小壺・土鈴が得られている。以下に各器種の分類概念を記し、個々の詳細は観察表に提示する。

1. **鍋**（第35図１～３）

Ａ類：胴部が球形を呈し口縁部を外側に折り曲げるもので、口縁部外面に紐状の把手を１対貼付する。方言で「サークー」と称される資料である（１）。

Ｂ類：胴部に鍔を廻らせ羽釜状の器形をなすもの。外面に顔料を塗布する（２）。

鍋の蓋：３は皿を伏せた形を呈する蓋で、鍋Ａ類に対応すると考えられる。

2. **土瓶**（第35図４～６）

Ａ類：腰部に稜を持ち全形が算玉形をなす大形の土瓶。外面に煤跡が付着する（４）。

Ｂ類：器形が球形を呈するもので、胴部中位をわずかにくぼませる。無文（５）。

土瓶の蓋：６は庇が弧状に下がる蓋で、土瓶Ａ類に対応すると考えられる。

3. **火炉**（第35図７～10）

Ａ類：平底の底部から筒状に立ち上がり、肩部で内側に屈曲するもの。無文（７）。

Ｂ類：底部に高台を持ち胴部が球形を呈するもの。外面に白化粧土を用いた横線を数条廻らせるが剥落が著しい（８、９）。

Ｃ類：器形はＡ類に似るが頸部がややすぼまり口縁部が肥厚するもので、内面にＬ字形の器物受を貼付する（10）。

4. **焙烙**（第35図11）

いわゆるフライパン状製品と称されるもの。外面に紐状の把手を貼付する。

5. **鉢**（第35図12、13）

Ａ類：口縁部が内湾する平底の鉢で、方言で「ミジクブサー」と称される。外面に櫛描きで文様を描く（12）。

Ｂ類：基本的な器形はＡに似るが頸部がすぼまり、口縁部が半円形に肥厚するもの。外面に篦描きで文様を描く（13）。

6. **火入**（第35図14）

14は腰部に稜を持ち胴部が筒形に立ち上がる火取で、口縁部の断面形態がＴ字状を呈する。

7. **小壺**（第35図15）

15は碁笥底状の底部を持つ小壺である。外面に金属片？が付着する。

8. **土鈴**（第35図16）

２点出土している。16は扇状を呈する柄の部分で、中央に小孔が穿たれる。

第19表　陶質土器出土状況

器種・分類		出土地	I地区														II地区									
			T-38	T-39	U-35	U-36		U-37		U-38				V-37	W-35	X-35	V-29	X-28			X-30	X-31	X-32		X-33	
			1層	1層	1層	1層	6層	5層	6層	1層	2層	3層	4層	4層	不明	2層	岩埋土	1層	2層	3層	4層	1層	1層	2層	1層	2層
鍋	A	口〜底																								
		口縁部	16					1	5	9		13					1			1		1	1			
		胴部	7					4	2	14	3	24	1													
		底部	21	2		2		9	27	3	3	24	1							3		2	1			
		蓋	6		2	1			1	1		7					2		1							1
	B	胴部																								
土瓶	A	肩																1								
		注口	1																							
		胴部																								
	B	口縁部								1																
		握り手																		2						
		注口							1																	
		胴部						2	1	1	2	7	1							1		1				
		蓋の撮み																								
		蓋	2									2								1						
火炉	A	口〜底										1														
		口縁部										1														
		胴部																			1					
	B	口縁部	2														1		1							
		胴部	1						1											1		1				
		底部															1			1						
	B'	口縁部																								
	C	口縁部																								
		胴部															2			1						
		底部															1									
		胴部	1																	2						
		底部							1	4		4						2								
焙烙		口縁部																								
鉢	A	口縁部	1														3									
	B	口縁部																								
		底部																								
火入		口縁部																								
小壺		口〜底																								
土鈴		柄																								
		胴部																								
皿		口〜底																								
		口縁部																						1		
		底部							2																	
小鉢		底部																								
急須		口縁部						1		5	1	3														
蓋		撮〜庇										1														
		耳	5						2		1	3			1		1			1		1				
		庇〜底																								
器種不明		口縁部	21	1		2		6	30	34	6	50	1				1			3			2		1	
		胴部	51	1	1	5	1	10	22	13	13	47	3	1		1	3	2	1	4		3	1			
		底部	12	1		1			6	2	1	13					3		2	2				1	1	1
合計			147	5	3	11	1	33	101	87	30	200	7	1	1	1	19	5	5	23	1	9	5	1	3	2

器種・分類		出土地	III地区																						
			S-27	S-28			T-27		T-28				T-29		U-27	U-28	U-29	U-28・29	V-28			W-27		X-26	
			3層	1層	2層	3層	1層	3層	1層	2層	レキ	石積下	1層	2層	1層	1層	1層	5層	1層	2層	3層	1層	3層	2層	3層
鍋	A	口〜底												1											
		口縁部	1	1		1		1						1	5		4							3	1
		胴部																							
		底部	1		3				2	2		1	1	1	7	3			3	1	2	1			1
		蓋						1	1																1
	B	胴部																							
土瓶	A	肩																							
		注口																							
		胴部																							
	B	口縁部																							
		握り手														3	1			1					
		注口																							
		胴部													1						1				
		蓋の撮み																							
		蓋											3					1							
火炉	A	口〜底																							
		口縁部																						1	
		胴部																							
	B	口縁部							1						3										
		胴部													1										
		底部																							
	B'	口縁部																							
	C	口縁部																							
		胴部																							
		底部																							
		胴部											1			1									
		底部						1		1					3						1		1		
焙烙		口縁部																							
鉢	A	口縁部					1																		
	B	口縁部														3									
		底部																							
火入		口縁部						1											1						
小壺		口〜底																							
土鈴		柄																							
		胴部					1	1								1									
皿		口〜底																		1					
		口縁部																							
		底部																							
小鉢		底部																							
急須		口縁部											1												
蓋		撮〜庇																							
		耳													1	1	1				1				
		庇〜底																							
器種不明		口縁部			1	1		1			1		1		11	1		1	7	2	3	1		3	
		胴部			3		3	1		1	1		4	2	13	4	6		3		3			2	1
		底部			1			1		1			2	1	3	1		1							
合計			2	1	8	2	5	8	4	5	2	1	13	6	48	18	12	3	14	5	11	2	1	9	4

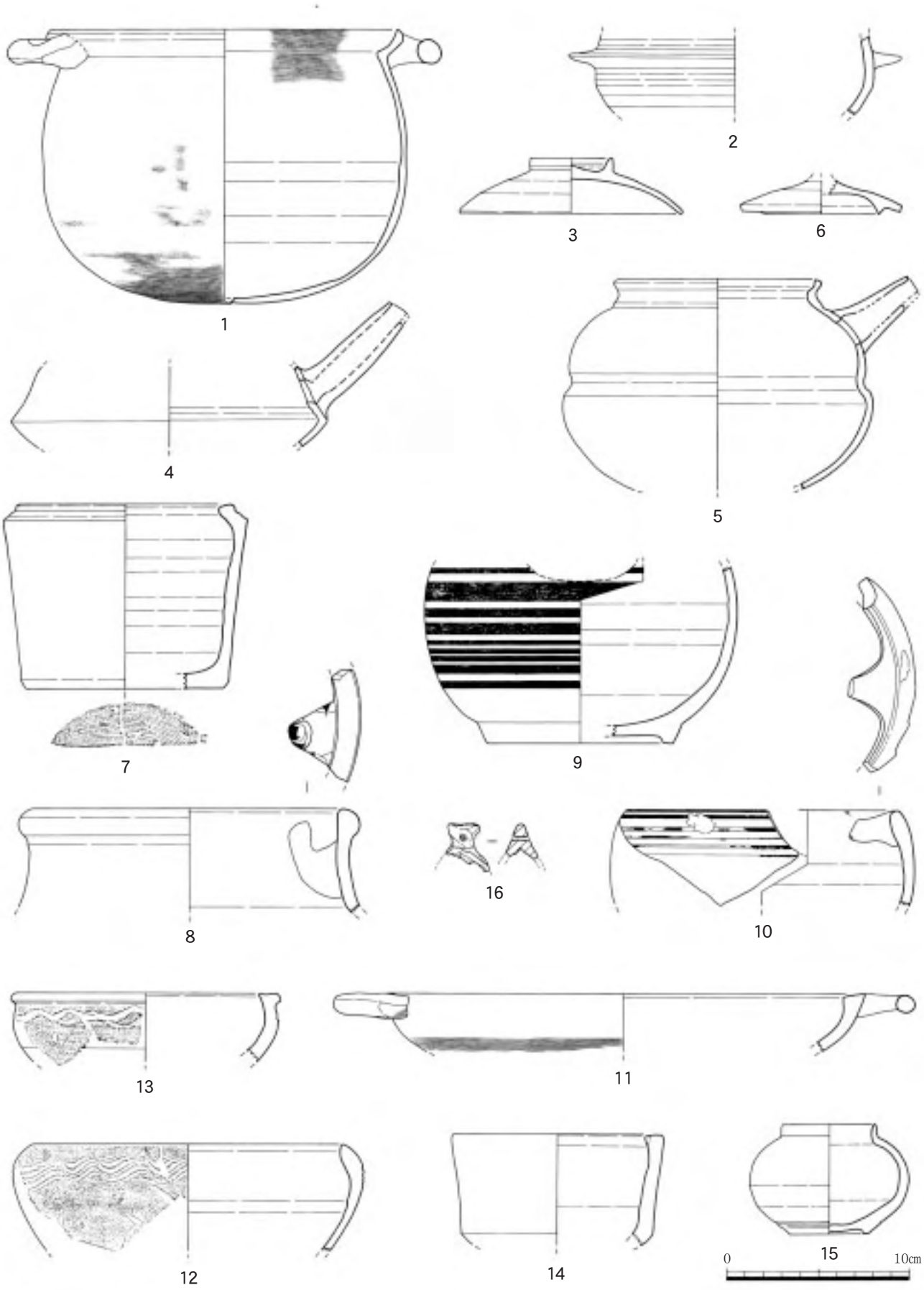
器種・分類		出土地	IV地区						V地区								VI地区							表採	不明	合計
			S-18	T-23	T-24	V-21		W-23	1トレンチ		2トレンチ		3トレンチ				試掘トレンチ1		試掘トレンチ2			試掘トレンチ3				
			1層	1層	1層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	3層	残土中	1層	3層	1層	2層	3層	1層	2層			
鍋	A	口〜底																								1
		口縁部			5		1		1				1	4												78
		胴部											1													56
		底部			5					1		1	2	21										1	3	161
		蓋												15								1				41
	B	胴部											1													1
土瓶	A	肩											1	6												8
		注口											1													2
		胴部													1											1
	B	口縁部																								1
		握り手																						1		8
		注口																								1
		胴部												1										1		20
		蓋の撮み												1												1
		蓋			1				1					2								1	1			15
火炉	A	口〜底																								1
		口縁部																							1	3
		胴部												1												2
	B	口縁部	1									1	1	14									1			26
		胴部			2								1	5				1					1			15
		底部			1																					3
	B'	口縁部										1		1												2
	C	口縁部												2												2
		胴部																								3
		底部																								1
		胴部												4												9
		底部											1	7										1		27
焙烙		口縁部												2												2
鉢	A	口縁部											1	21												27
	B	口縁部																								3
		底部							1			1	1								1		2			6
火入		口縁部												1												3
小壺		口〜底												1												1
土鈴		柄												1												1
		胴部																				1				4
皿		口〜底																								1
		口縁部																								1
		底部									1												1			4
小鉢		底部											1													1
急須		口縁部									1			4												16
蓋		撮〜庇																								1
		耳												4												23
		庇〜底												1												1
器種不明		口縁部			1							1		19			1	1		2			6			223
		胴部	1	2	4	1	1	1	1		1	5	10	33		1	1		1	1		4	7			305
		底部			1		1		1				1	5		1							2			69
合計			2	2	20	1	3	1	5	1	3	10	24	176	1	2	2	2	1	3	1	7	21	4	4	1181

第20表　陶質土器観察一覧

単位：cm

図	番号	器種・分類	部位	口径	器高	底径	観　察　所　見	出土地
第35図（図版38）	1	鍋／A	口～底	19.0	15.3	8.0	素地は明赤褐色粒子で石灰質砂粒と赤色鉱物を含む。外面口縁部に紐状の把手を貼付する（完形で2個と推定）。両面に轆轤痕が残る。外面腰部から外底に煤跡が付着する。	Ⅲ地区　T－29 2層
	2	鍋／B	胴	—	—	—	素地は鈍橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物を含む。鍔及び外面胴部上半に赤色顔料（ベンガラ？）を塗布する。両面に轆轤痕が残るが外面胴部下半は削り調整が施される。	Ⅴ地区　3トレンチ 1層
	3	蓋	撮～庇	(撮径) 4.6	3.1	(庇径) 12.3	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物・黒色鉱物を含む。撮基部に削りを入れ頂部（畳付部分）を水平に切る。両面に轆轤痕が残る（内面の轆轤痕は左回転）。	Ⅰ地区　U－38 3層
	4	土瓶／A	胴	—	—	—	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物を含む。注口基部に同心円状の調整痕が残る。両面に轆轤痕が残る。外面に煤跡が付着するが胴部下半に著しい。	Ⅴ地区　3トレンチ 3層
	5	土瓶／B	口	11.0	—	—	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・黒色鉱物を含む。口縁部をやや外側に折り曲げ内面に蓋受部を設ける。両面に轆轤痕が残る。外面腰部から底部に煤跡が付着する。	Ⅰ地区　U－38 1層＋3層
	6	蓋	庇～底	(庇径) 8.8	—	6.4	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物を含む。蓋甲に陰刻の二重圏線を廻らせる。内面庇端部に煤跡が付着する。内面に一部石灰？が付着。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	7	火炉／A	口～底	11.6	10.3	11.0	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物を含む。外面口縁部を内側に折り曲げ階段状を呈する。外底に糸切り跡が残る。両面に轆轤痕が残るが外面は器面調整により不明瞭である。	Ⅰ地区　U－38 3層
	8	火炉／B	底	—	—	10.4	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物・黒色鉱物を含む。口縁部に半円形の火窓を設ける。外面に白化粧土による横線を数条廻らせるが剥落が著しい。両面に轆轤痕が残るが外面は器面調整により不明瞭である。	Ⅱ地区　X－28 3層
	9		口	15.0	—	—	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物・黒色鉱物を含む。口縁部に半円形の火窓を設け、内面に器物受を貼付する。外面に白化粧土による横線を5条廻らせるが剥落が著しい。両面に轆轤痕が残る。器面に一部金属片？の溶着がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	10	火炉／C	口	17.3	—	—	素地は橙色粒子（外面は鈍黄橙色）で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物・黒色鉱物を含む。内面口縁部にL字形の器物受を貼付する（完形で3個と推定）。両面に轆轤痕が残る。器物受基部に煤跡が付着する。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	11	焙烙	口	26.8	—	—	素地は鈍橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物を含む。外面口縁部に紐状の把手を貼付する（完形で2個と推定）。両面に轆轤痕が残る。外面胴部下半に煤跡が付着する。内面に一部金属片？の溶着がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	12	鉢／A	口	17.4	—	—	素地は鈍橙色粒子（内面は鈍赤褐色）で雲母・石灰質砂粒・黒色鉱物・赤色鉱物を含む。外面に櫛描きの波状文を廻らせる。両面に轆轤痕が残る。内面に一部石灰が付着する。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	13	鉢／B	口	15.0	—	—	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・黒色鉱物を含む。外面に篦描きの波状文を廻らせる。両面に轆轤痕が残る。	Ⅲ地区　U－28 1層＋U－29　1層
	14	火入	口	11.6	—	—	素地は橙色粒子で雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物・黒色鉱物を含む。両面に轆轤痕が残るが外面は器面調整が施され不明瞭である。	Ⅲ地区　V－28 1層
	15	小壺	口～底	5.2	6.1	4.4	素地は雲母・石灰質砂粒・赤色鉱物・黒色鉱物を含む。外面腰部に陰刻の圏線？を1条廻らせる。両面に轆轤痕が残る。焼成は良好。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層
	16	土鈴	柄	—	—	—	素地は橙色粒子で雲母や石灰質砂粒を含む。柄の中央に1.5㎜の孔を穿つ。手捏ね成形で内面に凹凸がみられる。	Ⅴ地区　3トレンチ 2層

注　「－」：測定不可、「＋」：接合の意



第35図　陶質土器

第13節　瓦質土器

総数64点出土しており、うち残存状態の良好な資料を第36図（図版39）に図示した。今回出土した瓦質土器は本土産または本土系統と思われるもの（１～５）と、沖縄産のもの（６、７）とに大別される。１と２は風炉である。１は口縁部で、外面に陰刻の瓔珞文？を廻らせた後に獣面の把手を１対貼付する。色調は黄灰色を呈し、成形は削り調整で丁寧に仕上げられる。口径は26.4㎝。Ⅲ地区Ｖ－28の１層～３層出土。２は胴部で、外面に丸文を貼付した後に鋸歯文と縦位沈線文を廻らせる。色調は灰色で器肉が１に比して厚い。Ⅱ地区Ｘ－28の２層と３層から出土。３はいわゆる奈良火鉢形の浅鉢である。外面に突帯を廻らせ、その下に菊花文と縦位沈線文を描く。色調は灰黄色。Ⅰ地区Ｖ－37の２層出土。４は風炉の底部と考えられるもので、外面に型押しの雷文帯を廻らせる。色調は灰色だが両面とも器表面の剥落が著しい。Ｖ地区３トレンチの２層出土。５は器種不明の底部である。高台の一部に半円形の抉りがみられる。色調は灰色を呈する。底径は16.8㎝。Ⅱ地区Ｘ－28の３層出土。６は植木鉢の口縁部で、外面に波状の突帯を３条廻らせる。素地は灰色粒子で石灰質砂粒や赤色鉱物を含む。Ⅲ地区Ｕ－27の１層出土。７は鍔縁口縁を呈する浅鉢で、内面に一部煤が付着する。素地は鈍黄橙色粒子で雲母・石灰質砂粒及び貝殻片・赤色鉱物を含む。Ｖ地区３トレンチの２層出土。６、７ともに焼成は不良。

第21表　瓦質土器出土状況

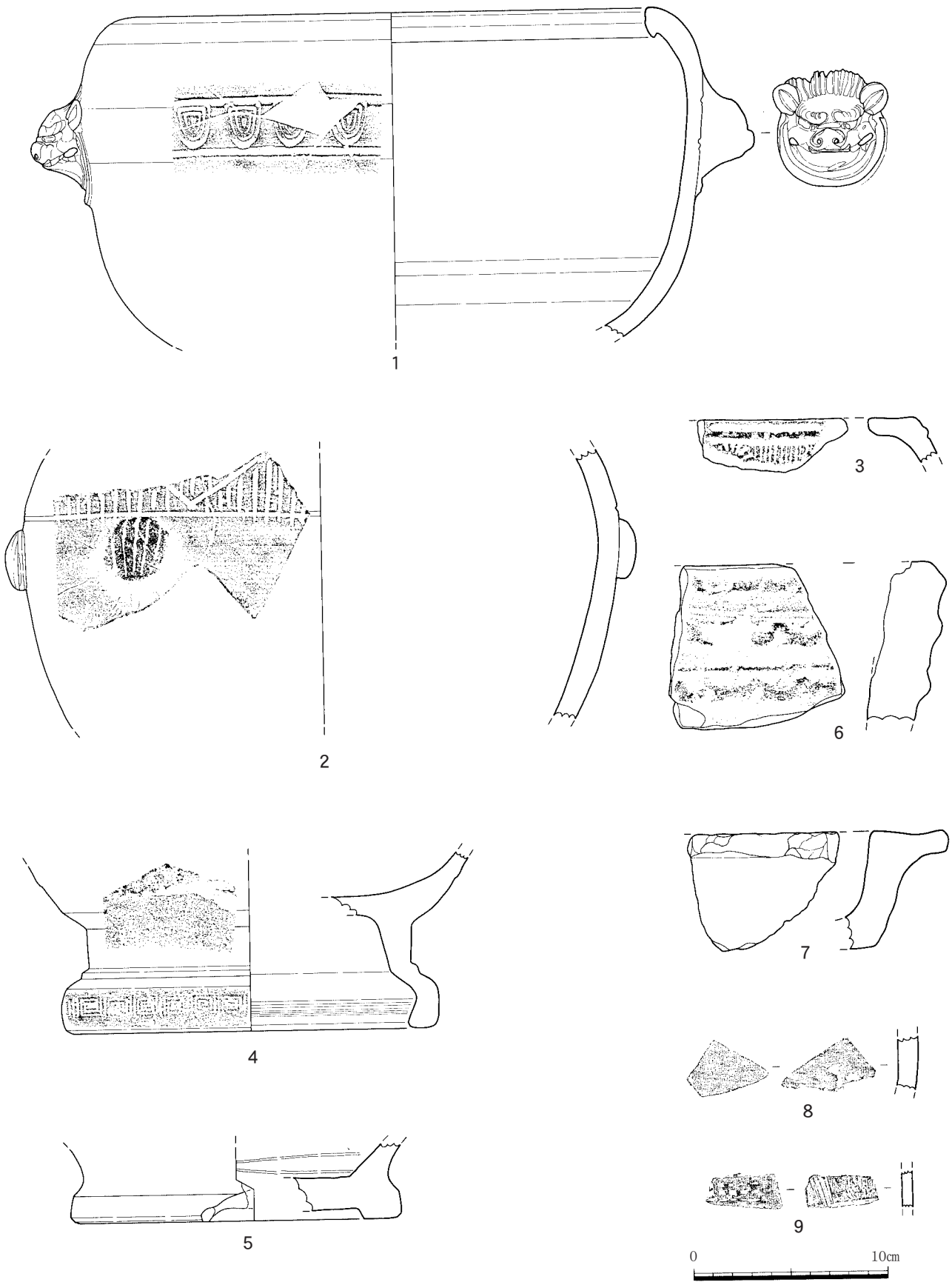
器種・分類 ＼ 出土地		Ⅰ地区							Ⅱ地区			Ⅲ地区							Ⅳ地区		Ⅴ地区						Ⅵ地区			不明	合計
		U-37	U-38			V-37		X-35	X-28			T-27	T-29	U-27	U-28		U-29	V-28	T-23	T-24	1トレンチ			2トレンチ	3トレンチ		試掘トレンチ2		試掘トレンチ3		
		5層	2層	3層	4層	2層	4層	4層	1層	2層	3層	3層	1層	1層	1層	石積下	1層	1層	1層	1層	1層	2層	3層	2層	1層	2層	2層	3層	2層		
風炉	口縁部																	1													1
	胴部									2	3																	1			6
	底部																									1					1
	不明																				1										1
鉢	底部														1																1
浅鉢	口縁部					2																				3			1		6
	胴部																									1					1
	底部																										2				2
植木鉢	口縁部													1																	1
器種不明	口縁部																1														1
	胴部																									1					1
	底部										1															1					2
	不明	1	1	1	1		2	1	1			1	1		1	1	1		4	7	1	1	1	1	1	4			2	5	40
合計		1	1	1	1	2	2	1	1	2	4	1	1	1	2	1	2	1	4	7	2	1	1	1	1	11	2	1	3	5	64

第14節　須恵器

須恵器は７点出土している。器種はすべて壺と考えられるがいずれも小破片のため、特徴的な資料を２点（第36図・図版39）に図示した。８は器色が暗青灰色を呈する胴部資料で、素地に石灰質砂粒と橙色鉱物を含む。内面に横位の調整痕と粘土紐の積み上げ痕？がみられる。Ⅵ地区試掘トレンチ１の１層出土。９も同じく壺の胴部と思われる。器色は灰色で素地に石灰質砂粒とガラス質鉱物を含む。外面に格子状の叩き痕、内面に櫛歯状？の調整痕がそれぞれ確認される。Ⅲ地区Ｔ－28礫層出土。

第22表　須恵器出土状況

器種・分類 ＼ 出土地		Ⅲ地区		Ⅳ地区	Ⅴ地区		Ⅵ地区	不明	合計
		T-28	U-28	T-23	2トレンチ	3トレンチ	試掘トレンチ1		
		レキ	1層	1層	2層	1層	1層		
壺	口縁部				1			1	2
	胴部	1	1	1		1	1		5
合計		1	1	1	1	1	1	1	7



第36図　瓦質土器・須恵器

第15節　土器

土器は232点出土している。ほとんどが小破片で全形の窺える資料に恵まれないが、種々の特徴からＡ類（沖縄貝塚時代前期相当の土器）・Ｂ類（沖縄貝塚時代後期相当の土器）・Ｃ類（グスク時代相当の土器）・Ｄ類（その他の土器）の４種に大別される。以下、それぞれの観察所見を略述する。

1. Ａ類（第37図・図版40　１～３）

Ａ類は概ね縄文時代後期に比定されるもので、奄美系土器と考えられるもの（１、２）が一定量を占める。１は肥厚帯を持つ口縁部で、外面に３条の押引沈線文が網目状に施される。色調は鈍黄橙色で胎土に石灰質砂粒や赤色鉱物が混入する。焼成は良好。Ⅱ地区Ｖ－29岩埋土より出土。２も１と類似の文様が施されるが、肥厚帯が１に比して不明瞭で、器面も全体的に風化による剥離が著しい。色調は明赤褐色で胎土に石灰質砂粒・雲母・石英？が混入する。Ⅱ地区Ｘ－31の１層出土。３は外面に横位の押引文と綾杉文？を組み合わせて施す。色調は鈍黄褐色で胎土に石灰質砂粒とガラス質鉱物？が混入し、外面に器面調整痕がわずかに残る。Ⅴ地区２トレンチ１層出土。

2. Ｂ類（第37図・図版40　４）

Ｂ類は口縁部を１点図示した。色調は鈍黄褐色で胎土に石灰質砂粒が多量に混入し、両面に調整痕が明瞭に残る。焼成は比較的良好。Ⅵ地区試掘トレンチ３の３層出土。

3. Ｃ類（第37図・図版40　５～８）

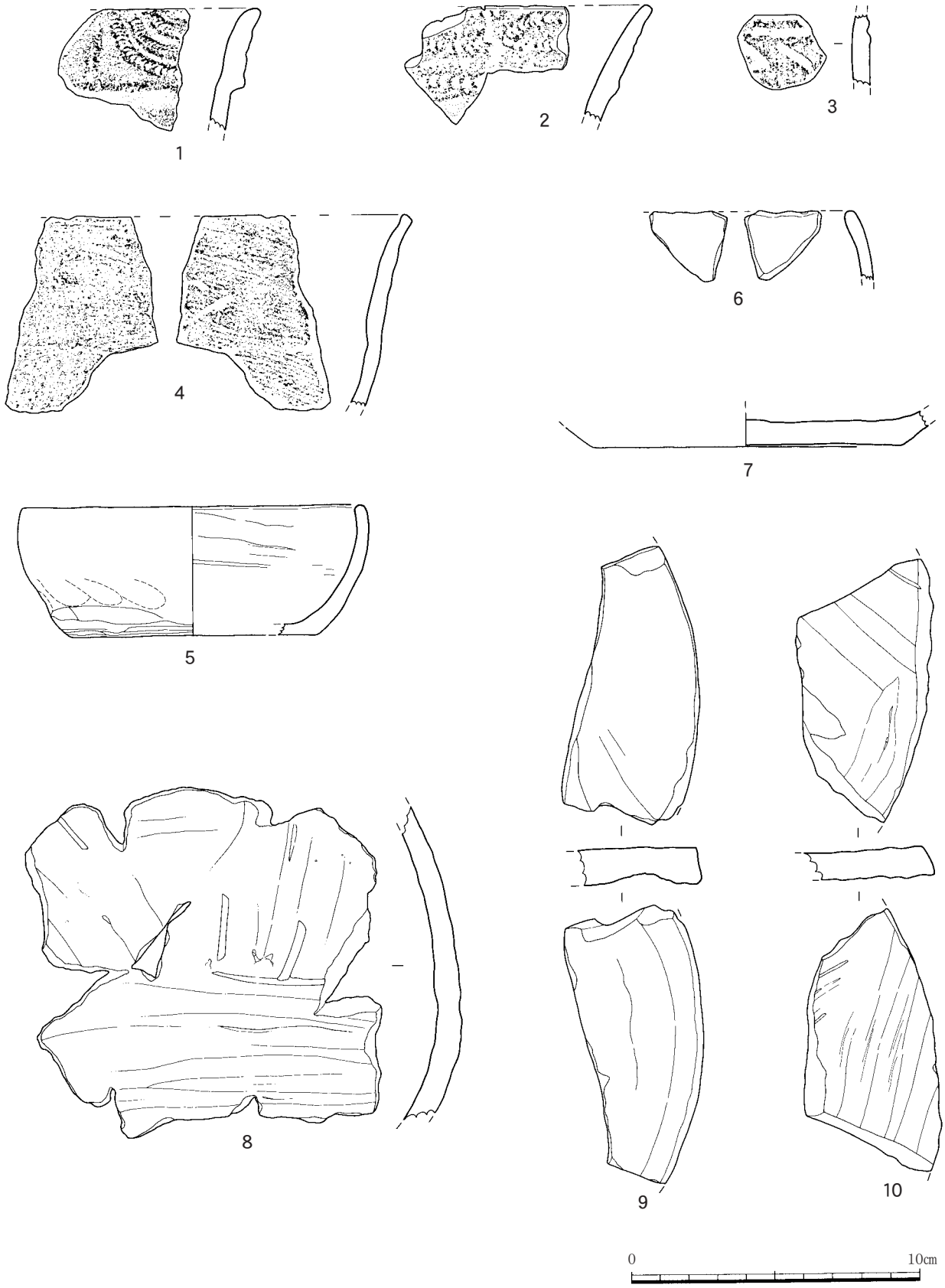
いわゆるグスク土器と称されるもので、最も多く出土している。５は皿形を呈する。色調は明赤褐色で胎土に石灰質砂粒や赤色鉱物？が混入し、外面にナデと削りによる調整痕、内面にナデ調整痕と粘土帯の接着痕が確認される。法量は口径11.8㎝、器高4.5㎝、底径8.4㎝。Ⅴ地区３トレンチ１層出土。６は鍋形土器の口縁部である。色調は鈍赤褐色で胎土に石灰質砂粒や雲母？が混入し、外面に横方向、内面に縦方向のナデ調整痕が確認される。Ⅳ地区Ｖ－21の２層出土。７は鍋形土器の底部と思われる。色調は鈍黄橙色で胎土に石灰質砂粒・赤色鉱物・雲母？が混入し、内面に削りによる調整痕がわずかに残る。底径は10.7㎝。Ⅴ地区１トレンチ３層出土。８は器壁が厚手の胴部資料である。色調は淡黄橙色で胎土に石灰質砂粒・赤色鉱物が混入し、両面に調整痕がみられる。Ⅴ地区３トレンチ１層出土。

4. Ｄ類（第37図・図版40　９、10）

撮や滑り止めを持たない円盤状の蓋と考えられるものである。両面に箆などによるナデ調整が施され、端部に丸みのある角をつくるが全体的に雑な印象を受ける。９は瓦質で色調は灰白色を呈し、胎土に石灰質砂粒・褐色鉱物・赤色鉱物が混入する。10は鈍褐色の胎土に石灰質砂粒や褐色鉱物の混入がみられる。焼成は良好で陶質に近い。いずれもⅣ地区Ｔ－24の１層出土。

第23表　土器出土状況

分類＼出土地		Ⅰ地区										Ⅱ地区									Ⅲ地区														Ⅳ地区									Ⅴ地区							Ⅵ地区					表採	不明	合計
		T-38	U-35	U-36	U-37	U-38		V-35	V-37		W-35	V-29	X-28			X-30			X-31	X-32	T-28		T-29		U-27		U-28				U-28・29	U-29	W-27	X-26	S-18	T-19	T-23	T-24	U-20	V-21		W-23		1トレンチ			2トレンチ		3トレンチ		試掘トレンチ1	試掘トレンチ2		試掘トレンチ3				
		1層	1層	1層	5層	2層	3層	1層	1層	2層	4層	岩埋土	1層	2層	3層	1層	3層	4層	1層	1層	1層	石積下	1層	2層	1層	4層	1層	7層	石積下	レキ	5層	1層	3層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	3層			
A類	口縁部											1							1																												1											3
	胴部							1	1			1						1																																								4
B類	口縁部																																																						1			1
	胴部																																														1	4										5
C類	口～底																																																1									1
	口縁部																						1				2		1				1				1				1						3	2			1					1		14
	胴部	2	1	1	2	7	1	10	2	1	2	8	1	4	1			1	1	1	1	2		1	2	1	8	1		9	1	7	1		2	2	1	8	2	7	1	5	1	10		16	6	13	9	1	1	3	2	6	5	1	1	183
	底部								1																																					3				1								5
D類	蓋																																					2																				2
	胴部														1	1	2	2														1		1			2	5																		1		16
不明	不明											1															1																							1								3
合計		2	1	1	2	7	1	11	4	1	2	11	1	4	2	1	2	4	2	1	1	2	1	1	2	1	11	1	1	9	1	8	2	1	2	2	4	15	2	7	2	5	1	10	0	19	11	19	10	3	2	3	2	6	6	3	1	237



第37図　土器

第16節　瓦・塼

瓦は、造瓦技術から高麗系瓦・大和系瓦・明朝系瓦の３種類に大別される。時期的にはグスク時代から近代までの資料が得られているが、近世の造成工事等の影響から層序別の出土状況については判然としない。塼はⅣ地区から多く出土しているが破片資料が大半を占める。以下に比較的残存状態の良好なものを図化し、それぞれの特徴を略述する。なお、今回の分類作業は大川清氏の論考（註８）と上原静氏の論考（註９）を参考にした。

1. 高麗系瓦（第38図・図版41）

平瓦（１～５）

平瓦は凸面に叩き文様が施されており、文様の種類は羽状文と「癸酉年高麗瓦匠造」の銘（１）・羽状文と格子文（２）・羽状文と「大天」の銘（３）・羽状文のみ（４・５）などがみられる。１は狭端の両面にヘラによる調整が施され、凹面に布目痕と斜め方向の糸切り痕が明瞭に残る。色調は灰黄色で厚さは1.5㎝。Ⅴ地区２トレンチ２層出土。２は凹面に布目痕と垂直方向の糸切り痕が残る。色調は灰色で厚さは2.3㎝。Ⅲ地区Ⅴ－28の２層出土。３は凹面に布目痕と斜め方向の糸切り痕が明瞭に残る。色調は灰色を呈する。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。４は羽状文に菱形の文様が組み合わされるもので、管見の限り初例の資料と思われる。凹面に斜め方向の糸切り痕と紐圧痕？がみられ、布目痕は不明瞭である。色調は黄灰色で厚さは1.5㎝。Ⅲ地区Ｕ－29の１層出土。５は垂直方向の糸切り痕？が凸面全体に走るが、その下に羽状文の叩きと思われる痕跡がわずかに確認される。凹面に垂直方向の糸切り痕が残る。色調は灰色で厚さは2.2㎝。表採。

丸瓦（６）

６は凸面に羽状文の叩きが施されるが判然としない。凹面には斜め方向の糸切り痕が明瞭に残り、玉縁には垂直方向の紐圧痕も確認される。色調は灰黄色で、厚さは2.0㎝。Ⅲ地区Ｕ－28に１層出土。

軒丸瓦（７）

７は瓦当表面に蓮華をモチーフにした文様を施す。色調は鈍黄色を呈する。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。

軒平瓦（８、９）

８は大川分類の浦添１類（註８）に相当すると思われるもので、瓦当表面に蕾？が凸線の貼り付けで描かれる。色調は灰オリーブ色で厚さは1.4㎝。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。９は瓦当表面に葉と蔓草を凸線の貼り付けで描く。色調は鈍黄橙色を呈する。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。

2. 大和系瓦（第39図・図版42 10～13）

雁振瓦（10）

10は雁振瓦と考えられるもので、丸瓦の凸面に羽状文の叩きが施される。凹面全体には糸切り痕？がみられるが判然としない。色調は褐灰色で厚さは1.6㎝。Ⅰ地区Ｔ－39の１層出土。

丸瓦（11）

11は凸面に叩きによる縄目文が施される。凹面に布目痕と格子状の紐圧痕が残り、その上に漆喰？が全体的に付着する。筒部内側縁は丁寧に成形される。色調は鈍黄橙色。Ⅲ地区Ｕ－27の１層出土。

軒平瓦（12、13）

12と13は弧状の瓦当をもつ軒平瓦である。12は瓦当表面に凸線の唐草文を描く。平瓦凹面には布目痕が残る。色調は灰色で平瓦の厚さは1.7㎝。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。13は瓦当表面に凸線の唐草文を描き、周囲を同じく凸線で囲繞している。色調は灰色を呈する。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。

3. 明朝系瓦（第39図・図版42 14、15、第40図・図版43 17～22）

丸瓦（14、15）

14と15はいずれも凸面に漆喰が付着し、凹面は全体に布目痕が残り筒部内側縁は丁寧に成形される。14は色調

が鈍黄橙色を呈する。Ⅱ地区Ｘ－28の３層出土。15は色調が橙色のいわゆる赤瓦である。Ⅴ地区３トレンチ２層出土。

軒丸瓦（17～20）

軒丸瓦は上原分類（註９）に準拠して概説する。17は第Ⅰ文様系Ａ13（簡略化された側視形の花文が描かれるが、葉や茎が残るもの）に相当する。瓦当表面に花文が施されるが破片のため花芯以外は確認できず、囲繞する珠文の形態も不明である。色調は灰色で瓦当裏面に石灰が付着する。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。18は第Ⅲ文様系08（花弁や葉が簡素化され、花芯に格子分を施すもの）に相当する。瓦当表面に弁先が二叉状に表現された花文を施し、その周囲に直径約0.5㎝の珠文を0.6～0.8㎝の間隔で配する。色調は橙色を呈し瓦当の推定径は10.6㎝を測る。Ⅰ地区Ｕ－38の３層出土。19は第Ⅰ文様系Ｂ（17に比してやや丁寧に描かれるが、葉や茎が残るもの）に相当する。瓦当表面に花弁を強調した側視形の花文を施し、その周囲に直径約0.5㎝の珠文をほぼ１㎝の間隔で配する。色調は灰黄褐色で褐色鉱物の混入が著しい。瓦当の推定径は14.4㎝を測る。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。20は第Ⅸ文様系Ｃ（花文が俯瞰形で具象的なもの）に相当する。表面に肉厚の花文を施し、その周囲に直径約0.7㎝の珠文を2.8～3.7㎝の間隔で９個配する。色調は橙色を呈し焼成は良好。瓦当の推定径は15.9㎝を測る。Ⅴ地区３トレンチ２層出土。

軒平瓦（21、22）

軒平瓦は上原分類（註９）の第Ⅲ文様系05（花文が具象的で葉脈が強調される）に相当するもの（21）と、第Ⅱ文様系Ａ03（花弁、花芯ともに大きく描かれる）に相当するもの（22）を図示した。21は瓦当表面に肉厚の花文を施す。花弁は５枚で花芯には格子文が刻まれる。平瓦との接合部を除き、瓦当の施文部を残して周縁部が打ち欠かれており、二次製品としての転用の可能性が考えられる。色調は鈍黄橙色を呈し部分的に石灰が付着する。Ⅲ地区Ｖ－28の１層出土。22は瓦当表面に弁先が三叉状に表現された花弁を施すもので、葉に葉脈が認められない。色調は灰黄色を呈する。Ⅲ地区Ｕ－28表採。

4. 役瓦（第39図・図版42 16）

16は平面観が台形を呈する瓦で、断面形態は幅広のＵ字形をなす。両面をヘラ削りで調整しており、凸面のＲ部分には面取りが施されている。広端の形態は不明だが外反する可能性もある。色調は鈍黄橙色で厚さは約１㎝。Ⅴ地区２トレンチ２層出土。本資料は熨斗瓦または方形瓦の一種と想定されるが、今後の類例資料の追加を待ちたい。

5. 塼（第40図・図版43 23、24）

塼は２点図示した。23は断面形態が凸形を呈するもので、溝の蓋として使用されたと考えられる。破片資料のため法量は不明だが、厚さは1.5㎝を測る。両面に水平方向の削り調整がわずかに残る。色調は鈍黄橙色で焼成は比較的良好である。Ⅲ地区Ｔ－27の２層出土。24は断面形態が「コ」の字形を呈する。上部に抉りを持つことや、両面の器面調整に差異がみられることなどから、溝（暗渠？）の部材として23とセットで使用されたと思われる。色調は外面が鈍黄橙色、内面が灰色を呈する。Ⅳ地区Ｔ－24の１層出土。

第24表　瓦・塼出土状況

出土地：Ⅰ地区

種類・分類	T-38 1層	T-39 1層	U-35 1層	U-36 1層	U-37 2層	U-37 5層	U-37 6層	U-38 1層	U-38 2層	U-38 3層	U-38 4層	V-35 1層	V-36 1層	V-37 1層	V-37 2層	V-37 4層	V-38 2層	W-35 4層	W-35 不明	X-35 2層	X-35 4層	不明
高麗系 丸瓦 灰色																						
高麗系 丸瓦 褐色												1										
高麗系 丸瓦 黄色																						
高麗系 軒平瓦 灰色																						
高麗系 軒平瓦 褐色																						
高麗系 軒平瓦 橙色																						
高麗系 平瓦 灰色		2	2	3		2			3				1	2								
高麗系 平瓦 褐色	1		2	1		1			3	1	1			1	1						2	
高麗系 平瓦 赤																						
大和系 雁振瓦 灰色																						
大和系 雁振瓦 褐色		1							1	1												
大和系 丸瓦 灰色															1							
大和系 丸瓦 褐色		1							1													
大和系 丸瓦 黄橙色																						
大和系 丸瓦 瓦当 褐色																						
大和系 軒平瓦 灰色																						
大和系 平瓦 灰色		1				1			3	2				1						1		1
大和系 平瓦 褐色	2					3					1			2								
明朝系 軒丸瓦 灰色																						
明朝系 軒丸瓦 橙色										1												
明朝系 軒丸瓦 瓦当 灰色																						
明朝系 軒丸瓦 瓦当									2	1												
明朝系 丸瓦 灰色		1																1				
明朝系 丸瓦 褐色		3		2		1			1	3			1	2								1
明朝系 丸瓦 黄橙色																						
明朝系 軒平瓦 灰色																						
明朝系 軒平瓦 褐色		2								1												
明朝系 軒平瓦 黄橙色																						
明朝系 軒平瓦 赤																						
明朝系 軒平瓦 瓦頭 褐色																						
明朝系 平瓦 破片 灰色		2		3	3		1			2	2		2			1						
明朝系 平瓦 破片 褐色		3				1		2	3	2			1	2					1			
明朝系 平瓦 破片 赤																						
明朝系 平瓦 赤																						
役瓦 L型 褐色																						
役瓦 凹型 灰色																						
役瓦 凹型 褐色																	1				1	
役瓦 凹型 橙色																						
合計	3	16	4	9	3	9	1	2	17	14	4	1	5	10	2	1	1	1	1	1	3	2
塼 三角形 赤褐色																						
塼 三角形 灰褐色																						
塼 不明 灰色						2				1							1					
塼 不明 褐色								1	1												1	
塼 不明 黄橙色																						
合計	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0

出土地：Ⅱ地区

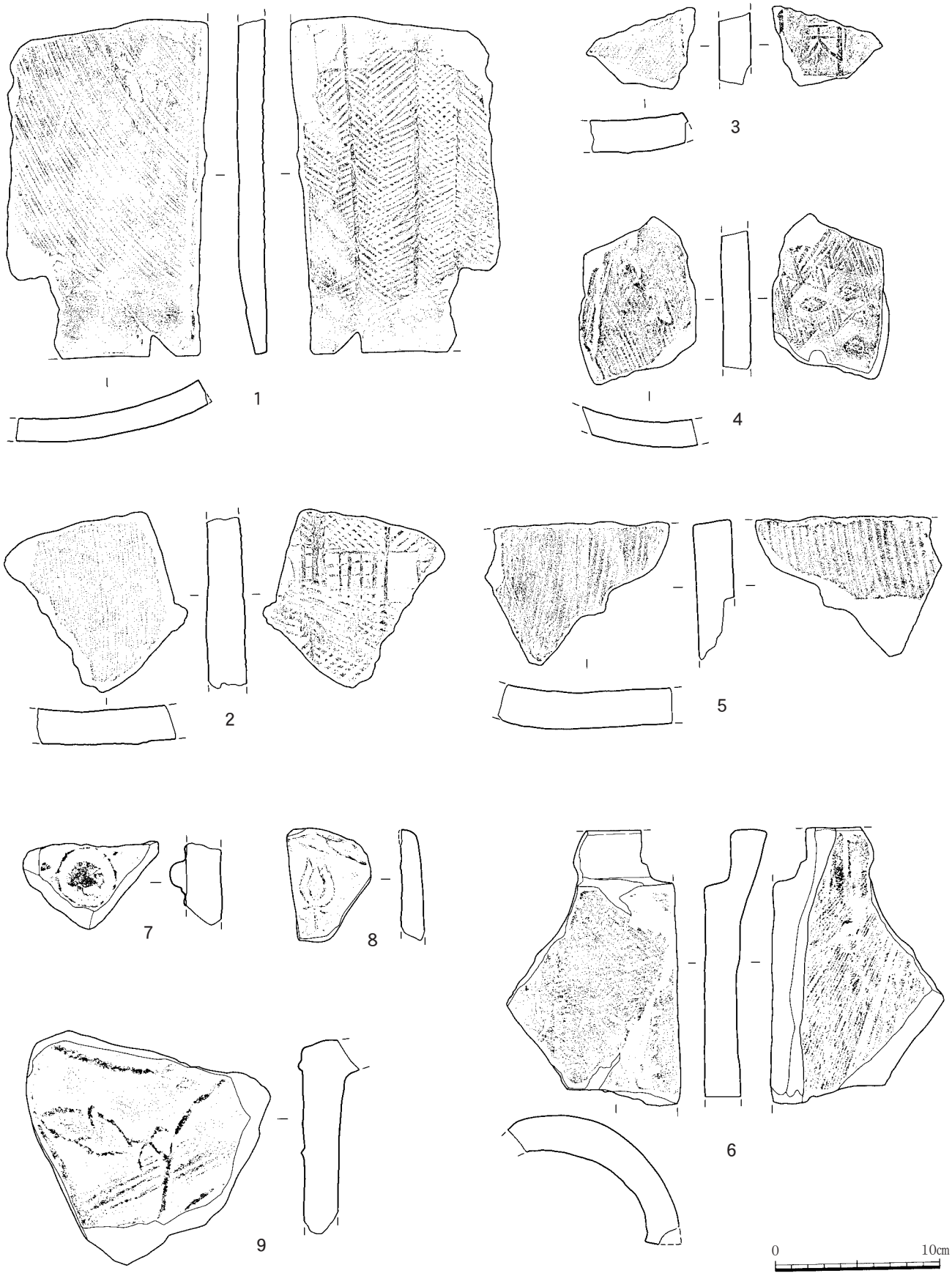
種類・分類	V-29 岩埋土	X-28 1層	X-28 2層	X-28 3層	X-28 不明	X-29 1層	X-29 5層	X-30 1層	X-30 3層	X-30 4層	X-31 表採	X-31 1層	X-32 1層	X-32 2層	X-33 1層	X-33 2層
高麗系 丸瓦 灰色					1											
高麗系 丸瓦 褐色																
高麗系 丸瓦 黄色																
高麗系 軒平瓦 灰色																
高麗系 軒平瓦 褐色																
高麗系 軒平瓦 橙色																
高麗系 平瓦 灰色	2		1	1	1							1	1			
高麗系 平瓦 褐色	5		1					1			1	1		1		
高麗系 平瓦 赤																
大和系 雁振瓦 灰色																
大和系 雁振瓦 褐色																
大和系 丸瓦 灰色	1			1	1											
大和系 丸瓦 褐色																
大和系 丸瓦 黄橙色																
大和系 丸瓦 瓦当 褐色																
大和系 軒平瓦 灰色																
大和系 平瓦 灰色	2			1	1											
大和系 平瓦 褐色	2						1									
明朝系 軒丸瓦 灰色																
明朝系 軒丸瓦 橙色																
明朝系 軒丸瓦 瓦当 灰色																
明朝系 軒丸瓦 瓦当	1														1	2
明朝系 丸瓦 灰色	1											1			1	
明朝系 丸瓦 褐色	4	1							1							
明朝系 丸瓦 黄橙色				1												
明朝系 軒平瓦 灰色	1															
明朝系 軒平瓦 褐色				1									1		1	
明朝系 軒平瓦 黄橙色																
明朝系 軒平瓦 赤																
明朝系 軒平瓦 瓦頭 褐色																
明朝系 平瓦 破片 灰色	4	2		3								1		1	1	
明朝系 平瓦 破片 褐色	5			2								1				
明朝系 平瓦 破片 赤																
明朝系 平瓦 赤																
役瓦 L型 褐色																
役瓦 凹型 灰色																
役瓦 凹型 褐色				1		1		1		1		1	1			
役瓦 凹型 橙色																
合計	28	3	2	11	4	1	1	2	1	1	1	6	3	2	4	2
塼 三角形 赤褐色																
塼 三角形 灰褐色																
塼 不明 灰色				1												
塼 不明 褐色	1															1
塼 不明 黄橙色																
合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

出土地：Ⅲ地区

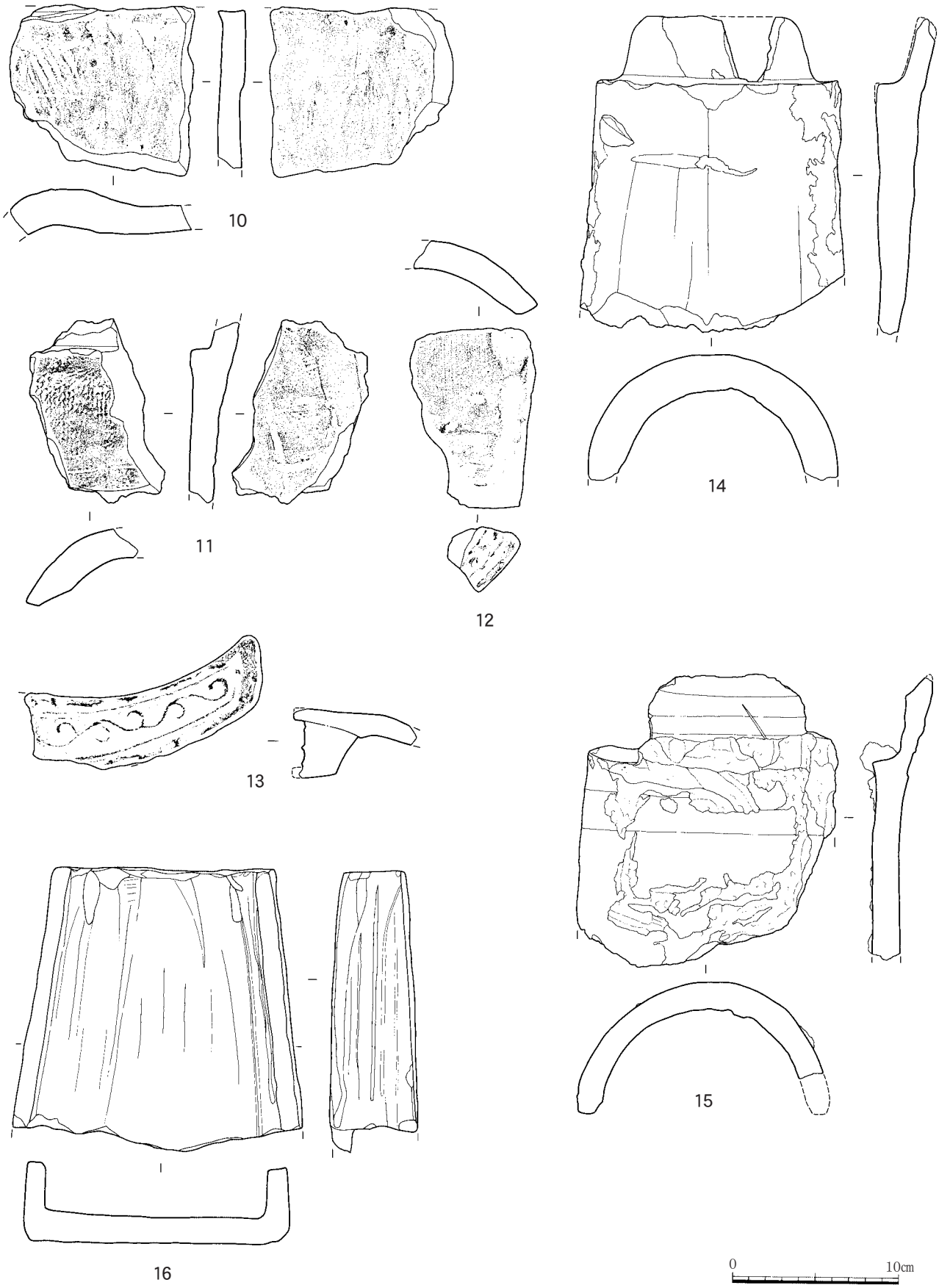
種類・分類	S-27 1層	S-27 2層	S-28 1層	T-27 2層	T-27 3層	T-28 1層	T-28 2層	T-28 石積下	T-28 レキ	T-29 1層	U-27 1層	U-27 2層	U-27 4層	U-28 1層	U-28 2層	U-28 5層	U-28 7層	U-28 石積下	U-28 表採	U-28・29 5層	U-29 1層	V-28 1層	V-28 2層	V-28 3層	W-27 2層	X-26 1層	X-26 2層	X-26 3層
高麗系 丸瓦 灰色			1											3				1										
高麗系 丸瓦 褐色										2				3														
高麗系 丸瓦 黄色																												
高麗系 軒平瓦 灰色																												
高麗系 軒平瓦 褐色																												
高麗系 軒平瓦 橙色														1														
高麗系 平瓦 灰色			1		1		2	1		1	4	1		10	2			2			2		1				2	1
高麗系 平瓦 褐色	1						1			1	3		2	5	1	1	1	1		1								
高麗系 平瓦 赤										1																		
大和系 雁振瓦 灰色																												
大和系 雁振瓦 褐色																												
大和系 丸瓦 灰色											1			3								1						
大和系 丸瓦 褐色																												
大和系 丸瓦 黄橙色											1																	
大和系 丸瓦 瓦当 褐色																												
大和系 軒平瓦 灰色														1														
大和系 平瓦 灰色		1				1					3			1		1		1								1		1
大和系 平瓦 褐色					1						4			2		1												
明朝系 軒丸瓦 灰色											1			2														
明朝系 軒丸瓦 橙色																												
明朝系 軒丸瓦 瓦当 灰色														1		1		1										
明朝系 軒丸瓦 瓦当											1			1														
明朝系 丸瓦 灰色		1					1	2			5	1		2		1												2
明朝系 丸瓦 褐色							1	1	1	2	11			11						3	1				1		2	
明朝系 丸瓦 黄橙色																												
明朝系 軒平瓦 灰色						1					1			3					1					1				
明朝系 軒平瓦 褐色					1									3														
明朝系 軒平瓦 黄橙色																						1						
明朝系 軒平瓦 赤																												
明朝系 軒平瓦 瓦頭 褐色											1			1								1						
明朝系 平瓦 破片 灰色					2	1	2	1		3	6			15	2					7							6	2
明朝系 平瓦 破片 褐色						1	1			2	4			7						2								2
明朝系 平瓦 破片 赤																												
明朝系 平瓦 赤														1														
役瓦 L型 褐色																												
役瓦 凹型 灰色														1														
役瓦 凹型 褐色											1																	
役瓦 凹型 橙色								10						2														
合計	1	2	2	0	5	4	8	15	1	12	47	2	2	79	5	5	1	6	1	13	3	3	1	1	1	1	10	8
塼 三角形 赤褐色																												
塼 三角形 灰褐色																												
塼 不明 灰色					1			1			1			3														
塼 不明 褐色		2			2						1		3		1			1									1	1
塼 不明 黄橙色				1																								
合計	0	2	0	1	3	0	0	1	0	0	2	0	3	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

出土地：Ⅳ地区（S-18〜W-23）、Ⅴ地区（1トレンチ〜3トレンチ）、Ⅵ地区（試掘トレンチ1〜3）

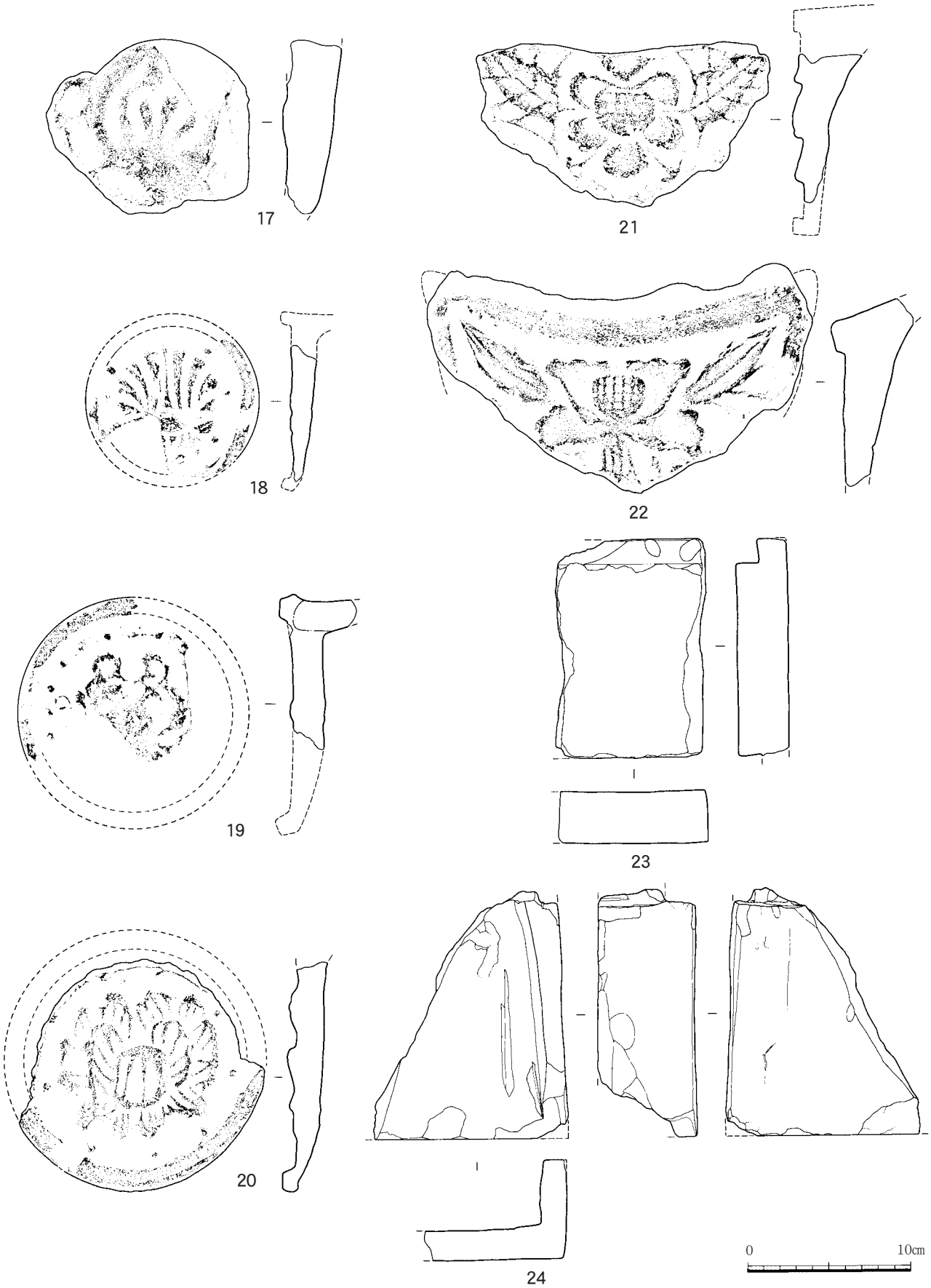
種類・分類	S-18 1層	T-19 1層	T-23 1層	T-24 1層	U-20 1層	V-21 1層	W-23 1層	W-23 2層	W-23 3層	1トレンチ 1層	1トレンチ 2層	1トレンチ 3層	2トレンチ 1層	2トレンチ 2層	3トレンチ 1層	3トレンチ 2層	3トレンチ 残土中	試掘トレンチ1 1層	試掘トレンチ2 1層	試掘トレンチ2 2層	試掘トレンチ2 3層	試掘トレンチ3 1層	試掘トレンチ3 2層	表採	不明	合計
高麗系 丸瓦 灰色			1	3					1	1																12
高麗系 丸瓦 褐色				4																				1		11
高麗系 丸瓦 黄色				1																						1
高麗系 軒平瓦 灰色				1																						1
高麗系 軒平瓦 褐色				1																						1
高麗系 軒平瓦 橙色																										1
高麗系 平瓦 灰色	1	3	4	17	2	1			1	3	1			7		1								2	4	100
高麗系 平瓦 褐色		1	3	22			3			3	2		1	6					1					2	1	87
高麗系 平瓦 赤																										1
大和系 雁振瓦 灰色																1										1
大和系 雁振瓦 褐色	1																									4
大和系 丸瓦 灰色			5	17						1														1		33
大和系 丸瓦 褐色				13						1						1								5		22
大和系 丸瓦 黄橙色																										1
大和系 丸瓦 瓦当 褐色				2																						2
大和系 軒平瓦 灰色				1																					1	3
大和系 平瓦 灰色			4	50		3	1			1					1	1					1			3	1	90
大和系 平瓦 褐色			2	28		1	1						1					1						1		54
明朝系 軒丸瓦 灰色																										3
明朝系 軒丸瓦 橙色																1										2
明朝系 軒丸瓦 瓦当 灰色				1						1																5
明朝系 軒丸瓦 瓦当	1		1	3						2	1					2										19
明朝系 丸瓦 灰色			3	17						4														1	1	46
明朝系 丸瓦 褐色				33		1				1	1	1	1	2	1	3		1	1	1	1			3	3	108
明朝系 丸瓦 黄橙色																1										2
明朝系 軒平瓦 灰色				1																						9
明朝系 軒平瓦 褐色				3		1					1				1	1									1	18
明朝系 軒平瓦 黄橙色																										1
明朝系 軒平瓦 赤										1																1
明朝系 軒平瓦 瓦頭 褐色																										3
明朝系 平瓦 破片 灰色				44				1		5	2			1	2	2		1	1	2				7	8	151
明朝系 平瓦 破片 褐色			1	25				2		10	1			2	2	4	1	1		1	4	3		2	8	109
明朝系 平瓦 破片 赤				2																						2
明朝系 平瓦 赤																										1
役瓦 L型 褐色														1												1
役瓦 凹型 灰色				1						2	1		4	5												14
役瓦 凹型 褐色							2			10			4	51		1							1		2	80
役瓦 凹型 橙色														1												13
合計	3	4	24	290	2	7	7	3	2	46	10	1	11	76	7	19	1	4	3	4	6	3	1	28	30	1013
塼 三角形 赤褐色										1																1
塼 三角形 灰褐色																									1	1
塼 不明 灰色				6		1	1			14	1				1										1	36
塼 不明 褐色	1		1	6						5	1									1	2				1	35
塼 不明 黄橙色				1																						2
合計	1	0	1	12	0	1	1	0	0	20	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3	75



第38図　瓦（1）



第39図　瓦（２）



第40図　瓦（3）・塼

第17節　円盤状製品

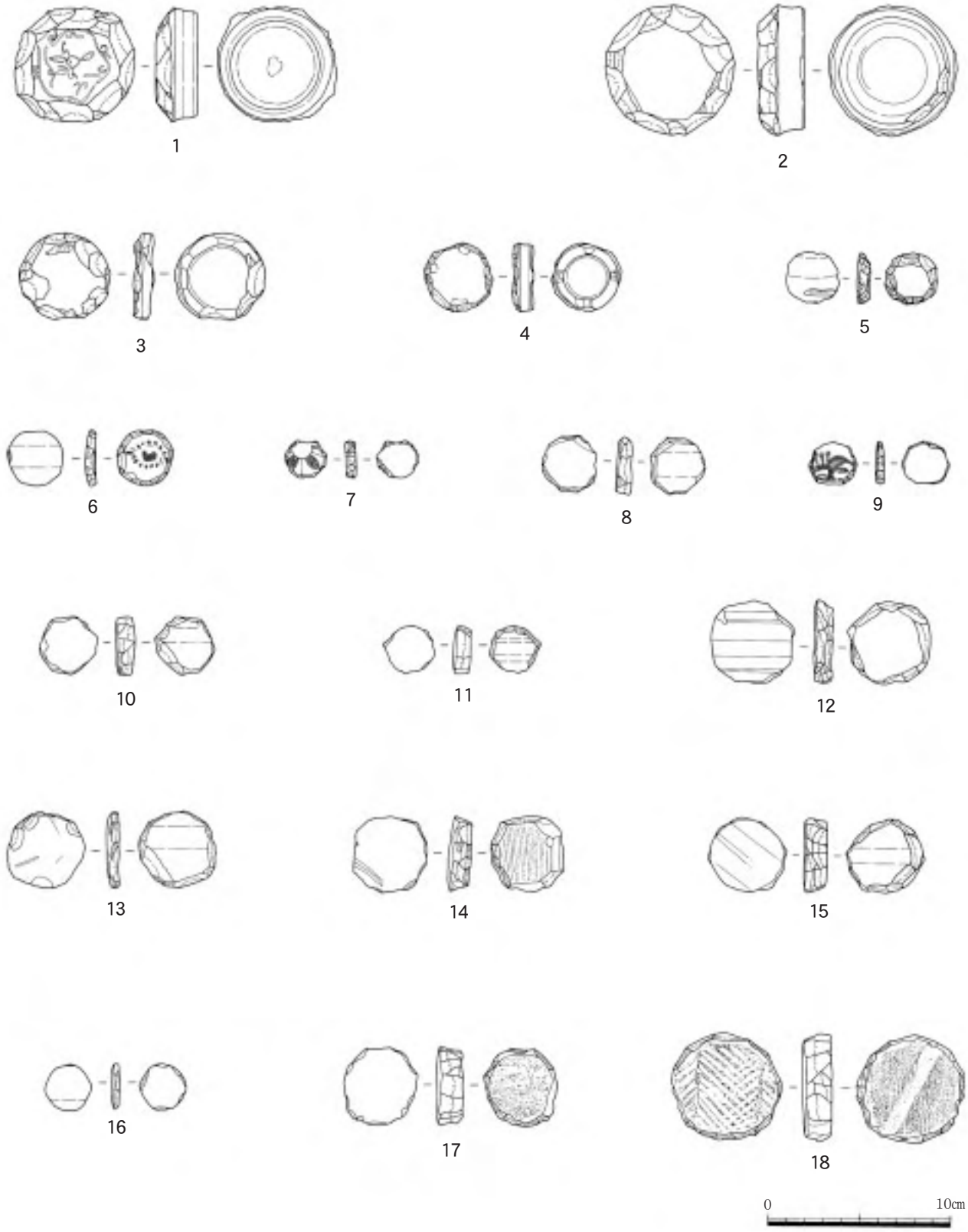
円盤状製品として扱ったものは、陶磁器等を円形に調整した二次利用品である。総数81点出土している。素材として青磁、白磁、染付、褐釉陶器、本土産陶磁器、沖縄産陶器、瓦がある。底部の高台付きの部分と胴部の比較的直線的な部分を利用しているものが多い。大きさは２～５㎝に収まるものが多く、調整は表面からである。以下に法量一覧及び出土状況を記す。

第25表　円盤状製品出土状況

出土地	Ⅰ地区							Ⅱ地区					Ⅲ地区												Ⅳ地区							Ⅴ地区				Ⅵ地区				表採	合計
種類	T-38	U-35	U-37	U-38			X-35	V-29	X-28			X-31	S-29	T-27	T-28		U-27	U-28		U-28・29	V-28	W-27	X-26		T-24	U-20	V-21	W-21	W-23			1トレンチ	2トレンチ	3トレンチ		試掘トレンチ1	試掘トレンチ2		試掘トレンチ3		
	1層	1層	6層	2層	3層	4層	3層	岩埋土	1層	2層	3層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	1層	5層	5層	3層	2層	1層	2層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	3層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	3層	2層		
青磁																	1	1											1												3
白磁				1																	1								1										1		4
染付			1	1											1							1																			4
本土産染付																																							1		1
色絵					1																																				1
中国産褐釉陶器		1			1							1					1	1						1	2					1	1				1						11
タイ産褐釉陶器																									1																1
本土産磁器									1							1																	1								3
沖縄産施釉陶器				1			1				1						1																				1		1		6
沖縄産無釉陶器				2				1	1				1				1				1						1		1			2			3	3					17
陶質土器																	1																								1
瓦質土器						1																																			1
瓦	1									1	3			1				2	1	1			1	1	2	1		1	4	1				3	2			1		1	28
合計	1	1	1	5	2	1	1	1	2	1	4	1	1	1	1	1	5	4	1	1	2	1	1	2	5	1	1	1	7	2	1	2	1	3	6	3	1	1	3	1	81

第26表　円盤状製品観察一覧

図	番号	素材	長径 (cm)	短径 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	使用部位	出土地
第41図（図版44）	1	青磁	6.84	6.46	2.18	93.9	底部	Ⅳ地区　W－23　1層
	2	青磁	6.89	6.85	2.46	127.5	底部	Ⅲ地区　U－27　1層
	3	白磁	4.80	4.75	1.08	19.6	底部	Ⅵ地区　試掘トレンチ3　2層
	4	白磁	3.75	3.65	1.20	16.5	底部	Ⅳ地区　W－23　1層
	5	白磁	2.92	2.67	0.64	6.7	胴部	Ⅰ地区　U－38　2層
	6	色絵	3.04	2.98	0.45	6.7	胴部	Ⅰ地区　U－38　3層
	7	本土産染付	2.10	2.13	0.52	3.7	底部	Ⅵ地区　試掘トレンチ3　2層
	8	中国産褐釉	2.99	2.98	0.86	10.3	胴部	Ⅳ地区　W－23　3層
	9	染付	2.48	2.28	0.35	2.9	胴部	Ⅲ地区　W－27　2層
	10	タイ産褐釉	3.20	2.93	0.96	12.9	胴部	Ⅳ地区　T－24　1層
	11	沖縄産施釉	2.82	2.56	0.86	7.8	胴部	Ⅵ地区　試掘トレンチ3　2層
	12	中国産褐釉	4.74	4.33	0.85	24.6	胴部	Ⅲ地区　X－26　2層
	13	瓦質土器	4.28	4.10	0.63	11.8	胴部	Ⅰ地区　U－38　4層
	14	沖縄産無釉	4.31	4.14	1.10	25.9	胴部	Ⅴ地区　1トレンチ　1層
	15	沖縄産無釉	4.19	3.80	1.21	27.7	胴部	Ⅴ地区　3トレンチ　2層
	16	陶質土器	2.52	2.46	0.34	2.4	胴部	Ⅲ地区　U－27　1層
	17	瓦	4.20	3.87	1.48	26.9	平瓦	Ⅴ地区　2トレンチ　2層
	18	瓦	5.89	5.77	1.46	61.2	平瓦	Ⅲ地区　U－28　5層



第41図　円盤状製品

第18節　銭貨

銭貨は有文銭25種及び無文銭が出土している。初鋳年の最も古いものは開元通寶で、最新銭は天保通寶である。古手のものはⅣ地区からの出土が多く、新手のもの及び無文銭はⅢ地区からの出土が多い。第28表に有文銭の観察一覧を記し、無文銭は写真のみとする。

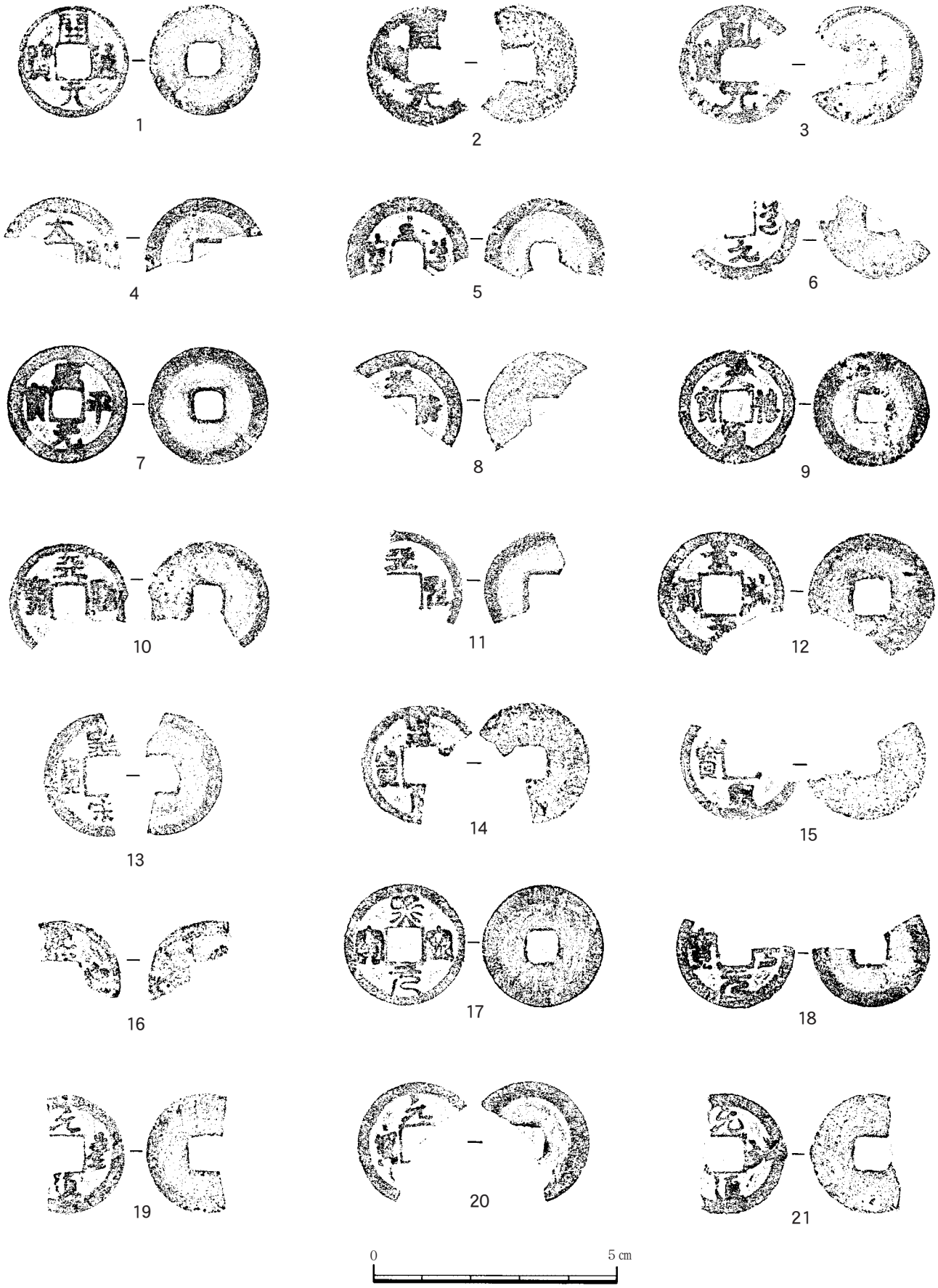
第27表　銭貨出土状況

出土地			Ⅰ地区										Ⅱ地区				Ⅲ地区														Ⅳ地区					Ⅴ地区			Ⅵ地区	表採	合計
銭種			T-38	T-39	U-36	U-37	U-38	V-37	V-35	W-35	V-29	X-28	X-29	X-31	S-27	S-28	T-27	T-28	T-29	U-27	U-28	V-28	W-27	X-26	T-19	T-23	T-24	V-21	W-21	2トレンチ	3トレンチ	試掘トレンチ3		
			1層	1層	1層	1層	5層	2層	4層	1層	4層	2層	岩埋土	3層	4層	2層	1層	2層	3層	1層	3層	3層	1層	4層	1層	7層	1層	1層	2層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	2層	1層		
開元通寶		完形								1																														1
		破片																		1						1	1													3
乾元重寶		破片																									1													1
太平通寶		破片																									1													1
至道元寶		破片																								1	1													2
咸平元寶		破片						1																																1
		完形																									1													1
祥符元寶		破片																								1														1
天禧通寶		破片																1																						1
		完形															1																							1
天聖元寶		破片				1																				1														2
景祐元寶		破片					1																																	1
皇宋通寶		破片	1					1																		1	3													6
治平元寶		破片																									1													1
熙寧元寶		破片				1																																		1
		完形																													1									1
元豊通寶	小平銭	破片		1																						1														2
	折二銭	破片																								2														2
元祐通寶		破片																									1													1
聖宋元寶		破片																								1	2													3
		完形	1							1																														2
崇寧重寶		破片						1																																1
大観通寶		破片																		1																				1
		完形																					1																	1
政和通寶		破片						1																			1													2
宣和通寶		破片																									1													1
洪武通寶		完形						1								1	1								1															6
		破片				2	1	1																	1															12
永楽通寶		完形																			2																			3
		破片																									1													1
乾隆通寶		完形										1																												1
寛永通寶	Ⅰ期	完形	2										1			7	2		3		1			1																17
		破片															3			1	1																			5
	Ⅱ期	完形					1					1																												2
	Ⅲ期	完形				1						1			1	1	2	1	3					2						1		2								15
		破片	1													1																								2
	鉄一文銭	破片																1										1			1									3
天保通寶		完形																1																						1
明治10年	半銭	完形																													1									1
明治12年															1																									1
明治13年	一銭	完形														1																								1
	半銭	完形																						1																1
大正10年	五銭	完形	1																																					1
	一銭	完形																						1																1
大正11年	一銭	完形																											1											1
大正12年																								1																1
大正13年															1																									1
昭和11年	一銭	完形			1																																			1
5セント		完形																																					1	1
判読不明		完形									2		1																											4
		破片	2	2	1		13	19	1	45	12			1	1	1	1	1			1		1					3	6		28	31		3	1	1	5	1	1	185
合　計			8	3	2	1	17	22	1	51	12	1	1	3	4	3	1	1	1	2	6	5	1	3	1	5	1	1	1	6	10	1	40	49	2	4	2	2	9	2	2	308

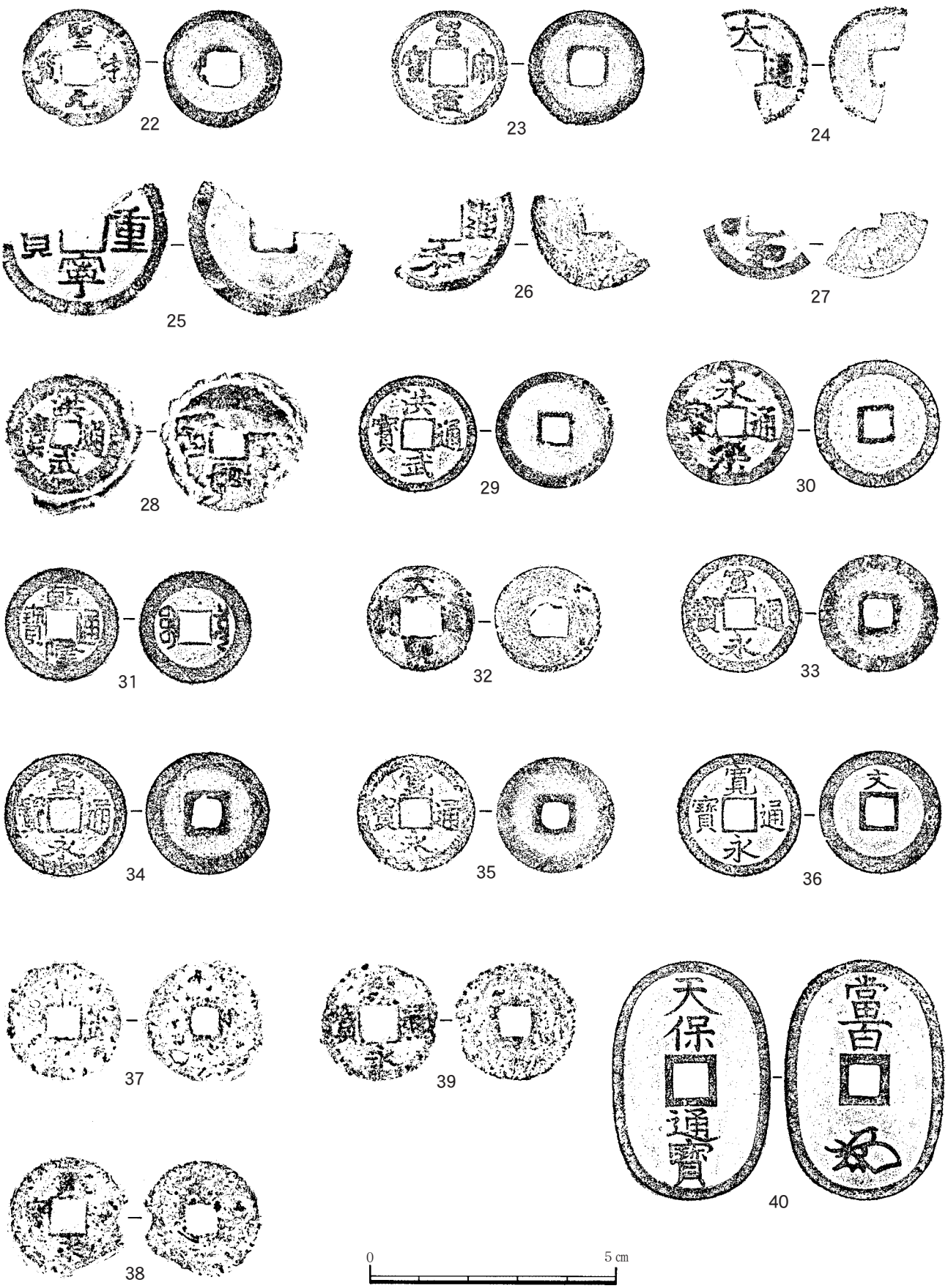
第28表　銭貨観察一覧

図	番号	銭文	銭種	背文	書体	初鋳年	国・王朝	縁外径 (mm)	孔径 (mm)	重量 (g)	出土地
第42図（図版45）	1	開元通寶	開元通寶	—	楷書	621	唐	23.0	6.9	2.2	Ⅰ地区 V-35 1層
	2	開元○寶	開元通寶	—	楷書	621	唐	—	—	2.1	Ⅳ地区 T-23 1層
	3	乾元○寶	乾元重寶	—	楷書	758	唐	—	—	2.9	Ⅳ地区 T-24 1層
	4	太○通○	太平通寶	—	楷書	976	北宋	—	—	1.5	Ⅳ地区 T-24 1層
	5	至道○寶	至道元寶	—	草書	995	北宋	—	—	2.6	Ⅳ地区 T-23 1層
	6	○道元○	至道元寶	—	草書	995	北宋	—	—	1.3	Ⅳ地区 T-24 1層
	7	咸平元寶	咸平元寶	—	楷書	998	北宋	24.8	5.8	3.2	Ⅳ地区 T-24 1層
	8	祥符○○	祥符元寶	—	楷書	1009	北宋	—	—	1.6	Ⅳ地区 T-23 1層
	9	天禧通寶	天禧通寶	—	楷書	1017	北宋	23.9	5.5	2.5	Ⅲ地区 U-27 1層
	10	天聖○寶	天聖元寶	—	篆書	1023	北宋	—	—	2.8	Ⅰ地区 U-37 1層
	11	天聖○○	天聖元寶	—	篆書	1023	北宋	—	—	1.7	Ⅳ地区 T-23 1層
	12	景祐元寶	景祐元寶	—	楷書	1034	北宋	26.4	7.4	3.8	Ⅰ地区 U-38 2層
	13	皇宋○寶	皇宋通寶	—	楷書	1038	北宋	—	—	2.5	Ⅰ地区 T-38 1層
	14	皇宋○寶	皇宋通寶	—	篆書	1038	北宋	—	—	2.3	Ⅳ地区 T-24 1層
	15	○宋○寶	皇宋通寶	—	篆書	1038	北宋	—	—	2.3	Ⅳ地区 T-24 1層
	16	熙寧○○	熙寧元寶	—	楷書	1068	北宋	—	—	0.9	Ⅰ地区 U-37 5層
	17	熙寧元寶	熙寧元寶	—	篆書	1068	北宋	25.0	6.6	3.8	Ⅴ地区 トレンチ3 2層
	18	○○元寶	治平元寶	—	篆書	1064	北宋	—	—	1.7	Ⅳ地区 T-24 1層
	19	元豊通○	元豊通寶	—	行書	1078	北宋	—	—	2.4	Ⅰ地区 T-39 1層
	20	元○○寶	元豊通寶	—	行書	1078	北宋	—	—	1.9	Ⅳ地区 T-23 1層
	21	元祐通○	元祐通寶	—	行書	1086	北宋	—	—	2.3	Ⅳ地区 T-24 1層
第43図（図版46）	22	聖宋元寶	聖宋元寶	—	行書	1101	北宋	24.2	6.8	3.1	Ⅰ地区 V-35 1層
	23	聖宋元寶	聖宋元寶	—	篆書	1101	北宋	23.3	6.5	3.9	Ⅰ地区 T-38 1層
	24	大○通○	大観通寶	—	楷書	1107	北宋	—	—	1.9	Ⅲ地区 U-27 1層
	25	○寧重寶	崇寧重寶	—	楷書	1103	北宋	—	—	6.9	Ⅰ地区 V-37 1層
	26	○和通○	政和通寶	—	隷書	1111	北宋	—	—	4.0	Ⅰ地区 V-37 1層
	27	○和○○	宣和通寶	—	隷書	1119	北宋	—	—	1.4	Ⅳ地区 T-24 1層
	28	洪武通寶	—	—	—	—	—	—	—	11.2	Ⅰ地区 V-37 1層
	29	洪武通寶	洪武通寶	—	楷書	1368	明	23.7	5.1	3.4	Ⅲ地区 S-28 2層
	30	永楽通寶	永楽通寶	—	楷書	1408	明	25.6	4.9	3.7	Ⅲ地区 U-28 1層
	31	乾隆通寶	乾隆通寶	満州文字	楷書	1736	清	23.4	5.0	4.7	Ⅱ地区 X-28 3層
	32	大□□□	大観通寶？	—	楷書	—	—	21.5	6.7	2.2	Ⅲ地区 W-27 1層
	33	寛永通寶	寛永通寶	—	楷書	1636	日本	24.2	5.6	2.9	Ⅰ地区 U-28 1層
	34	寛永通寶	寛永通寶	—	楷書	1636	日本	25.2	5.6	3.2	Ⅲ地区 X-26 1層
	35	寛永通寶	寛永通寶	—	楷書	1636	日本	24.0	5.5	3.8	Ⅱ地区 X-28 4層
	36	寛永通寶	寛永通寶	文	楷書	1668	日本	25.1	5.6	4.3	Ⅰ地区 U-38 2層
	37	寛永通寶	寛永通寶	—	楷書	1739	日本	23.7	5.5	3.6	Ⅲ地区 X-26 1層
	38	寛永通寶	寛永通寶	—	楷書	1739	日本	24.4	6.0	3.1	Ⅲ地区 X-26 1層
	39	寛永通寶	寛永通寶	—	楷書	1739	日本	24.3	6.0	3.5	Ⅰ地区 U-37 5層
	40	天保通寶	天保通寶	上部に「當百」 下部に花押	楷書	1835	日本	49.0	6.4	21.0	Ⅲ地区 T-27 3層

※破損している部分の銭文は○で示し、判読不明なものは□で示した。



第42図　銭貨（１）



第43図　銭貨（２）

第19節　煙管

煙管は総数37点出土している。内訳は羅宇煙管36点と延煙管１点で、それぞれの特徴的な資料を第44図に図化した。羅宇煙管は１～14に示すもので、雁首の形態からＡ類（柱状形のもの：１）、Ｂ類（釣鐘形のもの：２）、Ｃ類（パイプ形のもの：３～14）の３種に大きく分類される。材質はＡ類とＢ類は瓦または瓦質土器製、Ｃ類は沖縄産陶器製（３～10）と金属製（11～14）があり、これらに種々の要素を組み合わせた細分が可能である。延煙管は15に示す金属製の標品で、完形で得られている。以上が主な分類概念であり、個々の観察所見は第29表に譲る。

第29表　煙管観察一覧

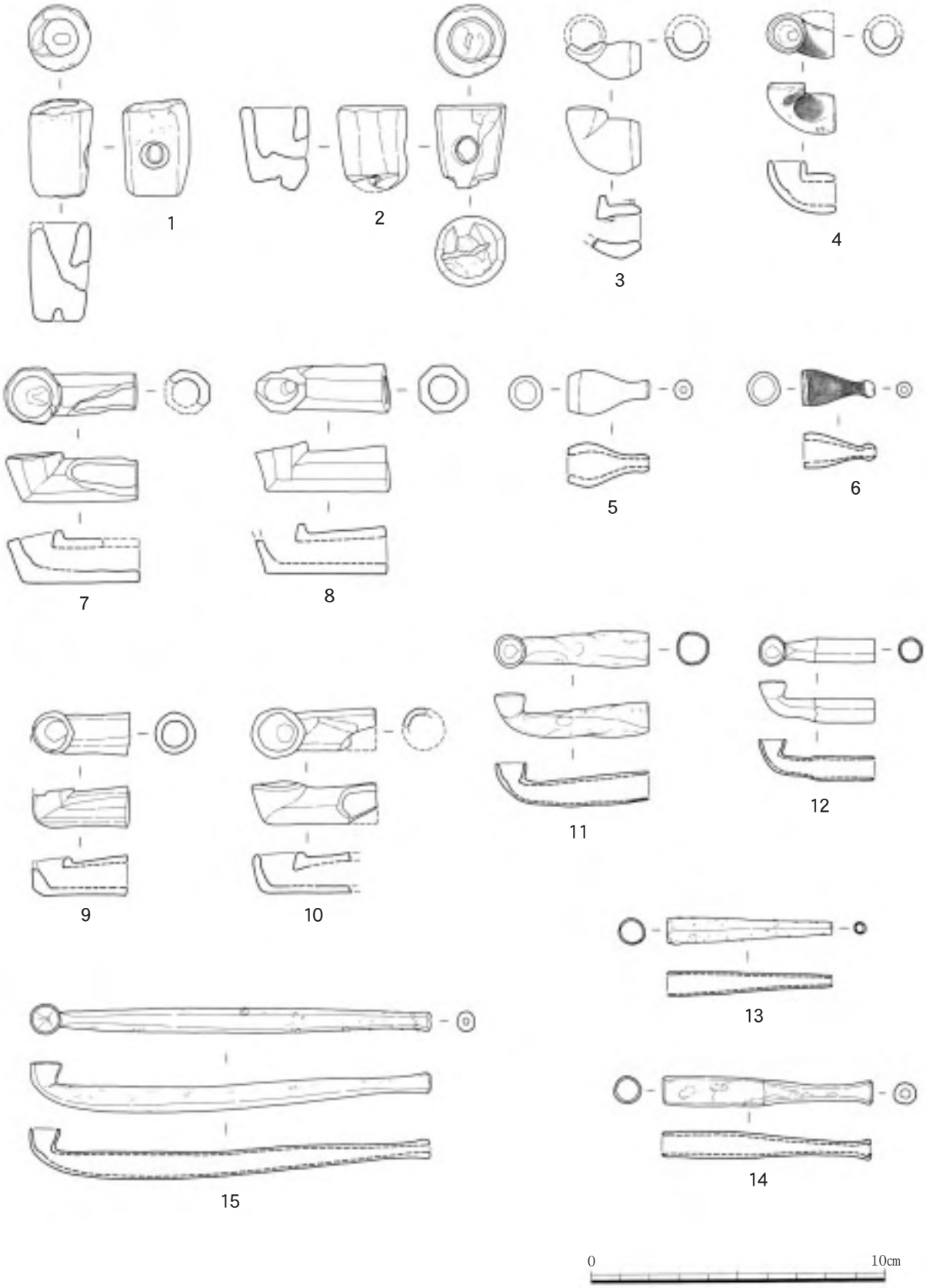
単位：cm

図番号		分類 形態		分類 材質		部位	火皿 外径	火皿 内径	小口 外径	小口 内径	吸口 外径	吸口 内径	高さ	長さ	観察所見	出土地
第44図（図版48）	1	羅宇煙管	A	瓦または瓦質土器		雁首／完	21.7	12.9	9.6	6.4	—	—	33.2	21.6	ほぼ円柱形。火皿から外面まで煤ける。灰瓦転用の可能性あり。	Ⅲ地区 T－28 2層
	2		B			雁首／破	24.8	14.5	7.3	6.8	—	—	28.6	23.4	火皿外縁は摩滅が著しく内面に煤が付着。吊り下げ用の小孔を穿つ。	Ⅲ地区 S－27 1層
	3		C	沖縄産陶器	施釉	雁首／破	—	—	14.6	9.7	—	—	23.1	24.9	火皿内面から小口付近まで灰釉を施釉。小口内面に煤が付着。	Ⅲ地区 U－27 1層
	4					雁首／破	12.4	10.1	12.8	7.9	—	—	17.5	23.0	外面に緑釉を施釉するが剥落が著しい。火皿内面に煤が付着。	Ⅲ地区 U－27 1層
	5					吸口／完	—	—	12.1	7.6	7.0	2.8	—	27.4	吸口から小口付近まで鉄釉を施釉。外面に石灰が付着。	Ⅱ地区 X－31 1層
	6					吸口／完	—	—	11.7	7.9	5.4	2.2	—	24.9	外面に緑釉を施釉するが剥落が著しい。吸口周辺は露胎。	Ⅰ地区 U－38 3層
	7				無釉	雁首／破	19.6	13.0	14.5	9.7	—	—	17.5	44.7	全体を8角形に面取り。外面に自然釉が掛かる。全体に石灰が付着。	Ⅰ地区 U－38 1層
	8					雁首／破	—	—	16.5	9.3	—	—	15.7	45.5	全体を8角形に面取り。外面は燻されて黒色を呈する。	Ⅳ地区 T－24 1層
	9					雁首／完	14.2	11.6	14.5	8.2	—	—	12.3	33.0	面取りの痕が残るがほぼ円形を呈する。火皿内面に煤が付着。	Ⅲ地区 T－28 表採
	10					雁首／破	17.7	12.0	—	—	—	—	14.0	42.1	円形。外面に自然釉が掛かる。火皿内面に煤が付着。	Ⅲ地区 V－28 1層
	11			金属		雁首／完	10.5	8.1	11.0	9.4	—	—	14.3	52.5	真鍮製。外面に継ぎ目の稜が小口から縦に走る。全体的に成形は雑。	Ⅱ地区 X－30 1層
	12					雁首／完	9.5	7.7	7.7	6.5	—	—	13.4	39.7	真鍮製。胴部に比して首がややすぼまる。火皿内面に煤が付着。	Ⅰ地区 U－38 3層
	13					吸口／完	—	—	8.6	7.3	3.8	2.6	—	56.6	真鍮製。外面に継ぎ目の稜が小口から吸口まで縦に走る。	Ⅲ地区 T－27 1層
	14					吸口／完	—	—	9.0	7.2	7.1	3.0	—	72.1	真鍮製。小口外面に継ぎ目の稜が縦に走る。全面に錆がみられる。	Ⅵ地区 試掘トレンチ2 1層
	15	延煙管		金属		完形	10.3	8.5	—	—	6.3	2.3	16.6	136.8	真鍮製。吸口の形態は14に類似する。全面に錆がみられる。	Ⅴ地区 1トレンチ 1層

注　「－」：測定不可

第30表　煙管出土状況

材質・部位		出土地	Ⅰ地区 U-38 1層	Ⅰ地区 U-38 2層	Ⅰ地区 U-38 3層	Ⅱ地区 V-29 岩埋土	Ⅱ地区 X-28 3層	Ⅱ地区 X-30 1層	Ⅱ地区 X-31 1層	Ⅲ地区 S-27 1層	Ⅲ地区 T-27 1層	Ⅲ地区 T-27 3層	Ⅲ地区 T-28 表採	Ⅲ地区 T-28 2層	Ⅲ地区 T-28 3層	Ⅲ地区 T-28 石積下	Ⅲ地区 U-26 表採	Ⅲ地区 U-27 1層	Ⅲ地区 U-28 1層	Ⅲ地区 V-28 1層	Ⅲ地区 V-28 2層	Ⅳ地区 T-24 1層	Ⅳ地区 U-20 1層	Ⅳ地区 V-20 1層	Ⅴ地区 1トレンチ 1層	Ⅴ地区 2トレンチ 1層	Ⅴ地区 3トレンチ 1層	Ⅴ地区 3トレンチ 残土中	Ⅵ地区 試掘トレンチ1 1層	合計
瓦 or 瓦質土器	雁首													1																1
	雁首									1																				1
沖縄産無釉陶器	雁首	多面形	1			1	1											2	4			1	1							11
	雁首	ほぼ円形		1									1			1	1	1		1	1			1						8
沖縄産施釉陶器	吸口				1				1			1																		3
	雁首											1						3												4
土製品	雁首	釣鐘型													1															1
真鍮	吸口										1															1			1	3
	雁首				1			1																			1	1		4
	延煙管																								1					1
合計			1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	6	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	37



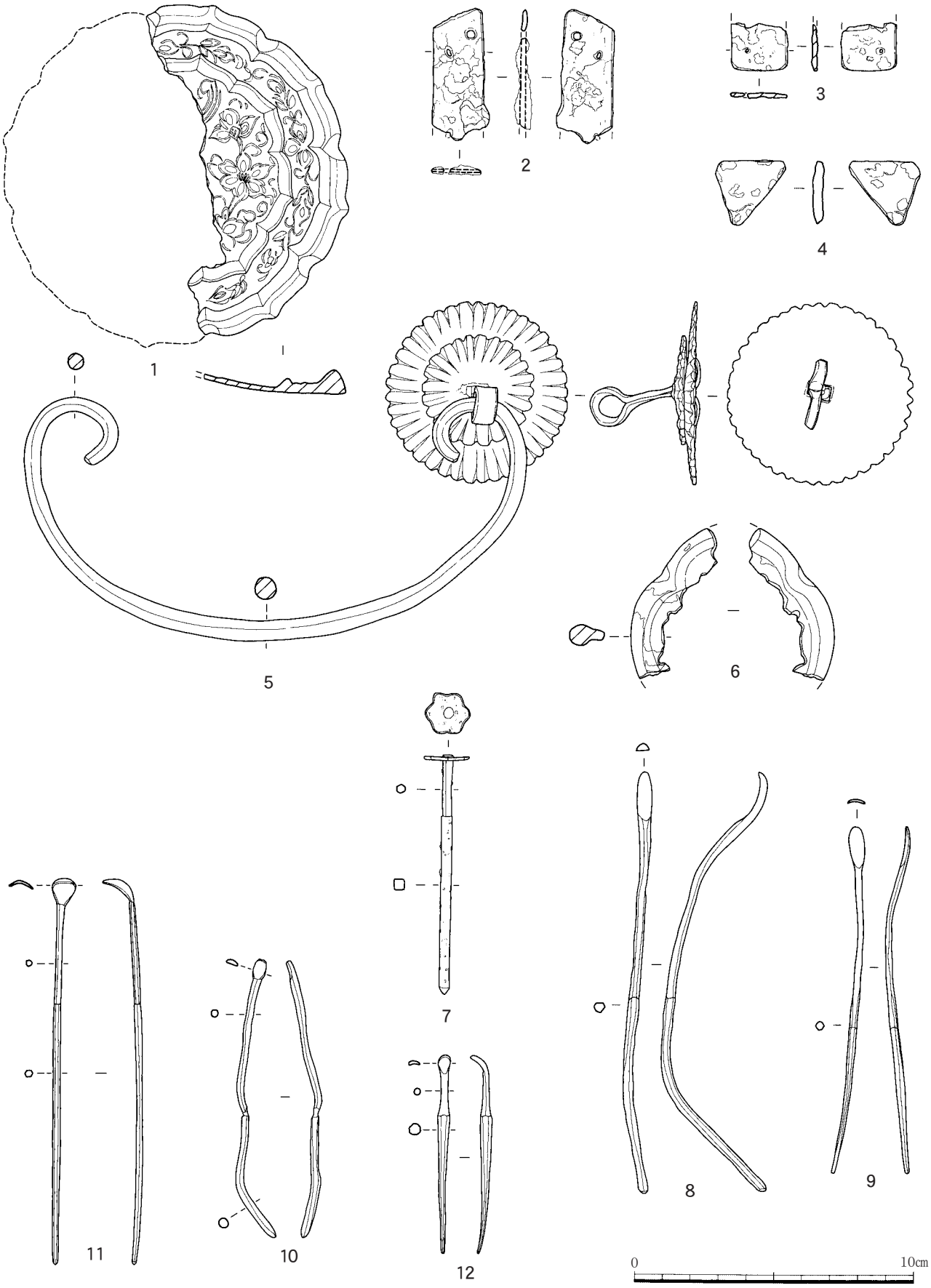
第44図　煙管

第20節　金属製品

金属製品は、銅鏡、小札、鍔、把手、簪、釘、楔などが出土している。材質は鏡、鍔、把手、簪が銅となっており、小札が鉄、簪の１点は銀である。以下に特徴的な資料を第45図（図版49）に図示し、それぞれの所見を略述する。１は唐花双鳳八稜鏡である。背面は稜をもつ界圏を外寄りにめぐらし、内区と外区に分ける。外区には唐草文をめぐらす。内区には唐花及び唐草、鳳凰の尾が認められる。表面は平滑となり、破損している鈕（中心にある紐を通すつまみ上に作られたもの）の部分に向かい歪みがある。材質は青銅である。残存長122.3㎜。周縁厚8.4㎜。界圏厚4.9㎜。中心厚1.4㎜。重量160.9ｇ。Ⅲ地区Ｕ－28石積下より出土。２と３は小札である。２は孔が２点認められるが、表裏面とも錆が覆っている。３は孔が１点確認できる。錆が厚く覆っている。２点共に材質は鉄である。２は長さ44.3㎜。厚み2.3㎜。幅18.1㎜。重量7.7ｇ。Ⅴ地区３トレンチの２層より出土。３の残存長17.5㎜。厚み2.0㎜。幅19.9㎜。重量1.9ｇ。Ⅳ地区Ｔ－24の１層より出土。５は把手である。把手部分は如意頭型で断面は円形を呈する。環座は大小の菊花が鋲により留められている。本来は一対だが、片方は欠損している。材質は銅である。大菊花66.4㎜。小菊花41.1㎜。環座45.4g。把手91.7g。Ⅴ地区１トレンチの１層より出土。６は鍔の破片で稜をもつ。付着物と錆が表面を覆っている。残存長59.4㎜。厚み7.9㎜。重量22.8g。Ⅲ地区Ｔ－28の２層より出土。７～12は簪である。７は花、首、ムディ、竿で構成されている。竿の断面は六角形で、ムディは左巻きである。竿は断面四角形で先端にいくほど太くなる。全長87.1㎜。首12.0㎜。ムディ 11.2㎜。竿64.4㎜。重量10.0g。Ⅳ地区Ｗ－23の２層より出土。８はカブ、首、竿で構成されている。カブは匙形。竿は断面六角形。全長179.0㎜。カブ19.1㎜。首68.6㎜。竿91.5㎜。重量11.7g。Ⅴ地区２トレンチの２層より出土。９はカブ、首、竿で構成されている。カブは匙形。竿は断面六角形。全長125.7㎜。カブ13.3㎜。首55.5㎜。竿57.0㎜。重量4.0g。Ⅴ地区１トレンチの３層より出土。10はカブ、首、竿で構成されている。カブは匙形だが先端を欠損。首と竿の境で内部が露出している。状態は悪い。残存長105.0㎜。重量4.7g。Ⅵ地区試掘トレンチ２の２層より出土。11 はカブ、首、竿で構成されている。カブは匙形。竿の断面は六角形。全長139.9㎜。カブ12.2㎜。首37.0㎜。竿94.9㎜。重量4.6g。Ⅲ地区Ｕ－28の１層より出土。12はカブ、首、竿で構成されている。カブは匙形。竿の断面は六角形。全長71.5㎜。カブ6.3㎜。首15.9㎜。竿49.4㎜。重量4.0g。材質は銀。Ⅱ地区Ｘ－28の３層より出土。４は不明品である。残存形態は三角形であり、銅鏡の破片の可能性もある。全体が錆に覆われている。重量5.4g。Ⅳ地区Ｔ－23の１層より出土。

第31表　金属製品出土状況

出土地	Ⅰ地区																		Ⅱ地区														Ⅲ地区								Ⅳ地区										Ⅴ地区					Ⅵ地区					表採	不明	合計
	U-35	U-37	U-38			V-35	V-36	V-37				W-35					X-35		V-29	X-28			X-29		X-30			X-31	X-32	T-28		U-27		U-28		V-28		T-23	T-24	U-20	V-21		W-21	W-23		X-23	1トレンチ		2トレンチ		3トレンチ	試掘トレンチ1		試掘トレンチ2	試掘トレンチ3				
種類・分類	1層	6層	2層	3層	4層	1層	1層	1層	2層	4層	1層	2層	3層	4層	不明	3層	4層	岩埋土	1層	2層	3層	不明	1層	4層	1層	3層	4層	1層	1層	2層	石積下	1層	4層	1層	石積下	2層	4層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	2層	3層	1層	1層	3層	2層	1層	2層	1層	3層	2層	1層	残土中			
八稜鏡																																				1																									1
楔			1																						1																																				2
鏃 完形																																									1																			1
鏃 破片																												1													1																			2
鍋片		1		1							3							1		1												1		1					3		2																1			15
鍋片?																																																												1	1
小札																																		1					1													1							3
把手																																																1												1
鍔																														1																														1
釘	6		3	9	4	30	1	1	8	1	6	20	1	29	7	1	1	2	1	6	4	3	2	1		2	1	17	1		2		1	3	4	1	1	7	2	2	7	1		2	3	1	2	3	1	11	2		7	1			1	1	234
簪 完形												1									2													1											1				1	1					1					8
簪 破片																			1						1																																			3
不明																																						1																							1
合計	6	1	4	10	4	30	1	1	8	1	9	21	1	29	7	1	1	3	2	7	6	3	2	1	2	2	1	18	1	1	2	1	1	6	5	1	1	8	6	2	11	1	2	4	1	2	4	2	12	2	1	8	1	1	1	1	1	1	273



第45図　金属製品

第21節　石製品

石製品として確認できた器種は、石球、香炉、硯がある。そのなかでも石球は多く、Ⅱ地区Ｘ－29の２層では集中して出土している。その他、特徴的な資料として第46図１の鳥形石製品をあげることができる。以下に各器種の概略を記述する。

1. 鳥形石製品（第46図・図版50　1）

鳥形石製品としたものは、輝緑岩に彫りこみを施し、鳥形にしたものである。鳥の目、嘴、鶏冠、頭後方の羽の様子を彫りこんでいる。頭部分の出土であるため、本来の器種は不明である。残存長6.3㎝、残存幅3.8㎝、厚さ7.1㎝、重量235.3g。石質は輝緑岩。Ⅰ地区Ｘ－35の３層より出土。

2. 石球（第46図・図版50　2、3）

石球の石質は大部分が琉球石灰岩であり、直径が３～４㎝に収まるものである。２は琉球石灰岩製であり、調整痕がみられる。長径3.5㎝、短径3.3㎝、重量44.0g。Ⅵ地区試掘トレンチ２の２層より出土。３はサンゴを加工し、石球としたものである。長径47.2㎝、短径39.1㎝、重量80.9g。Ⅲ地区Ｔ－28の石積下より出土。

3. 香炉（第46図・図版50　6、第47図・図版51　7）

香炉は２点出土している。６は横長な香炉であり、上面は縁を残し、その中をわずかに凹状に形成する。石質はサンゴであり、細かい。残存長15.9㎝、残存幅14.6㎝、厚さ13.9㎝、重量2,910ｇ。Ⅲ地区Ｓ－28の１層より出土。７は壁などに接するように使用されたと考えられる香炉である。外面は粗く調整する。上面には横約15㎝×縦約4.5㎝×深度約6.5㎝の抉りをいれている。残存長26.3㎝、残存幅27.8㎝、厚さ10.2㎝、重量12,340ｇ。石質は琉球石灰岩である。Ⅰ地区Ｕ－38表採。

4. 硯（第47図・図版51　9～13）

硯は５点出土している。９～11は頁岩、12・13は赤色頁岩製である。全体を窺うことのできるものは法量や形は近似する。10の裏面には「太郎」の字が彫られる。９は長さ12.1㎝、幅5.9㎝、厚さ1.7㎝、重量251.9ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ２の１層より出土。10は長さ12.1㎝、幅6.2㎝、厚さ1.8㎝、重量236.3ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ２の１層より出土。11は残存長8.8㎝、残存幅4.2㎝、厚さ1.3㎝、重量82.1ｇ。Ⅴ地区トレンチ３の２層より出土。12は残存長10.3㎝、残存幅6.0㎝、厚さ1.6㎝、重量204.8ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ２の１層より出土。13は残存長2.8㎝、残存幅3.1㎝、厚さ1.4㎝、重量14.6ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ１の１層より出土。

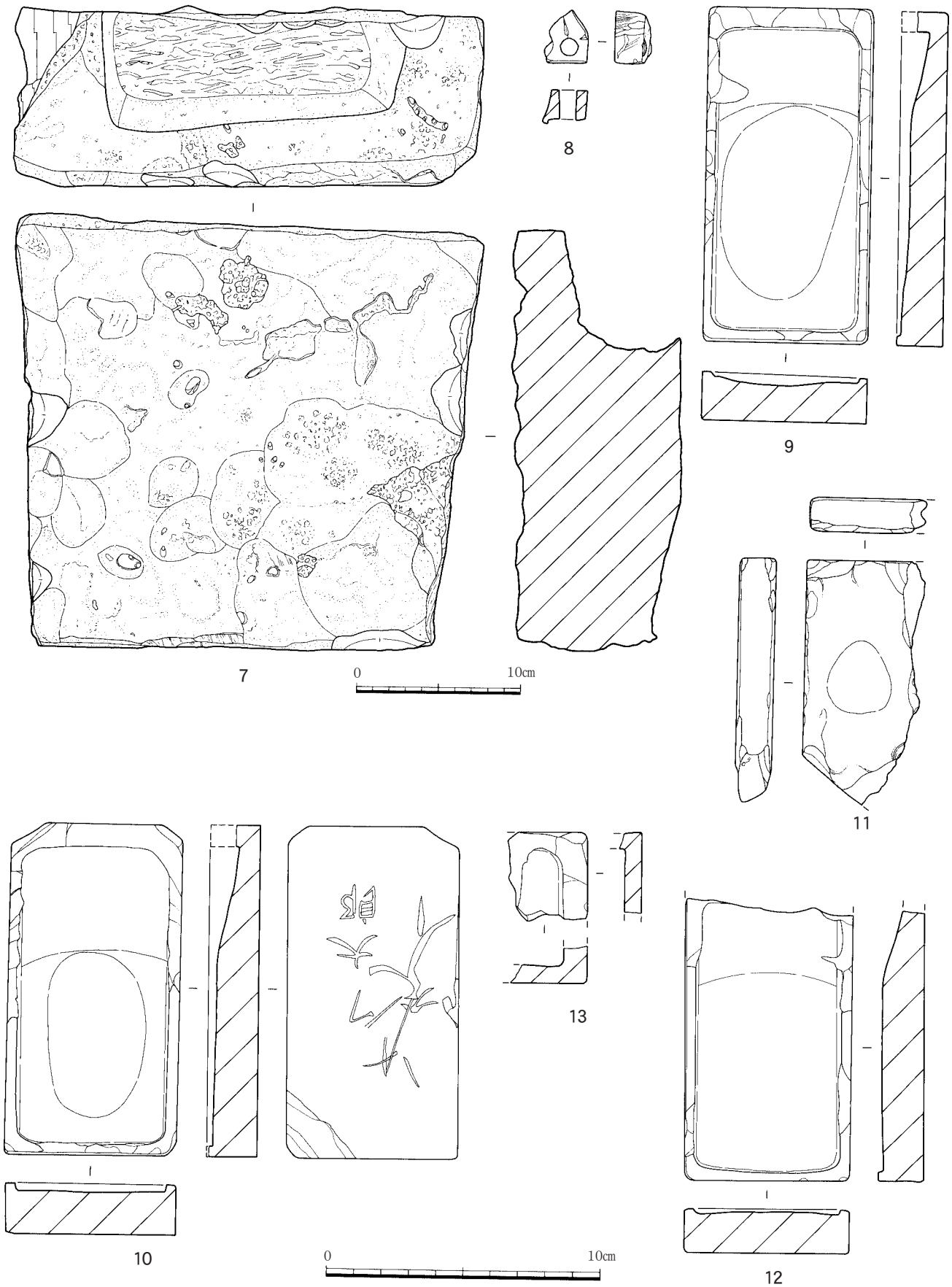
5. その他（第46図・図版50　4、5、第47図・図版51　8）

４は球状の製品である。一部分にわずかに平坦面を作り、そこから内部へ径約0.7㎜×深度約2.4㎝の孔を作る。石質は砂岩か。残存長4.0㎝、残存幅4.5㎝、厚さ3.6㎝、重量67.8ｇ。Ⅲ地区Ｗ－27の３層より出土。５は砂岩製である。全体を窺うことができないので器種は不明だが、片面に草花文の彫りこみを施す。残存長12.6㎝、残存幅9.0㎝、厚さ3.9㎝、重量686.8g。Ⅲ地区Ｕ－27の１層より出土。８はメノウ製品である。径約0.6㎝の孔をもつ。Ⅳ地区Ｕ－20の１層より出土。

第32表　石製品出土状況

種類・石質 ＼ 出土地		Ⅰ地区		Ⅱ地区				Ⅲ地区					Ⅳ地区						Ⅴ地区	Ⅵ地区			合計
		U-38	X-35	X-28	X-29		X-31	S-28	T-28	U-27	V-28	W-27	T-19	T-23	T-24	U--20	V-21	W-23	3トレンチ	試掘トレンチ1	試掘トレンチ2		
		表採	3層	3層	2層	5層	1層	1層	石積下	1層	1層	3層	1層	1層	1層	1層	1層	1層	2層	1層	1層	2層	
製品 鳥形石	輝緑石		1																				1
石球	琉球石灰岩			1	35	2	4						1	1	3			1	1			1	50
	安山岩										1												1
	砂岩										2												2
	陶？																1						1
	サンゴ								1														1
香炉	琉球石灰岩	1																					1
	サンゴ							1															1
硯	頁岩																		1		2		3
	赤色頁岩																			1	1		2
その他	砂岩？											1											1
	砂岩									1													1
	メノウ					2										1							3
合計		1	1	1	35	4	4	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	2	1	3	1	68

第46図　石製品（1）



第47図　石製品（２）

第22節　貝製品

今回の調査で、貝匙、有孔（製）品、貝輪、用途不明の製品の総数14点が出土した。そのうち特徴的な資料９点を図示し、以下に分類別に述べる。

1. 貝匙（第48図・図版52　１～４）

貝匙はヤコウガイの体層部の湾曲を利用してつくられたものである。１は周縁部を割り取った後に研磨を施しており、外面も研磨した痕跡がある。浅いつくりである。長さ6.4㎝、最大幅6.2㎝、重さ56.2ｇ。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。２は卵形の形状で、割り取った後に周縁部に研磨を施している。外面への加工はみられず、浅いつくりである。長さ5.8㎝、最大幅3.9㎝、重さ19.6ｇ。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。３は楕円形の形状をしている。割り取って外形を調整し、形成している。周縁部の一部を研磨しているが、つくりは粗い。外面への加工はみられない。長さ8.7㎝、最大幅5.5㎝、重さ58.5ｇ。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。４は容器部がやや大きく欠損している。周縁部は割り取り、外形を調整して形成するのみで粗いつくりである。外面への加工はみられない。長さ6.9㎝、最大幅4.9㎝、重さ32.1ｇ。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。

2. ヤコウガイ製有孔品（第48図・図版52　５、第49図・図版53　６）

厳密には製品とは呼び難いが、人為的な痕跡が認められる為取り上げた。５は殻頂部と体層部が欠損している。体層部は叩き目を部分的に入れ、粗く割り取っている。また、殻口部付近の体層部上部に直径1.9㎝の粗孔が穿たれている。重さ1167.5ｇ。Ｖ地区１トレンチ１層出土。６は殻口部や体層部にやや破損がみられるがほぼ完形である。体層部への加工はみられないが、直径1.1㎝ の粗孔が５と同位置に穿たれている。重さ819.1ｇ。Ｉ地区Ｕ－38の３層出土。

3. ホラガイ製有孔製品（第49図・図版53　７）

７は殻頂部と殻口部が欠損している。また、背面には直径0.37㎝の小孔が穿たれており、紐状のものを通していたのか、周縁に擦痕？が窺える。用途は不明である。重さ197.9ｇ。Ⅲ地区Ｕ－28の１層出土。

4. 二枚貝有孔製品（第49図・図版53　８）

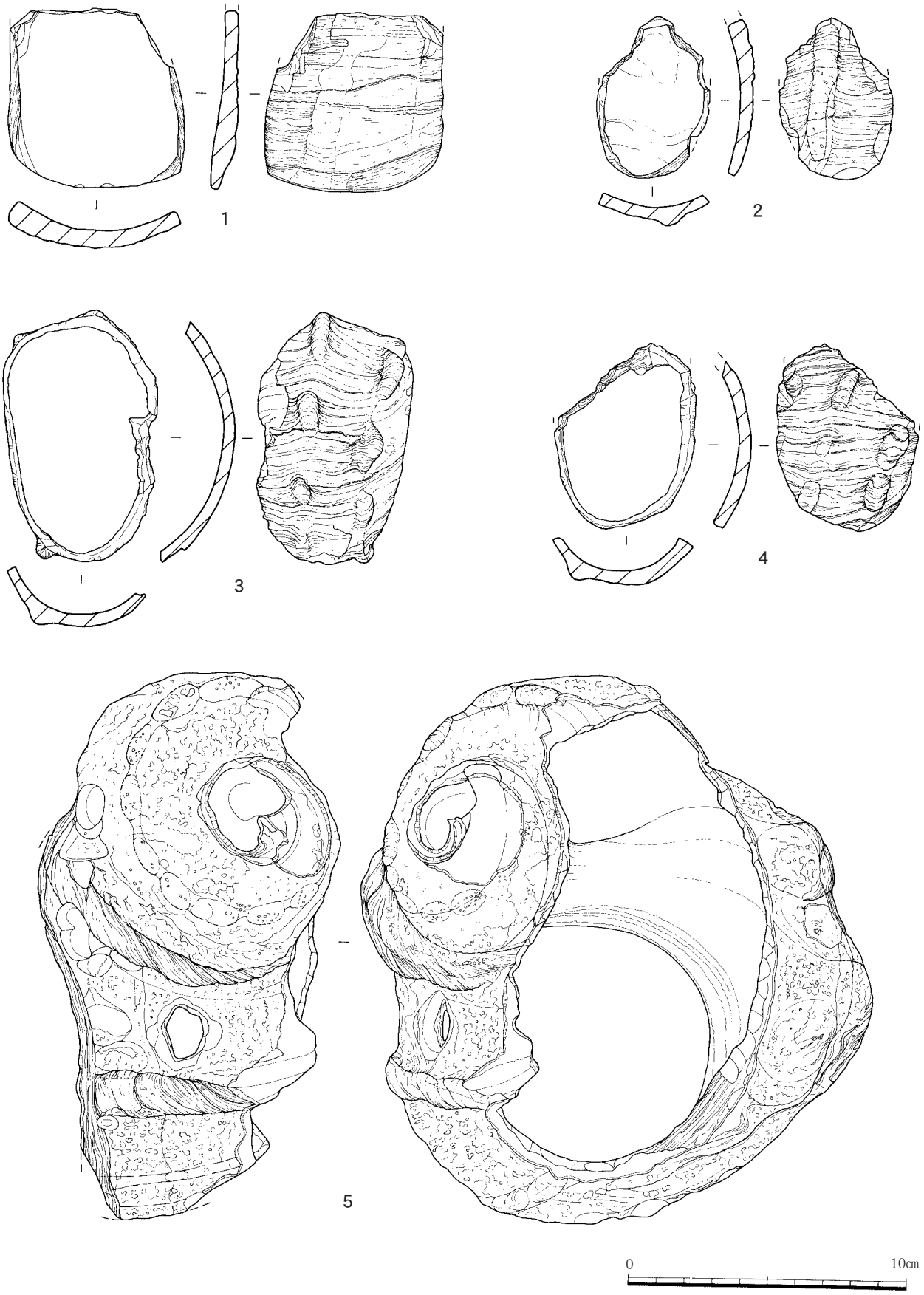
８はシラナミガイの殻頂部に内側から外側に直径2.0㎝の粗孔を穿っている。孔以外の加工痕は認められない。用途としては貝錘などが考えられる。重さ61.7ｇ。Ｖ地区２トレンチ２層出土。

5. スイジガイ製貝輪（第49図・図版53　９）

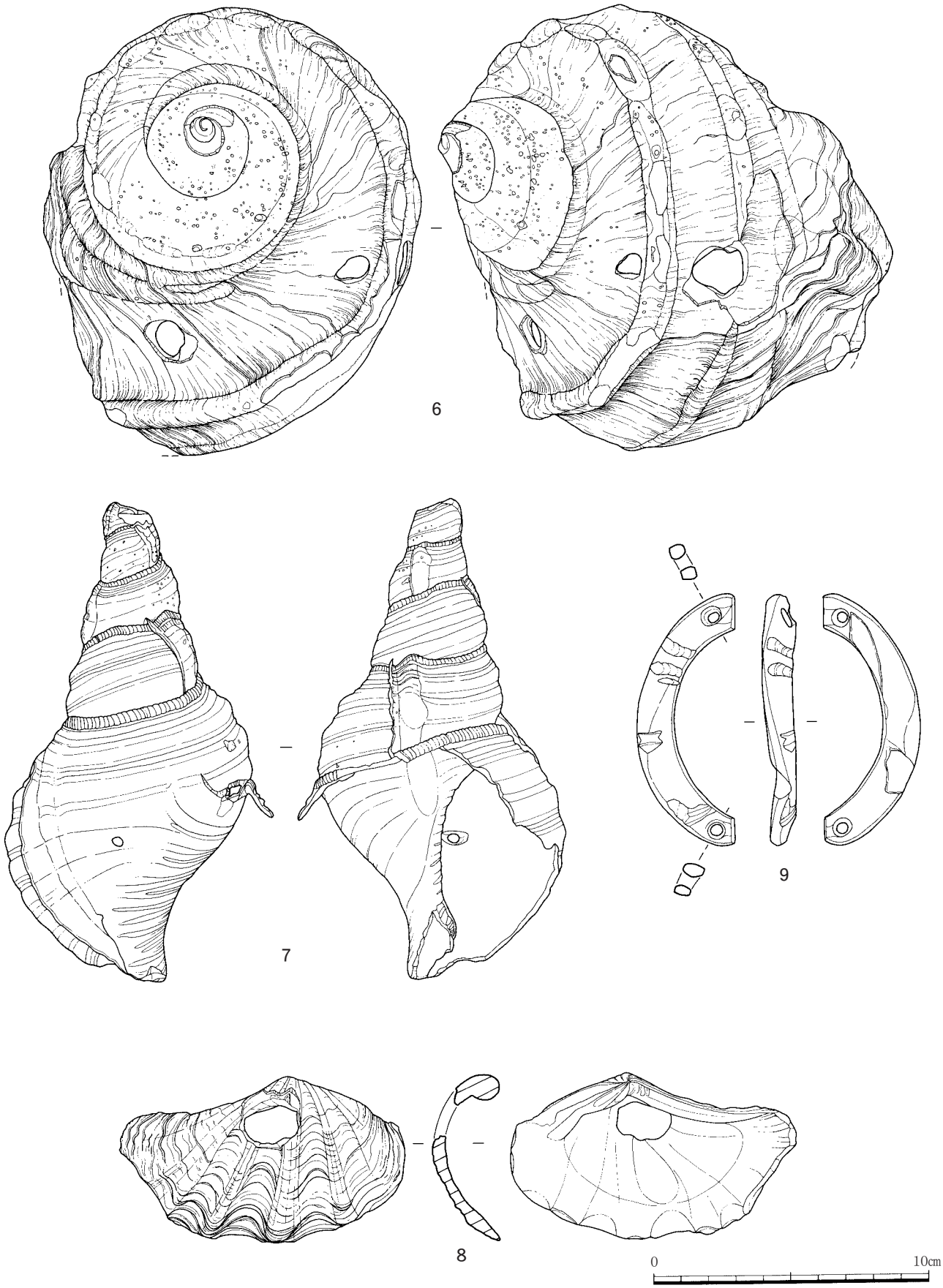
９はスイジガイの背面部を利用し、半環状に仕上げた貝輪である。両端部には直径0.37㎝（図上部）、0.41㎝(図下部）の孔を穿っている。また、孔から端部方向に認められる摩耗痕から、紐状のものを通し、同形のものを複数個繋いで使用していたと考えられる。全体に入念な研磨が施されているが、一部に筋や外唇のうねり部が残る。長さ9.0㎝、最大厚0.9㎝、重さ22.8ｇ。Ｖ地区２トレンチ２層出土。

第33表　貝製品出土状況

出土地 / 分類	Ｉ地区	Ⅲ地区	Ⅳ地区	Ｖ地区		不明	合計
	U-38	U-28	T-24	1トレンチ	2トレンチ		
	3層	1層	1層	1層	2層		
貝　　匙		4					4
ヤコウガイ製有孔品	1	2		1			4
ホラガイ製有孔製品		1					1
二枚貝有孔製品					1		1
貝　　輪					1		1
不　　明			1			2	3
合　計	1	7	1	1	2	2	14



第48図　貝製品（1）



第49図　貝製品（２）

第23節　骨製品

今回の調査でハブラシ、簪、篦、用途不明の製品が総数16点出土した。そのうち特徴的な資料13点を図示し、以下に分類別に述べる。

1. ハブラシ（第50図・図版54　1～6）

1は完形である。頸部はくびれ、ブラシ部から頸部にかけての断面形は偏平な方形で、柄部断面は半円形をしている。またブラシ部から柄部にかけては外反している。ブラシ部には3列の植毛孔が見られる。柄尻は尖り、孔が穿たれ、青銅の留め具が付いている。長さ13.2㎝、最大幅1.1㎝、重さ9.6ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ2の1層出土。2はブラシ部が欠損している。頸部以下は1とほぼ同様の形態であるが、柄尻が丸い。長さ9.2㎝、最大幅1.1㎝、重さ8.1ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ2の1層出土。3はブラシ部のみである。形態は偏平な楕円形状で、3列の孔が穿たれている。長さ3.7㎝、最大幅1.1㎝、重さ1.9ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ2の1層出土。4は下部に確認できる半円状の孔から、柄中部から柄尻部にかけてのものであることがわかる。断面形は三角形状になっている。また、孔の周縁が青く変色しており、青銅の留め具が付いていたと考えられる。長さ3.4㎝、最大幅1.2㎝、重さ1.8ｇ。Ⅴ地区3トレンチ2層出土。5は頸部である。くびれ部分の植毛孔面と両側面に段を有す加工がみられ、さらに頸部と柄部の境にも同面を丸く抉る加工が施されている。長さ4.5㎝、最大幅1.0㎝、重さ2.4ｇ。Ⅴ地区3トレンチ2層出土。6は柄尻部である。1、2にみられる青銅の留め具は付いておらず、直径0.53㎝の孔が穿たれている。また、孔の上面には文字がみられ、「一䠞形」と彫られていると思われる。長さ4.7㎝、最大幅1.3㎝、重さ4.2ｇ。Ⅴ地区1トレンチ1層出土。

2. 簪（第50図・図版54　7、8）

7はカブ、首のみで、他は欠損している。カブは耳掻き状となるが、先端部が破損している。首の断面形は円形で、全体に研磨が施されている。長さ4.7㎝、重さ1.1ｇ。Ⅴ地区3トレンチ2層出土。8は竿部のみで、他は欠損している。断面形はやや丸みを帯びた円形である。全体に研磨が施されているが、先端部は半球状に粗く削られている。これが原形か否かは判然としない。長さ7.0㎝、重さ3.0ｇ。Ⅵ地区試掘トレンチ2の1層出土。

3. 篦（第50図・図版54　9、10）

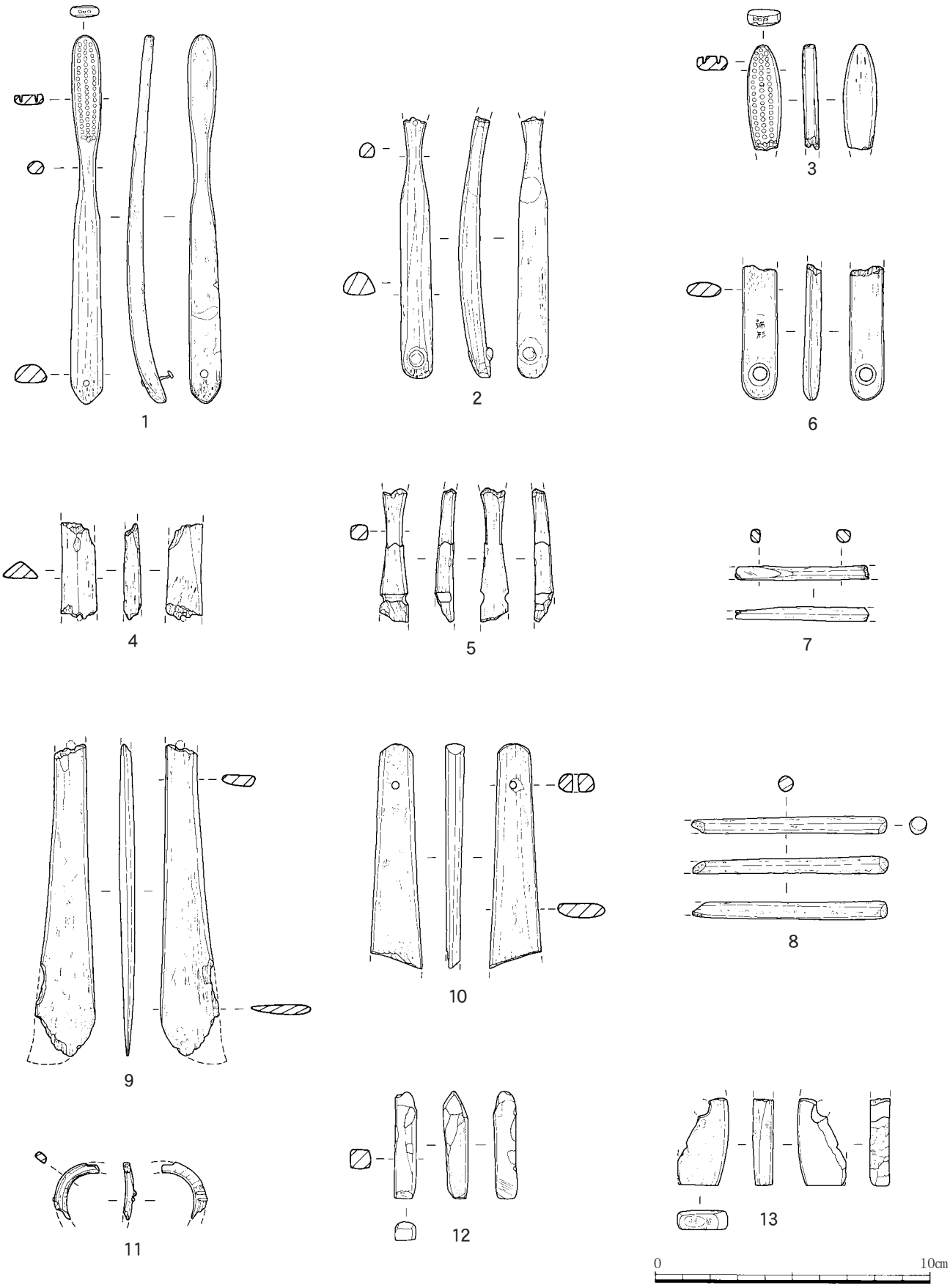
9は裁縫用の篦で、柄部と刃部の一部は欠損している。形態は両端から中央部に向かい徐々に厚くなったつくりで、青龍刀状である。柄部には孔が穿たれ、刃部は両面から研磨が施されている。風化による劣化がみられる。長さ11.0㎝、最大幅2.0㎝、重さ8.7ｇ。Ⅲ地区Ｗ－27の2層出土。10は刃部が欠損している。9とほぼ同様な青龍刀状の形態で、厚みがあり全体に研磨が施されている。柄端部はやや丸みをもたせているほか、孔を穿っている。長さ8.0㎝、最大幅1.7㎝、重さ10.2ｇ。Ⅱ地区Ｘ－30の1層出土。

4. 用途不明製品（第50図・図版54　11～13）

11はネズミザメの脊椎を利用したリング状製品である。縁側から最大0.39㎝幅の部分を残し、研磨調整している。重さ0.3ｇ。Ⅱ地区Ｘ－28の3層出土。12はジュゴンの肋骨を利用した棒状製品である。全体に研磨を施しているが、図の上部二面を内側に削り、尖らせている。長さ3.8㎝、最大幅0.8㎝、重さ2.5ｇ。Ⅳ地区Ｗ－23の2層出土。13はジュゴンの犬歯を利用した製品である。形態は、図の側面中央部に向かい、丸みをもたせている。また、孔が穿たれ、全体に研磨調整が施されている。長さ3.1㎝、重さ3.8ｇ。Ⅴ地区2トレンチ2層出土。

第33表　骨製品出土状況

分類＼出土地			Ⅱ地区		Ⅲ地区	Ⅳ地区		Ⅴ地区			Ⅵ地区	合計
			X-28	X-30	W-27	V-21	W-23	1トレンチ	2トレンチ	3トレンチ	試掘トレンチ2	
			3層	1層	2層	1層	2層	1層	2層	2層	1層	
歯ブラシ	完形										1	1
	柄部	破片						1		3	1	5
	頭部	破片									2	2
簪	破片									1	1	2
篦	破片			1	1							2
不明	破片		1			1	1		1			4
合計			1	1	1	1	1	1	1	4	5	16



第50図　骨製品

第24節　貝類遺体

貝類は巻貝26科56種、二枚貝14科34種、その他ウニ網１種出土している。巻貝はオキナワヤマタニシが最も多いが、当時の岩陰等に自然に集まっていたものの可能性が高い。二枚貝はアラスジケマンガイが圧倒的に多く、約78％を占めている。

今回の調査範囲内には、クンダグスクの可能性のある石積及び古墓以外に建物跡はなかったため、食用となるような貝類の個体数は少なかった。結果として、オキナワヤマタニシとアラスジケマンガイの２種類が突出する結果となった。

貝類生息地分類一覧

Ⅰ：外洋・サンゴ礁域
- １：潮間帯中・下部
- ２：亜潮間帯上縁部
- ３：干瀬
- ４：礁斜面及びその下部
  - ａ：岩板
  - ｃ：岩礫底、砂泥底、砂底

Ⅱ：内湾・転石地域
- １：潮間帯中・下部
- ２：亜潮間帯上縁部
  - ｂ：転石
  - ｃ：岩礫底、砂泥底、砂底

Ⅲ：河口干潟・マングローブ域
- ０：潮間帯上部
- １：潮間帯中・下部
  - ｃ：岩礫底、砂泥底、砂底
  - ｄ：マングローブ植物上

Ⅳ：淡水域
- ５：止水
- ６：流水

Ⅴ：陸域
- ８：林内
- ９：林内・林縁部

第35表　貝類出土状況（1）　巻貝

				Ⅰ地区																																								Ⅱ地区																																							Ⅲ地区																																		
			出土地	U-37						U-38												V-35			V-36						W-35									X-35						V-29			X-28												X-29			X-30									X-31			X-32			X-33						S-27			S-28									T-27						T-28									T-29						U-27		
				5層			6層			1層			2層			3層			4層			1層			1層			2層			2層			3層			4層			2層			4層			岩埋土			1層			2層			3層			不明			1層			1層			3層			4層			1層			1層			1層			2層			1層			1層			2層			3層			1層			3層			1層			石積下			レキ			1層			2層			1層		
番号	科名	貝種名	生息地	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片
1	ヨメガカサガイ科	オオベッコウガサ																																																																																																																				
2	ニシキウズガイ科	ニシキウズ	Ⅰ-2-a																																					1																			1											1																																																				
3		ギンタカハマ	Ⅰ-4-a																																																																																																																						
4		サラサバティ	Ⅰ-4-a																														2																					1					1							1				1																									1																			
5		オキナワイシダタミ	Ⅱ-1-b																																																1																																																																				
6	サザエ科	ヤコウガイ	Ⅰ-4-a												2						3						1															1					1	2		1	4			1						1			2																			1				1																1	1					1							1	3					3	
7		ヤコウガイの蓋	Ⅰ-4-a		1													1																						1																					1			1					1										1																															1		1		1		
8		チョウセンサザエ	Ⅰ-3-a																																														1												1				1				4			3			1		1		2															1								1	2																				2	1	
9		チョウセンサザエの蓋	Ⅰ-3-a													1																																					1																1			1																																													1								
10		コシタカサザエ	Ⅰ-2-a																																																																																																																						
11		カンギク	Ⅱ-1-b													2						2									1																					3									1			1			2							1																																																	
12		カンギクの蓋	Ⅱ-1-b																																																																																																																					
13	アマオブネガイ科	マルアマオブネ	Ⅱ-1-b																																																																1																																																							
14	トウガタカワニナ科	トウガタカワニナ	Ⅳ-5																																																																							1																																													
15	カワニナ科	カワニナ	Ⅳ-5.6																			2						35	3																																																																																											
16	オニノツノガイ科	オニノツノガイ	Ⅰ-2-c																																																		1											1									1																																																
17		ウミニナカニモリ																																																																					1																																																			
18		クワノミカニモリ	Ⅰ-1-a																																																	1												1			1			3			2																																																					
19	ウミニナ科	リュウキュウウミニナ																																																																		2																																																								
20	フトヘナタリ科	カワアイ	Ⅲ-1-c																																																						1																																																																					
21		センニンガイ	Ⅲ-1-d																						1			1																							1																																																																												
22	ソデボラ科	オハグロガイ	Ⅱ-2-c																																																	3																			1																									1						1			1																
23		ネジマガキ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
24		マガキガイ	Ⅰ-2-c		1			1						1		1									1																												1		4	2		1	1		4			3			10	3	1	8			2	1	1								1																					1	2			1													
25		クモガイ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
26		スイジガイ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
27	タカラガイ科	ヤクシマダカラ	Ⅰ-2-a																																																																																																																				1		
28		ホシダカラ	Ⅰ-2-c																																																						1																																																																						
29		ホシキヌタ	Ⅰ-2-a										1																																																																								1																																		
30		ナツメモドキ	Ⅰ-2-a																																																																																																																									
31		コモンダカラ	Ⅰ-2-a																																																																																																																							
32		ハナビラダカラ	Ⅰ-1-a																																																																																																																							
33		ハナマルユキ	Ⅰ-3-a																																																																																												1																											
34		タカラガイ科不明																																																																																																																						1		
35	タマガイ科	トミガイ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
36	オキニシ科	オキニシ	Ⅰ-3-a																																																																																																																							
37	フジツガイ科	ホラガイ	Ⅰ-4-a																					2																																																														1																																						
38	アッキガイ科	ツノレイシ	Ⅰ-3-a																																																	1																																																																											
39	オニコブシガイ科	コオニコブシ	Ⅰ-3-a																																																	1			1																																																																							
40	エゾバイ科	シマベッコウバイ	Ⅱ-1-c																																	1																															2																																																							
41	イトマキボラ科	イトマキボラ	Ⅰ-2-a																																																		1																			1																																						1											
42		ナガイトマキボラ	Ⅰ-2-a																											1							1																																																																																							
43		リュウキュウツノマタガイ	Ⅰ-3-a																																																																																																																							
44	マクラガイ科	ジュドウマクラ																																																																																																																								
45	イモガイ科	アンボンクロザメ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
46		クロフモドキ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
47		サラサミナシモドキ	Ⅰ-2-a																																																																																																																							
48		ヤキイモ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
49		ヤナギシボリイモ	Ⅰ-2-a																																										1																																																																																	
50		アジロイモ	Ⅱ-2-c																																																																																																																							
51		タガヤサンミナシ	Ⅰ-2-c																																																																																																																							
52		イモガイ科不明																																																																																																																							
53	タケノコガイ科	ウシノツノガイ																																																																																																																							
54	ヤマタニシ科	オキナワヤマタニシ	Ⅴ-8							1												240	17	9				224	11	17																						3																																																																						
55	タニシ科	マルタニシ																																																																																																																								
56	キセルガイ科	ツヤギセル	Ⅴ-8																																																																																																																							
57	ナンバンマイマイ科	シュリマイマイ	Ⅴ-8																			3	2	4				9	5	3																																																																																												
58		オキナワヤマタカマイマイ																						1				1	1																																																																																												
59	オナジマイマイ科	パンダナマイマイ																																																																																																																								
60		オキナワウスカワマイマイ	Ⅴ-9																																																																																																																							
61		イトマンマイマイ																																																																																																																								
	合計			0	2	0	0	1	0	1	0	0	1	1	2	4	0	1	0	0	3	247	19	16	2	0	1	270	20	20	2	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	1	1	0	1	0	1	2	1	2	4	14	3	1	5	4	1	1	2	1	7	2	3	6	1	0	25	3	1	18	1	1	5	3	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	2	0	2	1	1	2	2	0	0	2	0	1	0	0	1	1	4	0	1	0	5	4	0

				Ⅲ地区																																		Ⅳ地区																													Ⅴ地区																					Ⅵ地区																		表採			不明			合計			個体数
			出土地	U-27						U-28																		U-28・29			V-28			X-26									S-18			T-23			T-24			U-20			V-21			W-23									W-27						1トレンチ									2トレンチ			3トレンチ									試掘トレンチ1			試掘トレンチ2									試掘トレンチ3															
				2層			4層			1層			2層			5層			7層			石積下			裏込			5層			2層			1層			2層			3層			1層			1層			1層			1層			1層			1層			2層			3層			2層			3層			1層			2層			3層			2層			1層			2層			残土中			1層			1層			2層			3層			1層			3層												
番号	科名	貝種名	生息地	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	完形	殻頂	破片	
1	ヨメガカサガイ科	オオベッコウガサ																																																																																1																																				0	0	1	1
2	ニシキウズガイ科	ニシキウズ	Ⅰ-2-a																																																			1						1																																																												4	0	1	4
3		ギンタカハマ	Ⅰ-4-a																																																																																																				1													1	0	1	1
4		サラサバティ	Ⅰ-4-a								1																		1																							1					3				1							1																									1																																4	8	3	12
5		オキナワイシダタミ	Ⅱ-1-b																																																																																																																					1	0	0	1
6	サザエ科	ヤコウガイ	Ⅰ-4-a								2	19			1						3															3			2			3			3			8		12	103		1			1	6		1	1									1							5						1		1	1		1	1		1	8						1						2			1														5	0	29	200	29
7		ヤコウガイの蓋	Ⅰ-4-a						1	1	4														1					1																		1		1	1	2	5				1		1							1													1							1					1	3	2																1															10	15	15	25
8		チョウセンサザエ	Ⅰ-3-a				1	2	2	3	4	1																																							1	2																		1					1										1		3	1		1	2																																	21	19	7	40
9		チョウセンサザエの蓋	Ⅰ-3-a							2																																	1						2									1																															1																															12	0	0	12
10		コシタカサザエ	Ⅰ-2-a																																														1																																																																									1	0	0	1
11		カンギク	Ⅱ-1-b																																														1																																								2						1															1									17	1	0	18
12		カンギクの蓋	Ⅱ-1-b																																															1																																																																							0	1	0	1
13	アマオブネガイ科	マルアマオブネ	Ⅱ-1-b																																																																																																																					1	0	0	1
14	トウガタカワニナ科	トウガタカワニナ	Ⅳ-5																																																																																																																					1	0	0	1
15	カワニナ科	カワニナ	Ⅳ-5.6				4																																																																																																				1						1									43	3	0	46
16	オニノツノガイ科	オニノツノガイ	Ⅰ-2-c																																															1					2	1																														1																																											4	4	0	8
17		ウミニナカニモリ																																												1				3																																																																										1			3	3	0	6
18		クワノミカニモリ	Ⅰ-1-a																																																																																																																								8	0	0	8
19	ウミニナ科	リュウキュウウミニナ																																																																																																																								2	0	0	2
20	フトヘナタリ科	カワアイ	Ⅲ-1-c								1					1																																																																																																								1	2	0	3
21		センニンガイ	Ⅲ-1-d																																																																																																																							2	1	0	3
22	ソデボラ科	オハグロガイ	Ⅱ-2-c																																																																																										2		1																															9	0	1	9
23		ネジマガキ	Ⅰ-2-c																																														1																1																																																																0	2	0	2
24		マガキガイ	Ⅰ-2-c							1																											1									3	3		2	9								1												1															1				1					1															1						1				1		47	30	2	77
25		クモガイ	Ⅰ-2-c																																																																																									2												1																			1	0	2	1
26		スイジガイ	Ⅰ-2-c									1																																																																																		1																										0	0	2	1
27	タカラガイ科	ヤクシマダカラ	Ⅰ-2-a																																																					1																																		1																															3	0	0	3
28		ホシダカラ	Ⅰ-2-c			1					1																																														3			1																																																																	0	5	2	5
29		ホシキヌタ	Ⅰ-2-a																																																																																																																						2	0	0	2
30		ナツメモドキ	Ⅰ-2-a																																																					1						1																																																														2	0	0	2
31		コモンダカラ	Ⅰ-2-a																																																																																																									1													1	0	0	1
32		ハナビラダカラ	Ⅰ-1-a				1																																							1																																																																																2	0	0	2
33		ハナマルユキ	Ⅰ-3-a																																											2																																																																																	2	1	0	3
34		タカラガイ科不明																																																																																																																									1	0	0	1
35	タマガイ科	トミガイ	Ⅰ-2-c																																																																																							1																															1	0	0	1
36	オキニシ科	オキニシ	Ⅰ-3-a																																																										1																																																																	1	0	0	1
37	フジツガイ科	ホラガイ	Ⅰ-4-a					1	2		1	1																					1																																																					1																																			0	3	7	3
38	アッキガイ科	ツノレイシ	Ⅰ-3-a																																																					1						1																																																													3	0	0	3
39	オニコブシガイ科	コオニコブシ	Ⅰ-3-a																																																																																			1			1																													4	0	0	4
40	エゾバイ科	シマベッコウバイ	Ⅱ-1-c				1																																																																																																																		4	0	0	4
41	イトマキボラ科	イトマキボラ	Ⅰ-2-a																																																																																								2																															1	4	0	5
42		ナガイトマキボラ	Ⅰ-2-a																																																																																																																							1	1	0	2
43		リュウキュウツノマタガイ	Ⅰ-3-a				1																																																																																																																				1	0	0	1
44	マクラガイ科	ジュドウマクラ																																																																																						1																																1	0	0	1
45	イモガイ科	アンボンクロザメ	Ⅰ-2-c								1																																																																																																																	0	1	0	1
46		クロフモドキ	Ⅰ-2-c																																																						1																																	1																													0	1	1	1
47		サラサミナシモドキ	Ⅰ-2-a																																			1																																																																																					1	0	0	1
48		ヤキイモ	Ⅰ-2-c																																																					1																																																																					1	0	0	1
49		ヤナギシボリイモ	Ⅰ-2-a																				1																										1																																																																										1	1	1	2
50		アジロイモ	Ⅱ-2-c																																																																																																										1															1	0	0	1
51		タガヤサンミナシ	Ⅰ-2-c							1																																																																																																																				1	0	0	1
52		イモガイ科不明																																																																																							1																																						1	0	0	1
53	タケノコガイ科	ウシノツノガイ								1																																																																																																																				1	0	0	1
54	ヤマタニシ科	オキナワヤマタニシ	Ⅴ-8				393	42	24	1																																								1				1																							1																		225	21	7				3			110	8		1			434	55	2							1637	154	60	1791
55	タニシ科	マルタニシ																																																										1																																																																			1	0	0	1
56	キセルガイ科	ツヤギセル	Ⅴ-8				1																																										1																																															6			1																					9	0	0	9
57	ナンバンマイマイ科	シュリマイマイ	Ⅴ-8				5		2																																																																																1						5		1				1			5	2	1				7									36	9	11	45
58		オキナワヤマタカマイマイ						1																																																																																									6									2						3	1								12	3	1	15
59	オナジマイマイ科	パンダナマイマイ																																																																																																												1															1	0	0	1
60		オキナワウスカワマイマイ	Ⅴ-9																																																																																																											1															1	0	0	1
61		イトマンマイマイ																																																																																																		6									4						10									20	0	0	20
	合計			0	0	1	407	46	31	10	15	22	0	0	1	1	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	2	0	2	0	0	3	1	0	3	8	4	9	9	30	111	0	1	0	12	6	7	3	3	1	4	1	0	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	5	2	0	0	0	0	1	0	4	3	6	2	2	12	9	14	0	0	1	250	21	9	1	0	0	5	0	2	125	10	4	2	1	0	456	56	2	1	0	0	1	1	5	1947	301	318	2250

注　完形と殻頂の数を足した合計を個体数とした。（破片でのみ出土した貝種については、最小個体数「1」と数えた）

第36表　貝類出土状況（２）　二枚貝

番号	綱名	科名	貝種名	生息地	Ⅰ地区 T−39 1層 完形 L	R	破片	U−35 1層 完形 L	R	破片	U−37 5層 完形 L	R	破片	6層 完形 L	R	破片	U−38 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	5層 完形 L	R	破片	V−35 1層 完形 L	R	破片	V−36 2層 完形 L	R	破片	W−35 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	4層 完形 L	R	破片	X−35 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	4層 完形 L	R	破片
1	二枚貝綱	フネガイ科	エガイ	Ⅱ-1ｃｏａ																																														
2			リュウキュウサルボウ	Ⅱ-2ｃｏ																																														
3			ハイガイ	Ⅰ-1																						1												1											
4		ウグイスガイ科	ミドリアオリ	Ⅰ-1ｃａ																																														
5		ウミギク科	メンガイ	Ⅰ-2ｃａ																1																														
6			カバトゲウミギク	Ⅰ-1ｃａ																																														
7		イタボガキ科	カキの一種																																															
8		ツキガイ科	ウラキツキガイ	Ⅱ-2ｃｏ																			1			1																							
9		カゴガイ科	カゴガイ																																															
10		ザルガイ科	リュウキュウザル	Ⅱ-2ｃｏ																																														
11			カワラガイ	Ⅱ-2ｃｏ																																														
12		シャコガイ科	シャゴウガイ	Ⅰ-2ｃｏ																																														
13			ヒメジャコガイ	Ⅰ-2ｃａ																																														
14			ヒレジャコガイ	Ⅰ-2ｃｏ																		1																												
15			シラナミガイ	Ⅰ-2ｃａ																																														
16			シャコガイ科不明																																															
17	二枚貝綱	チドリマスオ科	イソハマグリ	Ⅰ-1ｃｏ																																														
18			ナミノコマスオ																																															
19		フジノハナガイ科	ナミノコガイ	Ⅱ-1ｃｏ																																														
20		ニッコウガイ科	ヒメニッコウガイ	Ⅱ-2ｃｏ																																														
21			リュウキュウシラトリ	Ⅱ-1ｃｏ																																														
22			モチヅキザラ	Ⅰ-2ｃｏ																																														
23		シオサザナミ科	マスオガイ	Ⅱ-1ｃｏ																																														
24			リュウキュウマスオ	Ⅱ-1ｃｏ																																														
25		シジミ科	シレナシジミ	Ⅱ-0ｃｏ						1																1			2	2	2				1														
26		マルスダレガイ科	ヌノメガイ	Ⅱ-1ｃｏ																																														
27			シラオガイ			1																																													
28			アラスジケマンガイ	Ⅱ-1ｃｏ	1	6	1	2			1							1				6	4	1	2										1								15	10	1	1				
29			ホソスジイナミガイ	Ⅱ-1ｃｏ	1	1								1																																				
30			コウカザハマグリ	Ⅱ-1ｃｏ																																														
31			マルオミナエシ	Ⅰ-2ｃａ																																														
32			ヒメアサリ	Ⅰ-ｃ																																														
33			スダレハマグリ	Ⅱ-1ｃｏ																																		1												
34			ハマグリ	Ⅱ-1ｃｏ																						1														1									
35			チョウセンハマグリ	Ⅰ-1ｃｏ																																								2						
36			オキシジミ	Ⅰ-ｃ																1			2			1												1											
37			二枚貝不明																																															
38	ウニ綱	ナガウニ科	バイブウニ	Ⅰ																																														
39		化石種	キンチャクガイ	Ⅰ-1ｃｏ																																														
		合　計			2	8	1	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	8	7	3	3	1	1	3	0	0	0	2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0

番号	綱名	科名	貝種名	Ⅰ地区 V−29 岩礁土 完形 L	R	破片	Ⅱ地区 X−28 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	不明 完形 L	R	破片	X−29 1層 完形 L	R	破片	X−30 1層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	4層 完形 L	R	破片	X−31 1層 完形 L	R	破片	X−32 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	X−33 1層 完形 L	R	破片	Ⅲ地区 S−28 2層 完形 L	R	破片	T−27 3層 完形 L	R	破片	T−28 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	T−28 レキ 完形 L	R	破片
1	二枚貝綱	フネガイ科	エガイ								1																																																						
2			リュウキュウサルボウ	1										1																																																			
3			ハイガイ														1																			1	1																												
4		ウグイスガイ科	ミドリアオリ																																															1													
5		ウミギク科	メンガイ																																																											
6			カバトゲウミギク																																																											
7		イタボガキ科	カキの一種																						1																																					
8		ツキガイ科	ウラキツキガイ																																													13	7							1	2			2				
9		カゴガイ科	カゴガイ																																																										
10		ザルガイ科	リュウキュウザル																																											1															
11			カワラガイ								1												1				1																																				
12		シャコガイ科	シャゴウガイ																																														1													
13			ヒメジャコガイ																								1																																			
14			ヒレジャコガイ																																			1																							
15			シラナミガイ												1																																															
16			シャコガイ科不明																																																											
17	二枚貝綱	チドリマスオ科	イソハマグリ												1								1																																							
18			ナミノコマスオ																																																											
19	二枚貝綱	フジノハナガイ科	ナミノコガイ																																														1													
20		ニッコウガイ科	ヒメニッコウガイ																																																											
21			リュウキュウシラトリ																																																											
22			モチヅキザラ																																																											
23		シオサザナミ科	マスオガイ																																																											
24			リュウキュウマスオ												1																																																
25		シジミ科	シレナシジミ																1								1			1																																	
26		マルスダレガイ科	ヌノメガイ								2														1																							1	1															1		
27			シラオガイ																																																											
28			アラスジケマンガイ								267	233	5	8	1	7	7			2	3			10	6	1		23	32	3		185	180	8	10	2	102	98	2	1	11	13		2		8	9		1		1			1											1		
29			ホソスジイナミガイ								1					1													3			4	8				1	2	1							1																				
30			コウカザハマグリ									1	1	1	1																	3	3																																
31			マルオミナエシ																																																											
32			ヒメアサリ																																																											
33			スダレハマグリ																														1				3		1																									
34			ハマグリ																								1	1	1		2		2		2	4		1			1																							
35			チョウセンハマグリ																																																											
36			オキシジミ								1														1				1																1																			
37			二枚貝不明																																																											
38	ウニ綱	ナガウニ科	バイブウニ																																																											
39		化石種	キンチャクガイ																																																											
		合　計		0	0	0	0	1	0	0	272	236	6	9	2	9	8	2	0	0	4	3	0	1	0	10	8	1	1	0	26	35	4	1	0	197	194	8	10	4	112	102	3	1	0	12	13	0	3	0	9	10	0	1	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0

番号	綱名	科名	貝種名	生息地	Ⅱ地区 T−29 1層 完形 L	R	破片	U−27 1層 完形 L	R	破片	4層 完形 L	R	破片	5層 完形 L	R	破片	U−28 1層 完形 L	R	破片	5層 完形 L	R	破片	石橋下 完形 L	R	破片	U−28・29 5層 完形 L	R	破片	U−29 1層 完形 L	R	破片	V−28 2層 完形 L	R	破片	X−26 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	Ⅳ地区 S−18 1層 完形 L	R	破片	T−23 1層 完形 L	R	破片	T−24 1層 完形 L	R	破片	V−21 1層 完形 L	R	破片	W−23 1層 完形 L	R	破片	W−23 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片
1	二枚貝綱	フネガイ科	エガイ	Ⅰ-1ｃａ																																																													
2			リュウキュウサルボウ	Ⅱ-2ｃｏ				1										1																																															
3			ハイガイ	Ⅰ-1							2	2						1																																														
4		ウグイスガイ科	ミドリアオリ	Ⅰ-1ｃａ													1			1																																												
5		ウミギク科	メンガイ	Ⅰ-2ｃａ														1																																														
6			カバトゲウミギク	Ⅰ-1ｃａ																																																											
7		イタボガキ科	カキの一種																																																											
8		ツキガイ科	ウラキツキガイ	Ⅱ-2ｃｏ	1						1			1												2	2				1							1			1	2						1																		
9		カゴガイ科	カゴガイ																																																											
10		ザルガイ科	リュウキュウザル	Ⅱ-2ｃｏ																																																										
11			カワラガイ	Ⅱ-2ｃｏ																																						1																					
12		シャコガイ科	シャゴウガイ	Ⅰ-2ｃｏ																																																										
13			ヒメジャコガイ	Ⅰ-2ｃａ								1						1																																													
14			ヒレジャコガイ	Ⅰ-2ｃｏ						1				1					1	1	1			1																							1																
15			シラナミガイ	Ⅰ-2ｃａ																									1	1																																	
16			シャコガイ科不明																																																											
17	二枚貝綱	チドリマスオ科	イソハマグリ	Ⅰ-1ｃｏ																																																										
18			ナミノコマスオ																																									1	1																			
19	二枚貝綱	フジノハナガイ科	ナミノコガイ	Ⅱ-1ｃｏ																																																										
20		ニッコウガイ科	ヒメニッコウガイ	Ⅱ-2ｃｏ																																																										
21			リュウキュウシラトリ	Ⅱ-1ｃｏ															1				2	6																																							
22			モチヅキザラ	Ⅰ-2ｃｏ																																																										
23		シオサザナミ科	マスオガイ	Ⅰ-1ｃｏ																																																										
24			リュウキュウマスオ	Ⅱ-1ｃｏ																						1																																				
25		シジミ科	シレナシジミ	Ⅲ-0ｃｏ							3			2												1						1			1																													
26		マルスダレガイ科	ヌノメガイ	Ⅱ-1ｃｏ																1																																										
27			シラオガイ																																																											
28			アラスジケマンガイ	Ⅱ-1ｃｏ				1			1						5	3				1							1	2																																	
29			ホソスジイナミガイ	Ⅱ-1ｃｏ																1																																									
30			コウカザハマグリ	Ⅱ-1ｃｏ																																																										
31			マルオミナエシ	Ⅰ-2ｃａ																																																										
32			ヒメアサリ	Ⅰ-ｃ																			1																																								
33			スダレハマグリ	Ⅱ-1ｃｏ																				1																																						
34			ハマグリ	Ⅱ-1ｃｏ							3								1																																												
35			チョウセンハマグリ	Ⅰ-1ｃｏ																																																										
36			オキシジミ	Ⅰ-ｃ	1						4	1	1	2	1			3	2	4																																												
37			二枚貝不明																																																											
38	ウニ綱	ナガウニ科	バイブウニ	Ⅰ																																																										
39		化石種	キンチャクガイ	Ⅰ-1ｃｏ																																																										
		合　計		0	2	0	0	0	1	4	1	1	0	11	4	1	4	2	0	0	1	0	0	0	1	0	3	2	0	0	0	3	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0

番号	綱名	科名	貝種名	Ⅳ地区 X−26 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	Ⅴ地区 1トレンチ 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	2トレンチ 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	3トレンチ 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	残土中 完形 L	R	破片	Ⅵ地区 試掘トレンチ2 2層 完形 L	R	破片	3層 完形 L	R	破片	試掘トレンチ3 1層 完形 L	R	破片	2層 完形 L	R	破片	不明 完形 L	R	破片	合　計 完形 L	R	破片	個体数
1	二枚貝綱	フネガイ科	エガイ										1																																					0	2	0	0	0	2
2			リュウキュウサルボウ																																															2	2	0	0	0	2
3			ハイガイ																																															4	6	0	0	0	6
4		ウグイスガイ科	ミドリアオリ																																															2	0	1	0	0	3
5		ウミギク科	メンガイ																																															1	1	0	0	0	1
6			カバトゲウミギク																																															1	0	0	0	0	1
7		イタボガキ科	カキの一種																																															1	0	0	0	0	1
8		ツキガイ科	ウラキツキガイ		1														1						1			10	8		1																		43	30	1	1	2	44
9		カゴガイ科	カゴガイ																																															0	1	0	0	0	1
10		ザルガイ科	リュウキュウザル																																															1	0	0	0	0	1
11			カワラガイ																																															2	2	0	0	0	2
12		シャコガイ科	シャゴウガイ																																															0	1	0	0	0	1
13			ヒメジャコガイ																										1																					2	2	0	0	0	2
14			ヒレジャコガイ																																															0	0	3	3	5	3
15			シラナミガイ																																															1	1	0	0	0	2
16			シャコガイ科不明																														1																	0	0	0	0	1	1
17	二枚貝綱	チドリマスオ科	イソハマグリ																																															0	2	0	0	0	2
18			ナミノコマスオ																																															0	1	1	0	0	1
19	二枚貝綱	フジノハナガイ科	ナミノコガイ																																															0	1	0	0	0	1
20		ニッコウガイ科	ヒメニッコウガイ																																															1	0	0	0	0	1
21			リュウキュウシラトリ																																															7	18	3	0	1	18
22			モチヅキザラ																																															0	1	0	0	0	1
23		シオサザナミ科	マスオガイ																																															1	1	0	0	0	1
24			リュウキュウマスオ																																															3	1	0	1	0	3
25		シジミ科	シレナシジミ																																															11	4	9	6	4	20
26		マルスダレガイ科	ヌノメガイ																																															4	4	0	1	2	5
27			シラオガイ																																															0	1	0	0	0	1
28			アラスジケマンガイ																																															692	654	25	28	3	717
29			ホソスジイナミガイ																																															15	13	1	0	0	16
30			コウカザハマグリ																																															3	4	1	1	1	5
31			マルオミナエシ																																															1	0	0	0	0	1
32			ヒメア

第25節　動物遺体

金子浩昌

1. はじめに

「城郭南側下地区」の発掘調査では、多量の動物遺体を含む種々の遺物が確認されたが、戦後の大規模な地形改変と急崖地域という制約により層位的な把握は非常に困難な状況にある。しかし、ブタの頭骨などを比較的保存良好な状態で検出できたことは、これまでにないことであった。

今回の報告にあたって、沖縄県立埋蔵文化財センターの知念隆博氏に種々ご教示いただき、遺物の整理には瑞慶覧尚美氏・宮平真由美氏・玉城恵美利氏にお世話になった。厚く御礼申し上げたい。

2. 動物遺体種名一覧

節足動物門　Phylum ARTHROPODA
甲殻綱　Class Crustacea
十脚目　Order Decapoda
イワガニ科　Family Grapsidae
モクズガニ　*Eriocheir japonicus*
脊椎動物門　Phylum VERTEBRATA
軟骨魚綱 Class Chondrichthyes
ネズミザメ目　Order Lamniformes
科・属不明　Fam.et gen. indet.
メジロザメ目　Order Carcharhiniformes
科・属不明　Fam.et gen. indet.
硬骨魚綱 Class Osteichthyes
ダツ目 Order Beloniformes
ダツ科 Family Belonidae
属・種不明　Get.et sp.indet.
スズキ目　Order Perciformes
ハタ科 Family Serranidae
属・種不明　Get.et sp.indet.
フエダイ科 Family Lutjanidae
属・種不明　Get.et sp.indet.
タイ科 Family Sparidae
クロダイ　*Acanthopagrus schlegelii*
フエフキダイ科　Family Lethrinidae
ヨコシマクロダイ　*Monotaxis grandoculis*
ハマフエフキ　*Lethrinus nebulosus*
ベラ科 Family Labridae
コブダイ　*Semicossyphus reticulatus*
タキベラ　*Bodianus perditio*
ブダイ科 Family Scaridae
イロブダイ　*Cetoscarus bicolor*
ナンヨウブダイ　*Chlorurus microrhinos*
フグ目　Order Tetraodontiformes
モンガラカワハギ科　Family Balistidae
属・種不明　Get.et sp.indet.
爬虫綱　Class Reptilia
カメ目　Order Chelonia
リクガメ科　Family Testudinidae
リュウキュウヤマガメ
Geoemyda spengleri japonica
ウミガメ科　Family Chelonidae
アオウミガメ　*Chelonia mydas*
有鱗目（ヘビ亜目）　Order Ophidia
クサリヘビ科　Family Viperidae
ハブ　*Trimeresurus flavovidis*
鳥綱　Class Aves
キジ目 Order Galliformes
キジ科 Family Phasianidae
ニワトリ　*Gallus gallus var.domesticus*
哺乳綱　Class Mammalia
ウサギ目（重歯目）　Order Lagomorpha
ウサギ科　Family Laporidae
属・種不明　Get.et sp.indet.
齧歯目　Order Rodentia
ネズミ科　Family Muridae
ケナガネズミ　*Diplothrix legatus*
クジラ目　Order Cetacea
食肉目　Order Carnivora
イヌ科 Family Canidae
イヌ　*Canis familiaris*
ネコ科　Family Felidae
ネコ　*Felis catus*
海牛目　Order Sirennia
ジュゴン科 Family Dugongidae
ジュゴン　*Dugong dugong*
寄蹄目　Order Perissodactyla
ウマ科 Family Equidae
ウマ　*Equus Caballus*
偶蹄目 Order Artiodactyla
イノシシ科　Family Suidae
ブタ　*Sus Scrofa var.domesticus*
ウシ科　Family Bovidae
ウシ　*Bos taurus*
ヤギ　*Capura hirucus*

3. 検出された動物遺体について

本文中の計測値は特に記されていない限り㎜で表す。

（1）甲殻類

モクズガニ：はさみ脚１点がある。現長35.0

（2）魚類

ネズミザメ目：椎体のみが出土している。椎体径20.0～40.0 に及ぶサイズであって、30.0前後のサイズの椎体が多い。数個から、６、７個が固まって出土している。これまでみてきたサメ類椎体の検出例では大形である。

メジロザメ目：大量の椎体が検出されている。数個づつの検出もあったが、まとまって多数が出土している。これほど多数がまとまる例はこれまでにないと思う。椎体径は20.0～30.0であった。小形の椎体のないことと、歯が全く検出されていないので、頭部、尾部は運ばれていない。

ダツ科の一種：歯骨片を１点検出したのみであった。

ハタ科の一種：ハタ科遺骸の出土はフエフキダイ類に次いで多く、主要魚種である。前上顎骨、歯骨、角骨などが主として検出されていた。数種を含むものと思われる。歯骨のサイズは全長が60.0に達する標本があり、同程度のサイズの標本が多かった。歯骨全長40.0程度は小さく１点であった。

フエダイ科の一種：標本は少ないが、個体数としてはやや多い。歯骨１点は全長60.0前後になり、アオダイに近い形態である。咬面の高く盛り上がるのも、特徴の一つである。

クロダイ：検出された標本は少ない。前上顎骨、歯骨全長35.0に達する標本があり、標本は少ないが、サイズの大きな標本をみる。沖縄の遺跡のクロダイの特徴である。

タイワンダイ：不完全な標本であるが１点があった。歯骨全長37.0である。

タイ科の一種：破損標本があったのみである。

ヨコシマクロダイ：前上顎骨右１点があったのみ。歯骨全長40.0。

ハマフエフキ：検出標本はもっとも多く、前上顎骨全長24.0～40.0±、歯骨では全長50.0に達する。30.0±～40.0±の標本が多い。なおこれにはハマフエフキ類の別種と考えられる標本も僅かであるが含まれるが、とりあえず一括しておく。

コブダイ：前上顎骨、歯骨、下咽頭骨の出土多く、ハマフエフキ、ハタ類に次ぐ。下咽頭骨によると幅20.0～46.0の標本があり、前上顎骨長50.0±、歯骨全長では60.0±に達する標本もあり、こうした大形の標本は体長40㎝以上の個体になったはずである。

タキベラ：上咽頭骨１点があったのみである。

ベラ科の一種：上記種と異なる形態の前上顎骨、歯骨各１点であった。

イロブダイ：歯骨１点があったのみである。

ナンヨウブダイ：上咽頭骨１点、破片であるが、サイズの大きな標本である。

ブダイ科の一種：種不明の上咽頭骨１点があった。前上顎骨、歯骨は上記のブダイのいずれかのものであろう。

モンガラカワハギ科の一種：顎骨に残る歯槽幅7.0をみる大形サイズの前上顎骨である。

（3）爬虫類

アオウミガメ：頭骨、四肢骨が検出されているが、多くは断片骨であった。歯骨は咬面近心端に溝をみる、現長60.0、上腕骨は近心部分ほぼ半ばのみを残す、ほぼ骨体中央部の幅42.0、復元される全長170.0±と推定される。肋骨板は破損しているが、やはり大形サイズの個体であったようである。

リュウキュウヤマガメ：同一個体と思われる頂骨板、上腹板と肋骨板片が出土している。20㎝ 位の甲長が推定される。

ハブ：Ⅴ地区、Ⅱ層でまとまって出土している。最大椎骨長（前、後関節突起間長）9.33椎体下方の前位置に、斜行して前方に突出する長い棘突起をつける。頭骨が検出され、椎骨は一部連なった状態で出土しているので、一個体であったことがわかる。体長は１ｍを越えたと推定される。自然死の状態ではなかったろうか。

（4）鳥類

ニワトリとその近似種：Ⅲ地区を中心に多数の骨格が出土していた。烏口骨、上腕骨、尺骨、大腿骨、脛骨、中足骨が多く検出され、中手骨は少なかった。こうした四肢骨に比べると頭骨はほとんどなく、椎骨も少なかった。ニワトリの解体の様子をよくみることができる。四肢骨で、上腕骨、大腿骨、脛骨が特に多かったのは、肉を取るための主要部分であったためで、骨は多く打ち割られ、上腕骨、大腿骨、脛骨の近、遠位骨端が割られて

いる状況を多くの標本でみた。中足骨も近、遠位骨端を割られているのは、まず指部が切断－指骨は少なかった。さらに解体の場所を変えて中足部が切断されたのではないかと思われる。

これらのニワトリとそれに近似するさまざまな種類があったと思われる。骨格のサイズも多様で、非常に大きな標本もあった。おそらく戦後のものではないだろうか。破損骨も多く、結局これまでにも知られていた中形のニワトリが多かったようである。

（5）哺乳類

ウサギ科の一種：これまでに検出されたことはほとんどない。おそらく搬入された家畜種であったろう。

ネズミ科の一種：寛骨、大腿骨、脛骨があった。

ケナガネズミ：わずかに脛骨片１点があったのみである。新しい時期の遺跡での出土はめずらしい。

クジラ類：焼けた骨片である。部位は不明であるが、厚みのある扁平な骨であるところから肋骨片か。

ネコ：ネコ遺骸の多くは、岩埋土とⅢ、Ⅳ，Ⅴ層での出土であった。しかし、まとまった出土はなく分散した骨格があったのみであった。頭骨では下顎骨が１点あったのみである。骨格には完存する標本もあったが、特に解体痕をみるようなことはなかった。サイズも本土の中近世の遺跡で出土するのと変わらなかった。

イヌ：Ⅴ地区３トレンチ１層の出土骨格があるが、小、中形の骨格が混在し、同一の個体ではなかったであろう。

頭骨；前頭骨から上顎骨を残す。鼻骨凹陥深；3.0、浅い凹陥深である。

右下顎骨；全長（関節突起）113.8、（角突起）110.03、下顎骨高（第１後臼歯中央）17.93、下顎枝高45.83、同幅26.17、第１後臼歯歯冠長18.09、（小形）

橈骨全長131。なお、上腕骨の１点に切痕があり、それは骨体の後面に、横位に付く顕著な傷であった。（中形）

Ⅳ、Ⅴ－21　１層

左下顎骨；全長（関節突起）137.5、（角突起）135.95、第１後臼歯歯冠長22.41

中形犬のタイプであり、おそらく新しい時期のイヌの遺骸であろう。

ジュゴン：臼歯１点と頭骨断片があったのみである。

ウマ：やや多くの歯、四肢骨を出土している。ウシよりも形態の残る四肢骨があった。

上顎骨

左上顎骨の切歯、犬歯、臼歯が復元されたが、顎骨の有無は不明である。

下顎骨

左右の下顎骨があった。歯列長180.0。顎骨は破損し、計測が出来ないが、歯列長から推定しても大形ウマである。

１層出土上腕骨

骨体～遠位骨端を残す大形の上腕骨があった。

１層出土左橈骨＋尺骨＋手根骨

橈骨の近位骨端は欠損、遠位骨端は保存され、おそらく指骨に続くと思われる。上記上腕骨と同一個体と思われる。

５層出土左橈骨＋尺骨近位骨端

近位骨端部のみを残す。トカラ馬タイプのウマであったと思われる。

１層出土中手骨

上記の大形サイズ骨と同じ。完存骨でGL264.0でサラブレッドのサイズである。

３層出土大腿骨、３・４層脛骨

トカラ馬サイズである。

２層出土距骨、踵骨

１層と３層出土足根骨＋中足骨

大形馬とトカラ馬タイプの馬がある。

ブタ：もっとも多くの遺骸が検出されている。検出部位ももっとも多く、ほとんど全身の骨格が残されていた。ただ手根骨、足根骨、種子骨などは採取されなかったかも知れない。

椎骨

多数が残されていたのは、この場所での解体を推測させた。ただ、完存に近い標本は少なく、椎体部と棘突起あるいは椎弓部の破片であった。椎体部のみというのは若い個体である。頸椎の検出が多いが、同一個体のもの

が含まれると思う。環椎８点があり大形の成体１点からごく若い個体までを含む様子がわかる。背結節が低いか、左右の癒合の不完全な状態、分離の状態のものまで含まれていた。仙骨の確認が、寛骨の数に比べ少なかったのは、割られているためであろうか。

肋骨

多数が検出されている。近位骨端から骨体の大部分を残す標本も多く、肋骨を丁寧にはずしていることがわかる。一方肋骨を分断している標本も多く、長さは５㎝前後である。それらには金属器による切断骨もあった。

頭骨

脳頭蓋部をほぼ完存する標本２点があったが多くは割られていた。割り方は頭頂部を矢状方向－縦方向－に割る方法、前頭部を割るという方法も行われている。前頭～頭頂の切断と同時に頬骨部分の切断も行っている。遊離した頬骨も多い。頭骨の骨縫合で、後頭部のラムダ縫合の骨化標本は４点、、未骨化標本も同程度あったと思われる。成体では項稜幅は4.5～5.5㎝、頭頂上面は平らで、側頭線は顕著に発達する。若い個体では側頭線は発達するが、上面は丸みをもつ。頭骨幅は広く、頭骨全長は短く、短頭形を顕著に示す。

下顎骨でほぼ完存する標本１点がある。左右顎骨の幅広く、咬面観で、近心寄りが幅広い。骨体の中央部でやや厚みをみる。骨体高が高く、オトガイ部の角度－下顎骨腹縁線と近心端の角度－35度であった。かって石川市の伊波仲門門中墓出土のブタ下顎骨を調査した折りのデータでは同角度は25度（２例）であった。

歯牙萌出は乳歯 dm４段階、dm4, M1 段階、M２段階の４段階である。M2 の萌出途次の段階も多い。

四肢骨

肩甲骨

四肢骨中での検出はやや少ない。近位骨端は骨化標本が多い。骨体の破損が著しいために全体をうかがえる標本は少ないが、頸部からの幅広く、骨体幅の広かったことが推測される。

上腕骨

骨体～遠位骨端にかけての標本は多い。おそらく最大個体数を示すのであろう。遠位骨端の骨化標本は多い。遠位骨端の形質は一様ではないが、骨端の稜線の不鮮明な点は共通してみる特徴である。それに比べると、滑車上孔の閉鎖例は多かったが、開口例もあり、比較的小型の上腕骨で開口例をみた。

橈骨

近位骨部分がやや多かったが遠位骨端部は少なかった。破損される条件が多かったようである。近位骨端の骨化標本は多かった。これはよく見られる保存の状況である。橈骨にも骨体の差違が顕著で、種々の形態の橈骨があったようである。しかし、近位骨端関節部の稜線は、ブタにみるような浅く、弱い形質をみる。骨体の著しく幅広いのは現代のブタであろう。

尺骨

滑車切痕部分を残す近位骨端部の標本が多い。近位骨端骨の骨化標本は１例。尺骨も骨体の彎曲度は様々であったが、やや彎曲する度合いは強かったようである。

手根骨

橈側手根骨がやや多く、左右で４点があった。

中手骨

中手骨の形態も多様である。短化の傾向のはっきりみられる標本は、若い個体の標本でブタの特徴をもつものと言えよう。

寛骨

腸骨、座骨部ともに検出が多い。寛骨にも同様の形態の異なる標本をみる。全長の短い、腸骨、恥骨骨体の幅広いのは現代のブタであろう。一方、大形の標本もあり、現代ブタと思われる。

大腿骨

大腿骨の出土は多く、大部分は骨体部の検出である。近、遠位骨端の骨化標本はなかった。骨体の形状は多様で、長さ、幅に変化のあることがよくみてとれる。

脛骨

標本は多い。骨体から遠位骨部を残す。両骨端骨の骨化例は少なかったが、遠位骨端の骨化例が２点あった。形態の多様さをみる。

距骨
少なかった。踵骨と同じ条件で残されるはずであるが、実際にはその半数以下であった。サイズと形態差がみられた。大形標本は幅がひろく、現代のブタである。
踵骨
左：右が12：16ともっとも多くの標本が残されていた。幼、亜成体段階の個体段階の標本である。いずれも遠位骨端骨は外れているが、かなり大きいサイズの標本があった。それらは現代のブタであろう。
中足骨
Ⅲ、Ⅳ中足骨が多く残されてた。近位骨端の骨化は終了していたが、遠位骨端の骨化が終了している標本はなかった。短く幅のあるのはブタである。
足根骨
中心、第４足根骨ともに２～３。
指骨
基節骨、中節骨、末節骨があったが、推定される個体数からみればごく一部が残されたのみであった。やや幅広い形態があった。
ウシ：顎骨、椎骨、四肢骨があったが、破損が著しく、下顎骨１点と四肢骨の管状骨では中手、中足骨、指骨が形を保った程度であった。すべて打ち割られているのである。
下顎骨で形を残す１点は破損した骨体であるがほぼ原形をうかがい知ることができる。下顎角からの全長350.0。歯列長450.0。口之島牛に匹敵される。
肩甲骨、上腕骨、橈骨、尺骨
破損骨を残すのみであった。
中手骨
近、遠位骨端を欠くが骨体の大部分を残す標本がある。骨体最小径26.0、やや大きい見島牛近似のウシである。
中足骨
近位骨端を残す標本が数点あるが、計測可能標本１点で近位骨端幅45.0。口之島牛タイプの小形ウシである。
指骨
基節骨、中節骨、末節骨が完存して残っている。口之島、見島牛匹敵の小形ウシ、末節骨のみやや大きい黒毛和牛タイプのサイズであった。
ヤギ：全体の出土は少なくなるが、おそらく本遺跡での出土は他と比べると多いであろう。それは１、２層での出土が多く、それは近現代に属し、ヤギを食べる習慣が多くなっていることを反映しているのであろう。
上顎骨、下顎骨
上顎骨は１点で破損のためにカウントされなかったのであろう。下顎骨は骨質からやや多く残されていた。歯牙の萌出は、ほとんどが乳歯と第一後臼歯、もしくは第二後臼歯までの萌出で、第三後臼歯までを萌出する顎骨はなく、大体第三後臼歯自体が検出されていない。
前、後趾骨の保存はほぼ同程度で、完存する骨格はほとんどなく、打ち割られていた。

4. 総括

「城郭南側下地区」の発掘調査で検出された動物遺体の特徴は骨格･種類の多さにある。その原因には調査範囲の広さや、現代のものの混入などが考えられるが、それなりの時期的な特徴を反映しているのであろう。
甲殻類・カニ類：モクズガニのあったことはめずらしい。沖縄において普通にみるカニであるが、中近世遺跡でみる例は少ない。むしろ新石器時代における例をみることが多い。今後注意しなければならないであろう。
魚類：サメ類の椎骨を多数出土したことはめずらしく、まとまっていたので同じ個体であったかも知れない。
フエフキダイ類がもっとも多いという右掖門でもみた様相をここでもみた。小形の個体がほとんどないことは、ここでの特徴であった。ハタ類も多くやはり、大形サイズが多かったのである。これに次いでコブダイが多く、これも新しい時期の遺跡でよくみることである。これに対してブダイが少なくなるのもよくみるパターンである。ブダイよりも、コブダイを上位にみるような風があったのであろうか。

爬虫類：アオウミガメ、リュウキュウヤマガメ、ヘビ類；これらの種類が検出されたのは注目される。ウミガメ類、ヤマガメを近現代遺跡でみることはあまりない。ヤマガメ、ハブは自然物であろう。遺跡でのヘビ類の検出は稀ではないが、ハブの一個体の出土はめずらしいと思う。おそらく自然物であろう。

鳥類：ニワトリが多く、またその近似種の大形種もあったのではないかと思う。新しいものが混じるからである。いずれにしてもニワトリが多食されている様子をみることができ、その他の種類は全く少なかった。時代が新しくなった結果と思われる。

獣類：ケナガネズミ；新しい時期の例としてめずらしいが、遺骸が残されることはあったろう。

クジラ類、ジュゴン；断片であったため詳細は不明であるが、海棲獣類の検出は近現代の遺跡では少なくなる。捕獲自体がほとんどなかったのではないだろうか。

ネコ、イヌ；特に多い出土ではなかった。市街域などにみるような在り方ではなかった。

ウマ、ウシ、ブタ；ブタが食用とされる習俗が一般化し、全動物種中の主体的位置を占める様子をよく示していた。ブタにもサイズや形質差がみられてくる。それらを遺骸の検出条件で区別することが可能になれば家畜史の一面を知る機会にもなることが期待されるのである。

＜金子浩昌　去年刊行の主な文献＞

・『首里城跡―右掖門及び周辺地区発掘調査報告書―』沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第14集　沖縄県立埋蔵文化財センター　2003年３月

・『尻並遺跡―那覇地方裁判所平良支部建て替えに伴う発掘調査―』沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第15集　沖縄県立埋蔵文化財センター　2003年３月

・『御茶屋御殿跡―遺構確認調査報告書―』沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第17集　沖縄県立埋蔵文化財センター　2003年３月

・西中川駿『古代遺跡出土骨からみたわが国の牛、馬の起源、系統に関する研究―とくに日本在来種との比較―』昭和63年度　文部省科学研究

第37表　魚類出土量

（Ⅰ地区・Ⅱ地区）

目	科	種目	部位		T-38	T-39	U-35	U-37		U-38		V-35	V-37	W-35			X-35	V-29	X-28			X-29	X-30			X-31
				出土地	Ⅰ地区													Ⅱ地区								
					1層	1層	1層	5層	6層	2層	3層	1層	1層	2層	3層	4層	4層	岩埋土	2層	3層	不明	1層	1層	3層	4層	1層
ダツ目	ダツ科	ダツ科の一種	歯骨	R L													1									
スズキ目	ハタ科	ハタ科の一種	前上顎骨	R L											1	1								1		
			歯骨	R L										1											1	
			主上顎骨	R L														1						1	1	1
			方骨	R L																						
			角骨	R L																						
			擬鎖骨																				1			
			鋤骨																							
	ハタ類	種不明	口蓋骨	不明																					1	
	フエダイ科	フエダイ科の一種	前上顎骨	R L																						
			歯骨	R L															1				1	1		
			前鰓蓋骨	R L														1 1						1		
	タイ科	クロダイ	前上顎骨	R L									1													
			歯骨	R L														1						1		
			主上顎骨	R L																						
		タイワンダイ	前上顎骨	R L														1								
		タイ科の一種	歯骨	不明																						
	フエフキダイ科	ヨコシマクロダイ	前上顎骨	R L																						
		ハマフエフキ	前上顎骨	R L												1				1			1	1 1	1	
			歯骨	R L	1																			1	1	
			主上顎骨	R L																				1 2		
			口蓋骨	R L																						
			前鰓蓋骨	R L																					1	
			副楔骨																							
			角骨	R L																				1	1	
			主鰓蓋骨	R L																					1	
			方骨	R																						
			舌顎	R L						1									1					1 3		
	ベラ科	コブダイ	前上顎骨	R L															1		1				1	
			歯骨	R L														1						2		
			下咽頭骨																					1	1	
		タキベラ	上咽頭骨	R L																						1
		ベラ科A	前上顎骨	R L															1							
			歯骨	R L																						
	ブダイ科	イロブダイ	歯骨	R L										1												
		ナンヨウブダイ	上咽頭骨	R L																		1				
		ブダイ科の一種	前上顎骨	R L																				1		
			歯骨	R L																						
フグ目	モンガラカワハギ科	モンガラカワハギ科の一種	歯骨	R L																						
	ハリセンボン科	ハリセンボン科の一種	棘																							
科・種不明			主上顎骨	R L																					1	
			主鰓蓋骨	R L	1																					
			前鰓蓋骨	R L																						
			角骨	R L							1													1		
			方骨	R L																		1			1	
			背鰭棘(第1or2)																			1		2	1	
			臀鰭血管間棘																			1	1	1		
			鋤骨																			1				
			背椎骨		2	1	3	1	1		1	5			4	1	1	9		1		1	3	7	12	1
			尾骨												1				1				1			
			鱗																					1		
合計					4	1	3	1	1	1	2	5	1	2	6	3	2	15	5	2	1	6	8	32	25	3

（Ⅲ地区）

科	種目	部位	S-27	S-28		T-27		T-28					T-29	U-27		U-28					U-29	U-28·29		V-28		X-26	
			1層	1層	2層	1層	3層	1層	2層	3層	石積下	レキ	1層	1層	4層	1層	2層	5層	7層	裏込	1層	5層	石積下	1層	2層	2層	3層
ダツ科	ダツ科の一種	歯骨																									
ハタ科	ハタ科の一種	前上顎骨						1			1 1		1														
		歯骨							1			1				2										2	
		主上顎骨					1				1					1①											
		方骨											1 1														
		角骨												1								1		1		1	1
		擬鎖骨					1							1		2											
		鋤骨					1			1						1											1
ハタ類	種不明	口蓋骨																									
フエダイ科	フエダイ科の一種	前上顎骨														1											
		歯骨																									1
		前鰓蓋骨																1		1 1							
タイ科	クロダイ	前上顎骨																						1			
		歯骨																									
		主上顎骨													1	1											
	タイワンダイ	前上顎骨																									
	タイ科の一種	歯骨										1															
フエフキダイ科	ヨコシマクロダイ	前上顎骨												1													
	ハマフエフキ	前上顎骨						1 1			1			1	2	1						1	1				1
		歯骨									1					3	1						2 1			1	1
		主上顎骨												1				1		1							
		口蓋骨					1		1				1										1				1
		前鰓蓋骨				1①								2		1		1									
		副楔骨									1		1			1											
		角骨					1									1											
		主鰓蓋骨						1																1			
		方骨					1 1												1								
		舌顎														1											
ベラ科	コブダイ	前上顎骨						1	1		1					1							1				
		歯骨										1											1				
		下咽頭骨																									
	タキベラ	上咽頭骨																									
	ベラ科A	前上顎骨									1																
		歯骨								1																	
ブダイ科	イロブダイ	歯骨																									
	ナンヨウブダイ	上咽頭骨																									
	ブダイ科の一種	前上顎骨														1											
		歯骨												1													
モンガラカワハギ科	モンガラカワハギ科の一種	歯骨																					1				
ハリセンボン科	ハリセンボン科の一種	棘																									
科・種不明		主上顎骨														1							1				
		主鰓蓋骨						1																			
		前鰓蓋骨														1 1											
		角骨														1											
		方骨																									
		背鰭棘(第1or2)	1						1	2		1		1			1						1				
		臀鰭血管間棘					1			1						1											
		鋤骨														1											
		背椎骨		1	1		3	3	4	4	1	2	6	1	2	26	2	1		1	1	1	20		2	1	3
		尾骨									1		1										4				
		鱗																									
合計			1	1	1	2	11	9	8	9	10	6	12	10	5	51	4	4	1	4	1	3	34	3	2	5	9

（Ⅳ地区・Ⅴ地区・Ⅵ地区・合計）

科	種目	部位	T-24	V-21	W-23		1ﾄﾚﾝﾁ		2ﾄﾚﾝﾁ	3ﾄﾚﾝﾁ		試掘ﾄﾚﾝﾁ1	試掘ﾄﾚﾝﾁ2	試掘ﾄﾚﾝﾁ3	合計		個体数
			Ⅳ地区				Ⅴ地区					Ⅵ地区			R	L	
			1層	1層	1層	2層	1層	2層	2層	1層	2層	1層	3層	3層			
ダツ科	ダツ科の一種	歯骨													0	1	1
ハタ科	ハタ科の一種	前上顎骨													5	2	8
		歯骨										1	1		8	2	
		主上顎骨													5	3	
		方骨													1	1	
		角骨													4	1	
		擬鎖骨													5		
		鋤骨													4		
ハタ類	種不明	口蓋骨													1		1
フエダイ科	フエダイ科の一種	前上顎骨													1	0	4
		歯骨													0	4	
		前鰓蓋骨													4	2	
タイ科	クロダイ	前上顎骨													1	1	2
		歯骨													1	1	
		主上顎骨													2	0	
	タイワンダイ	前上顎骨													1	0	1
	タイ科の一種	歯骨													1		1
フエフキダイ科	ヨコシマクロダイ	前上顎骨													1	0	1
	ハマフエフキ	前上顎骨					1				1	1		1	9	11	11
		歯骨													6	7	
		主上顎骨						1							3	4	
		口蓋骨							1						2	4	
		前鰓蓋骨									1				2	6	
		副楔骨													3		
		角骨		1											3	2	
		主鰓蓋骨													1	2	
		方骨													2	1	
		舌顎							1						4	4	
ベラ科	コブダイ	前上顎骨									1				6	3	6
		歯骨			1										4	2	
		下咽頭骨	1								2				5		
	タキベラ	上咽頭骨													1	0	1
	ベラ科A	前上顎骨													2	0	2
		歯骨													0	1	
ブダイ科	イロブダイ	歯骨													1	0	1
	ナンヨウブダイ	上咽頭骨													1	0	1
	ブダイ科の一種	前上顎骨									1				1	2	2
		歯骨													0	1	
モンガラカワハギ科	モンガラカワハギ科の一種	歯骨													0	1	1
ハリセンボン科	ハリセンボン科の一種	棘									2				2		1
科・種不明		主上顎骨													1	2	2
		主鰓蓋骨													1	1	
		前鰓蓋骨													1	1	
		角骨													1	2	
		方骨													1	1	
		背鰭棘(第1or2)													12		
		臀鰭血管間棘								1					7		
		鋤骨													2		
		背椎骨	3	2		1			1	1	4	2	1		155		
		尾骨	1		1										11		
		鱗													1		
合計			5	3	2	1	1	1	3	2	12	4	2	1	372		47

凡例　R 上咽頭骨　L 上咽頭骨　○：キズあり

第38表　カニ類出土一覧

部位	右/左	地区	グリッド	層位	個数
ハサミ脚	右	Ⅱ地区	X−30	3層	2
ハサミ脚	左	Ⅱ地区	X−29	1層	1
ハサミ		Ⅴ地区	2ﾄﾚﾝﾁ	2層	1

第40表　ハブ出土一覧

部位	右/左	地区	グリッド	層位	個数
歯		Ⅴ地区	2ﾄﾚﾝﾁ	2層	3
上顎骨	左				1
下顎骨	右				1
	左				1
歯骨	右				1
	左				1
肋骨					66
背椎骨					42
					(3)

注　( )：破片

第39表　カメ類出土一覧

種類	部位	右/左	地区	グリッド	層位	個数
ウミアオガメ	頭頂骨	右	Ⅲ地区	T−28	レキ	1
	歯骨	右	Ⅲ地区	T−28	レキ	1
		左	Ⅲ地区	T−28	石積下	1
	上腕骨	左	Ⅲ地区	T−28	レキ	①
ウミガメ	頭蓋骨		Ⅲ地区	T−28	2層	(1)
			Ⅲ地区	T−28	レキ	(3)
	後眼窩骨	右	Ⅲ地区	T−28	レキ	1
	背甲板		Ⅲ地区	U−28	1層	(1)
	助骨板		Ⅳ地区	T−24	1層	1
	破片		Ⅰ地区	U−37	1層	3
				U−38	3層	1
			Ⅲ地区	U−28	1層	1
					1層	①
				U−29	1層	①
				T−28	3層	3
			Ⅳ地区	T−19	1層	1
				W−23	1層	1
リクガメ	背甲板	左右	Ⅳ地区	V−21	1層	1
		不明	Ⅳ地区	V−21	1層	9
	上腹板	左右	Ⅳ地区	V−21	1層	1
	不明		Ⅳ地区	V−21	1層	(1)
			Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	(1)

注　( )：破片、○：キズあり

第41表　ウサギ出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリッド	層位	個数
尺骨	左	近位端〜遠位部	Ⅰ地区	U−38	2層	1

第42表　ネズミ類出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリット	層位	個数
寛骨	左	腸骨部〜臼部	Ⅳ地区	V−21	1層	1
大腿骨	右	両端はずれ	Ⅱ地区	X−29	4層	1
			Ⅳ地区	V−21	1層	1
		近位端	Ⅳ地区	V−21	1層	1
		近位端〜遠位骨端はずれ	Ⅳ地区	W−23	2層	1
脛骨	右	完存	Ⅴ地区	2ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
		近位骨端はずれ	Ⅱ地区	X−29	4層	1

第43表　ケナガネズミ出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリット	層位	個数
脛骨	右	近位部〜遠位端	Ⅳ地区	V−21	1層	1

第44表　クジラ類出土一覧

部位	地区	グリッド	層位	個数
椎体	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1

第45表　ジュゴン出土一覧

部位	残存部位	地区	グリッド	層位	個数
椎体		Ⅲ地区	U−29	1層	2
棘突起		Ⅱ地区	X−28	3層	4
		Ⅲ地区	U−29	1層	2
肋骨	破片	Ⅱ地区	X−28	3層	2

第46表　サメ類脊椎骨出土一覧

種類	部位	地区	グリッド	層位	個数
メジロザメ	脊椎骨	Ⅰ地区	T－38	1層	4
			U－37	5層	5
				6層	20
			U－38	2層	11
				3層	138
				4層	1
			V－35	1層	1
			V－37	4層	1
			V－38	3層	1
			X－28	3層	1
		Ⅱ地区	X－29	4層	1
			W－35	3層	1
		Ⅲ地区	S－28	1層	2
				2層	1
			T－27	3層	1
			T－28	1層	1
			T－29	1層	1
			U－28	1層	3
				2層	1
			U－29	1層	2
			V－28	1層	1
		Ⅳ地区	W－23	2層	1
		Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層	1
			3ﾄﾚﾝﾁ	2層	10
			U－37	6層	1
ネズミザメ	脊椎骨	Ⅰ地区	U－38	1層	2
				2層	2
				3層	14
		Ⅲ地区	S－27	1層	1
			S－28	1層	1
			T－28	1層	9
			T－29	1層	1
		Ⅳ地区	W－23	1層	1
		Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	2
不明	脊椎骨	Ⅲ地区	S－27	1層	1

第47表　トリ類出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリッド	層位	個数
橈骨	左	遠位端	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
尺骨	右	近位端	Ⅲ地区	T－28	レキ	1
		近位部～遠位部	Ⅰ地区	U－38	3層	1
	左	近位部	Ⅲ地区	S－27	3層	1
大腿骨	左	骨体	Ⅰ地区	U－38	3層	①
脛骨	右	近位部	Ⅲ地区	U－28	1層	1
		遠位部	Ⅲ地区	T－28	3層	1
		遠位部	Ⅳ地区	V－21	1層	1
		遠位骨端はずれ	Ⅰ地区	W－35	4層	1
	左	遠位部	Ⅲ地区	U－28	1層	1
	左右不明	骨体	Ⅲ地区	U－28	1層	1
		骨体	Ⅴ地区	1ﾄﾚﾝﾁ	3層	1

注　○：キズあり

第51表　ウシ or ウマ出土一覧

部位	地区	グリッド	層位	個数
棘突起	Ⅲ地区	U－28	1層	3
肋骨	Ⅲ地区	U－28・29	5層	⑵

注　（）：破片

第48表　イヌ出土量

部位		Ⅰ地区 T-38 1層 右	左	不明	Ⅰ地区 U-36 1層 右	左	不明	Ⅰ地区 U-37 5層 右	左	不明	Ⅰ地区 U-38 2層 右	左	不明	Ⅱ地区 V-29 岩埋土 右	左	不明	Ⅲ地区 S-27 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 S-28 2層 右	左	不明	Ⅲ地区 T-27 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 U-27 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 U-28 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 U-29 1層 右	左	不明	Ⅳ地区 T-19 1層 右	左	不明	Ⅳ地区 V-21 1層 右	左	不明	Ⅴ地区 3トレンチ 1層 右	左	不明	Ⅴ地区 3トレンチ 2層 右	左	不明	合計 右	左	不明
頭骨	頭頂骨																																								1						1	0	0
	後頭骨																																										1				0	0	1
	鼻骨																																								1						1	0	0
下顎骨	破片															1										1																					1	0	1
椎体	頸椎																		1																								2				0	0	3
	環椎																																	1									1				0	0	2
	軸椎																																										1				0	0	1
	胸椎																																										5				0	0	5
	腰椎																																										2				0	0	2
	椎体																																										4				0	0	4
	仙骨																																										1				0	0	1
	尾椎																																										1				0	0	1
肋骨	近位～																																								4	3					4	3	0
	破片																																	1									14				0	0	15
肩甲骨	近位端																																									1					0	1	0
上腕骨	近位端					①																																									0	1	0
	近位端～遠位部																																								1						1	0	0
	近位部～遠位端																																									1					0	1	0
橈骨	完存																																								1	1					1	1	0
	近位端																													1																	0	1	0
	近位部																																		1												1	0	0
	遠位端																																1														0	1	0
尺骨	完存																																								1						1	0	0
	近位端～骨体																																									1					0	1	0
手根骨																																											2				0	0	2
中手骨	Ⅳ																																									1					0	1	0
寛骨	臼部																							1																							0	1	0
	破片																																								1	1					1	1	0
大腿骨	完存		1																																												0	1	0
	近位部～遠位端																																								1	1					1	1	0
	骨体～遠位端										1																																				1	0	0
脛骨	近位端																																									⑴					0	1	0
	近位端～遠位部																																					1									0	1	0
	近位部～遠位端																																								1						1	0	0
	骨体																												1															1		1	2	0	1
距骨																																									1						1	0	0
中手・中足骨																																											2				0	0	2
中足骨	Ⅱ.Ⅲ.Ⅳ.Ⅴ																																								1	1					1	1	0
	Ⅱ.Ⅳ.Ⅴ																																									1					0	1	0
	Ⅲ								1																				1				1														1	2	0
基節骨																						1																		1			6				0	0	8
中節骨																																											1				0	0	1
種子骨																																											1				0	0	1
合計		0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	2	2	1	0	0	0	1	1	14	13	44	1	0	1	20	21	51

注　（）：破片、○：キズあり

第52表　ヤギ出土量

部位		Ⅱ地区 X-28 1層 右	左	不明	Ⅱ地区 X-28 3層 右	左	不明	Ⅲ地区 S-27 2層 右	左	不明	Ⅲ地区 S-27 3層 右	左	不明	Ⅲ地区 S-28 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 T-27 3層 右	左	不明	Ⅲ地区 T-28 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 T-28 2層 右	左	不明	Ⅲ地区 T-28 石積下 右	左	不明	Ⅲ地区 T-28 レキ 右	左	不明	Ⅲ地区 T-29 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 T-29 2層 右	左	不明	Ⅲ地区 U-28 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 U-29 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 V-28 1層 右	左	不明	Ⅲ地区 V-28 2層 右	左	不明	Ⅲ地区 X-26 3層 右	左	不明	Ⅳ地区 V-21 1層 右	左	不明	Ⅳ地区 W-23 1層 右	左	不明	Ⅴ地区 2トレンチ 2層 右	左	不明	Ⅴ地区 3トレンチ 2層 右	左	不明	合計 右	左	不明
頭骨	眼窩口																																		{1}																														1	0	0
	頬骨																																		{1}	{1}																													1	1	0
上顎骨	蝶形骨体																																				1																												0	0	1
下顎骨	筋突起																							1											1																														1	1	0
	下顎骨		1																																	1					1																								1	2	0
椎体	棘突起																																							2																									0	0	2
肋骨	近位～														1	1																																																	0	1	1
肩甲骨	両端はずれ																																																	{1}														1	0	0
	近位端																														1																																1	0	0
	近位骨端はずれ～遠位部																																		{1}	{1}																													1	1	0
上腕骨	両端はずれ																																		{2}	{2}																													2	2	0
	近位骨端はずれ																				1																																												0	1	0
	近位骨端はずれ～遠位部				1																																																												1	0	0
	近位骨端はずれ～遠位端																																					1																											1	0	0
	近位部～遠位部																																																														1		0	1	0
	近位部～遠位端																			1																																													1	0	0
	骨体～遠位部																																															1																	0	1	0
	骨体～遠位端																																						①																										0	1	0
橈骨	両端はずれ																																			{1}					1																									1	1	0
	近位端																																																											1						1	0	0
	近位端～遠位部																																																										1								0	1	0
	近位部																2																																																2	0	0
	近位部～遠位部																																																								1									1	0	0
	骨体																																					2																											2	0	0
尺骨	近位骨端はずれ																																																									1								0	1	0
	近位骨端はずれ～遠位部																							{1}																																									0	1	0
中手骨	近位端													①																																																	1	0	0
	近位部～遠位部																																						1																										0	1	0
	骨体													1																																																	1	0	0
	破片																																1																																0	0	1
寛骨	腸骨部																																					1	①																				2								1	3	0
	腸骨～坐骨																																																									①								0	1	0
	坐骨																																						1																			2								0	3	0
	恥骨部																														1																																1	0	0
大腿骨	両端はずれ																																		{1}																														1	0	0
	近位端																																											1																				1	0	0
	近位部																																			{1}																													0	1	0
	骨体		1																																																														0	1	0
	遠位骨端はずれ																														1																																1	0	0
脛骨	両端はずれ																																		{1}																														1	0	0
	近位部～遠位部																																																								{1}								0	1	0
	近位部～遠位骨端はずれ										1																																																					0	1	0
	骨体																																			{1}																		1			1								0	3	0
	遠位部																																																								1								0	1	0
距骨																				1											1																																		1	1	0
中足骨	近位端								⑴																																																							0	1	0
	近位端～遠位骨端はずれ																										1																																					0	1	0
	骨体																																							1																									0	0	1
不明																																					{1}																												0	0	1
合計		0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	2	1	1	2	0	0	2	1	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	3	0	1	8	8	2	4	4	3	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	10	0	1	0	0	0	1	0	28	35	7

注　{}：幼、（）：破片、○：キズあり

第49表　イヌ歯出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリット	層位	個数
上顎骨	右	I^3	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層	1
		P^4				1
		犬歯				1
	左	I^3				1
		$CP^{2,4}$ $M^{1,2}$				1
下顎骨	右	$CP_{2,3}$ $M_{1,2}$	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層	1
		$P_{3,4}$ M_1	Ⅳ地区	V－21	1層	1
	左	M_1	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層	1
		M_2				1
		I_2				1
		CP_4				1

第50表　ネコ出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリッド	層位	個数
下顎骨	右	$P_{3,4}$ M_1	Ⅱ地区	V－29	岩埋土	1
	左	犬歯	Ⅱ地区	V－29	岩埋土	1
		P_4 M_1				1
		P_4	Ⅲ地区	U－28	1層	1
	右		Ⅲ地区	X－28	3層	1
肋骨	右		Ⅰ地区	X－35	4層	1
	左		Ⅰ地区	X－35	4層	2
				U－37	5層	1
肩甲骨	左	近位端	Ⅰ地区	X－28	3層	1
上腕骨	左	近位端～遠位部	Ⅱ地区	V－29	岩埋土	1
橈骨	右	近位部～遠位端	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
尺骨	右	近位端	Ⅲ地区	X－31	1層	1
		近位端～遠位部	Ⅰ地区	X－35	4層	1
		両端はずれ	Ⅳ地区	X－26	3層	1
	左	近位部～骨体	Ⅱ地区	V－29	岩埋土	1
中手骨	右	Ⅲ	Ⅰ地区	X－35	4層	1
	左	Ⅱ	Ⅰ地区	X－35	4層	1
大腿骨	右	完存	Ⅰ地区	T－38	1層	1
	左	近位骨端はずれ	Ⅰ地区	T－38	1層	1
脛骨	左	完存	Ⅰ地区	X－35	4層	1
踵骨	左		Ⅱ地区	X－35	1層	1
中足骨	右	Ⅳ	Ⅲ地区	U－27	1層	1
	左	Ⅱ・Ⅲ	Ⅰ地区	X－35	4層	1

第53表　ヤギ歯出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	ｸﾞﾘｯﾄ	層位	個数
上顎骨	右	I	Ⅱ地区	X-28	3層	1
		$dm^{2,3}$	Ⅲ地区	T-29	2層	1
		dm^4				1
		$dm^{3,4}$ M^1				2
		P^4 $M^{1,2}$		U-28	1層	1
		M^1				1
		M^2				1
	左	$dm^{2,3,4}$ M^1	Ⅲ地区	T-29	2層	1
		M^1		U-27	1層	1
		歯　破片		T-29	2層	1
	不明	歯　破片				1
下顎骨	右	dm_3	Ⅲ地区	T-29	2層	1
		$dm_{2,3,4}$ $M_{1,\langle 2\rangle}$				1
		M_1		T-28	1層	1
		M_1	Ⅱ地区	X-28	3層	1
		$M_{1,\langle 2\rangle}$	Ⅲ地区	T-29	2層	1
		P_3	Ⅱ地区	X-28	3層	1
	左	$dm_{2,3,4}$ $M_{1,2}$	Ⅲ地区	T-29	2層	1
		dm_4 $M_{\langle 1\rangle}$	不明			1
		dm_4	Ⅲ地区	T-29	1層	1
		$dm_{3,4}$ M_1		T-28	1層	1
		$M_{1,2}$		U-29	1層	1
		M_2		T-29	1層	1
		M_2			2層	2
		M_3	Ⅱ地区	X-28	1層	1
		P_4				1
		P_4 $M_{1,2}$	Ⅳ地区	W-23	2層	1

注　<>：未萌出

第54表　ニワトリ出土量

部位		合計 右	合計 左	合計 不明
頭蓋骨		0	0	3
烏口骨	完存	2	1	0
	両端はずれ	0	1	0
	近位端	3	1	0
	近位部	2	0	0
	骨体	2	0	0
	遠位端	0	2	0
椎体	頸椎	0	0	4
	胸椎	0	0	6
	胸骨	0	0	4
肋骨		1	0	0
肩甲骨	近位部	1	0	0
	近位部～遠位部	1	2	0
上腕骨	完存	0	1	0
	両端はずれ	1	1	0
	近位端	2	1	0
	近位骨端はずれ	2	0	0
	近位部	0	3	0
	近位部～遠位部	2	2	0
	近位部～遠位端	0	2	0
	骨体	7	8	0
	骨体～遠位骨端はずれ	1	0	0
	遠位部	3	1	0
	遠位骨端はずれ	1	3	0
	遠位端	2	0	0
橈骨	近位骨端はずれ	0	0	1
	骨体	1	0	0
	骨体～遠位端	1	0	0
尺骨	完存	1	1	0
	両端はずれ	2	1	0
	近位端	0	1	0
	近位端～骨体	1	0	0
	近位端～遠位部	0	1	0
	近位骨端はずれ	2	0	0
	近位部	0	1	0
	近位部～遠位部	2	0	0
	近位部～遠位端	1	0	0
	骨体	7	4	0
	遠位端	2	1	0
中手骨		4	1	0
寛骨	臼部	0	1	0
大腿骨	完存	2	1	0
	両端はずれ	1	0	0
	近位端	0	2	0
	近位骨端はずれ	0	2	0
	近位骨端はずれ～遠位部	0	1	0
	近位部	1	1	0
	近位部～遠位部	1	4	0
	近位部～遠位骨端はずれ	1	0	0
	近位部～遠位端	1	0	0
	骨体	5	11	1
	骨体～遠位部	1	1	0
	骨体～遠位端	1	0	0
	遠位部	4	2	0
	遠位骨端はずれ	1	0	0
	遠位端	3	1	0
	骨体～遠位端	0	0	0
	破片	0	0	2
脛骨	完存	0	1	0
	両端はずれ	1	0	0
	近位端	2	1	0
	近位骨端はずれ	2	2	0
	近位骨端はずれ～遠位部	1	1	0
	近位部	5	2	0
	近位部～骨体	0	1	0
	近位部～遠位部	3	1	0
	近位部～遠位骨端はずれ	1	0	0
	骨体	7	8	2
	遠位部	14	10	0
	遠位骨端はずれ	2	0	0
	遠位端	4	5	0
	破片	1	1	0
中足骨	完存	1	2	0
	近位端	3	3	0
	近位端～遠位部	1	0	0
	近位端～遠位端	1	1	0
	近位部	1	1	0
	近位部～骨体	1	0	0
	近位部～遠位部	0	2	0
	近位部～遠位端	0	1	0
	骨体	4	2	2
	遠位部	2	7	0
	遠位骨端はずれ	0	1	0
	遠位端	4	0	0
	破片	0	0	1
合計		140	120	26

注　{ }: 幼　○：キズあり
胸椎：第2～5胸椎棘突起が癒合したもの

第55表　ウマ出土量

出土地		Ⅰ地区			Ⅱ地区						Ⅲ地区																											Ⅳ地区												Ⅴ地区			Ⅵ地区			合計		
		W-35			X-28			X-30			S-28			T-28						U-28						U-28·29			U-29			W-27						S-18			U-20			V-21			W-23			1トレンチ			試掘トレンチ1					
		4層			3層			3層			1層			2層			レキ			1層			2層			5層			1層			2層			3層			1層			1層			1層			1層			3層			1層					
部位		右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明
頭骨	前頭骨																																									1	1											1	1	0
	頭蓋骨																																											1										0	0	1
下顎骨	筋突起																																									1	1											1	1	0
椎体	胸椎																																											1										0	0	1
	腰椎																																											2										0	0	2
	椎体																																								1			8										0	0	9
	尾椎																																											1										0	0	1
肋骨	近位〜									①										4																																		4	0	1
	破片																				1①															2																	3	0	0	7
肩甲骨	近位端																																							①														0	1	0
上腕骨	遠位端																																										(1)											0	1	0
橈骨	近位端																									1																												0	1	0
	近位部〜遠位端																																						①															1	0	0
	遠位端																																							1														0	1	0
	破片					1															1																																	0	1	1
尺骨	近位骨端はずれ〜遠位端																												1																									0	1	0
	近位部																									1																												0	1	0
	骨体				1																																																	1	0	0
	骨体〜遠位端																																						①															1	0	0
	遠位部																																													1								0	1	0
手根骨	第2														1																								1															1	1	0
	第3																	1																								1												1	1	0
	第4																															1										1												1	1	0
	橈側																																		1		1																	1	1	0
	副																																							1		1												1	1	0
中手骨	完存				①																																					①												2	0	0
	近位端																						1																															0	1	0
	破片																																																			①				0	0	1
小中手骨																																									1			1										0	0	2
大腿骨	遠位部																																																	1						1	0	0
脛骨	近位端	1																																																						1	0	0
	近位部	(1)																																																						1	0	0
	遠位端				1																																																	1	0	0
距骨														①																																								1	0	0
踵骨														1																																								1	0	0
種子骨																					1																																	0	0	1
中足骨																			(1)																																			1	0	0
基節骨				1																							①																	2										0	0	4
中節骨																	1			1																					2													0	0	4
合計		2	0	1	3	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	1	1	5	0	5	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0	1	2	1	0	0	3	3	4	6	3	16	0	1	0	1	0	1	0	0	3	23	16	35

注（）：破片、○：キズあり

第56表　ウマ歯出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリッド	層位	個数	計測
上顎骨	右	I^2	Ⅳ地区	U−20	1層	1	
		$P^4 M^1$		V−21	1層	1	
		M^1	不明			1	
		M^3	Ⅳ地区	V−21	1層	1	
		破片	Ⅱ地区	X−28	3層	1	
	左	$I^{2,3}$	Ⅳ地区	U−20	1層	1	
		I^3	Ⅱ地区	W−35	3層	1	
		$P^{3,4} M^{1,2,3}$	Ⅳ地区	V−21	1層	1	全歯高 P^3（30.6） P^4（30.7） M^1（30.1） M^2（30.7） M^3（40.0）
下顎骨	右	$I_{1,2}$	Ⅳ地区	U−20	1層	1	
		$P_{2,3,4} M_{1,2,3}$				1	
		筋突起		V−21	1層	1	
	左	$I_{1,2}$	Ⅳ地区	U−20	1層	1	
		$P_{2,3,4} M_{1,2}$				1	
		筋突起		V−21	1層	1	
上下顎骨不明	不明	犬歯	Ⅳ地区	U−20	1層	3	

第58表　ウシ歯出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリッド	層位	個数
上顎骨	右	dm^3	Ⅰ地区	W−35	4層	1
		P^2		V−37	2層	1
		P^3				1
		M^1		W−35	4層	1
		M^2		V−36	1層	1
	左	dm^4	Ⅳ地区	W−23	2層	1
		P^3	Ⅳ地区	V−21	1層	1
			Ⅰ地区	V−37	2層	1
		P^4	Ⅱ地区	V−29	岩埋土	1
		M^2	Ⅳ地区	X−26	2層	1
			Ⅱ地区	W−35	3層	1
		M^3	Ⅳ地区	V−21	1層	1
下顎骨	右	P_3	Ⅲ地区	W−27	2層	1
		$P_{2,3,4}$ $M_{1,2,3}$	Ⅳ地区	V−21	1層	1
		M_1	Ⅲ地区	W−27	2層	1
			Ⅳ地区	T−23	1層	1
		M_2	Ⅲ地区	W−27	2層	1
		M_3	Ⅱ地区	X−28	3層	1
	左	切歯	Ⅰ地区	U−38	2層	1
		M_3	Ⅱ地区	X−28	3層	1
	不明	破片	Ⅳ地区	V−21	1層	1
破片			Ⅰ地区	W−35	4層	1
			Ⅱ地区	X−28	1層	1
					3層	2
				X−30	4層	1
			Ⅲ地区	V−28	2層	1
			Ⅳ地区	U−20	1層	1
				W−28	2層	1

第57表　ウシ出土量

出土地		Ⅰ地区																								Ⅱ地区																		Ⅲ地区																																																											Ⅳ地区																					Ⅴ地区									Ⅵ地区						合計		
		T-38			T-39			U-37			V-35			V-37						W-35						X-28						X-29			X-30			X-31			V-29			T-27						T-28												T-29			U-27			U-28									U-28			U-28·29			U-29			V-28			W-27			X-26			T-23			T-24			U-20			V-21						W-23						1トレンチ			3トレンチ						試掘トレンチ1			試掘トレンチ2					
		1層			1層			5層			1層			1層			4層			2層			4層			1層			3層			2層			4層			1層			岩埋土			1層			3層			2層			3層			石積下			レキ			1層			1層			1層			2層			裏込			1層+裏込			5層			1層			2層			2層			2層			1層			1層			1層			1層			2層			1層			2層			3層			1層			2層			1層			2層					
部位		右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明	右	左	不明
頭骨	舌骨																										1																																																																																																										0	0	1
上顎骨	切歯骨																																																																				1																																																																1	0	0
下顎骨	筋突起																																																																																																																	1																					1	0	0
	下顎骨																																																																																																														1																							0	1	0
椎体	頸椎																																																																						1																																			1																									0	0	2
	腰椎																																																																						1																																																												0	0	1
	椎体																																																																						1																																																											0	0	1
	尾椎															1																																																						4																																																												0	0	5
	仙骨																																																																																	1																																				①																0	0	2
	棘突起																																				1																																																																																														0	0	1
肋骨	近位〜																1																									1					1			1																								1									2																											1			1																		8	1	0
	破片			1																																	1																				1						1			1①			6												2			2															1												5			7①									1							0	0	31
肩甲骨	近位端																																																	1																																																																																											1	0	0
	遠位端																																																	1																																																																																												1	0	0
	破片																																																					1			1												1																																																																				0	3	0
上腕骨	近位骨端はずれ																																																	2																																																																																												2	0	0
	近位部																																1																																																																																																														0	1	0
	骨体																																																								1																																																																								1														0	2	0
	遠位部																							1																											1																																																													1																										0	3	0
	破片		1																																																																																																																																																	0	1	0
橈骨	近位部																															1																																																																																																															1	0	0
	破片																																																	①																																																																																													1	0	0
尺骨	遠位部																																																																																	1																																																																1	0	0
	骨体																																																																																																			1																													1	0	0
中手骨	近位端																																																																																																														(①)																			0	0	1
	近位部〜遠位部																																																																																																																						1														0	1	0
	遠位部																																																																																																							1																									0	0	1
	破片									①																																																																																																																																							0	0	1
寛骨	腸骨部																																																																																																																					1																				0	1	0
	破片																																																																		1																																														1																					1	1	0
大腿骨	近位部																							1①																																								1																																																																				1			1	3	0
	遠位部																															1																																																																																																																	1	0	0
膝蓋骨																																																		1									1																																																																																				2	0	0
脛骨	近位骨端のみ																																																																																																							1																											1	0	0
	近位端																																																										(1)																																																																																					1	0	0
	近位部										1																																																																																																(1)																											2	0	0
	骨体																																																																																											1																																																										0	1	0
	遠位部										1																			1						1																														1																				1																																		1											4	2	0
	遠位端																																																											(1)																																																																																				0	1	0
	破片																																																																						1																																																																								0	1	0
距骨																																																																						①																																														①																					1	1	0
踵骨																								1					1																																		1																																																														1														1	3	0
足根骨	第4中心																																																												1																																																						1																				0	2	0
中手・中足骨	遠位骨端のみ																																																																																								1																																																									0	0	1
中足骨	近位端																																										①																					1																																																																										0	2	0
	近位端〜骨体																																																																																	1																																																																	0	1	0
	骨体																																																																																																											1																											1	0	0
	破片																																																																																					2															①																															1					0	0	4
基節骨					①															1										①								1							1						1		1																	1		1										1		1	1																					1										1												1					7	8	0
中節骨																																																	1				1		1	1											1																			1					1				1									1					①			①																		6	5	0
末節骨																																				1																			1													1																																																	1																					2	2	0
種子骨																																																										2																																																																																							0	0	2
合計		0	1	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	1	1	2	0	2	1	0	0	2	2	1	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	8	2	0	1	2	0	2	3	3	2	2	0	0	3	1	1	1	2	2	5	13	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	5	3	1	3	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	4	2	2	0	1	0	6	2	6	2	1	9	0	3	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	49	47	54

注（）：破片、○：キズあり、［］：若

第61表　ニワトリ計測一覧

単位：mm

部位	右/左	残存部位	計測部位	計測値	地区	グリット	層位
烏口骨	右	完存	GL	±88.5	Ⅲ地区	S-27	3層
				63.2		T-29	2層
上腕骨	左	完存(ｷｽﾞあり)	GL	52.5	Ⅲ地区	T-29	2層
			BP	15.3			
			Bd	12.5			
大腿骨	右	完存	GL	±118.0	Ⅲ地区	U-27	1層
			Bd	26.3			
			GL	93.2		U-29	1層
			Bd	17.7			
	左		GL	±126.9		T-29	1層
			Bd	28.9			
脛骨	左	完存	GL	123.8	Ⅲ地区	U-28	1層
			Bd	13.2			
		遠位端	Bd	9.8	Ⅲ地区	T-29	2層
				13.9		T-29	1層
				20.9		S-28	1層

注　±：推定

第62表　イヌ計測一覧

単位：mm

部位	右/左	残存部位	計測部位	計測値	地区	グリット	層位
下顎骨	右	$P_{3,4}$ M_1	GL	137.5	Ⅳ地区	V-21	1層
		$CP_{3,4}$ $M_{1,2}$	GL	113.8	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層
上腕骨	左	近位部～遠位端	GL	±136.0			
			SD	10.5			
			BD	±29.0			
肩甲骨	左	近位端	GLP	24.6			
橈骨	左	完存	GL	131.1			
			BP	15.4			
			Bd	20.8			
尺骨	左	近位端～骨体	SDO	17.9			
			DPA	20.5			
大腿骨	左	近位部～遠位端	SD	10.8			
			BD	27.0			
脛骨	右	近位部～遠位端	SD	10.1			
			BD	±19.2			
距骨	右	完存	GL	22.2			

注　±：推定

第64表　ウシ計測一覧

単位：mm

部位	右/左	残存部位	計測部位	計測値	地区	グリット	層位
距骨	右(ｷｽﾞあり)		GL	70.5	Ⅳ地区	W-23	1層
中足骨	左	近位端(ｷｽﾞあり)	BP	45	Ⅱ地区	V-29	岩埋土
基節骨	左		GL	56.0	Ⅲ地区	U-28	1層
				61.0	Ⅳ地区	W-23	2層
				60.4	Ⅲ地区	U-28･29	5層
				61.8	Ⅵ地区	試掘ﾄﾚﾝﾁ1	1層
中節骨	左		GL	42.8	Ⅲ地区	T-28	3層
				39.5		V-28	2層
末節骨	右		GL	72.6	Ⅲ地区	T-28	石積下

第65表　ヤギ計測一覧

単位：mm

部位	右/左	残存部位	計測部位	計測値	地区	グリット	層位
橈骨	右	近位端	Bd	34.4	Ⅴ地区	2ﾄﾚﾝﾁ	2層
	左	近位端～遠位端	Bd	22.6	Ⅳ地区	W-23	1層
尺骨	左	近位骨端はずれ	DPA	18.6	Ⅳ地区	W-23	1層
中足骨	左	近位端～遠位骨端はずれ	BP	16.5	Ⅲ地区	T-28	石積下

第63表　ブタ計測一覧

単位：mm

部位	右/左	残存部位	計測部位	計測値	地区	グリット	層位
環椎		ｷｽﾞあり	幅	±62.0	Ⅲ地区	T-28	石積下
			結節高	9.4			
			幅	±80.3	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層
			結節高	16.7			
			幅	±57.0	不明		
			結節高	12.0			
軸椎			幅	38.0	Ⅲ地区	U-28	1層
				36.6		T-28	3層
				41.4			2層
肩甲骨	右	近位骨端はずれ(幼)	SLC	9.6	Ⅲ地区	T-28	1層
	左	近位端		15.4		W-27	2層
				17.3		U-28	1層
				17.8			
				16.0		U-29	1層
				16.2		T-28	石積下
				16.8	不明		
		近位端(ｷｽﾞあり)		22.1	Ⅲ地区	U-28	1層
				15.8			
				16.5		T-29	1層
				20.7	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層
		近位端～遠位端		17.8	Ⅲ地区	T-28	1層
		近位端～遠位部		26.5		S-28	2層
		近位骨端はずれ～遠位部		20.3	不明		
上腕骨	左	完存	Bd	30.4	不明		
		遠位端		28.5	Ⅲ地区	T-27	3層
				29.7		T-28	2層
				26.7			石積下
				27.8		U-28	1層
				37.0		U-27	1層
				27.3		U-29	1層
		遠位骨端のみ		27.8		U-28	1層
橈骨	左	近位端(ｷｽﾞあり)	Bd	19.0	Ⅲ地区	U-28	1層
				21.0		W-27	2層
		近位端		22.1		U-29	1層
				21.0	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層
				26.2			2層
		近位端～遠位部		20.0	Ⅲ地区	T-28	石積下
尺骨	左	両端はずれ	DPA	±24.0	Ⅳ地区	W-23	2層
				26.3	Ⅲ地区	T-28	石積下
				27.0		U-29	1層
		近位端～遠位骨端はずれ		27.8	不明		
		近位骨端はずれ～遠位部		23.6	Ⅲ地区	U-28	1層
				24.3		T-28	石積下
				24.0		U-28	2層
中手骨	右	Ⅳ	GL	57.6	Ⅴ地区	1ﾄﾚﾝﾁ	1層
				67.5		2ﾄﾚﾝﾁ	1層
	左	Ⅲ		66.9	Ⅱ地区	V-29	岩埋土
		Ⅳ		60.1	Ⅴ地区	1ﾄﾚﾝﾁ	1層
寛骨	左	腸骨部(ｷｽﾞあり)	SC	23.5	Ⅲ地区	T-27	3層
				16.5	Ⅳ地区	W-23	2層
		腸骨部		21.3	Ⅲ地区	U-28	1層
				17.6			2層
		腸骨部～坐骨		18.9	Ⅱ地区	X-30	4層
				16.7	Ⅲ地区	U-28	2層
				19.0	不明		
		腸骨部～臼部		16.0	Ⅲ地区	U-28･29	5層
				17.3		T-28	石積下
大腿骨	右	両端はずれ	SD	14.6	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	1層
	左	近位骨端はずれ		14.9	Ⅳ地区	W-23	2層

部位	右/左	残存部位	計測部位	計測値	地区	グリット	層位
大腿骨	左	近位部	SD	13.1	Ⅲ地区	U-28	1層
				15.3			
				12.5			2層
				14.2		U-29	1層
				13.8	Ⅳ地区	S-18	1層
		近位部～遠位部		22.2	Ⅲ地区	U-28	1層
				19.2			
		近位部～遠位部(ｷｽﾞあり)		19.9	Ⅲ地区	U-28	1層
		近位部～遠位骨端はずれ(ｷｽﾞあり)		15.5	Ⅲ地区	U-28	1層
		骨体		19.6	Ⅲ地区	S-28	1層
				18.9		U-28	1層
				19.7			
		骨体～遠位部		13.0	Ⅲ地区	V-28	2層
		骨体～遠位端		14.6	Ⅲ地区	U-28	1層
		遠位部		12.3	Ⅲ地区	U-27	1層
		遠位部(ｷｽﾞあり)		14.5	Ⅳ地区	W-23	1層
		遠位骨端はずれ		14.0	Ⅲ地区	U-28	1層
				15.3			
				9.7		T-27	3層
脛骨	左	両端はずれ	SD	9.7	Ⅱ地区	V-29	岩埋土
		近位端～遠位骨端はずれ		15.0	不明		
		近位部～遠位部		20.9	Ⅲ地区	U-27	1層
		骨体		14.1	Ⅱ地区	V-29	岩埋土
				12.8		X-30	4層
				20.6	Ⅲ地区	U-27	1層
				11.7		U-28	1層
				12.5		W-27	2層
		遠位端	Bd	31.3	Ⅲ地区	T-28	1層
				21.1			石積下
		遠位端(ｷｽﾞあり)		20.2	Ⅲ地区	T-28	石積下
				29.4	Ⅵ地区	試掘ﾄﾚﾝﾁ2	2層
距骨	右		GL	34.9	Ⅲ地区	T-28	石積下
				31.9			レキ
				30.0		U-28	1層
				31.4	Ⅴ地区	1ﾄﾚﾝﾁ	1層
				36.6		3ﾄﾚﾝﾁ	2層
踵骨	右	近位骨端はずれ	GL	49.7	Ⅲ地区	T-27	1層
				57.1		T-28	石積下
				50.3			
				53.8			レキ
				57.6		U-28	1層
				55.0		W-27	2層
				64.4		T-28	1層
				66.0	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層
		近位骨端はずれ(ｷｽﾞあり)		55.6	Ⅲ地区	U-29	1層
中足骨	左	Ⅲ	BP	14.1	Ⅲ地区	T-28	レキ
				15.5		U-27	1層
				14.4		U-28	1層
				13.2		U-29	1層
				14.9		W-27	3層
		Ⅳ		12.3	Ⅲ地区	T-28	石積下
				11.1		U-28	1層
				12.0			
				13.9	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層
基節骨	左		GL	28.9	Ⅲ地区	T-28	2層
				26.9			
末節骨	左		GL	19.5	Ⅲ地区	T-28	3層
				28.9		T-29	2層
				23.0		U-27	1層

第26節　人骨

土肥尚美

1. はじめに

沖縄県立埋蔵文化財センターによる平成13年度、14年度首里城跡城郭南側下地区の発掘調査において、少量ではあるが、人骨が検出されたのでその概略を報告する。１号墓出土の人骨は電池が供伴していたことから沖縄戦時のものではないかと考えられている。一方、Ⅰ地区～Ⅴ地区の人骨については散乱した状態で検出されており、所属年代などの詳細は不明である。

2. 人骨の所見

１号墓出土の人骨：　検出された骨の部位は、右側頭骨片、上腕骨（右2，左１）、尺骨（右１）、橈骨（右１）、寛骨（左右各２）、大腿骨（右1，左１）、脛骨（左１）、腓骨（左１）、椎骨片、肋骨片などである。四肢骨はいずれも頑丈で、寛骨も男性の特徴を示すことから、１号墓出土の人骨は成人の男性２体と推定される。大腿骨最大長からピアソンの式によって推定される身長は158.4㎝である。

調査区Ⅰ～Ⅴ出土の人骨： 調査区Ⅰ～Ⅴからは破片状の人骨が検出されている。鑑定結果は第66表に示す通りである。

第66表　出土人骨の鑑定結果

調査区	層	頭骨	上腕骨	尺骨	橈骨	寛骨	大腿骨	脛骨	腓骨	その他	鑑定結果のまとめ
Ⅰ－Ｔ－38	１層	右成人頬骨１				左：恥骨片男性１			左：成人近位部片１	焼骨片少量	少なくとも成人男性が１体は含まれるほか、焼骨が検出されている。
Ⅰ－Ｕ－38	１層									焼けた四肢骨小片が少量	
Ⅰ－Ｕ－38	３層									焼けた頭骨・四肢骨小片が少量	
Ⅰ－Ｖ－36	１層		右：骨体部片１								
Ⅰ－Ｗ－35	４層		左：男性１					左：成人骨体部片	小片	焼骨片少量	
Ⅱ－Ｗ－35	３層		左：男性１								男性１体、若年１体、計２体が含まれている。
Ⅱ－Ｘ－28	２層	小片(未成人？)					小片				
Ⅱ－Ｘ－28	３層								成人小片		
Ⅲ－Ｔ－27	３層						小片			焼骨片１	性別不明成人１体、乳児１体、計２体分が検出された。焼骨片も１片のみ認められた。
Ⅲ－Ｔ－28	レキ	小片(未成人？)									
Ⅲ－Ｕ－27	４層									小片	
Ⅲ－Ｘ－26	３層	小片（乳児） 下顎片（成人）	右：乳児１ 左：乳児１		左：乳児１			右：乳児１ 左：乳児１	右：乳児１	椎骨片・肋骨片あり	
Ⅳ－１トレ	１層	小片１									男性２体、女性１体、若年１体、小児２体、幼児１体、乳～幼児１体、乳児１体、計９体分が検出された。このほか、焼骨片も少量見られた。
Ⅳ－２トレ	２層	下顎片（熟年）		左：男性１						幼児骨片、焼骨片少量	
Ⅳ－２トレ	３層	下顎片（成人）		左：男性１	右：男性１			右：男性１		四肢骨小片少量、焼骨片少量	
Ⅳ－３トレ	３層		左：成人１							焼骨片少量	
Ⅳ－Ｖ－21	１層	右頬骨（成人１、幼児１）、左頬骨（幼児１、乳児１）、右側頭骨１(若年？)、左側頭骨(幼児１、乳児１、若年？１)、下顎(幼児１、乳児１)	右：幼児１、女性１ 左：女性１、若年？１、小児？２、幼児１	右：成人１、幼児１	右：小児１ 左：女性１、幼児１	右：成人１	右：乳～幼児１、幼児１ 左：女性？１	右：成人？１ 左：乳～幼児１	右：成人２ 左：成人１	椎骨片・肋骨片あり	
Ⅴ－１トレ	３層	頭骨小片（成人）									男性１体、女性１体、若年１体、幼児１体、計４体が検出されたほか、焼骨片も少量検出されている。
Ⅴ－２トレ	１層			左：小片						四肢骨小片、焼骨片少量	
Ⅴ－２トレ	２層	前頭骨片（男性１）、下顎片（成人）	右：若年？１ 左：成人２、若年？１	右：男性１、成人１ 左：男性１、成人１	右：男性１、女性？１ 左：男性１、成人１		左：男性１ 女性１	右：成人２ 左：成人１	右：男性１、女性？１ 左：男性１	焼骨片少量　成人尺骨片に洗骨時のものと思われる傷痕あり	
Ⅴ－３トレ	１層	下顎片（幼児）					右：女性？１		左：成人１		
Ⅴ－３トレ	２層						右：成人１				

以上から、Ⅰ～Ⅴ地区出土の人骨片には全体で少なくとも18体（男性5，女性2，性別不明成人１、若年3，小児2，幼児2，乳～幼児1，乳児２）が含まれており、さらに焼骨片を考慮すると18体以上含まれるのは確実である。尚、焼骨片はいずれも変形や収縮がほとんど認められず、骨になった後で火を受けたものと思われる。また、成人の尺骨片に洗骨時についた可能性を示唆するような傷痕が認められた。

第６章　結語

以上、平成13年度と平成14年度に実施した首里城跡城郭南側下地区の発掘調査の成果について報告した。本章では今一度それらを整理し、若干の考察と今後の課題点について述べる。

1. 遺構について

今回の調査では古墓・石積遺構・石階段遺構・石列遺構・石敷遺構・石球製作跡などの多様な遺構がⅥ地区を除く広い範囲で確認された。より詳細な情報を知るために聞き取り調査も実施したが、所見の得られなかった遺構が幾つかあったため、この一帯は戦前の段階で大部分が土中に埋没していたと考えられる。また沖縄戦時に改変を受けた遺構も多数みられ、各所に戦争の爪跡が看取される状況であった。以下に各遺構の特徴を述べるとともに、相互の関連性について考察を試みる。

古墓は３基確認され、そのうち２基は名称・由来ともに不明だが、１基は周知の文化財である「ジングンジュウウスメーの墓」に相当する。いずれも空墓で遺物からの検討は出来かねるものの、その大きさや構造から権力者の墓であったと想定できる。特に古墓２は浦添ようどれを彷彿とさせる形態で、グスクの崖下に築かれるという立地の特徴も共通することから、陵墓の可能性も示唆される。これらの築造年代は判然としないが、『球陽』にみられる1728（尚敬16）年に首里城周辺から墓を移転したとの記載（註１）から推察すると、18世紀以前に遡ると思われる。しかし18世紀以前でも首里城に隣接しての墓の造営を王府が簡単に許可するとは考え難く、本遺構は近世以前から存在していたとの解釈が妥当であろう。また古墓２の形態は権力者の墓の様式の一つとも捉えられるが、これらの課題は今後の研究の進展と調査事例の増加を待って判断されるものであり、今回は可能性の一つとして指摘するに留めたい。なおこれらの古墓は沖縄戦時にも利用されたとみられ、３基すべてに改変の痕跡が認められるが、「ジングンジュウウスメーの墓」には当時の記録が残されており（註４）、当該遺構の戦時中の様子を窺い知ることができる。ちなみに聞き取り調査では、かつて「ジングンジュウウスクーの墓」と呼称していたとの所見も得られている。

古墓に伴う遺構と考えられるものにはⅤ地区の石列遺構がある。これは前述の「ジングンジュウウスメーの墓」への参道に付随する縁石であったと考えられる。この他に古墓２との関連が想定される遺構としてⅠ地区W－35検出の石積遺構が挙げられる。本遺構は調査区の制約上全容の確認には至らなかったが、大形の切石を用いて岩盤の隙間を埋めるように積み上げており、残存高は240㎝ と高い。古墓２との７ｍの空間をいわゆる「庭」と仮定した場合、この石積は浦添ようどれの「一番庭北擁壁」（註10）に相当すると思われる。

クンダグスクと考えられる石積遺構はⅢ地区で検出されている。本遺構は今回の調査区域で、古地図や絵図に記載されていた唯一の遺構である。本遺構は平面形が「凵」を呈し、「第一尚氏王統末の革命の際、尚徳王の世子が避難した場所であると言われている。」（註３）京の内からの洞穴を囲むように配置されている。京の内側の洞穴前にも平面形が「冂」の石積が検出されているため（註５）、本遺構は京の内のものと一連の施設であった可能性が高い。石積内から遺物の出土がみられず、築造年代を推測することは難しいが、上段と下段石積の境から出土した銅鏡（第45図１）が15世紀代に比定されること、クンダグスクにまつわる伝承の年代が15世紀後半であることなどを踏まえ、現時点では上限を15世紀～16世紀と設定しておきたい。

他に特徴的な遺構としては、Ⅳ地区で検出された石球製作跡がある。この遺構は石球の製作工程の理解に留まらず、城内における石切り場の確認にもつながると考えられる。

2. 遺物について

遺物は中国産陶磁器・タイ産陶磁器・ベトナム産陶磁器・朝鮮産陶磁器・本土産陶磁器・沖縄産陶器・須恵器・土器・瓦類・円盤状製品・銭貨・金属製品・貝製品・骨製品・自然遺物・人骨などが出土している。

中国産陶磁器は青磁・白磁・染付・褐釉陶器の他に色絵磁器・単色釉陶磁・華南彩釉陶などが得られているが、

製品や器種のバリエーションは今までの首里城における発掘調査事例と大差ない。特徴的なのは出土状況で、香炉・小杯・瓶などの墓や拝所に関連する製品はⅢ地区に、年代の古いものや上手と考えられる製品はⅢ地区とⅣ地区に、それぞれまとまって出土する傾向がみられる。特に後者に相当する青磁皿（第14図33）や酒会壺（第15図47）・染付盤（第19図41）や壺（第19図42）・色絵碗（第22図１）などは、城内の京の内（註11）や下之御庭（註12）で多く確認される遺物とほぼ同一のものである。白磁では定窯の碗（第16図１）が出土しており、これも京の内に類例がみられる。またW－27からは岩盤の凹部から褐釉陶器壺（第20図１）の上半分が天地逆の状態で出土している。内容物は確認されなかったが、特殊な出土例であり類例の増加に期待したい。

中国産以外の外国産陶磁器はタイ産陶磁器・ベトナム産陶磁器・朝鮮産陶磁器が出土している。タイ産は半練と褐釉陶器が確認されているが、半練には破損部が磨かれた蓋の撮（第23図１）がみられる。盤上遊具の駒あるいは瓶の蓋などの用途が想定されるが、詳細は今後の研究に委ねたい。ベトナム産は染付が少量出土しているがⅣ地区に集中する。朝鮮産は象嵌青磁が１点出土している。

本土産陶磁器は近世肥前磁器の小杯と瓶がⅢ地区に集中する傾向がみられ、近・現代の印判染付はⅤ地区とⅥ地区で多く出土している。また少数だが生産者番号の付された統制経済下の磁器（第24図６、７）も確認されている。

沖縄産陶器は施釉陶器・無釉陶器・陶質土器・瓦質土器が出土している。施釉陶器は鍋がⅠ地区、小杯はⅢ地区、白化粧を施した碗・小碗・皿などはⅤ地区～Ⅵ地区にそれぞれ集中する傾向がみられる。無釉陶器は碗がⅢ地区から多く出土している。碗は硫黄鳥島で拝所に伴う出土事例が確認されており（註13）、今回の出土状況もクンダグスクとの関連が想定される。陶質土器は施釉陶器と同じく鍋がⅠ地区に集中する。外面に煤痕が付着し小破片で出土する点も同様である。瓦質土器は本土系と考えられる風炉（第36図１、２）があるが、遺物全体の量が少なく出土傾向も判然としない。

須恵器はすべて小破片で出土量も少ない。これまでも首里城内からの出土報告は数例あるが、いずれも今回と同様の結果で特徴を見出すまでには至っていない。

土器で注目されるのは貝塚時代前期土器である。プライマリーな層から得られたものではないが、城内の下之御庭（註12）でも同型式の土器が出土することから、本丘陵上に当該期の遺跡が存在していたと考えられる。ちなみに大里城跡（註14）や糸数城跡（註15）からも、貝塚時代前期の土器が確認されている。

瓦類は屋瓦が大多数を占めるが、塼がⅢ地区とⅣ地区から多く出土している。京の内の発掘調査ではⅢ地区上部の洞穴内部と城内側の開口部に塼敷遺構が検出されており（註５）、本資料もそれらに関連する可能性が高い。あるいはⅢ地区の洞穴開口部に存在した塼敷遺構の部材とも想定されるが、出土量が少なく当該地区も戦時に改変を受けているため、これ以上の言及は難しい。

円盤状製品は、これまで首里城で出土しているものと大きな差はなく、底部若しくは胴部を二次的に利用したものである。

銭貨は出土傾向に特徴がみられる。初鋳年が古い銭貨はⅣ地区に集中し、無文銭はⅢ地区の石積遺構１周辺から多く出土している。Ⅳ地区から出土する銭貨は京の内に関連するものと考えられ、無文銭は祭祀用として使用されていた可能性が高いと考えられる。

金属製品で注目されるのは銅鏡（第45図１）である。Ⅲ地区の石積遺構１の上段と下段の境から出土したため、石積遺構の年代を決定することはできないが、銅鏡自体は15世紀代の年代が与えられる。その他にはわずかであるが、小札や刀鍔といった武具が出土している。

貝製品は貝輪、ヤコウガイ製品などが出土している。貝輪はスイジガイ製で、首里城築城以前の遺構や遺跡に伴う遺物と考えられる。ヤコウガイ製品は貝匙及び貝匙材料であり、材料として使用された残りの部分に注目される形跡があった。それはヤコウガイの殻口部付近に孔を穿ち、紐若しくは縄により海岸に留められるンナチカネーとよばれる養殖の跡と考えられる。

骨製品は歯ブラシや裁縫用のヘラといった近・現代に相当するものが多く、直接古墓や石積に関連するものはみられなかった。

自然遺物は動物遺体が注目される。旧琉球大学や周辺の廃棄物の影響を受け、近現代相当の動物遺体が多量に

確認されている。

人骨は古墓１より出土しているが、電池が共伴しているため去る沖縄戦の人骨と考えられる。出土したのは２個体であり、頭蓋骨は少量であった。

3. 今後の課題

今回の調査区は長期間人の踏み入ることのない場所であり、古地図や絵図からの確認も困難なことから、城内を陽とすれば「城郭南側下地区」は陰の部分に相当する。しかし、クンダグスクと想定される石積遺構や古墓などといった、調査前の予想を上回る良好な状態の遺構が検出されており、王府時代の様相をよく残していると考えられる。これらの遺構の持つ情報は断片的な例が多いため、今後は城内の遺構との関係を念頭において首里城を考えることが必要となろう。

＜引用文献＞

註１．球陽研究会（編） 1974：『沖縄文化史史料集成５　球陽（読み下し編）』 角川書店
註２．嘉手納宗徳　1983：「クンダグスク」『沖縄大百科事典　上巻』 沖縄タイムス社
註３．真栄平房敬　1997：『首里城物語』 ひるぎ社
註４．読谷村史編集委員会（編） 2002：『読谷村史　第五巻資料編４　戦時記録上巻』 読谷村役場
註５．金城亀信　2001:「首里城「京の内」跡の発掘調査概要」『首里城京の内展－貿易陶磁からみた大交易時代－』沖縄県立埋蔵文化財センター
註６．當眞嗣一　1994：「火矢について」『南島考古』№14　沖縄考古学会
註７．土岐津町誌編纂委員会（編） 1999：『土岐津町誌　史料編』 土岐市土岐口財産区
註８．大川清　1978：「琉球古瓦調査抄報」『沖縄文化財調査報告（1962年)』那覇出版社
註９．上原静　1994：「首里城跡西のアザナ地区出土の明朝系瓦とその推移」『南島考古』№14　沖縄考古学会
註10. 安里進・松川章・宮里信勇　2001：『浦添ようどれⅠ　石積遺構編』 浦添市教育委員会
註11. 金城亀信・上原静・城間肇ほか　1998：『首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（Ⅰ)－』沖縄県教育委員会
註12. 西銘章ほか　2001：『首里城跡－下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡発掘調査報告書－』沖縄県立埋蔵文化財センター
註13. 盛本勲　2002：「硫黄鳥島の考古調査」『沖縄県史　資料編13　硫黄鳥島』 沖縄県教育委員会
註14. 山里昌次・池田榮史・松井章ほか　1998：『大里城跡』 大里村教育委員会
註15. 照屋盛三・金城亀信・黒住耐二ほか　1991：『糸数城跡－発掘調査報告書Ⅰ－』 玉城村教育委員会

＜参考文献＞

１．沖縄県教育委員会（編）1983：『グスク分布調査報告書(Ⅰ) －沖縄本島及び周辺離島－』沖縄県教育委員会
２．沖縄県教育委員会（編）1984：『沖縄県歴史の道調査報告書Ⅰ－真珠道・末吉宮参拝道－』沖縄県教育委員会
３．沖縄県教育委員会（編）1994：『琉球国絵図史料集　第三集－天保国絵図・首里古地図及び関連史料－』 沖縄県教育委員会
４．首里奨学母の会（編） 1978：『首里の日々』 首里奨学母の会
５．首里城研究グループ（編） 1989：『首里城入門－その建築と歴史－』 ひるぎ社
６．那覇市教育委員会（編） 1982：『那覇の民話史料（第４集　首里地区)』 那覇市教育委員会
７．那覇市教育委員会　1986：『那覇市歴史地図－文化遺産悉皆調査報告書－』 那覇市教育委員会

図　　版

着手前状況（東より）

着手前状況　城内（西より）

発掘及び除草作業

図版３　着手前状況、発掘作業状況

Ⅰ地区　古墓１　正面（南より）

Ⅰ地区　古墓１　西袖内面（東より）

図版４　遺構検出状況１

Ⅰ地区　古墓１　東袖内面（西より）

Ⅰ地区　古墓１　東袖対面（東より）

図版５　遺構検出状況２

Ⅰ地区　古墓１　墓室内検出人骨（東より）

Ⅰ地区　古墓１　柱穴（南より）

図版６　遺構検出状況３

Ⅰ地区　古墓２　正面（東より）

Ⅰ地区　古墓２　正面（西より）

図版７　遺構検出状況４

Ⅰ地区　古墓２　外面石積（南より）

Ⅰ地区　古墓２　外面石積西側（南より）

図版８　遺構検出状況５

Ⅰ地区　古墓２　石積内面（北より）

Ⅰ地区　石積遺構（西より）

Ⅰ地区　地下壕（南より）

図版９　遺構検出状況６

Ⅱ地区　石列遺構（南より）

Ⅲ地区　石積遺構２（西より）

図版10　遺構検出状況７

Ⅲ地区　石積遺構１（南東より）

Ⅲ地区　石積遺構１（東より）

京の内よりの抜け穴（東より）

図版11　遺構検出状況８

Ⅲ地区　戦争遺構（北より）

Ⅲ地区　戦争遺構出入口（西より）

図版12　遺構検出状況９

Ⅲ地区　石積遺構１　西側Ｒ部分（西より）

Ⅲ地区　石積遺構１　下部石積（西より）

図版13　遺構検出状況10

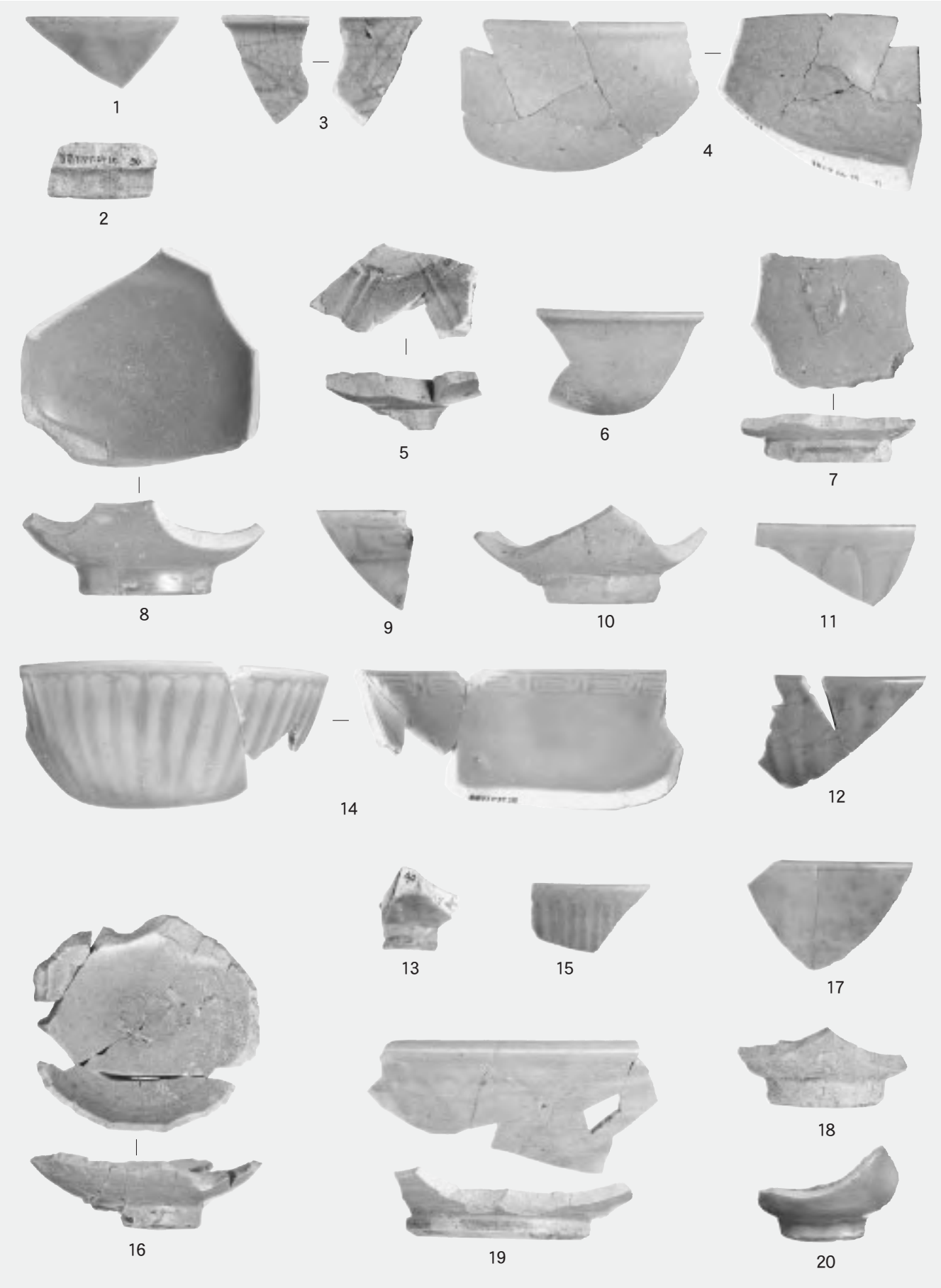
Ⅲ地区　褐釉陶器出土状況

Ⅲ地区　石敷遺構

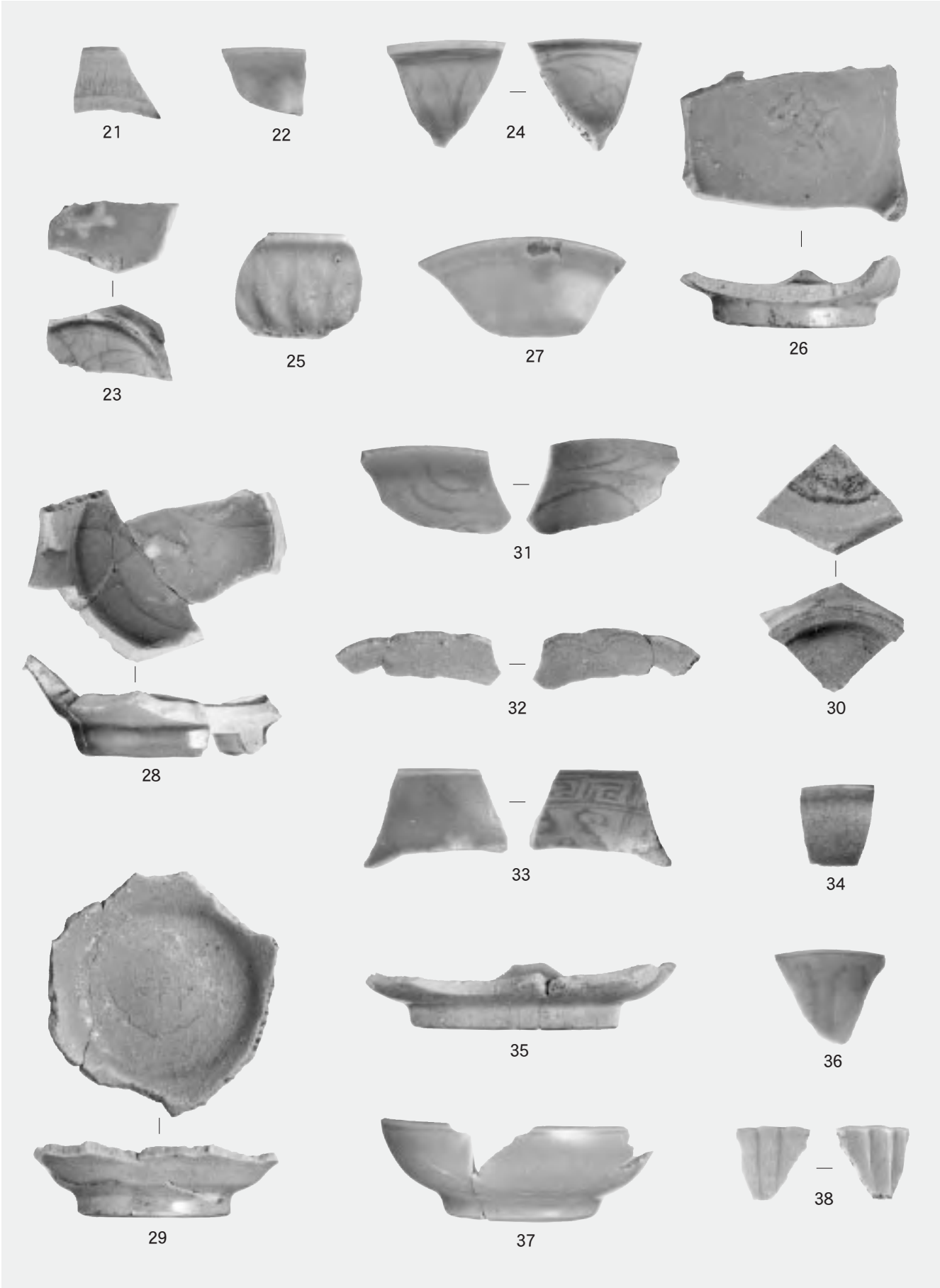
Ⅲ地区　銭貨出土状況

Ⅲ地区　ヤコウガイ蓋ほか出土状況

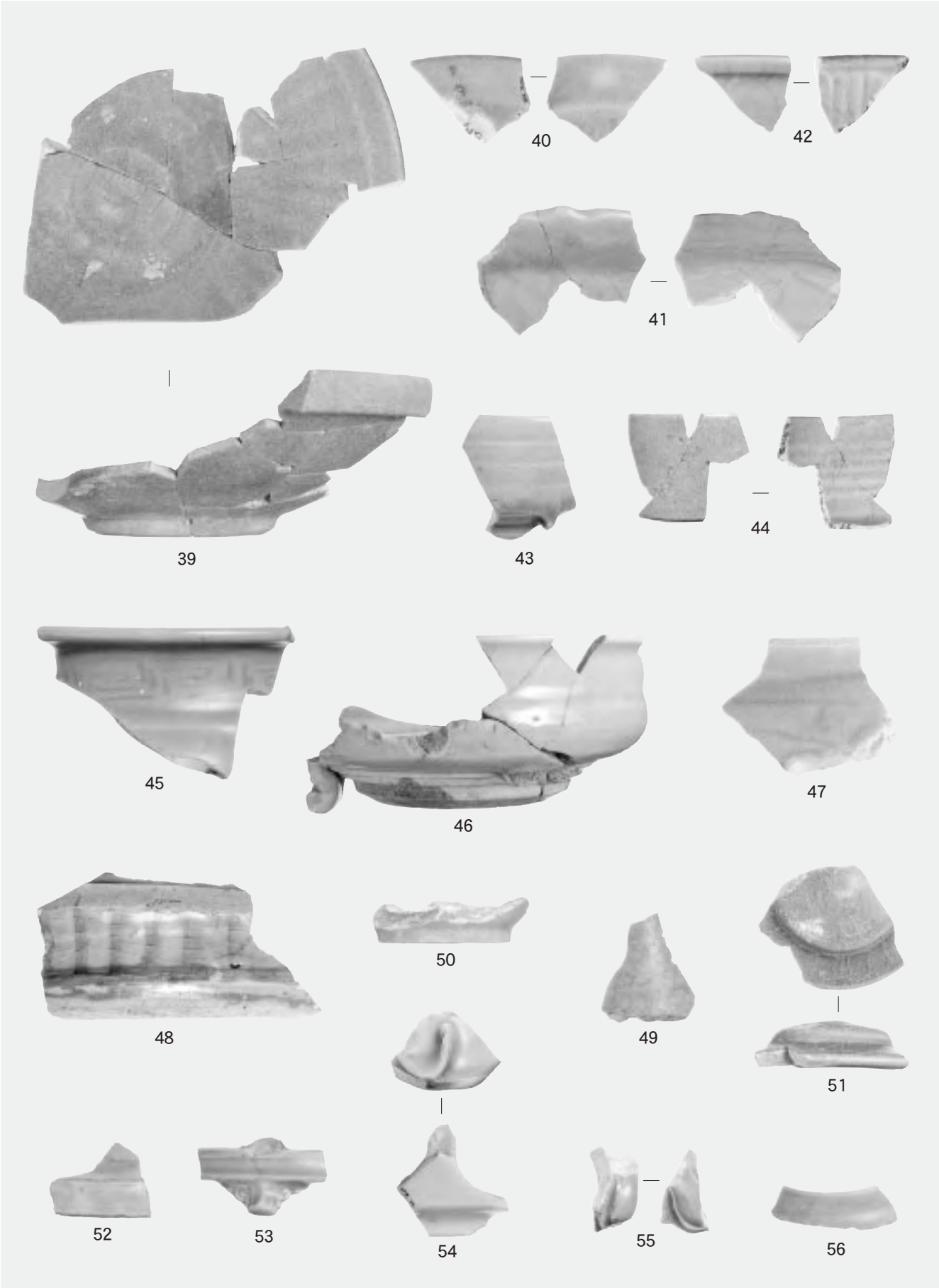
図版14　遺物及び遺構検出状況



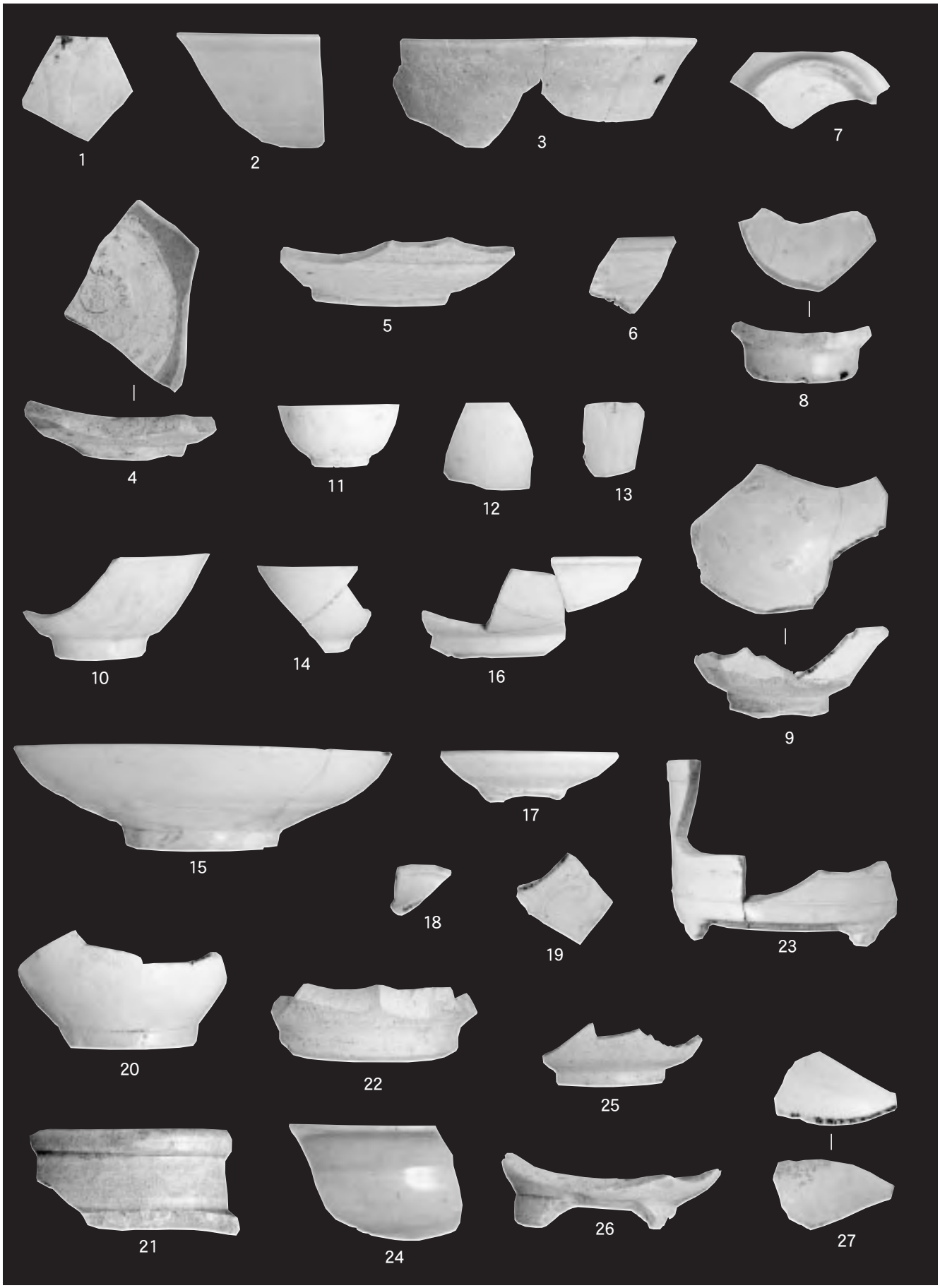
図版15　青磁（１）



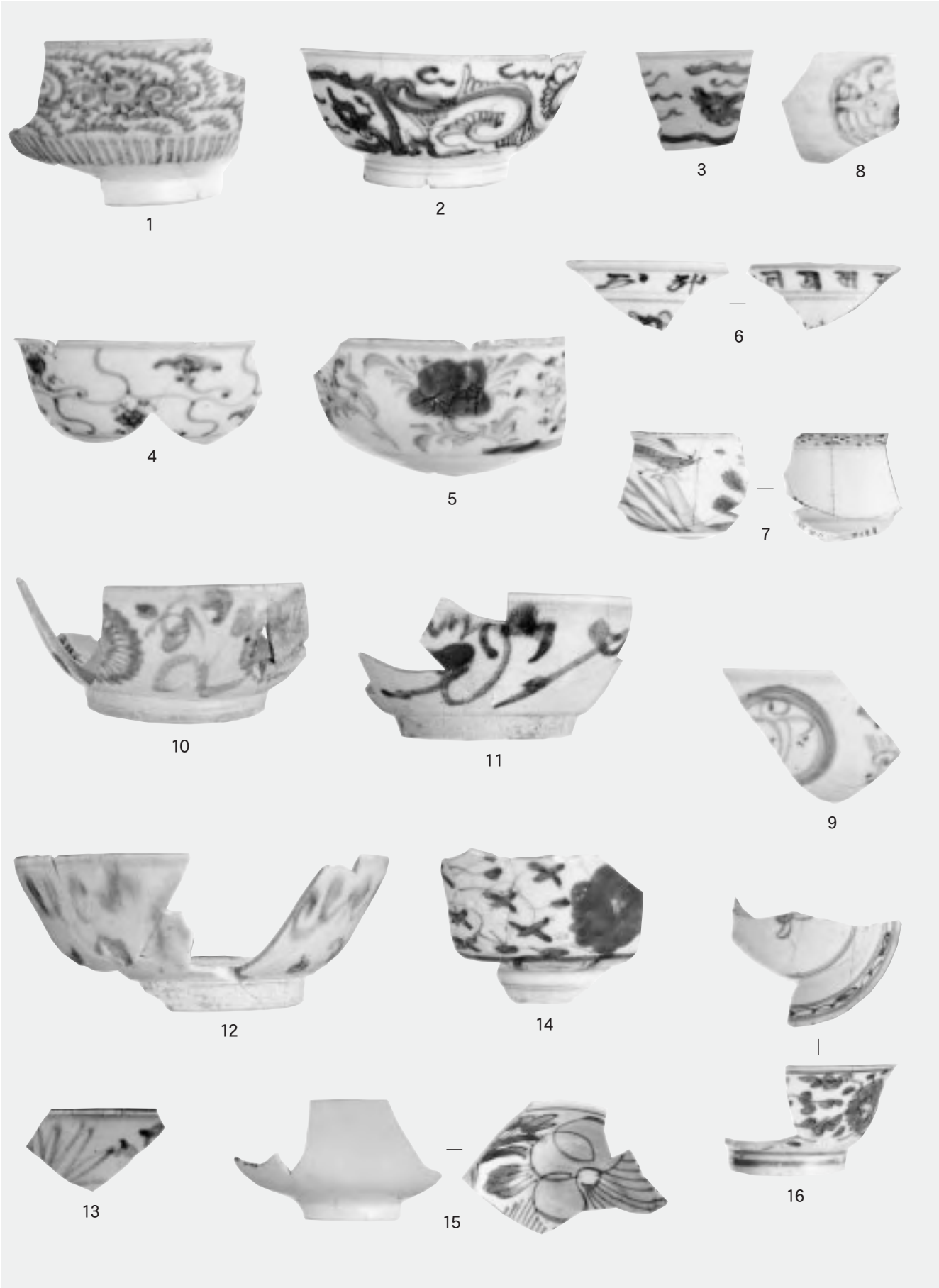
図版16　青磁（2）



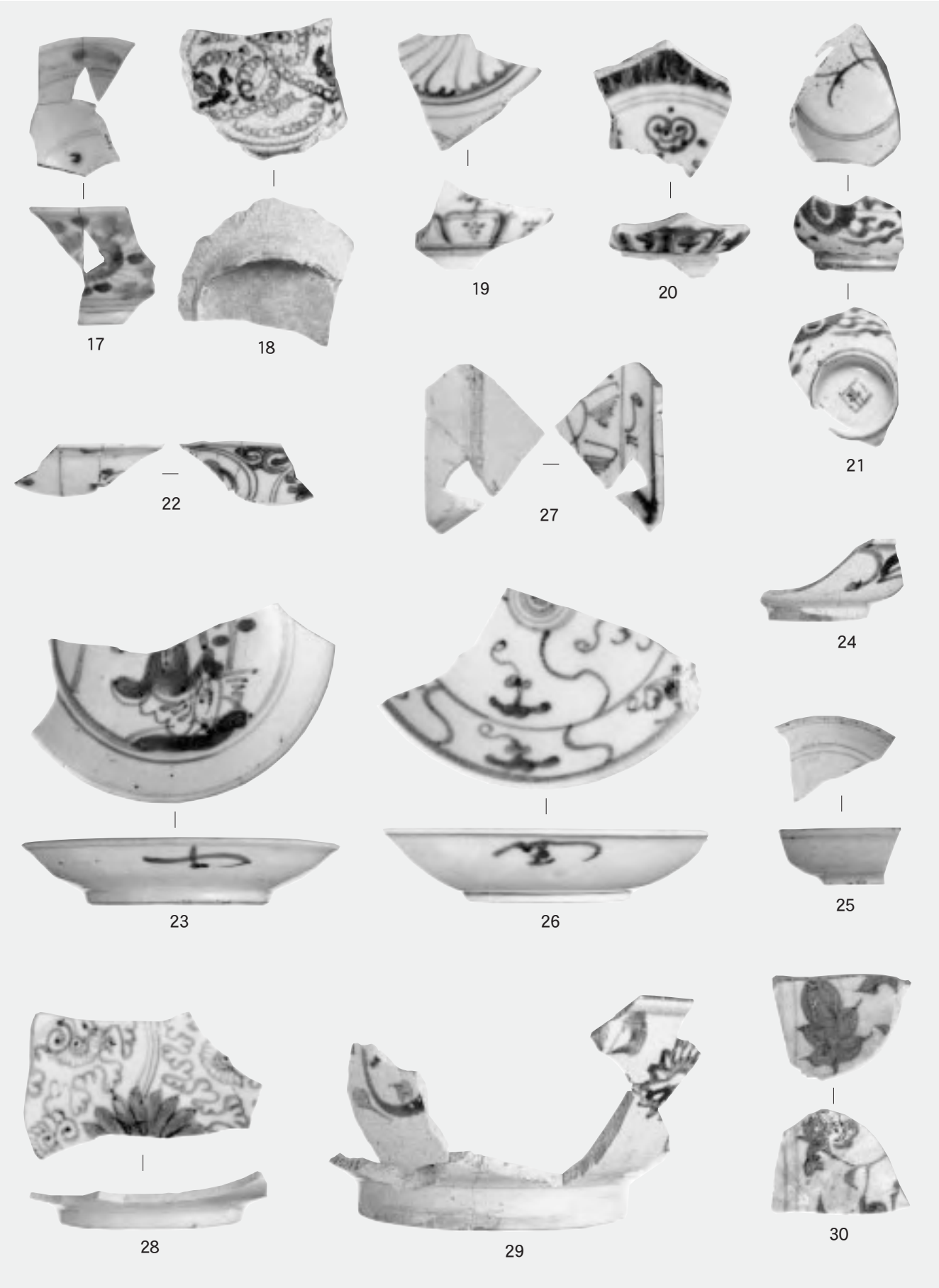
図版17　青磁（３）



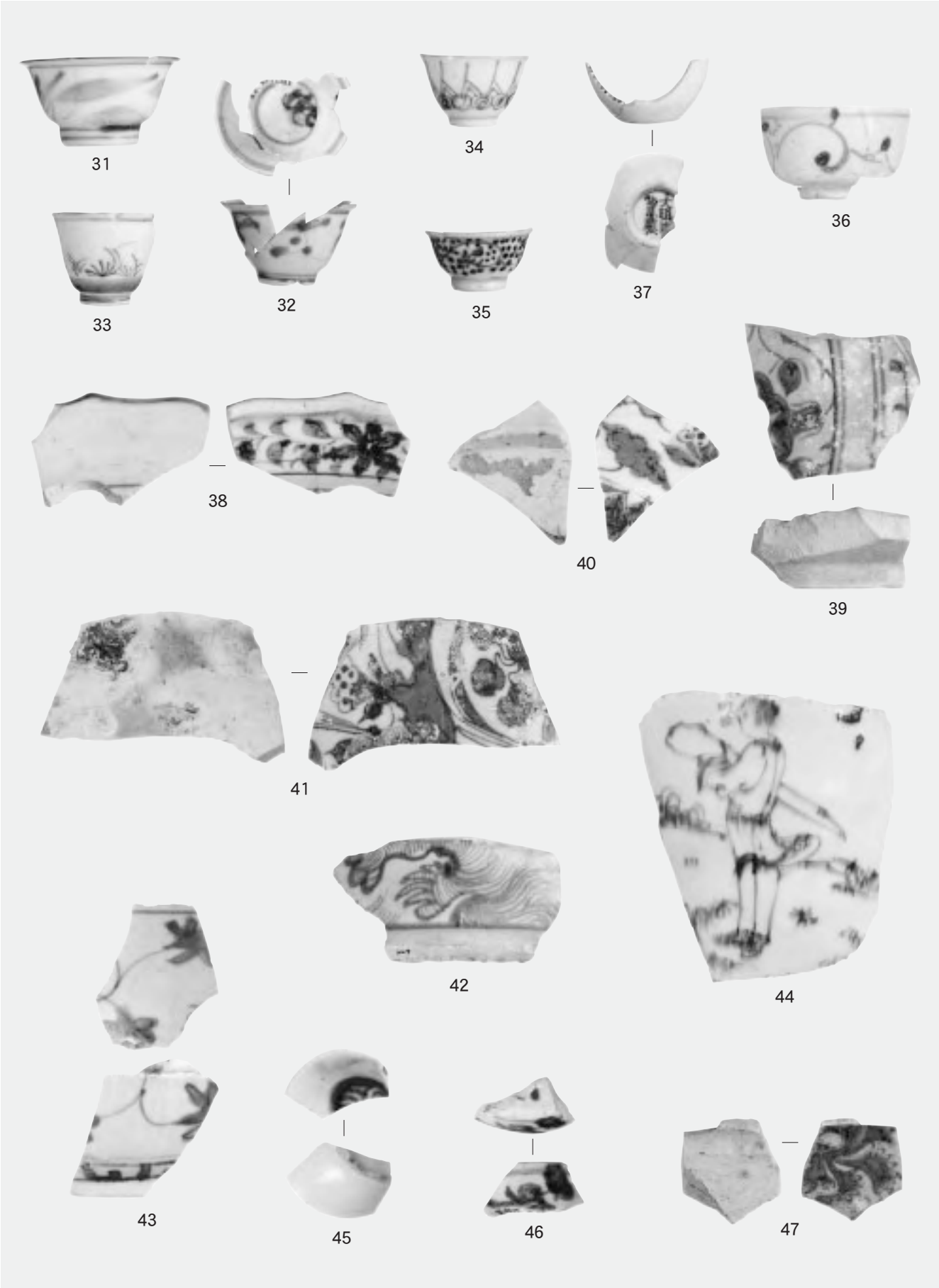
図版18　白磁



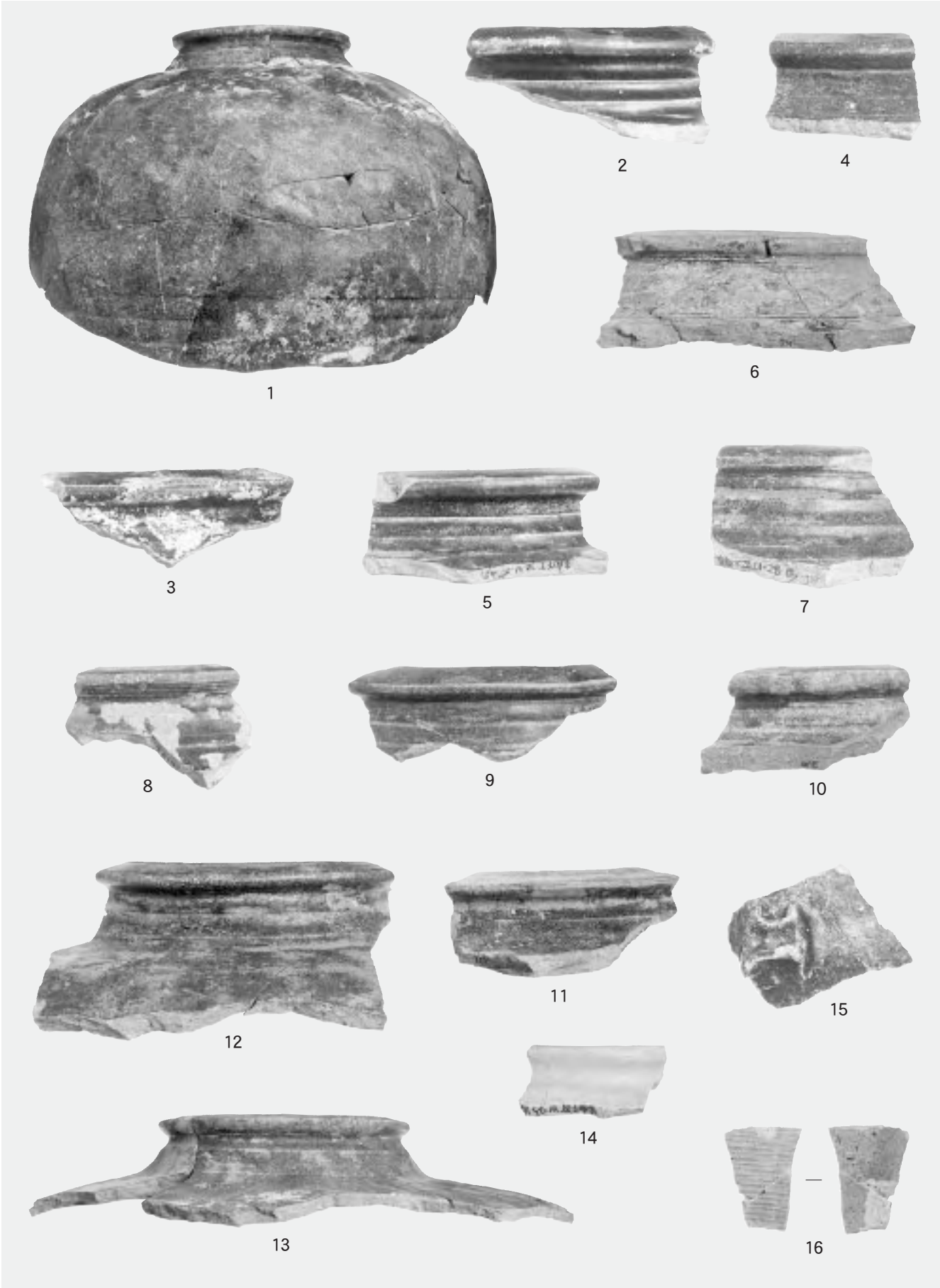
図版19　染付（１）



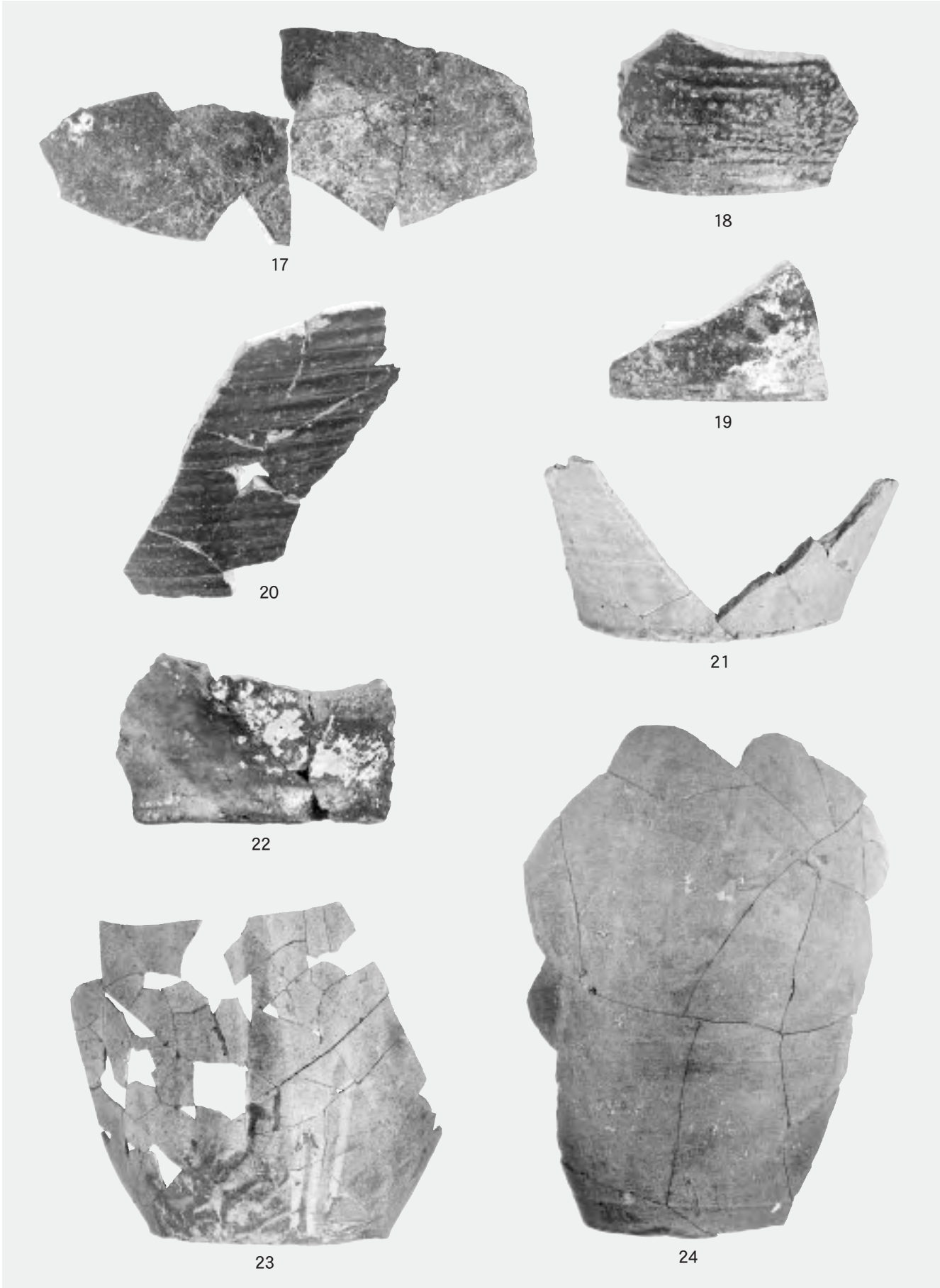
図版20　染付（２）



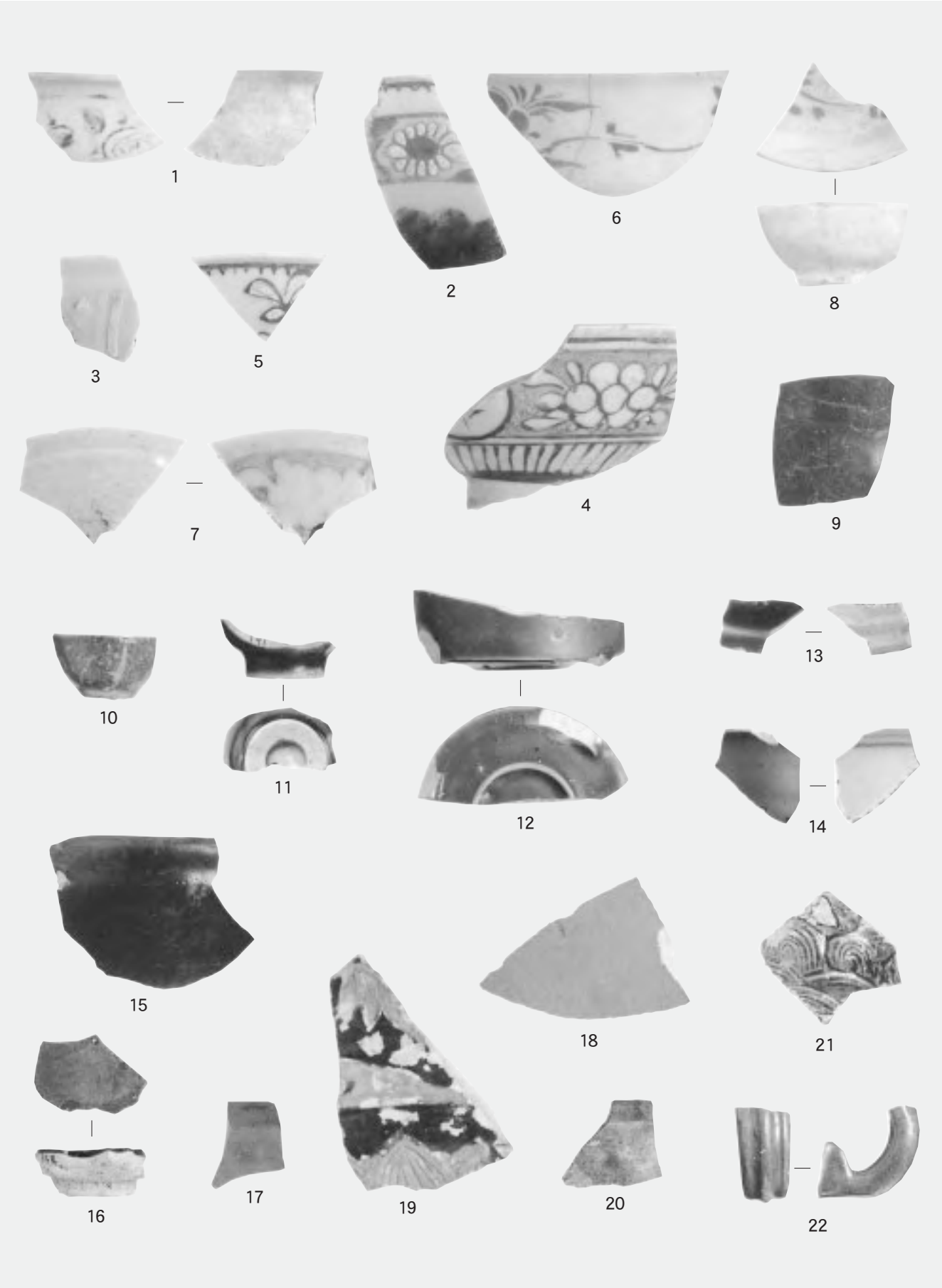
図版21　染付（３）



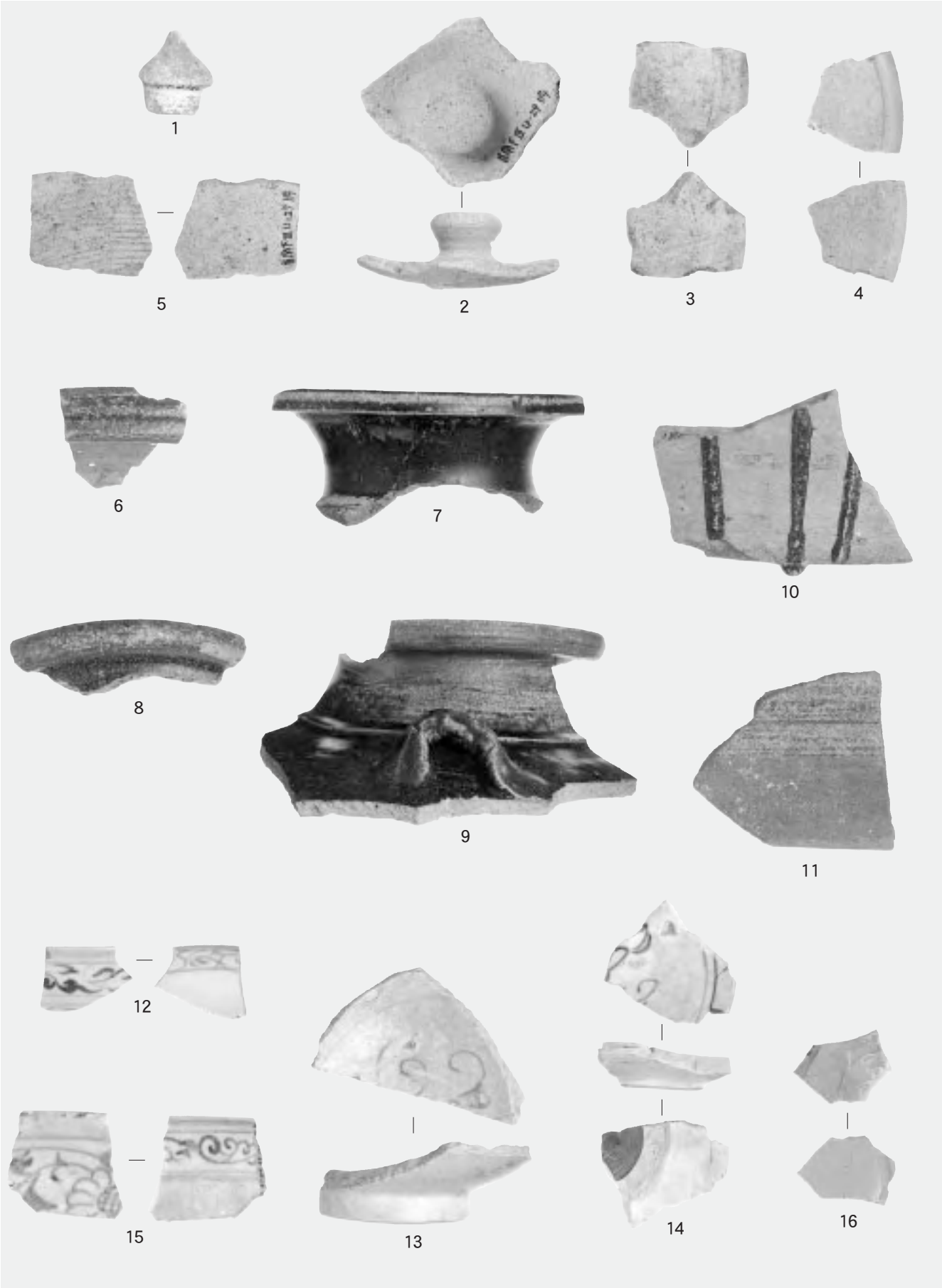
図版22　褐釉陶器（１）



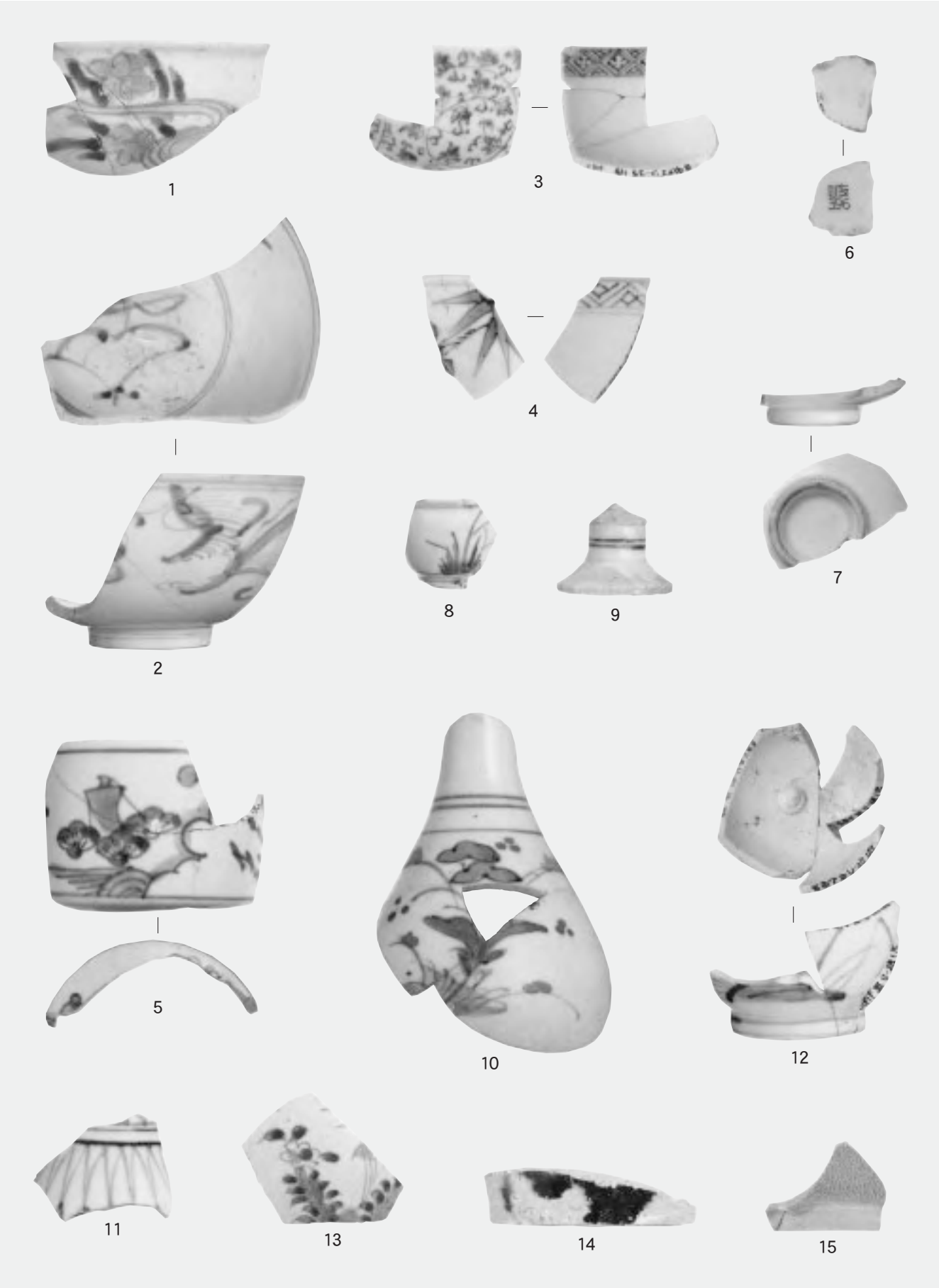
図版23　褐釉陶器（２）



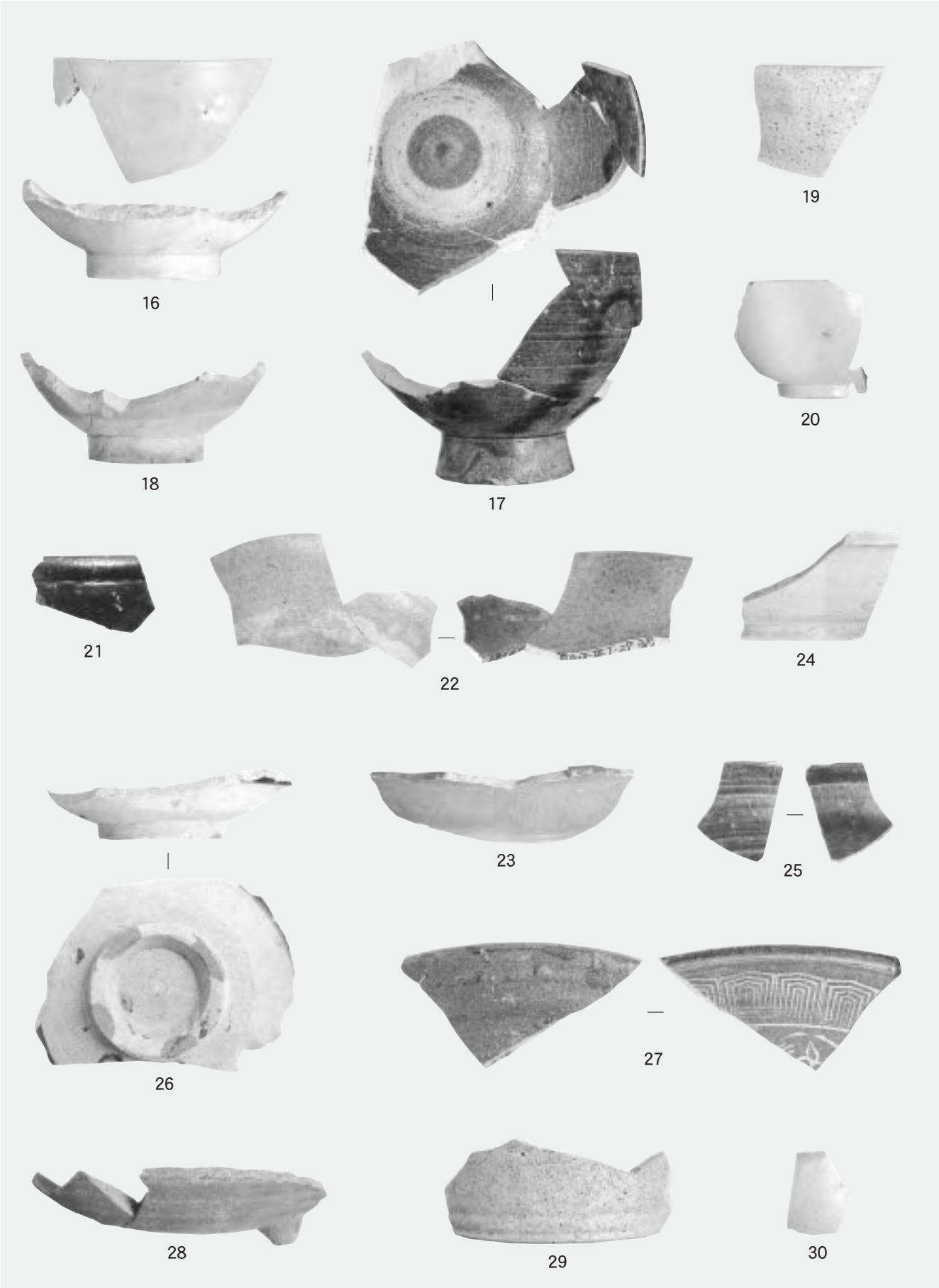
図版24　その他の中国産陶磁器



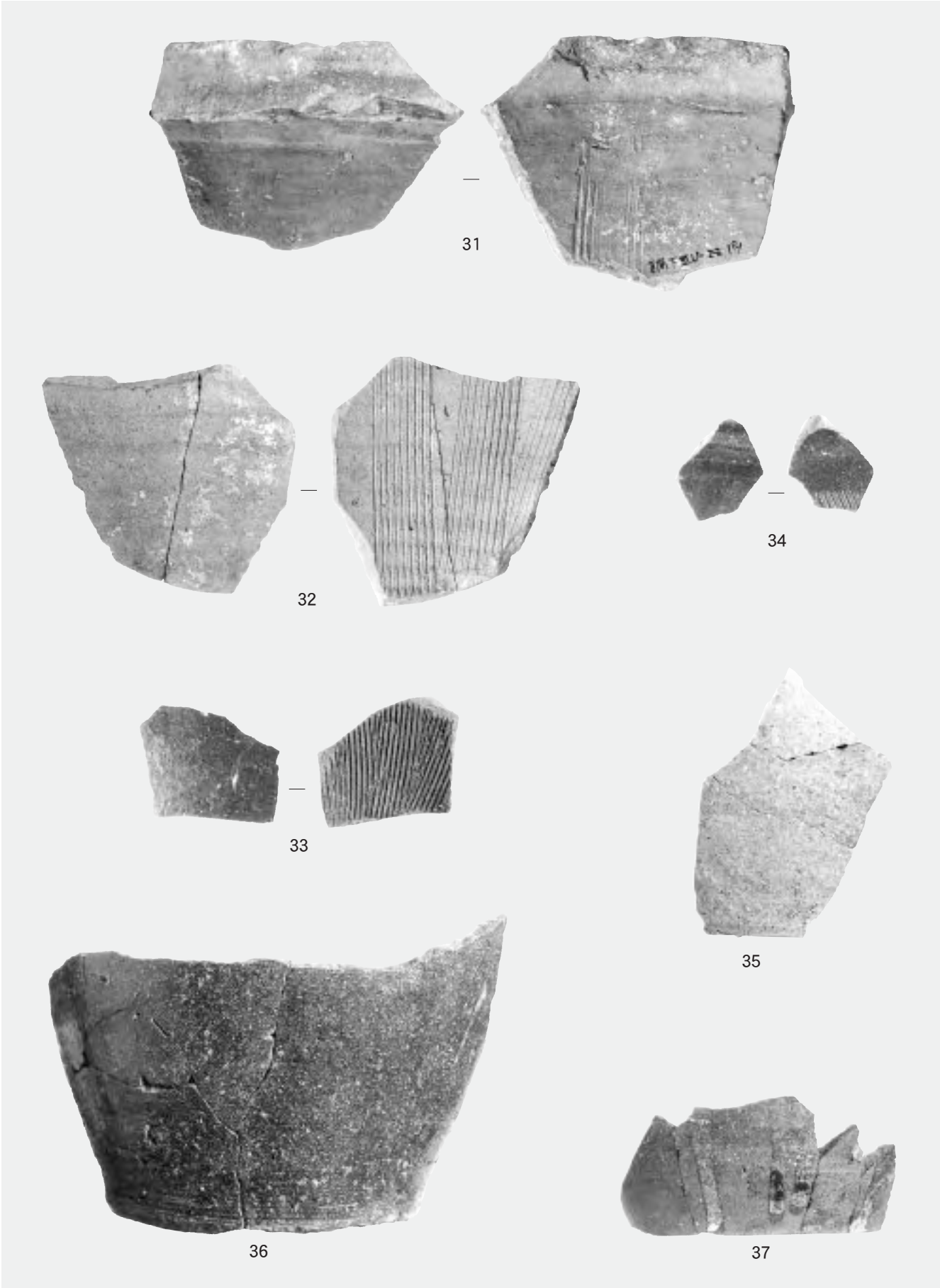
図版25　タイ産陶磁器・ベトナム産陶磁器・朝鮮産陶磁器



図版26　本土産陶磁器（１）

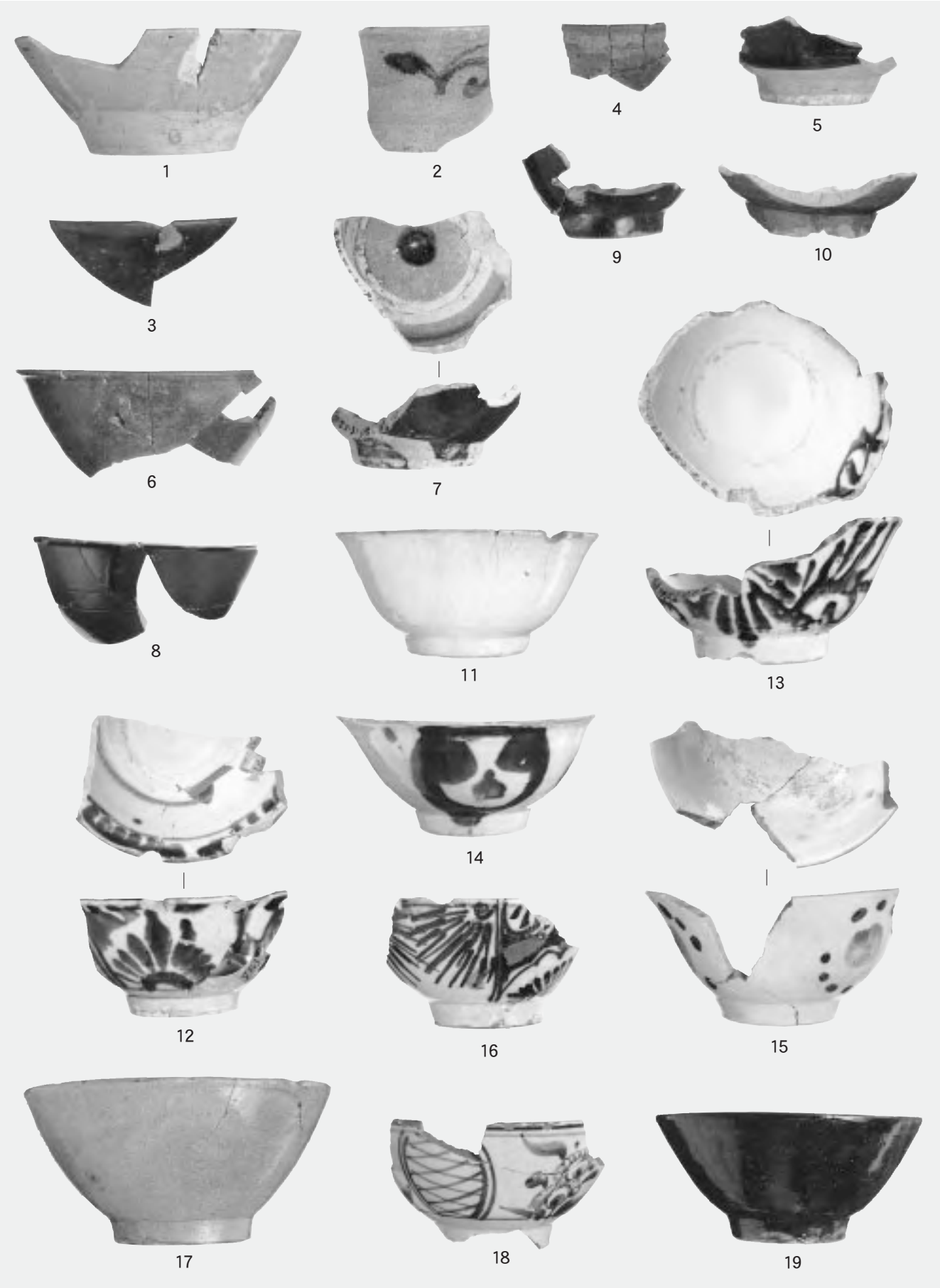


図版27　本土産陶磁器（２）



図版28　本土産陶磁器（３）

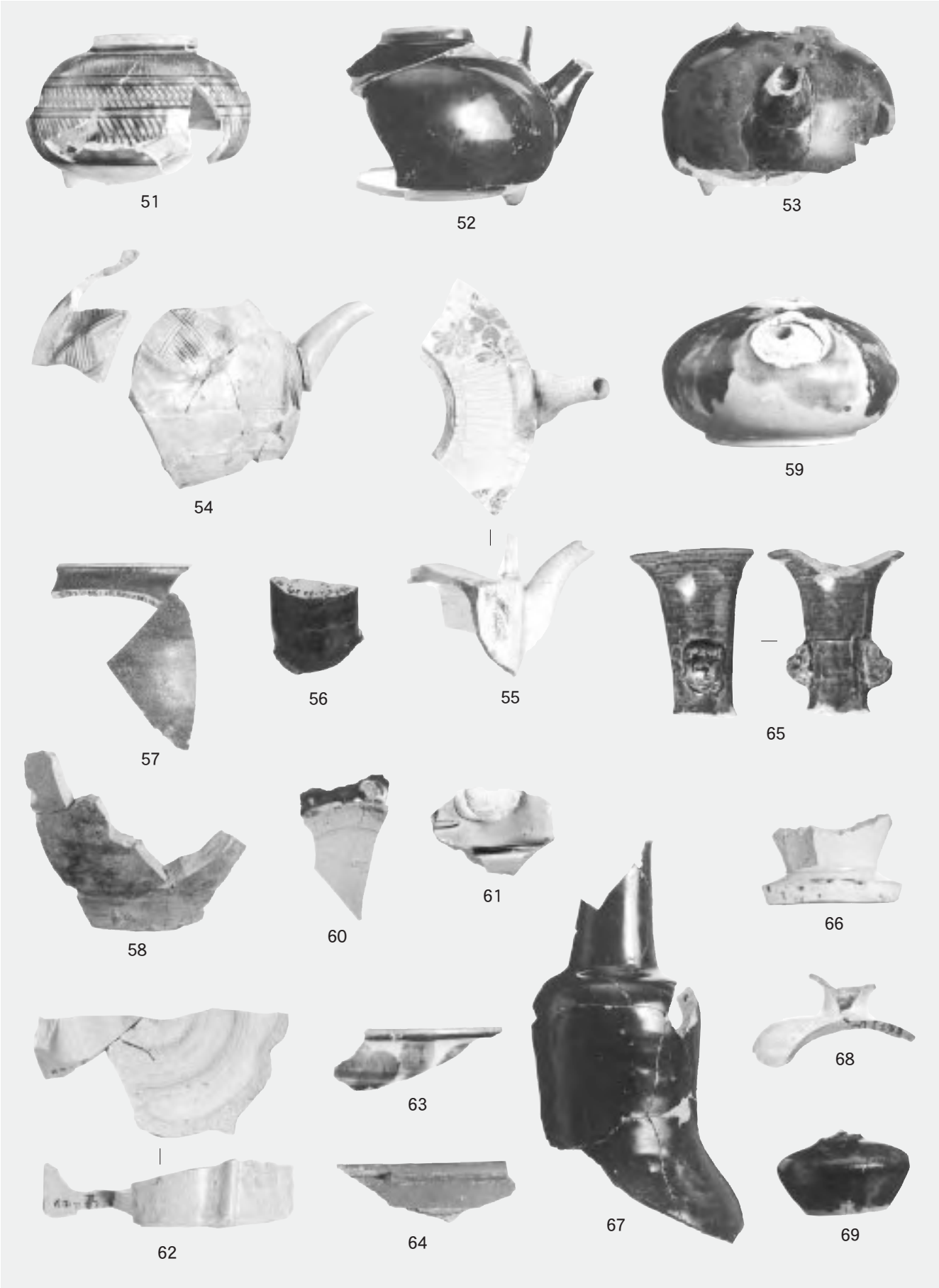
図版29　本土産陶磁器（写真のみ）



図版30　沖縄産施釉陶器（１）

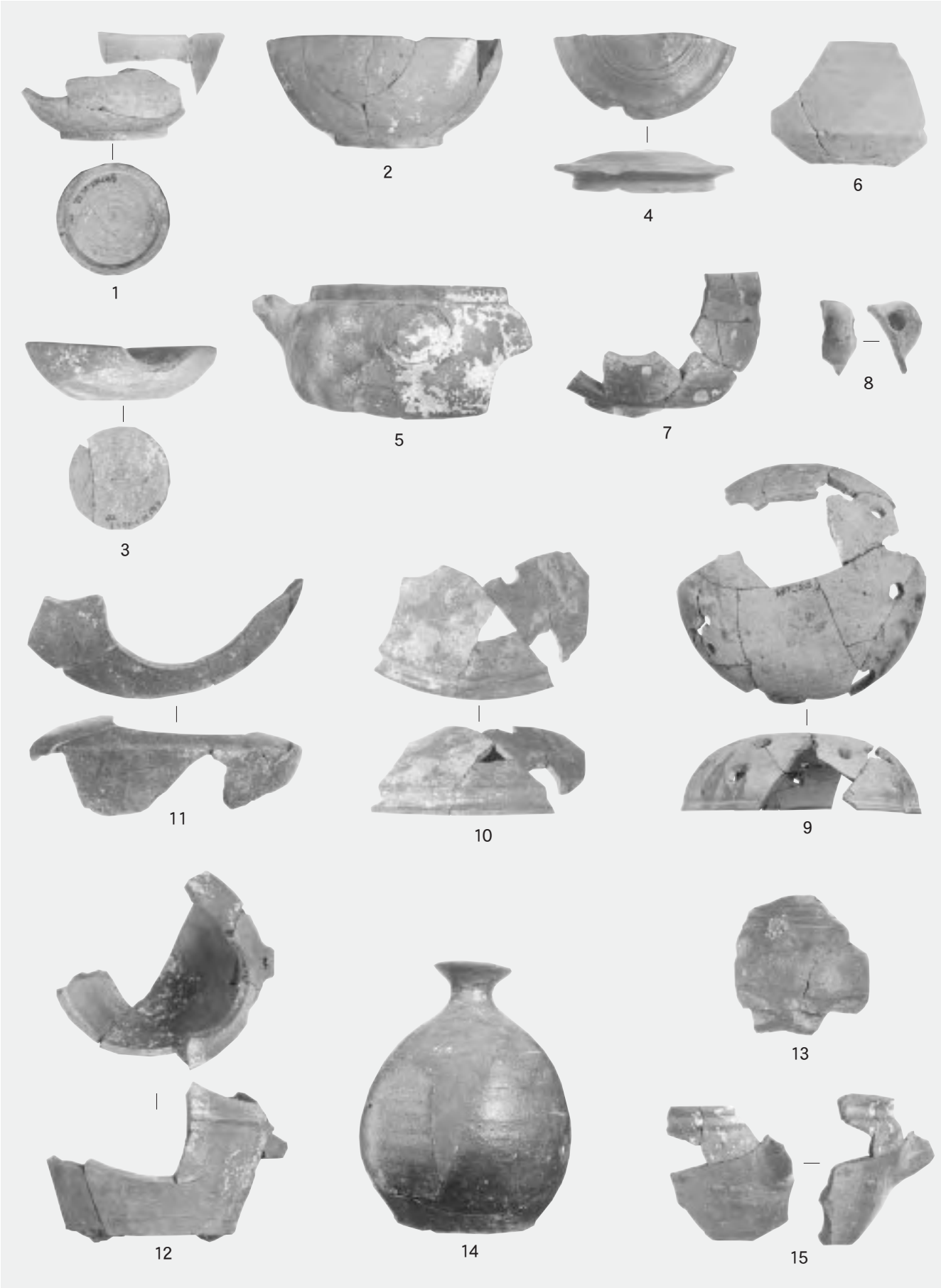
図版31　沖縄産施釉陶器（２）

図版32　沖縄産施釉陶器（３）

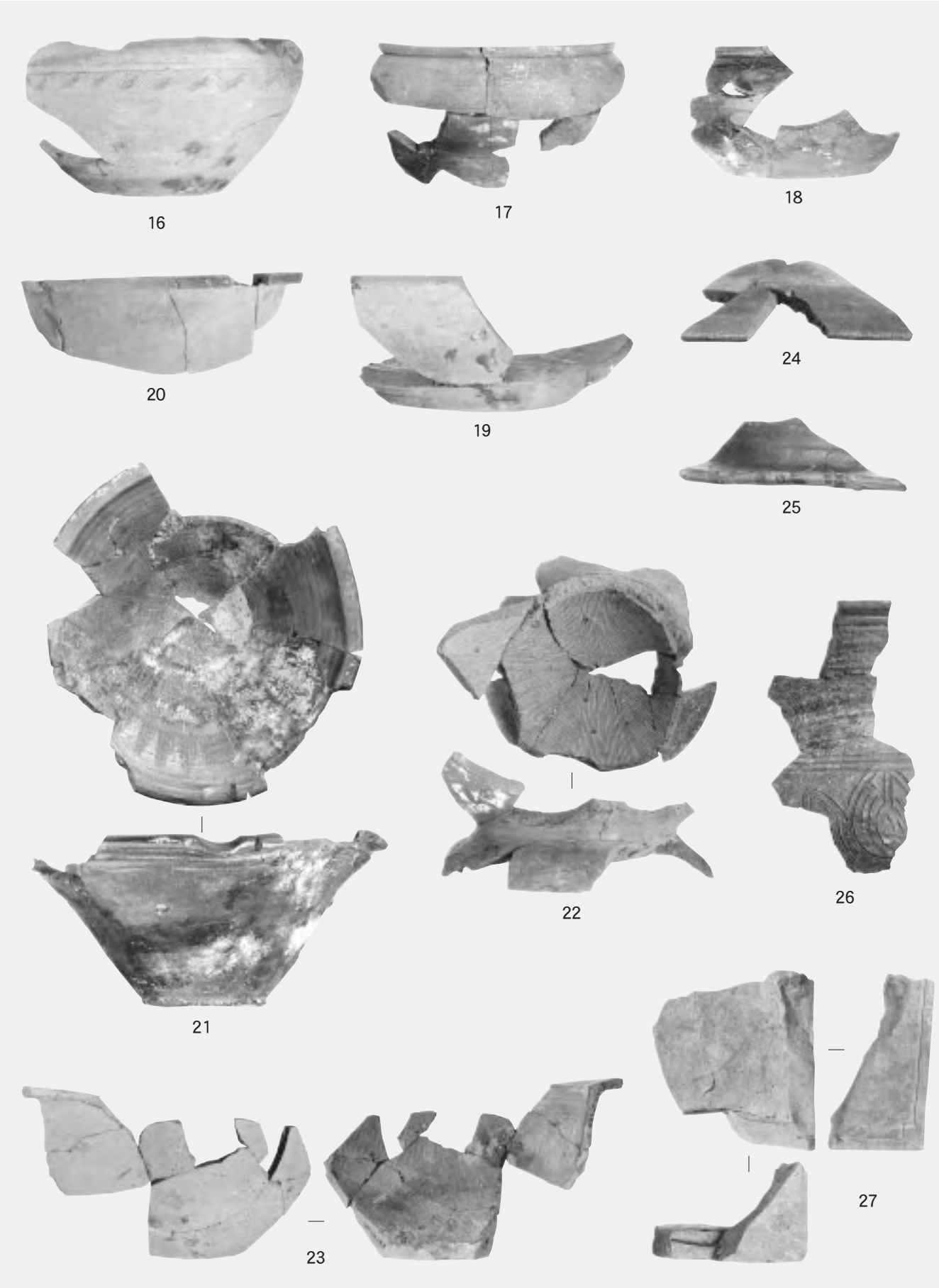


図版33　沖縄産施釉陶器（４）

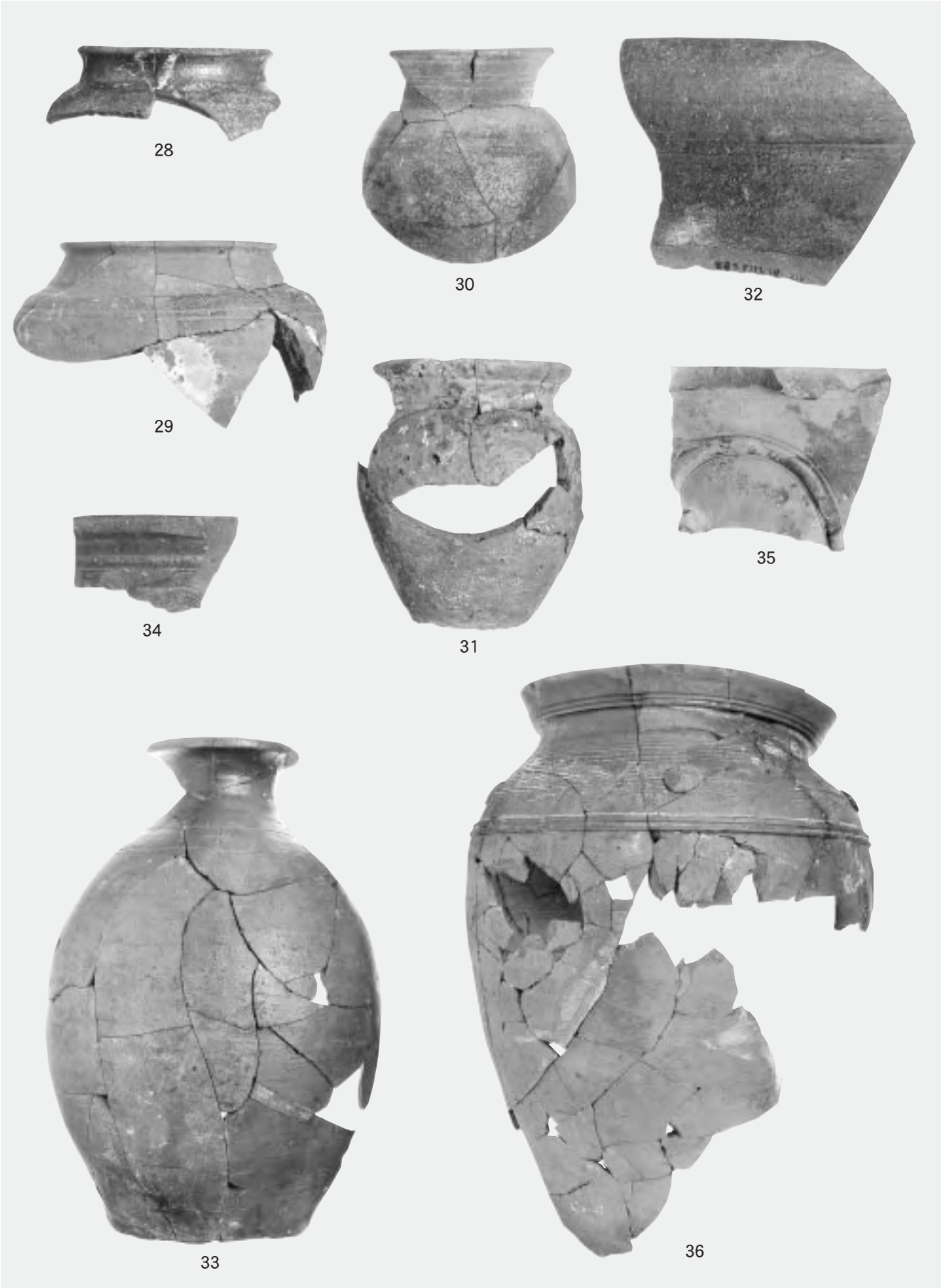
図版34　沖縄産施釉陶器（５）



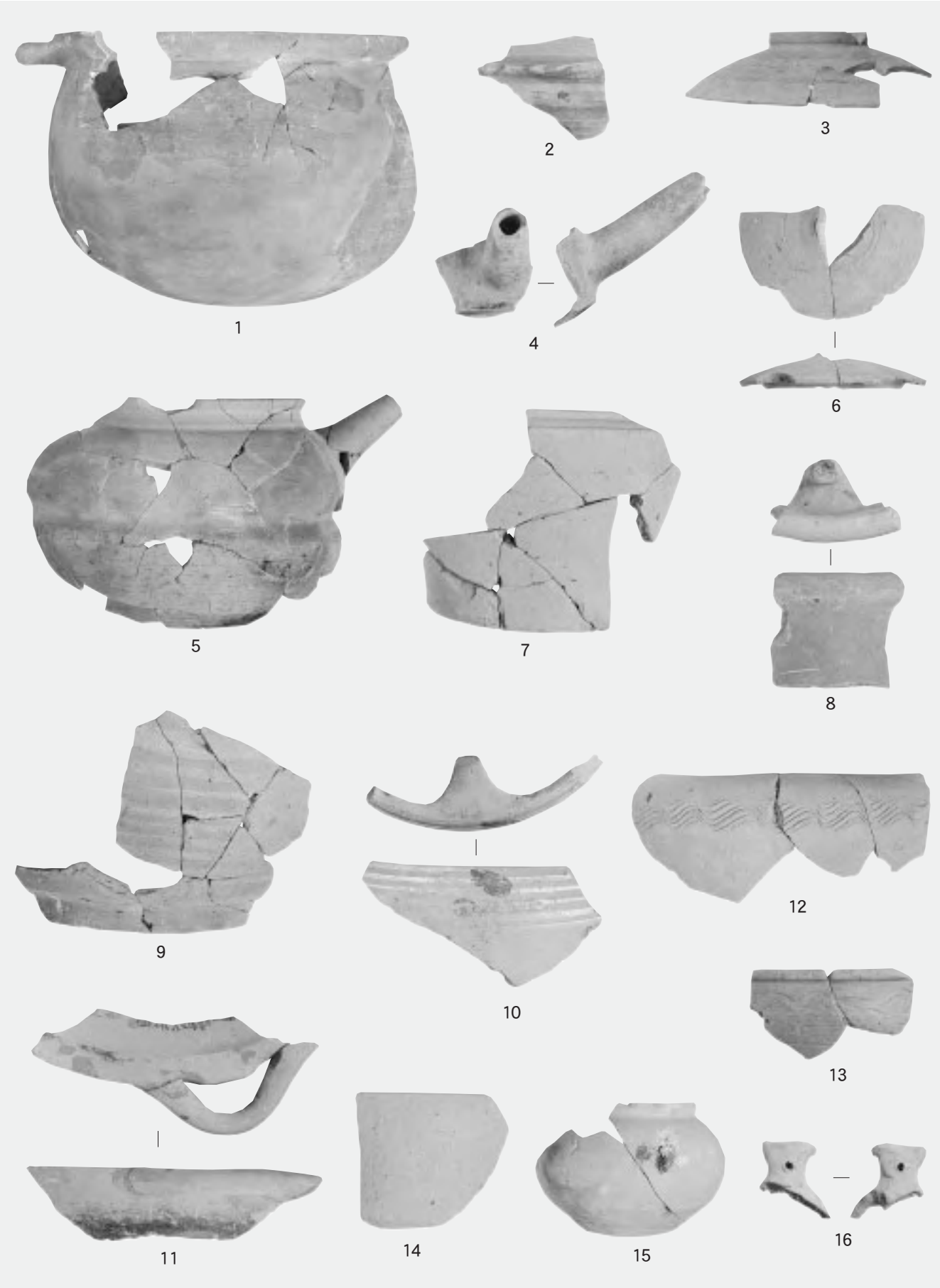
図版35　沖縄産無釉陶器（１）



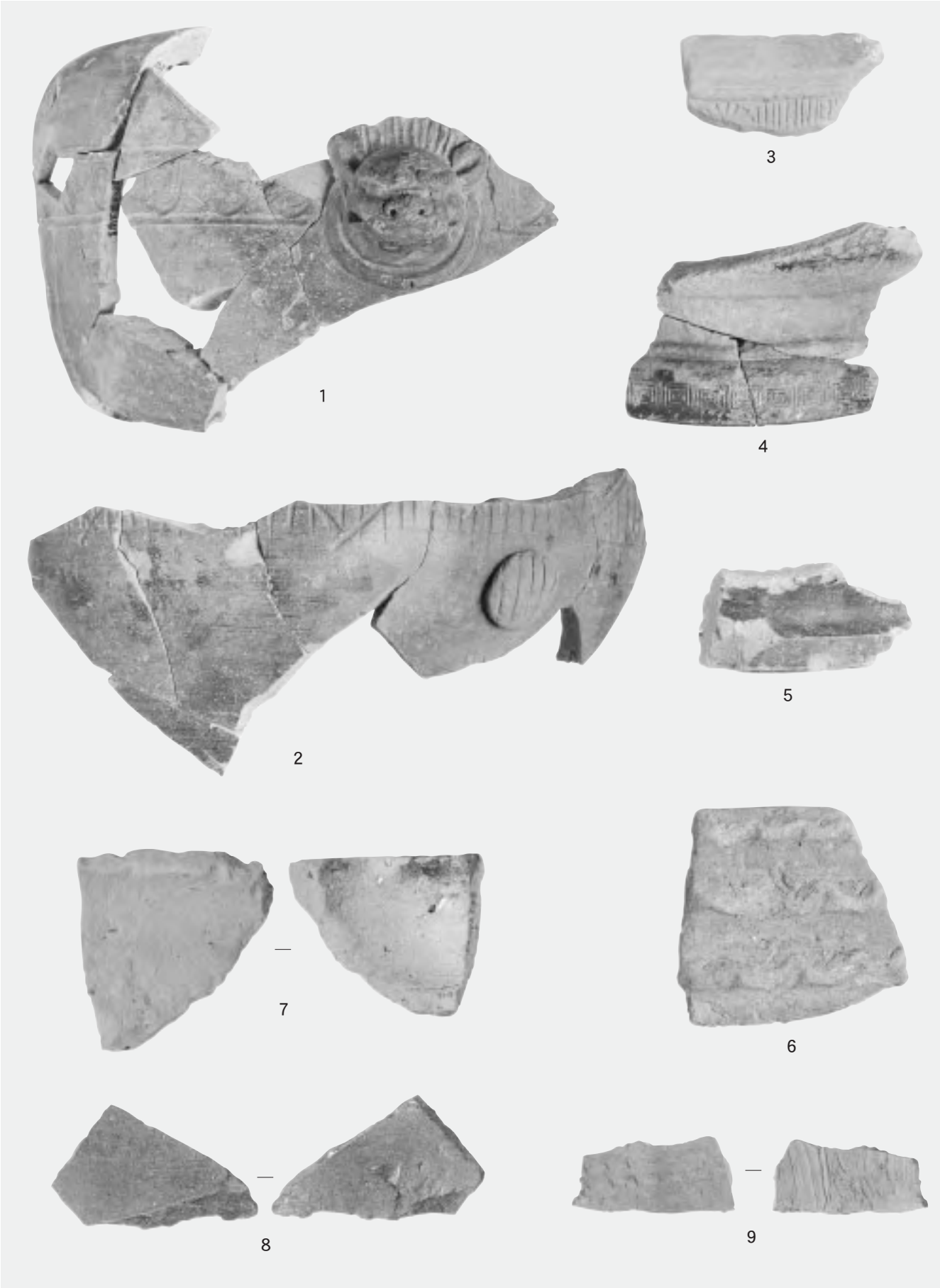
図版36　沖縄産無釉陶器（２）



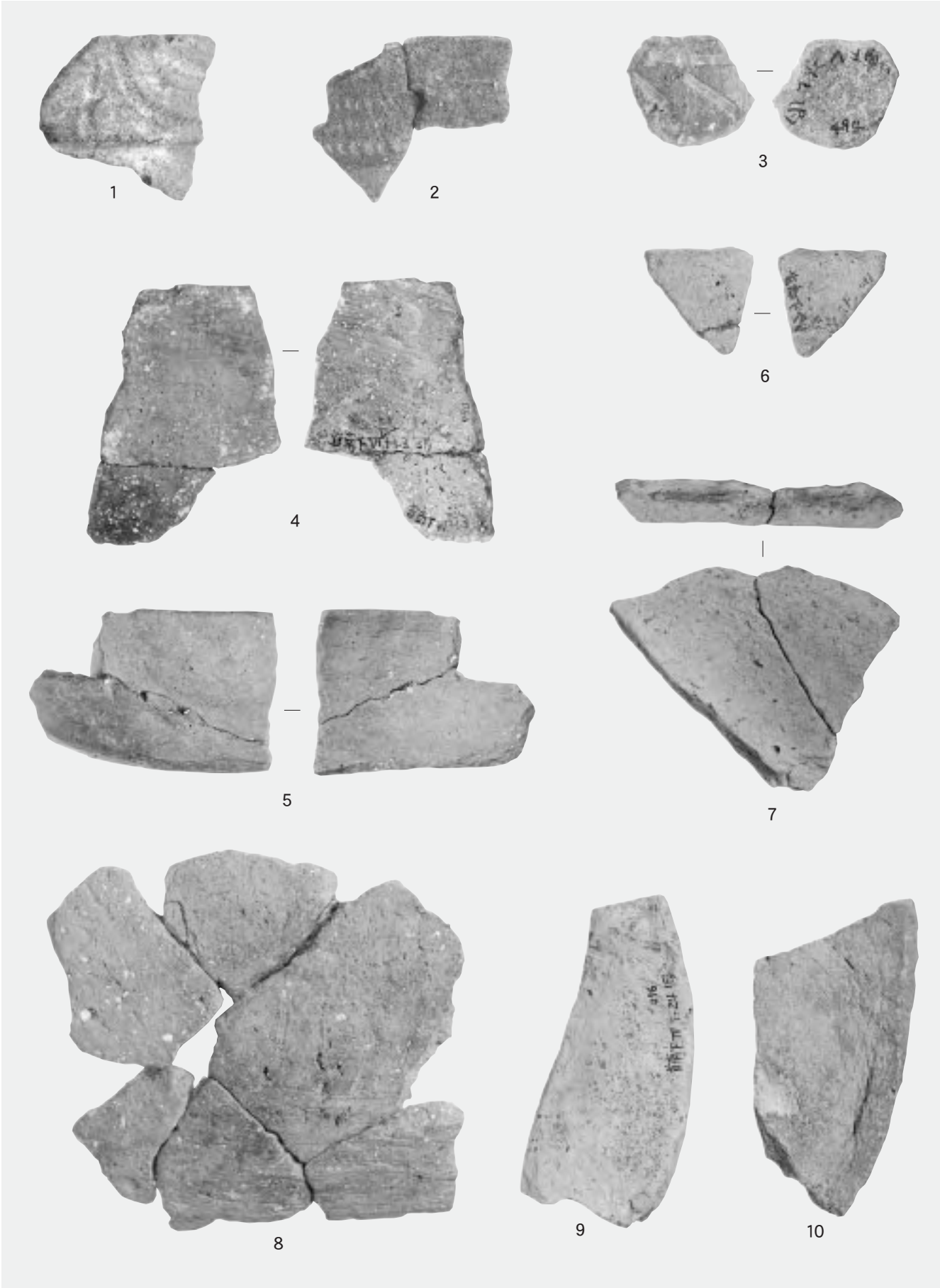
図版37　沖縄産無釉陶器（３）



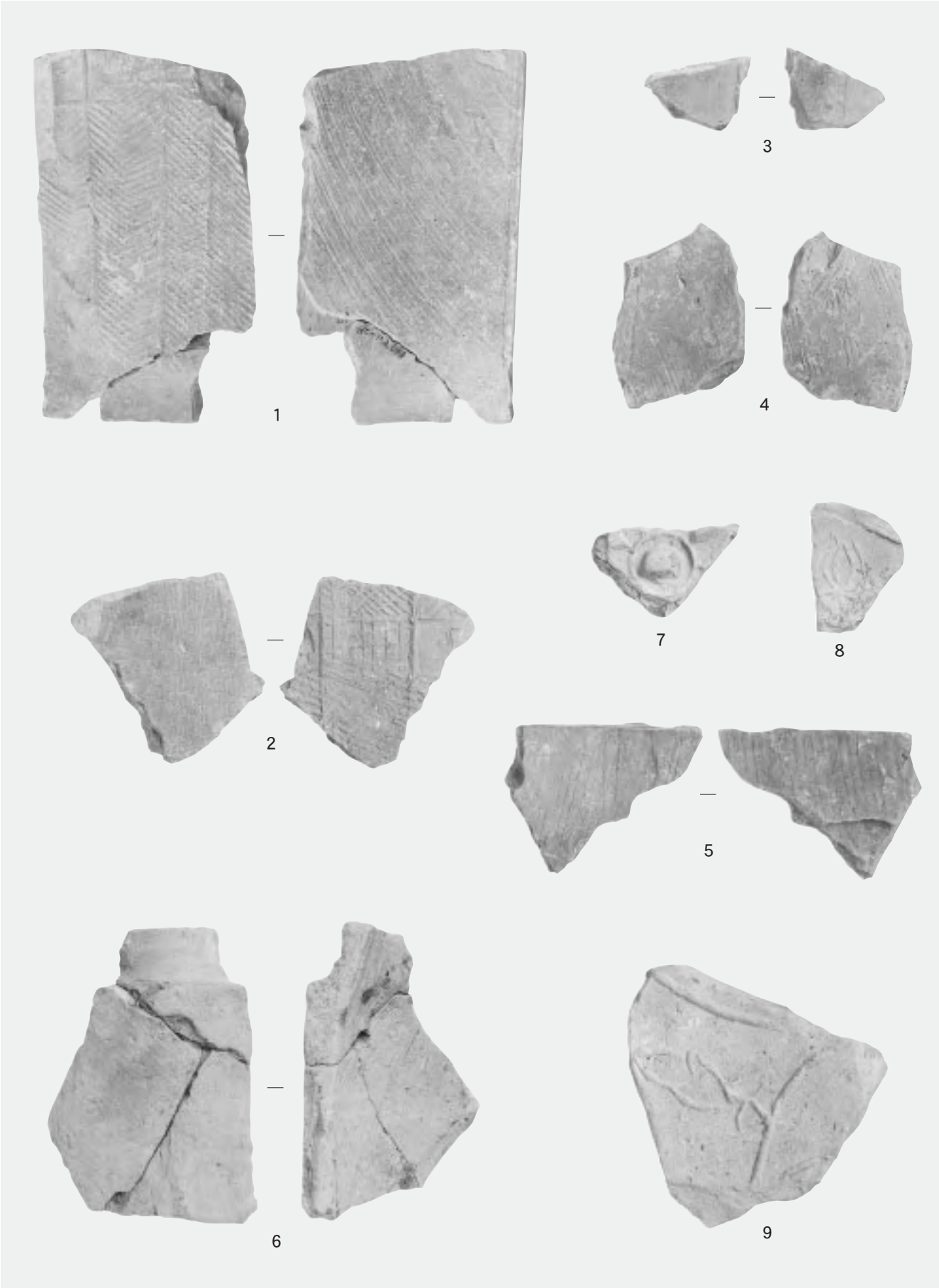
図版38　陶質土器



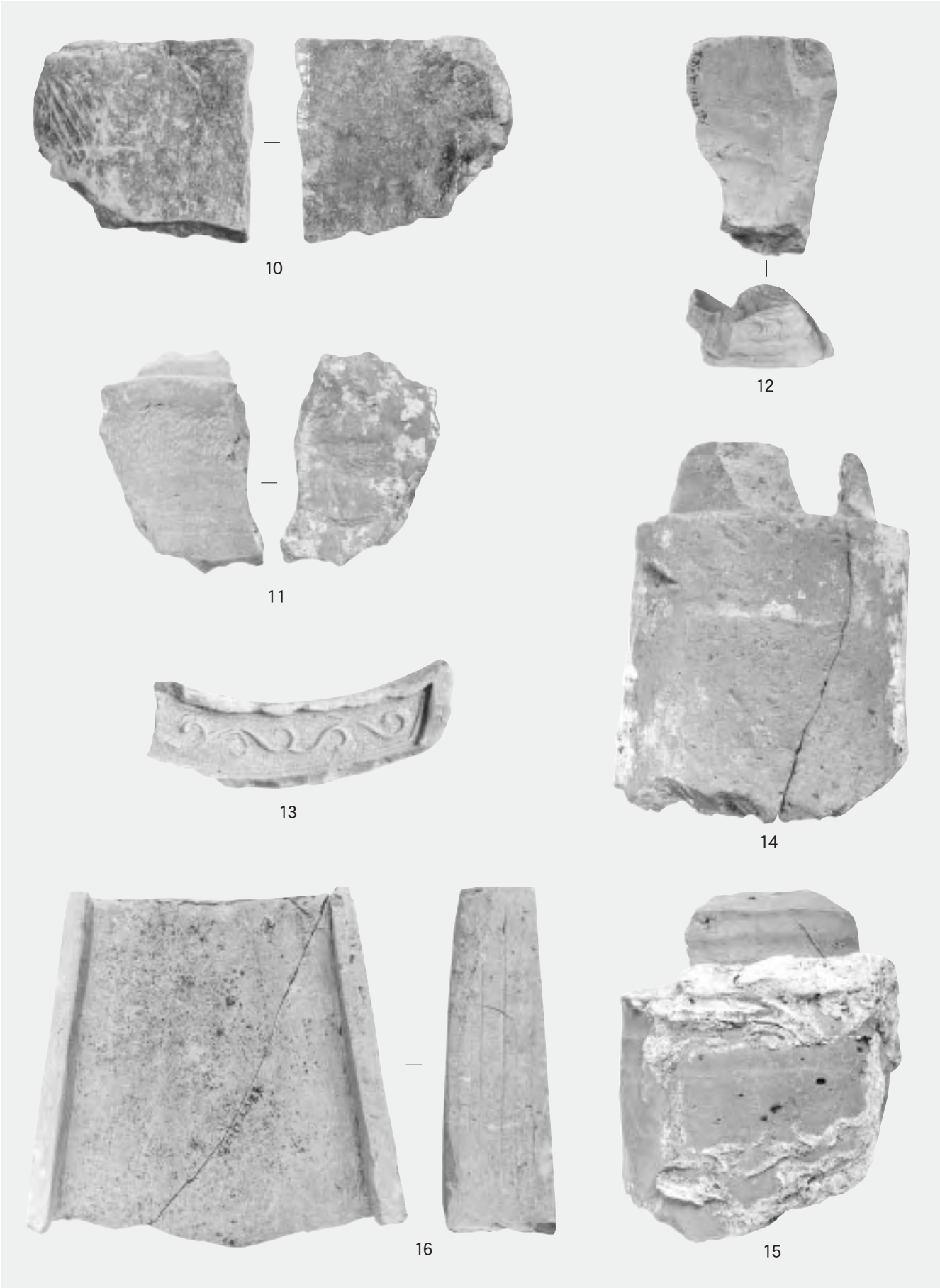
図版39　瓦質土器・須恵器



図版40　土器



図版41　瓦（1）



図版42　瓦（2）

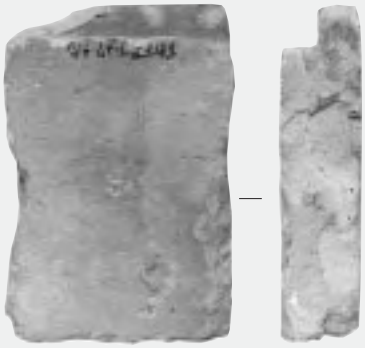
17

21

18

22

19

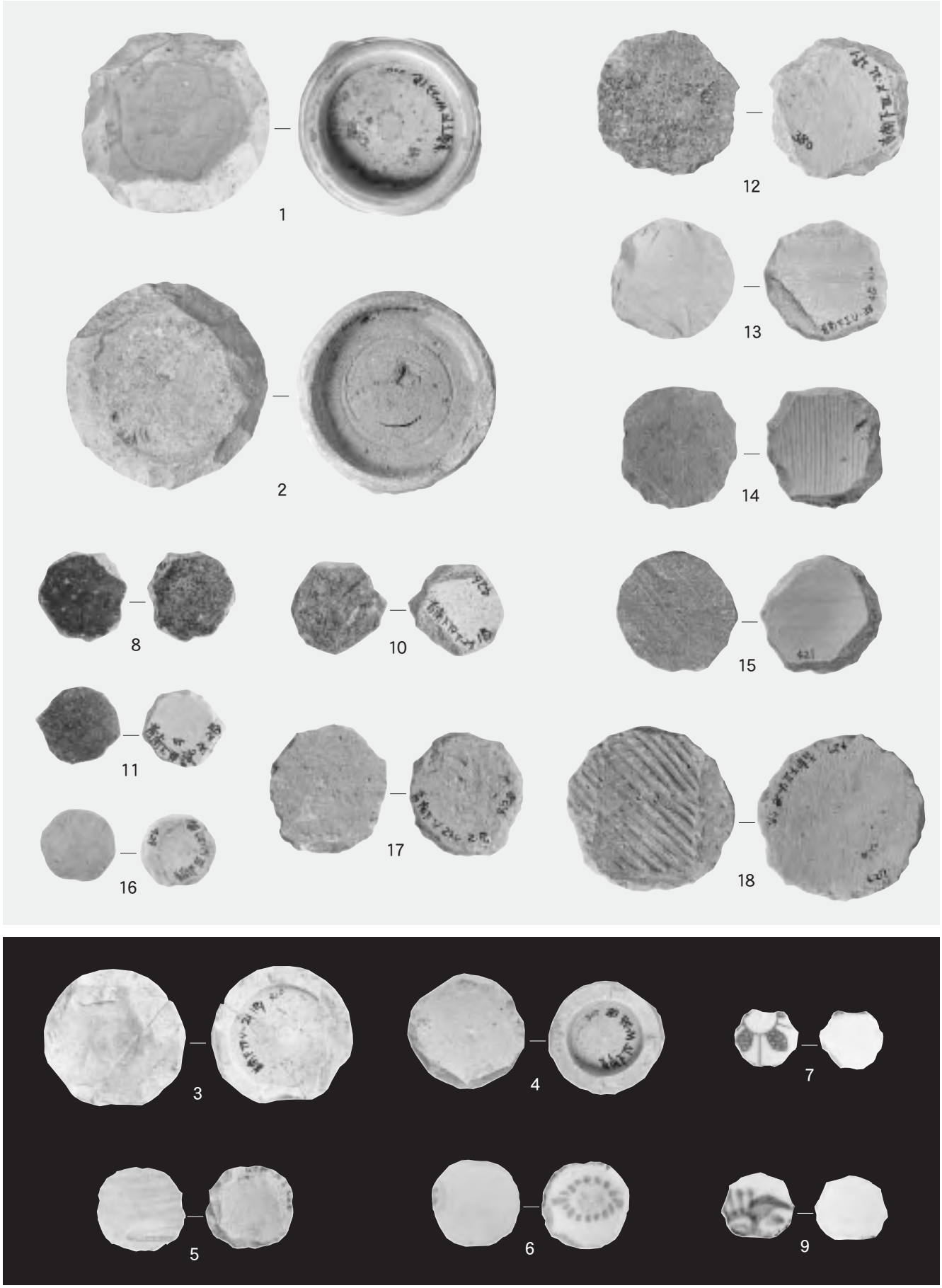


23

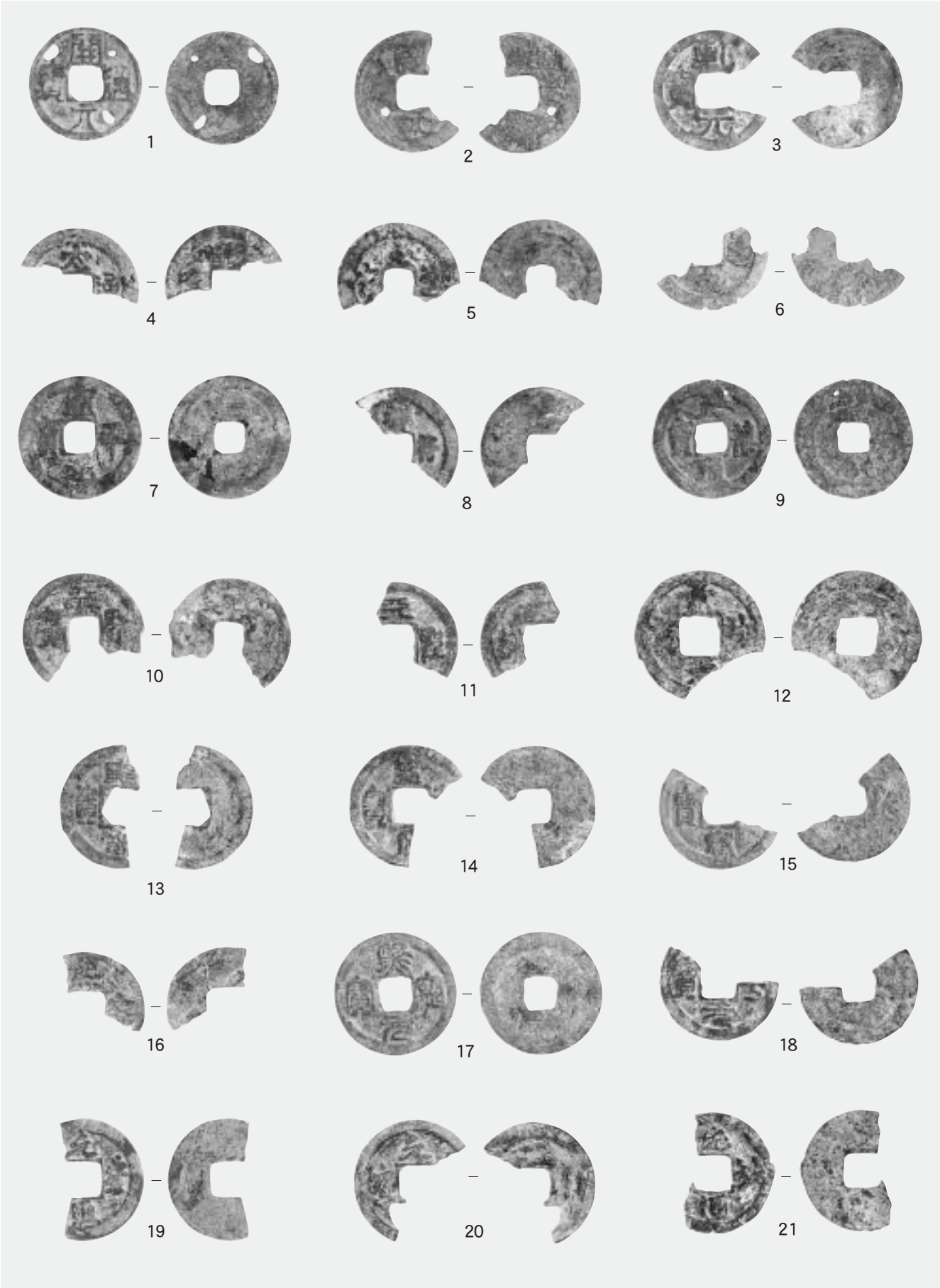
20

24

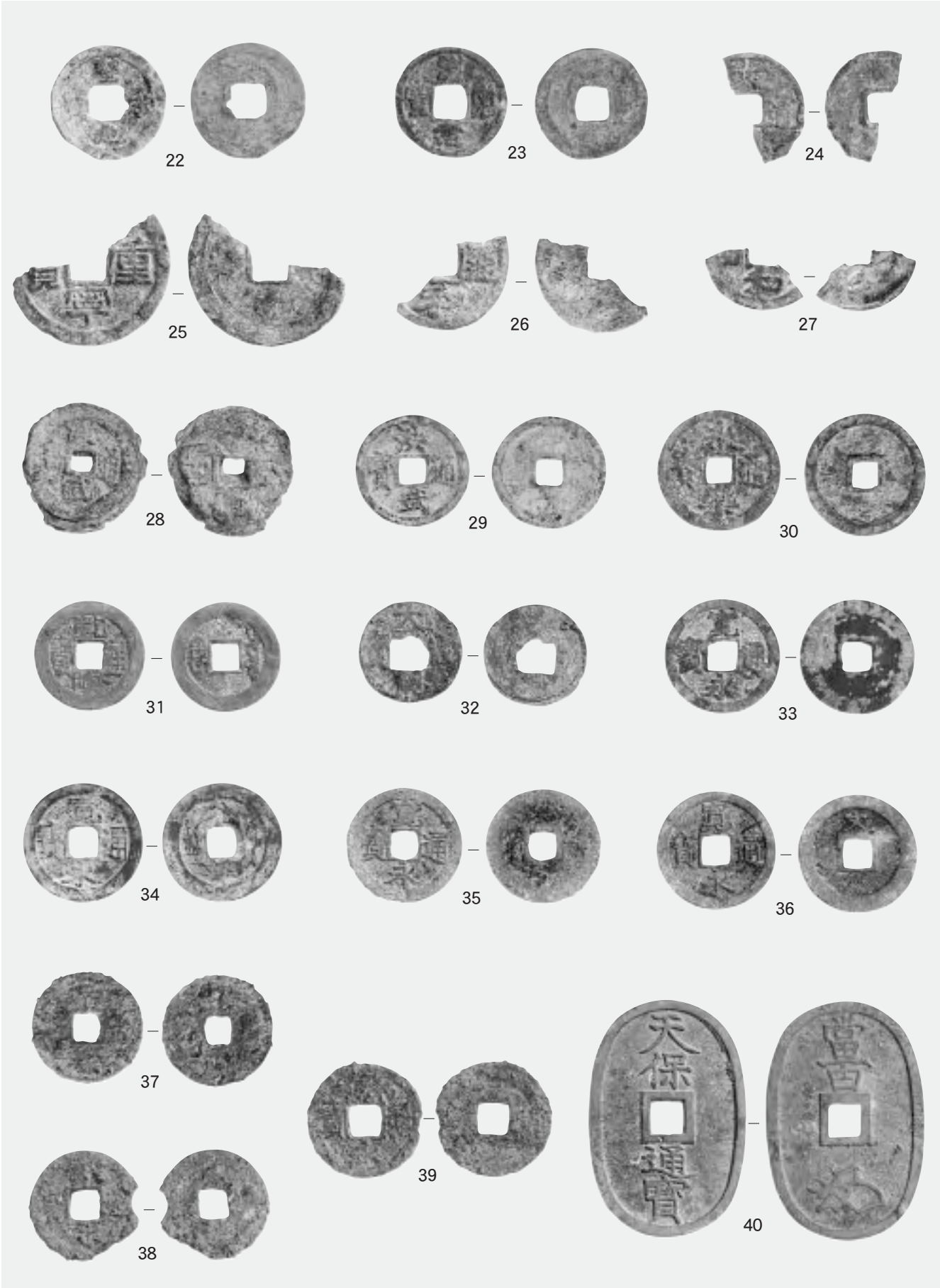
図版43　瓦（3）・塼



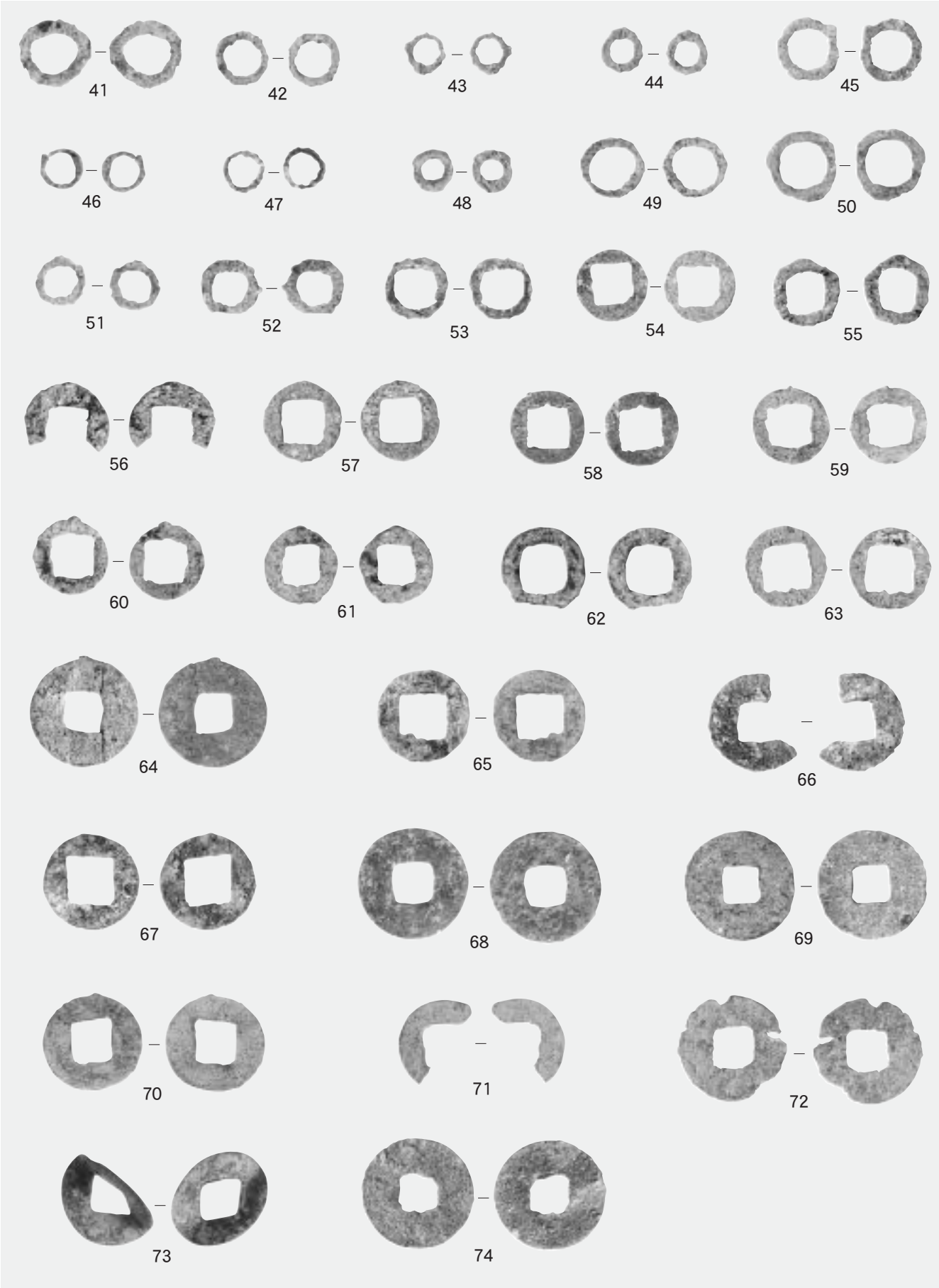
図版44　円盤状製品



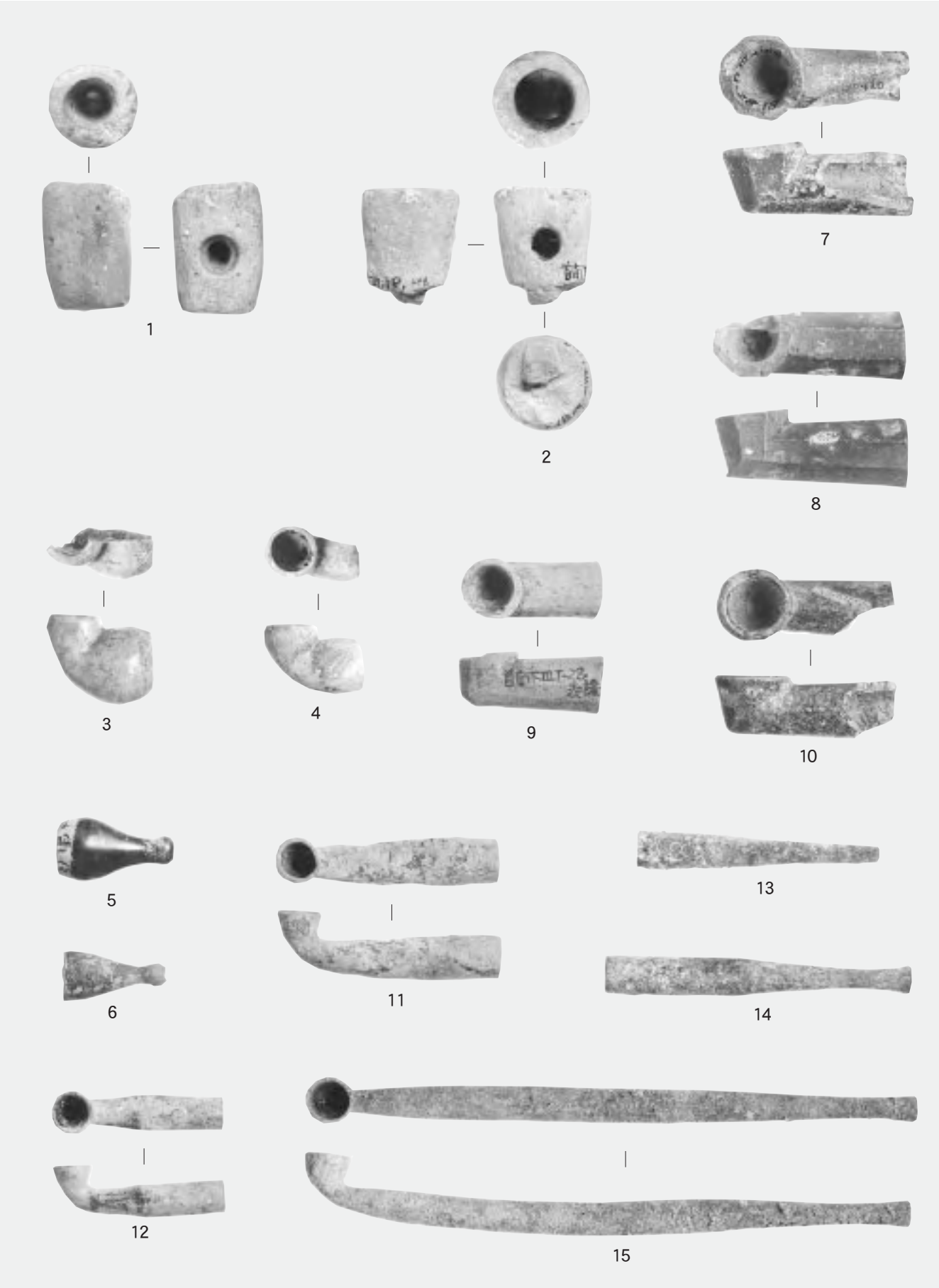
図版45　銭貨（１）



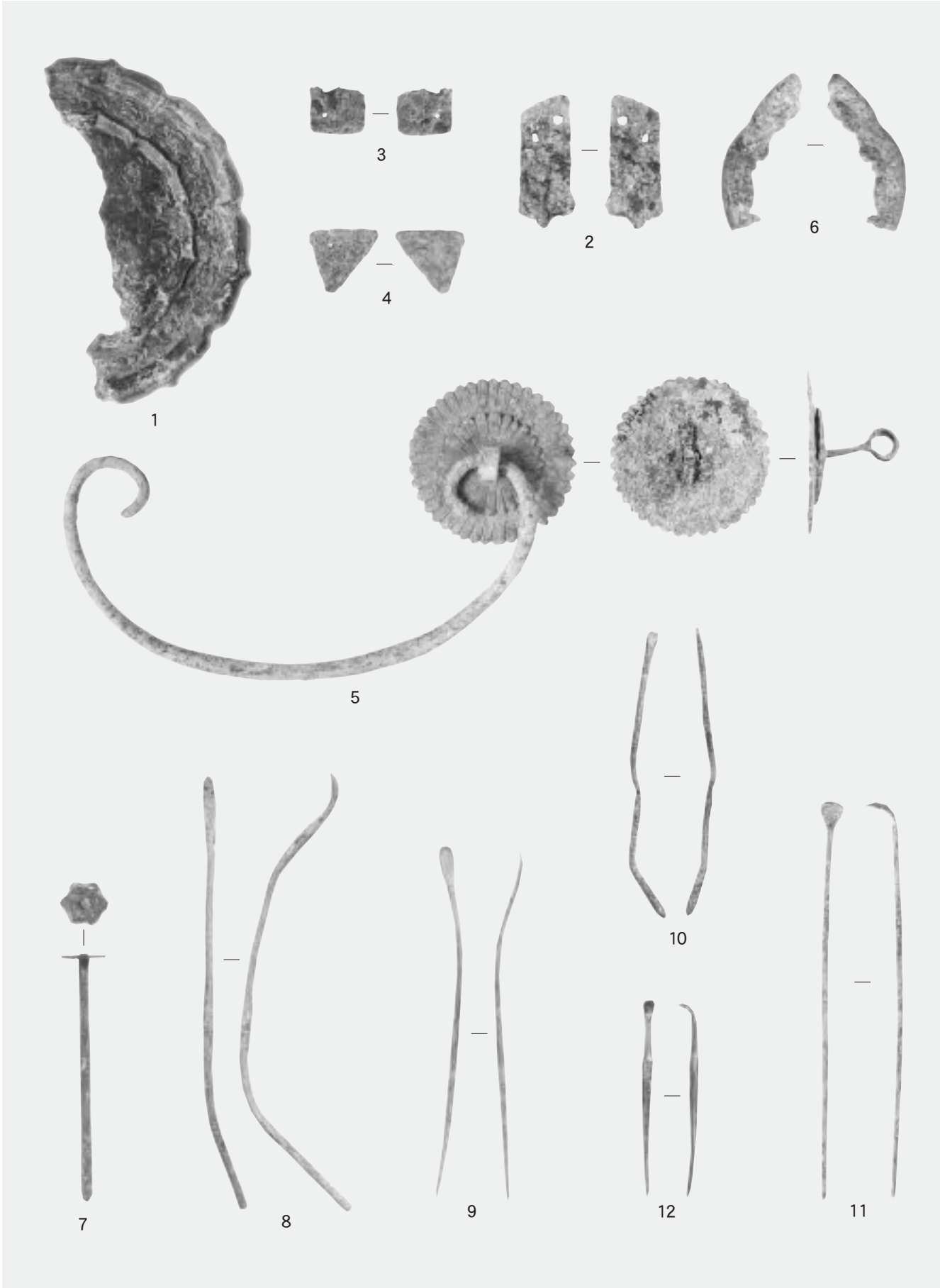
図版46　銭貨（２）


41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74

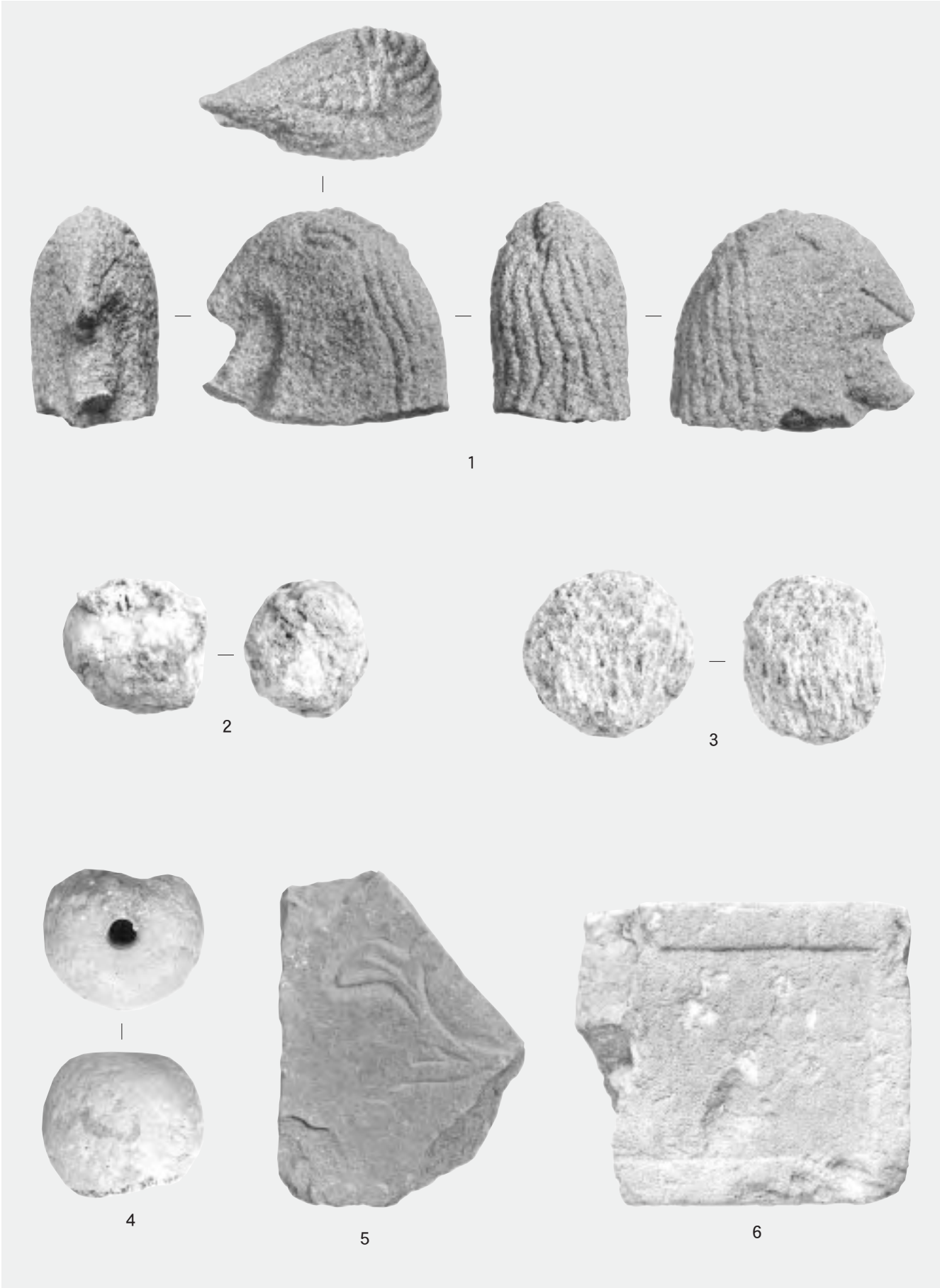
図版47　銭貨（３）



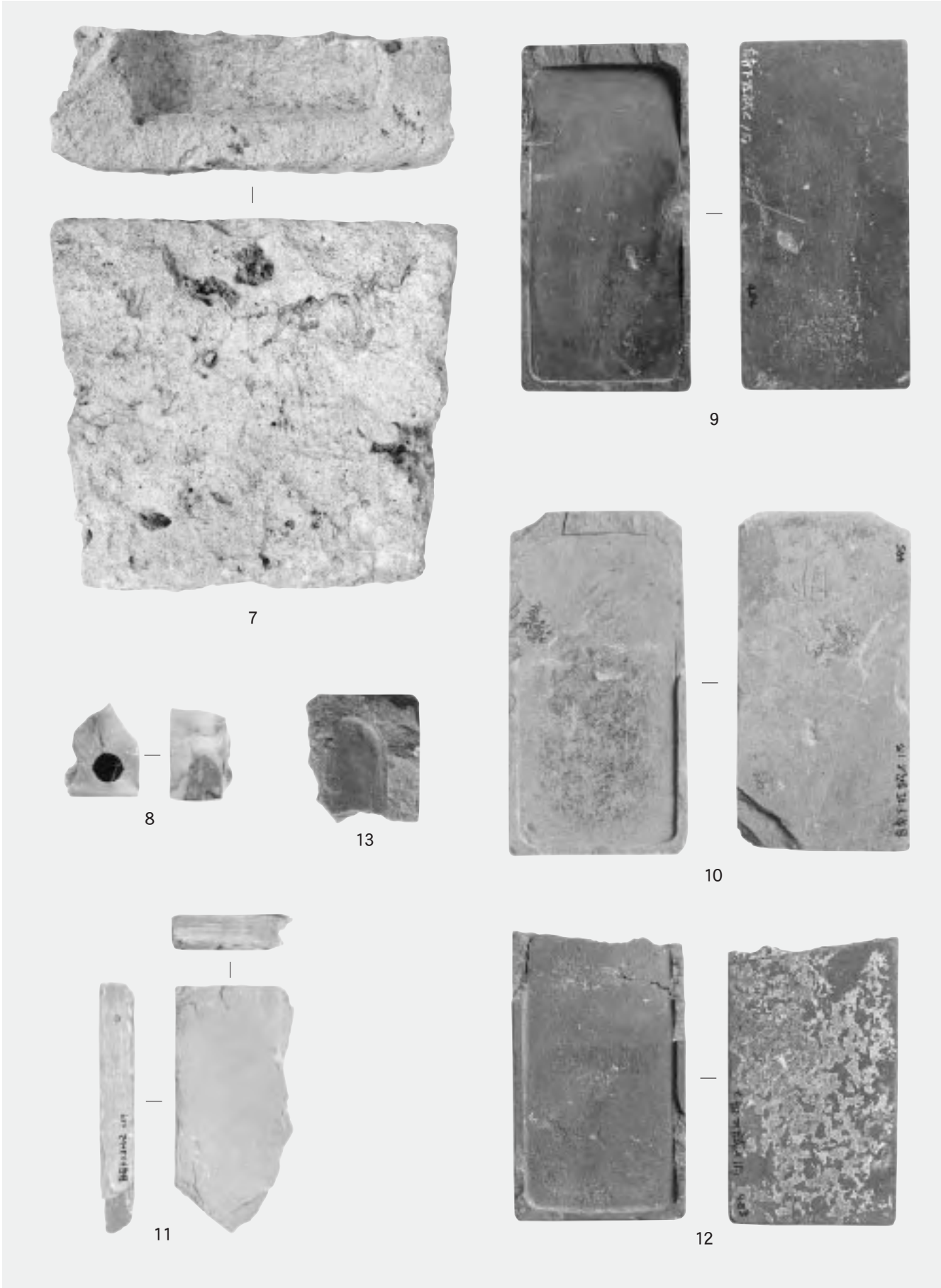
図版48　煙管



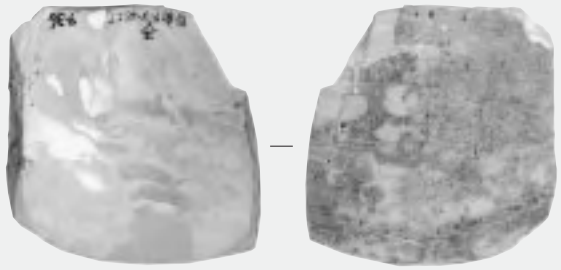
図版49　金属製品



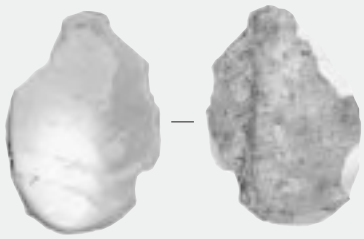
図版50　石製品（１）



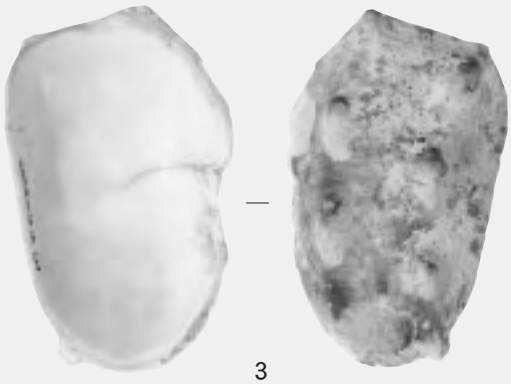
図版51　石製品（２）



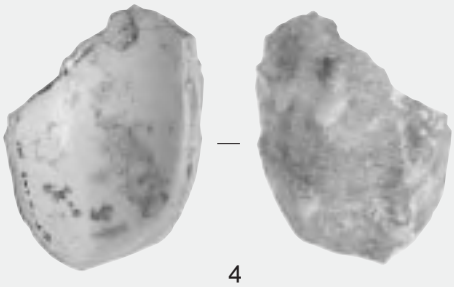
1



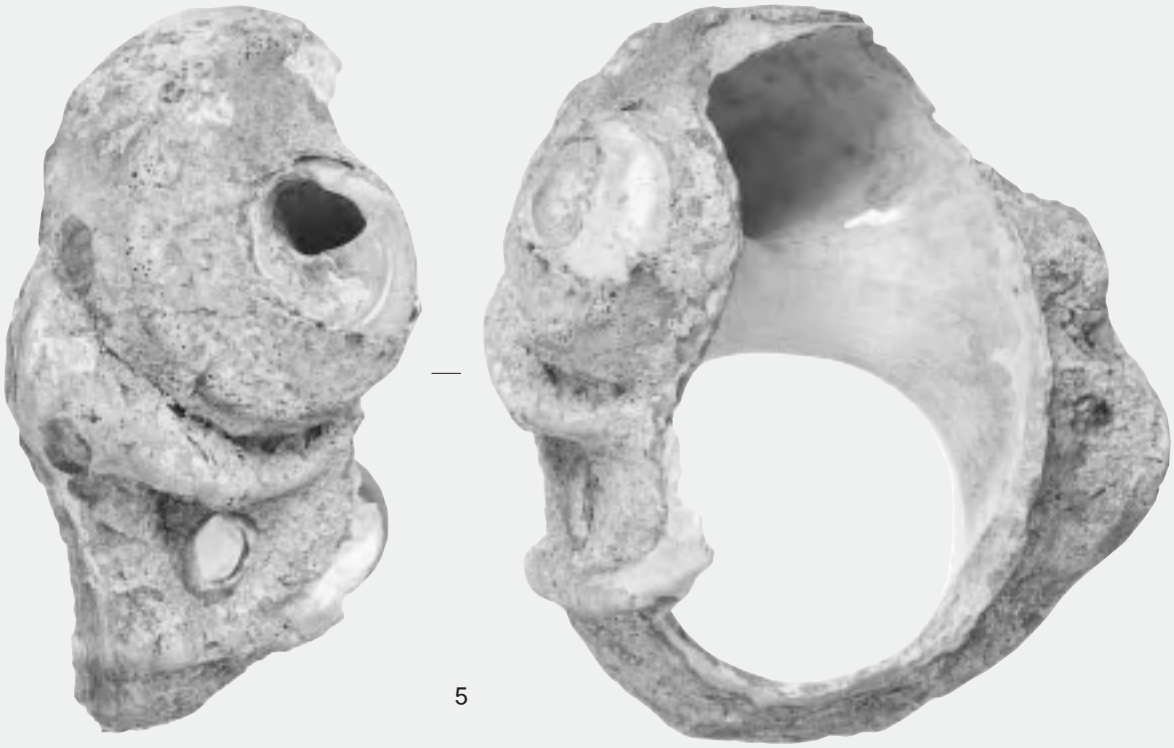
2



3

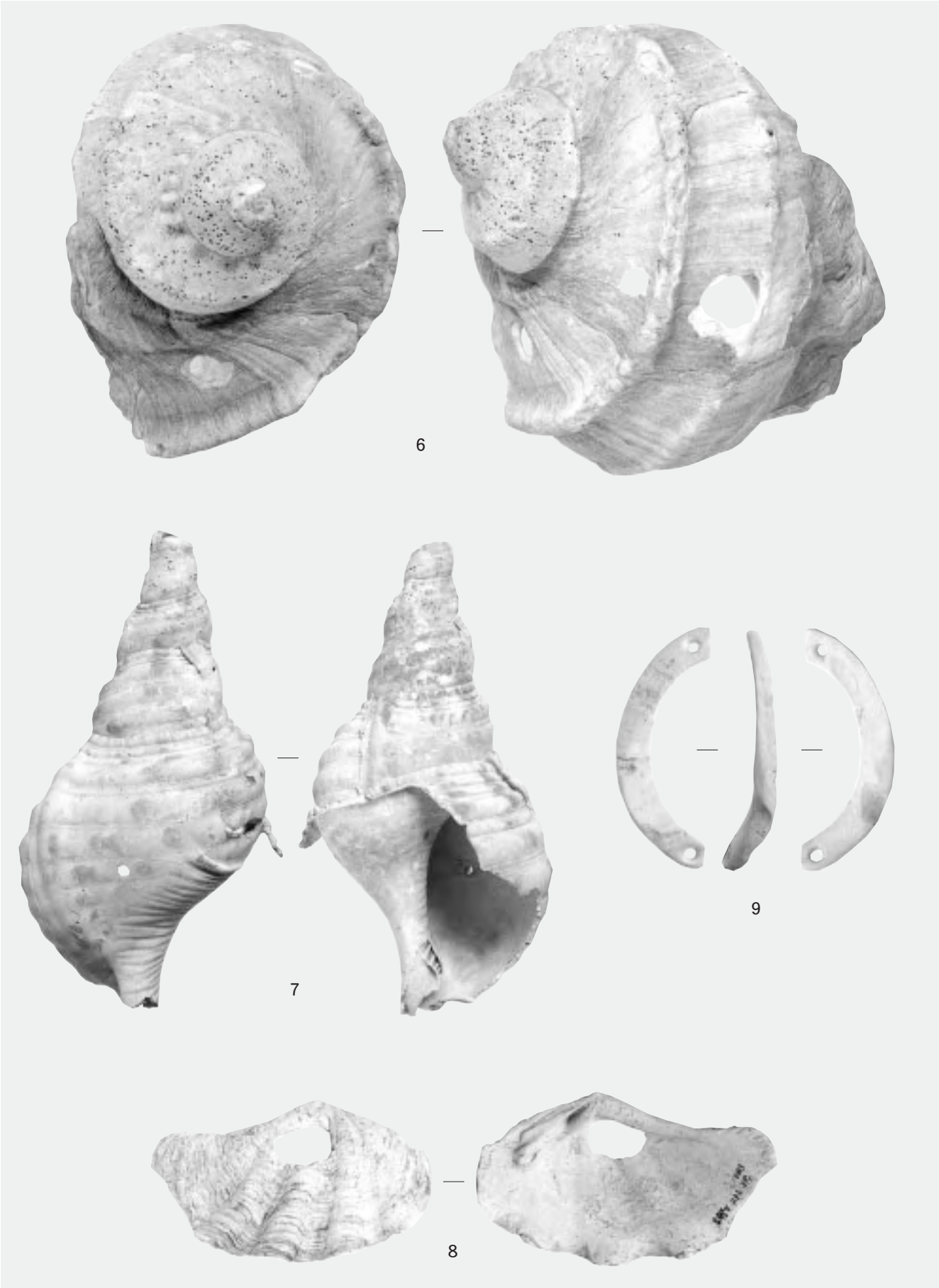


4

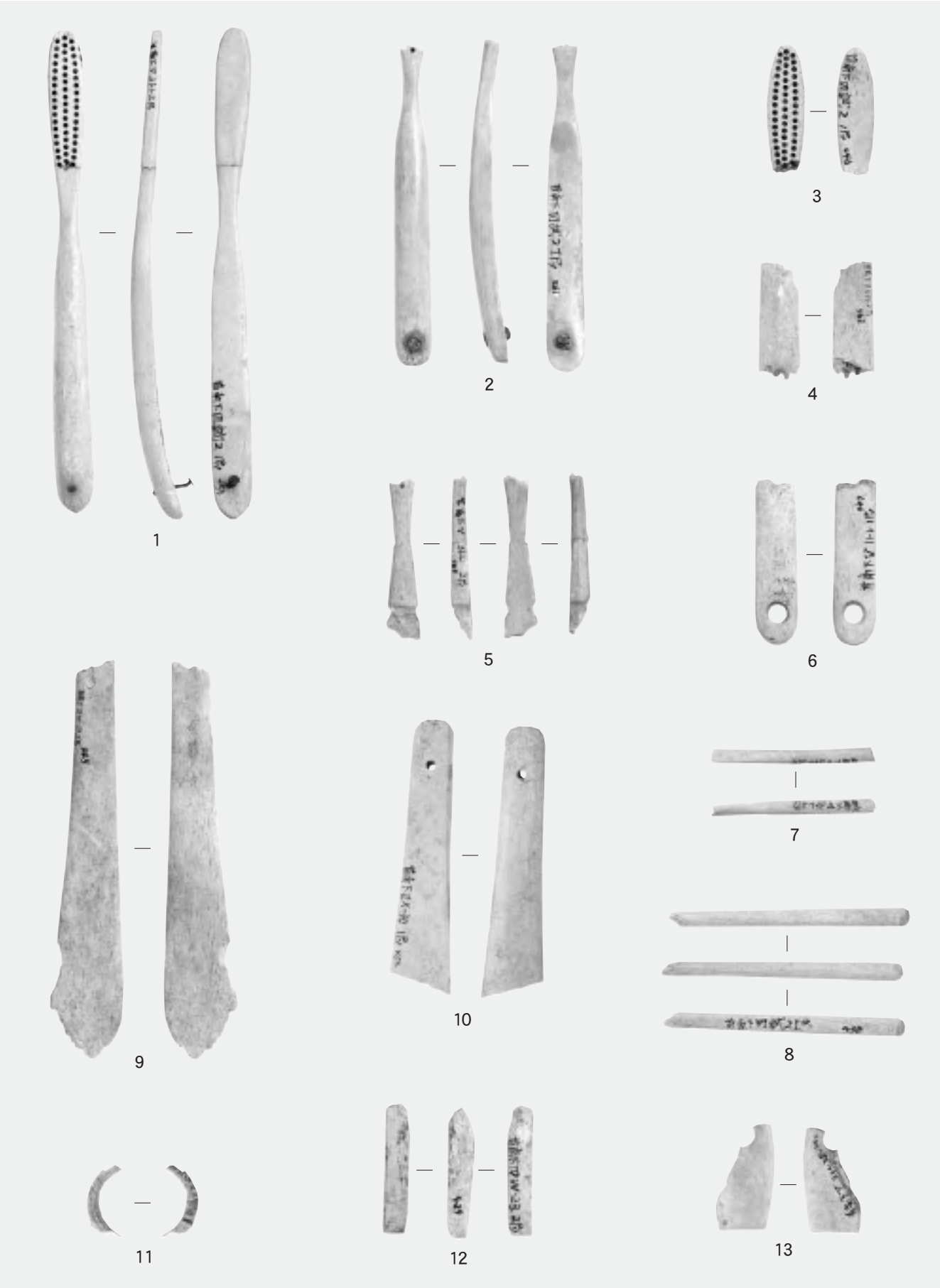


5

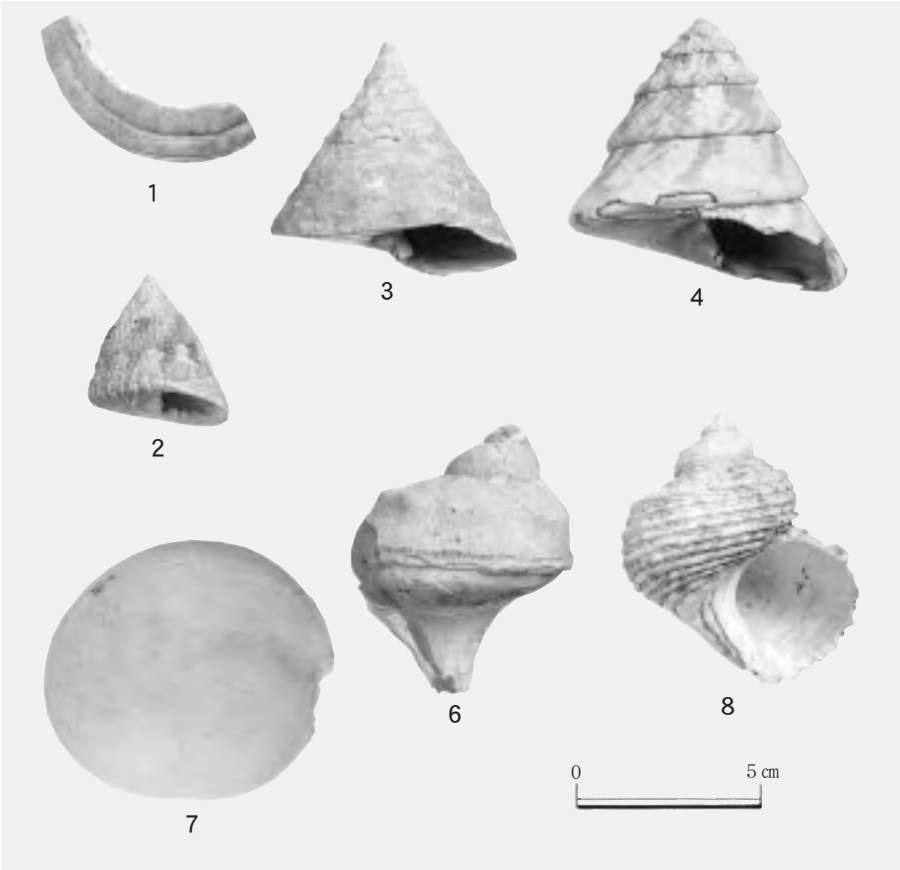
図版52　貝製品（１）

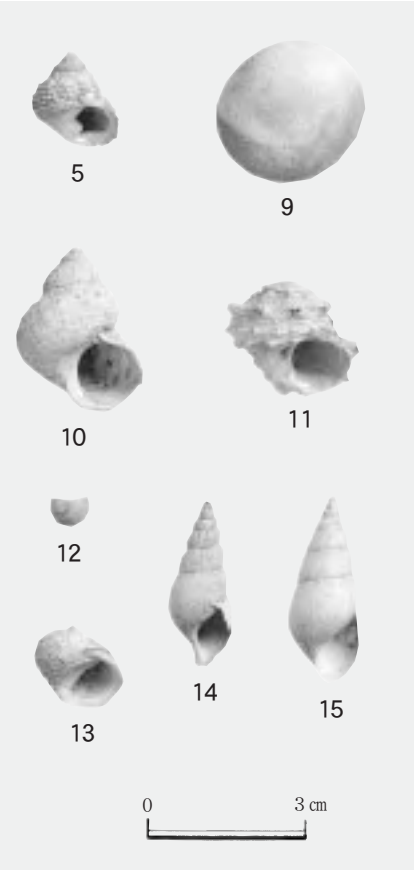


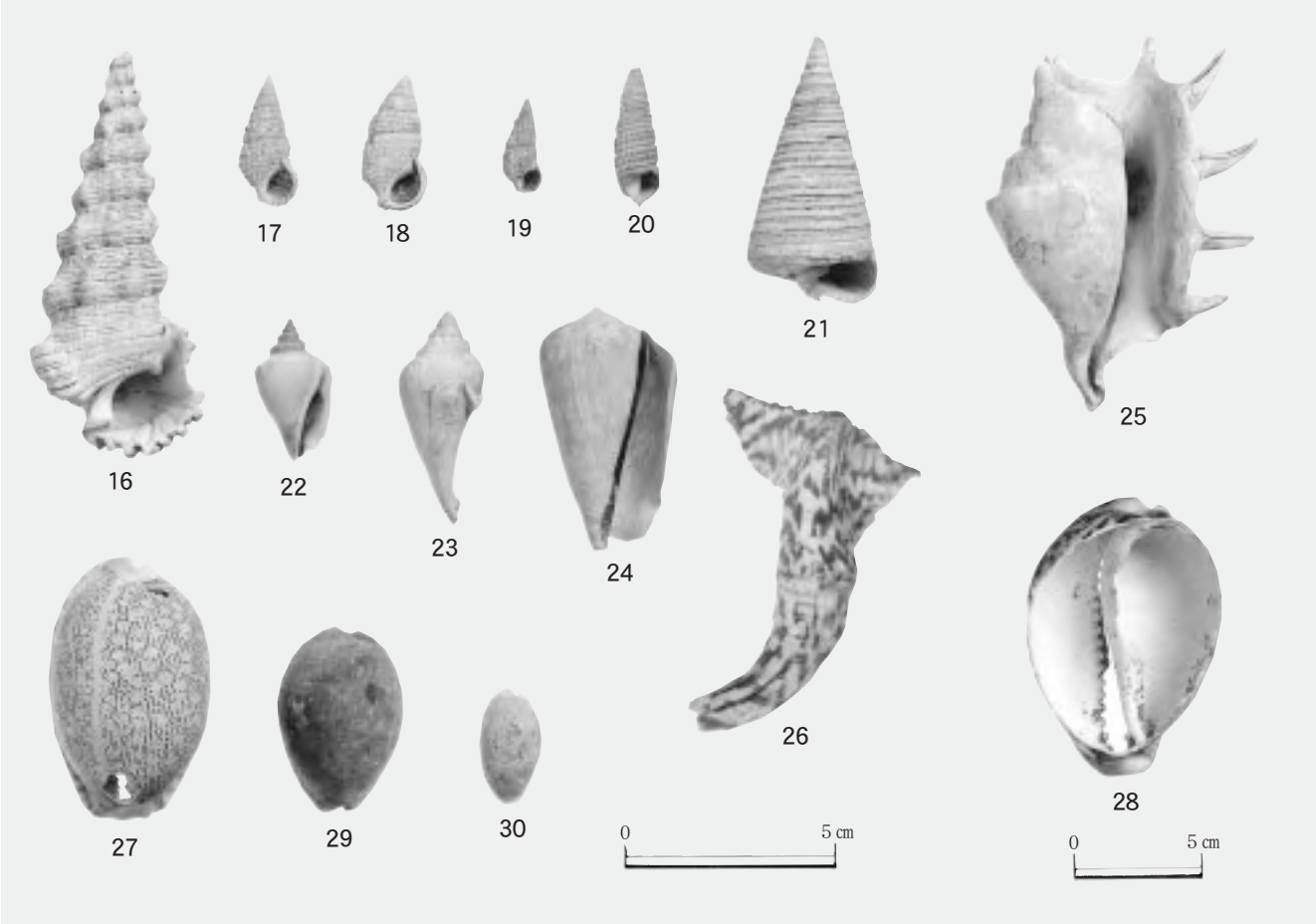
図版53　貝製品（２）



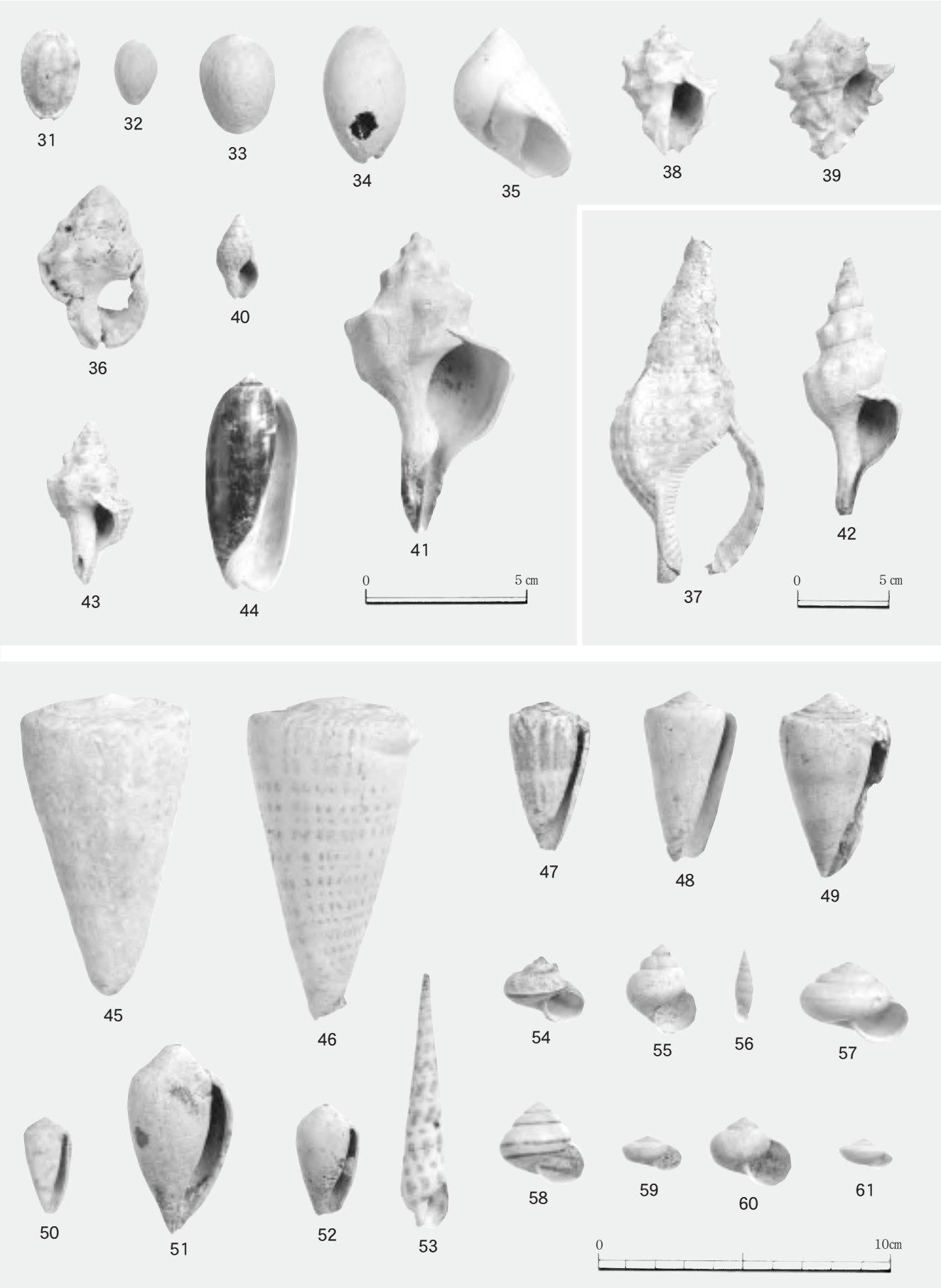
図版54　骨製品



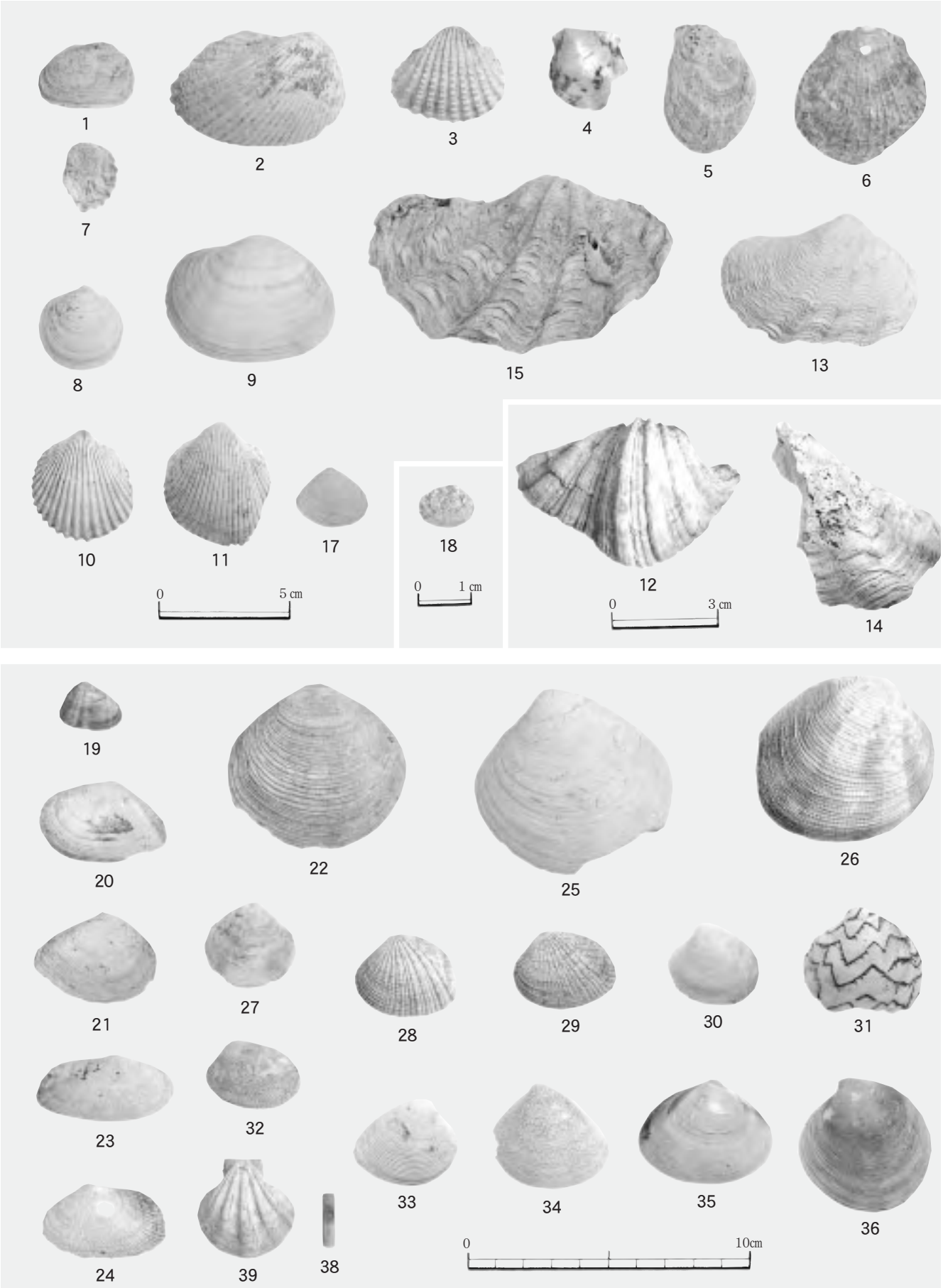




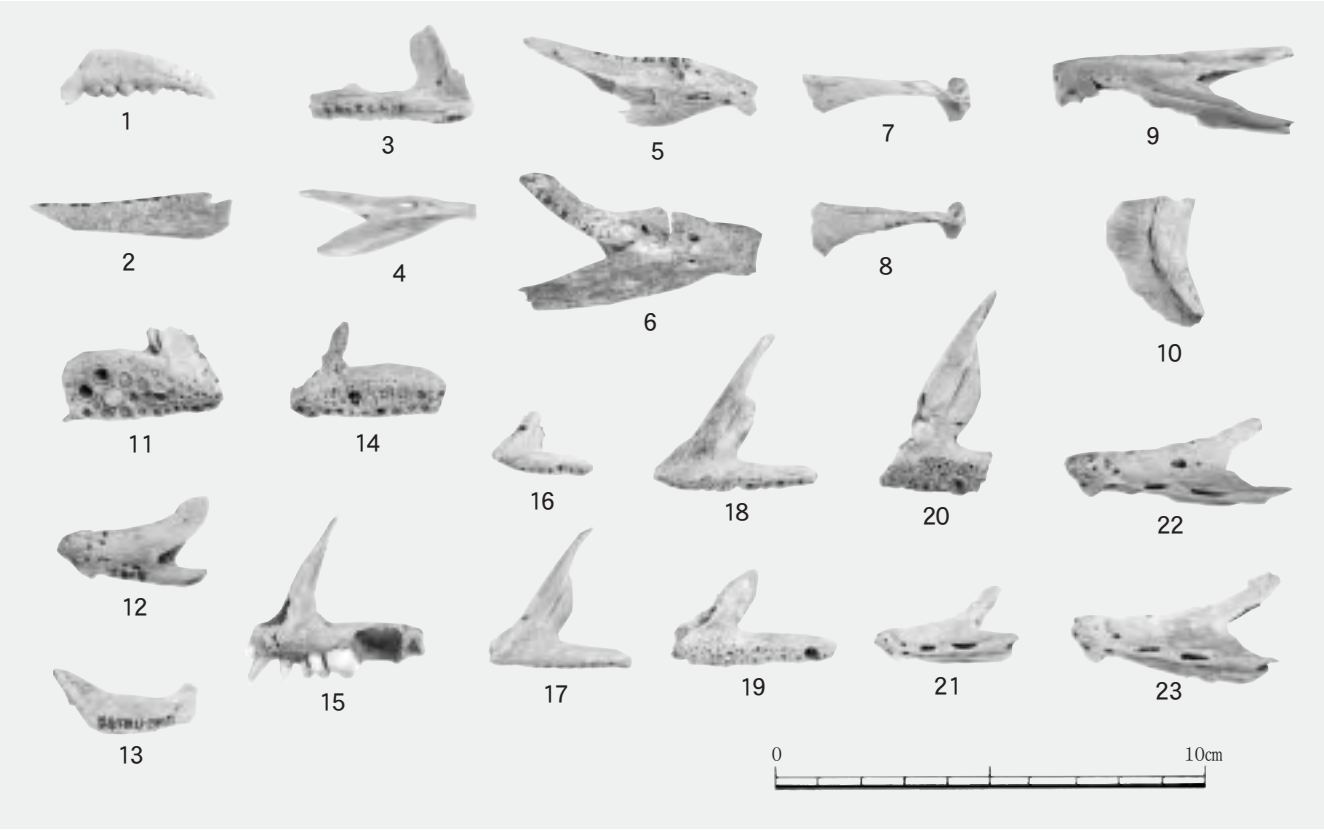
図版55　貝（1）巻貝（番号は表と一致）

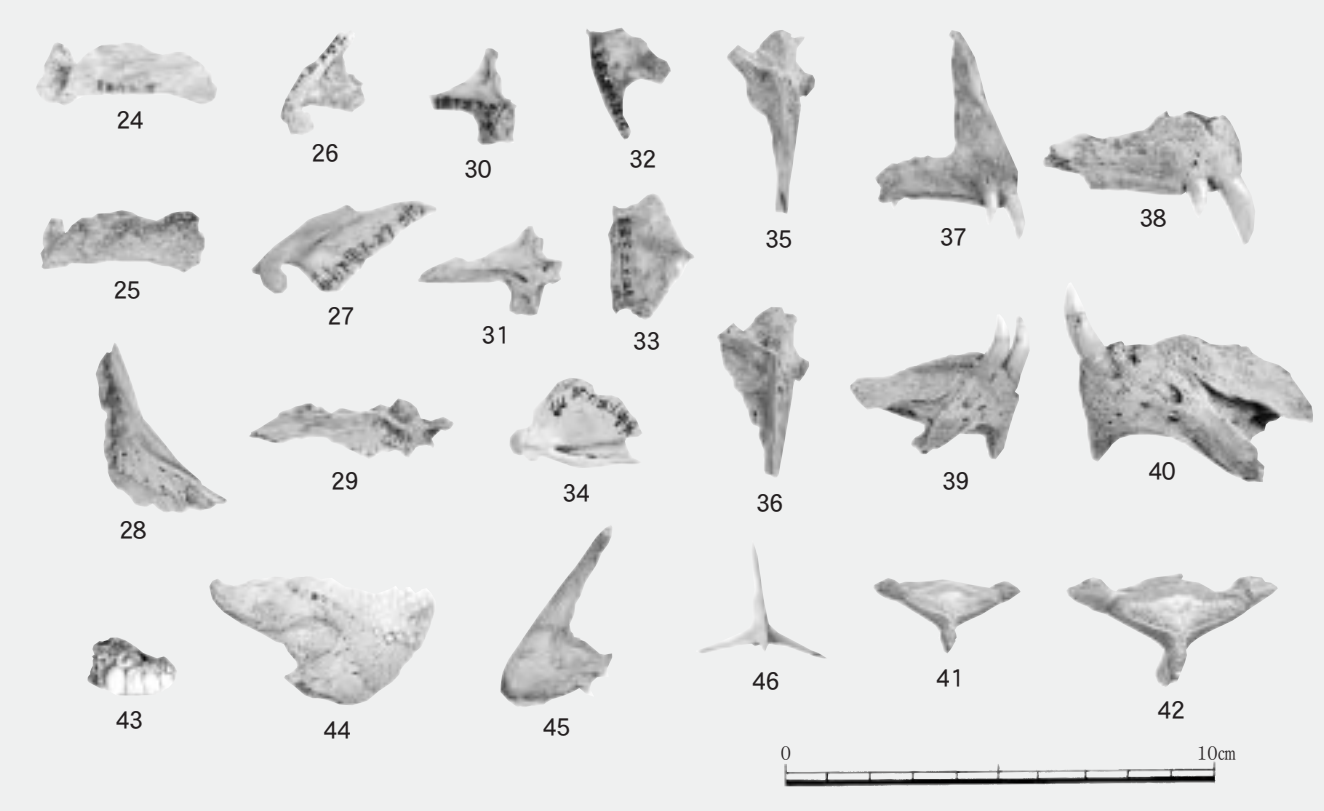


図版56　貝（２）巻貝（番号は表と一致）



図版57　貝（３）二枚貝（番号は表と一致）

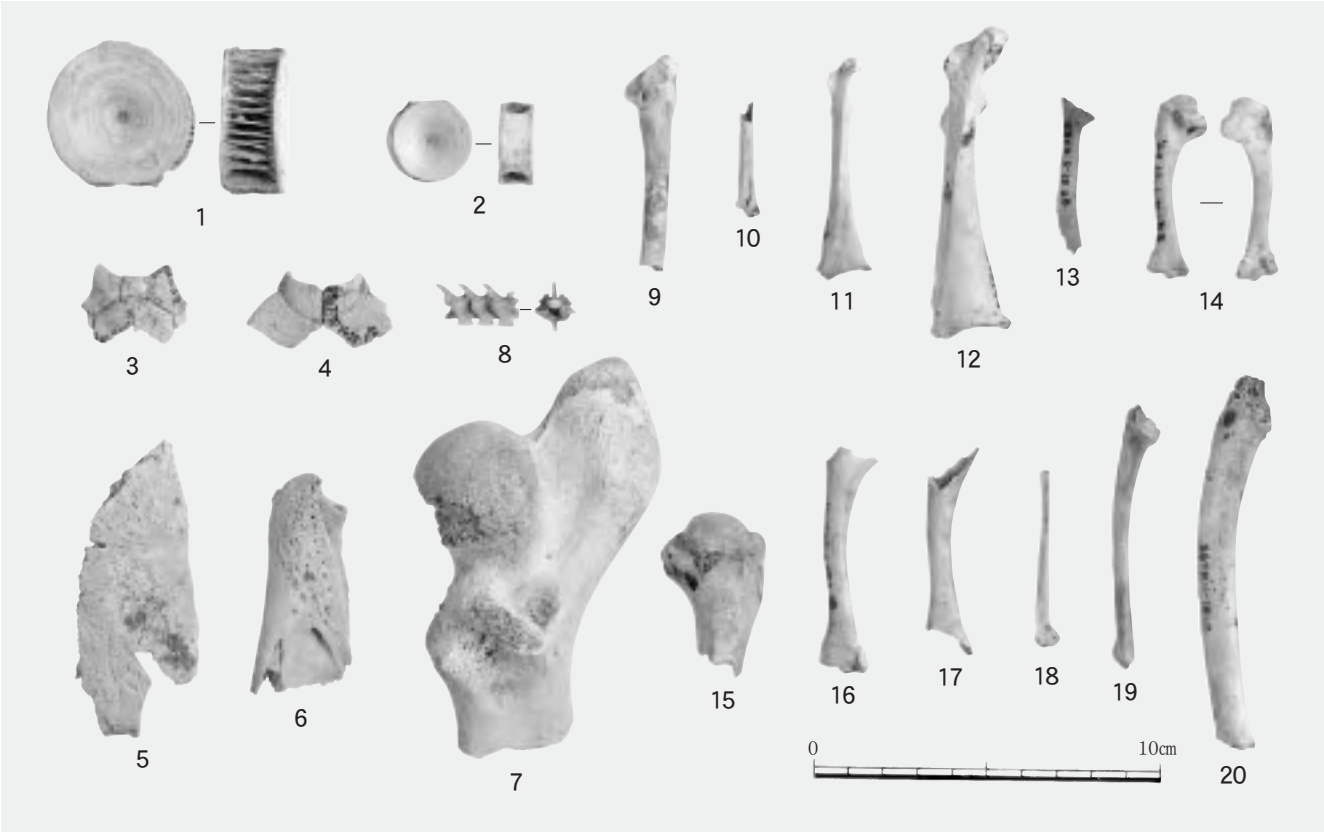




図版58　骨 1

サカナ　**上**：1. **カニ** 左 ハサミ脚　2. **ダツ科** 歯骨　3. **ハタ科** 右 前上顎骨　4～6. 右 歯骨　7.8. **ハタ科の一種** 右 主上顎骨
9. **フエダイ科** 左 歯骨　10. 右 前鰓蓋骨　11. **クロダイ** 左 前上顎骨　12. 右 歯骨　13. 右 主上顎骨
14. **タイワンダイ** 右 前上顎骨　15. **ヨコシマクロダイ** 右 前上顎骨　**ハマフエフキ**　16～20. 右 前上顎骨
21～23. 左 歯骨

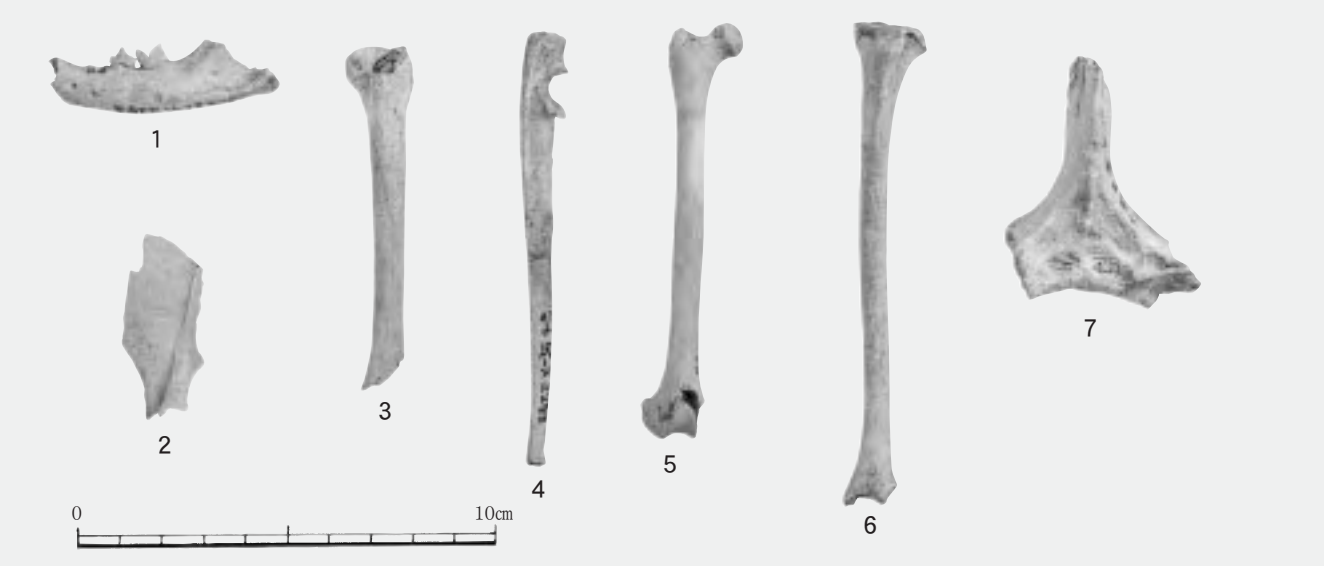
下：24.25. **ハマフエフキ** 左 主上顎骨　26.27. 左 口蓋　28. 左 前鰓蓋骨　29. 副楔骨　30.31. 左 角骨
32.33. 左 主鰓蓋骨　34. 右 方骨　35.36. 左 舌顎　37.38. **コブダイ** 右 前上顎骨　39. 右 歯骨　40. 左 歯骨
41.42. 舌咽頭骨　43. **タキベラ** 上咽頭骨　44. **イロブダイ** 右 歯骨　45. **ブダイ科** 左 前上顎骨
46. **ハリセンボン科** 棘



図版59　骨 2

上　ネズミザメ：1. 脊椎骨　**メジロザメ**：2. 脊椎骨　**リクガメ**：3. 左右 背甲板　4. 左右 上腹板　**アオウミガメ**：5. 右 頭頂骨
6. 左 歯骨　7. 左 上腕骨 キズあり　**ハブ**：8. 脊椎骨　**トリ**：9. 右 尺骨　10. 右 脛骨　**ニワトリ**：11.12. 右 烏口骨

下　ニワトリ：13. 左 肩甲骨　14. 左 上腕骨 キズあり　15. 右 上腕骨　16.17. 左 上腕骨　18. 右 橈骨　19.20. 左 尺骨
21. 左 中手骨　22.23. 右 中手骨　24.25. 右 大腿骨　26～28. 左 大腿骨　29. 右 大腿骨　30. 右 脛骨
31～33. 左 脛骨　34.35. 左 中足骨 ♀　36.37. 左 中足骨 ♀



図版60　骨 3

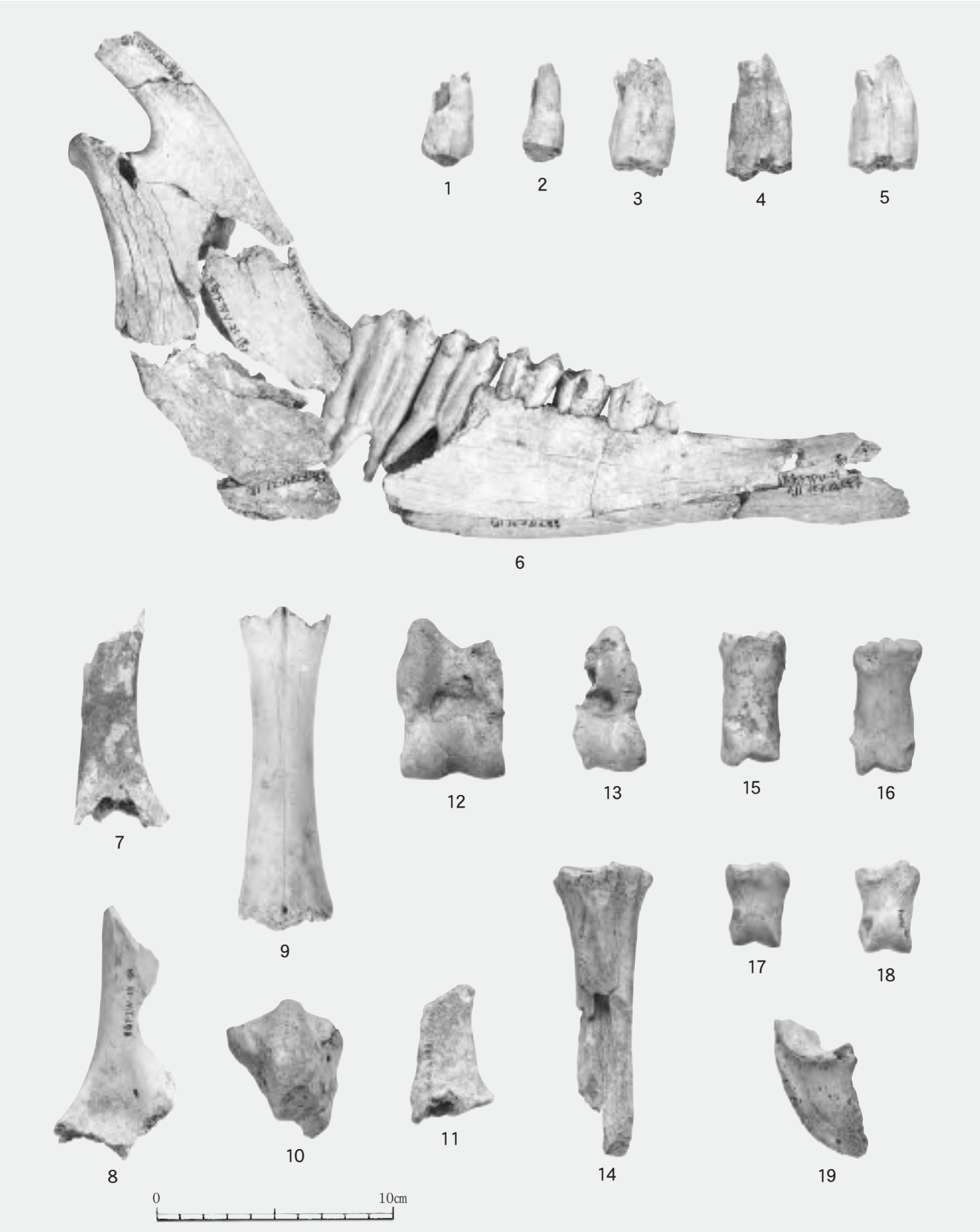
上　イヌ： 1～9（一対）　1. 左　上顎骨 $CP^{2,4}M^{1,2}$　2. 右　下顎骨　$CP_{3,4}M_{1,2}$　3. 環椎　4. 軸椎　5. 左　上腕骨　6. 左　橈骨　7. 左　尺骨　8. 左　大腿骨　9. 右　距骨　10. 右　下顎骨 $P_{3,4}M_1$　11. 環椎　12. 左　上腕骨　キズあり　13. 左　大腿骨　14. 脛骨

下　ネコ： 1. 左　下顎骨 P^4 M^1　2. 左　肩甲骨　3. 左　上腕骨　4. 右　尺骨　5. 右　大腿骨　6. 左　脛骨　**ジュゴン：** 7. 棘突起

図版61　骨４

ウマ

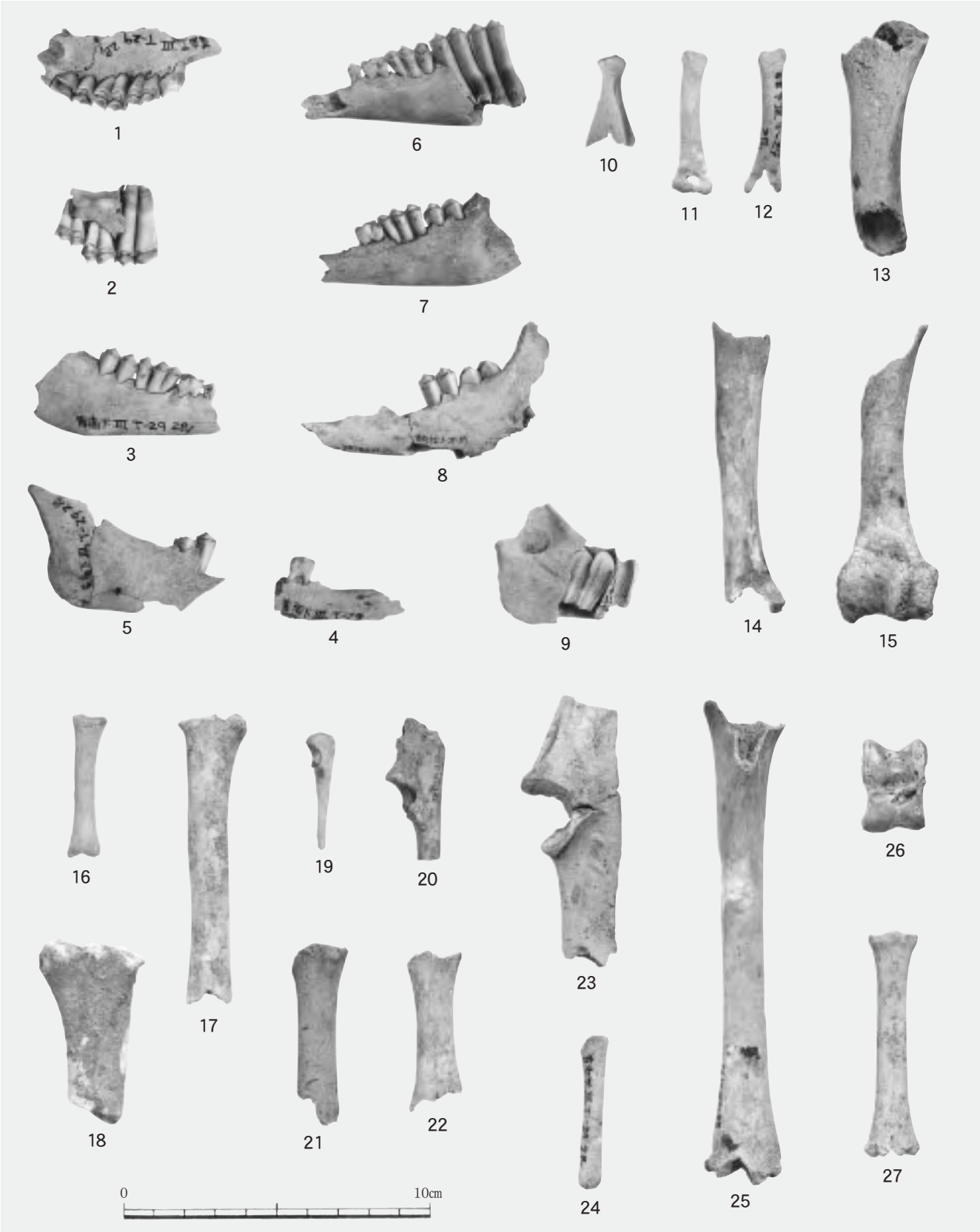
1. 左　上顎骨 $I^{2,3}$　2. 左　上顎骨 $P^{3,4}M^{1,2,3}$　3. 左　下顎骨 $I_{1,2}$　4.5. 上・下顎不明　犬歯　6. 下顎骨　右 $P_{2,3,4}M_{1,2}$　左 $P_{2,3,4}M_{1,2}$
7. 左　上腕骨　8. 左　橈骨～尺骨　9. 右　橈骨～尺骨　キズあり　10. 右　橈側手根骨　11. 右　第３手根骨　12. 左　第３手根骨
13. 右　中手骨　キズあり　14. 左　中手骨　15. 右　中手骨　キズあり　16. 右　脛骨　17. 右　踵骨　18. 右　距骨　キズあり　19. 基節骨
20. 基節骨　21. 中節骨　22. 中節骨



図版62　骨 5

ウシ

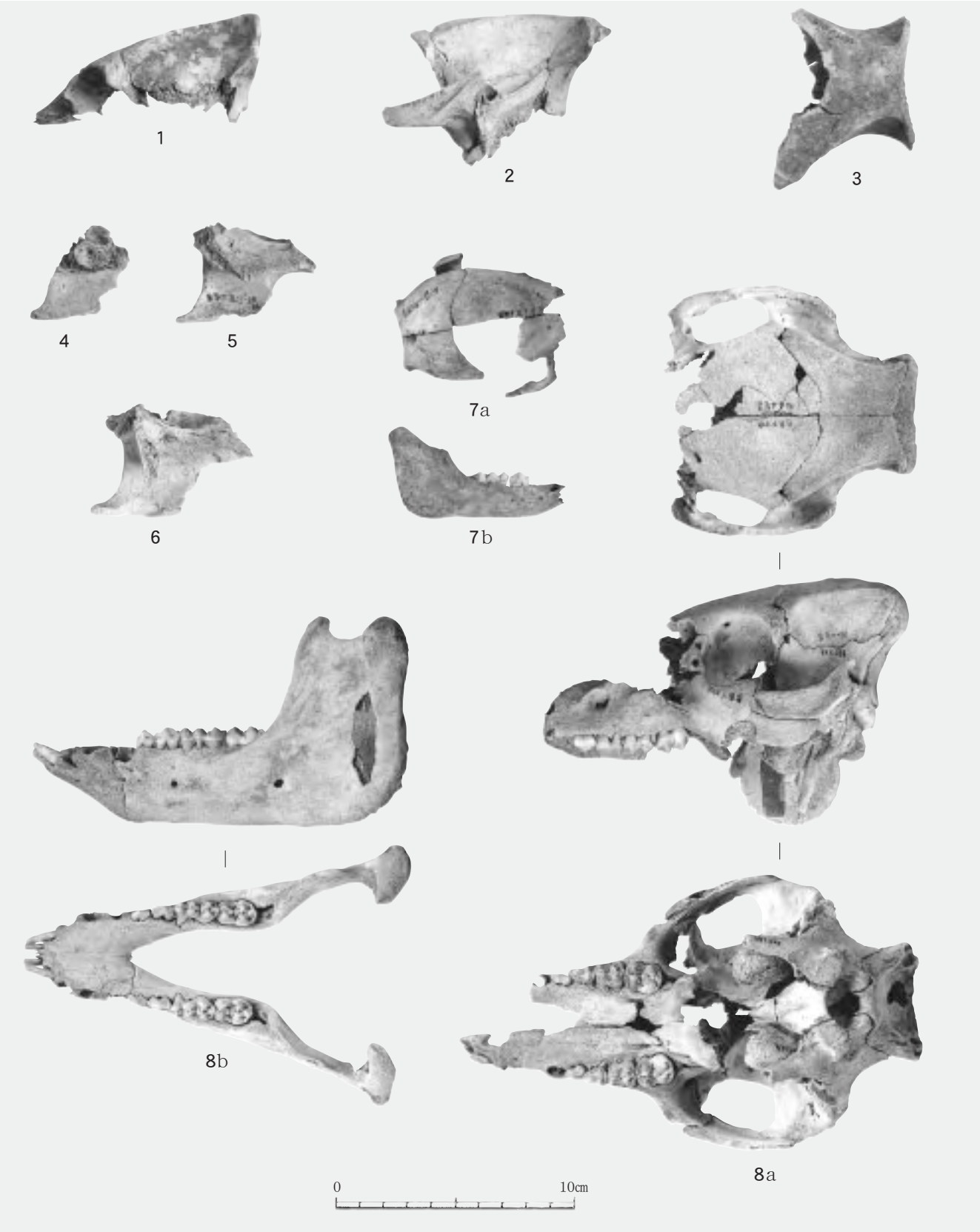
1.2. 左　上顎骨 P^3　3. 左　上顎骨 M^2　4.5. 左　上顎骨 M^3　6. 右　下顎骨 $P_{2,3,4}M_{1,2,3}$　7. 左　上腕骨　8. 左　上腕骨
9. 左　中手骨　10. 右　膝蓋骨　11. 左　踵骨　12. 右　距骨　キズあり　13. 左　距骨　キズあり　14. 左　中足骨　キズあり
15. 左　基節骨　16. 左　基節骨　17. 左　中節骨　18. 左　中節骨　19. 右　末節骨



図版63　骨 6

ヤギ

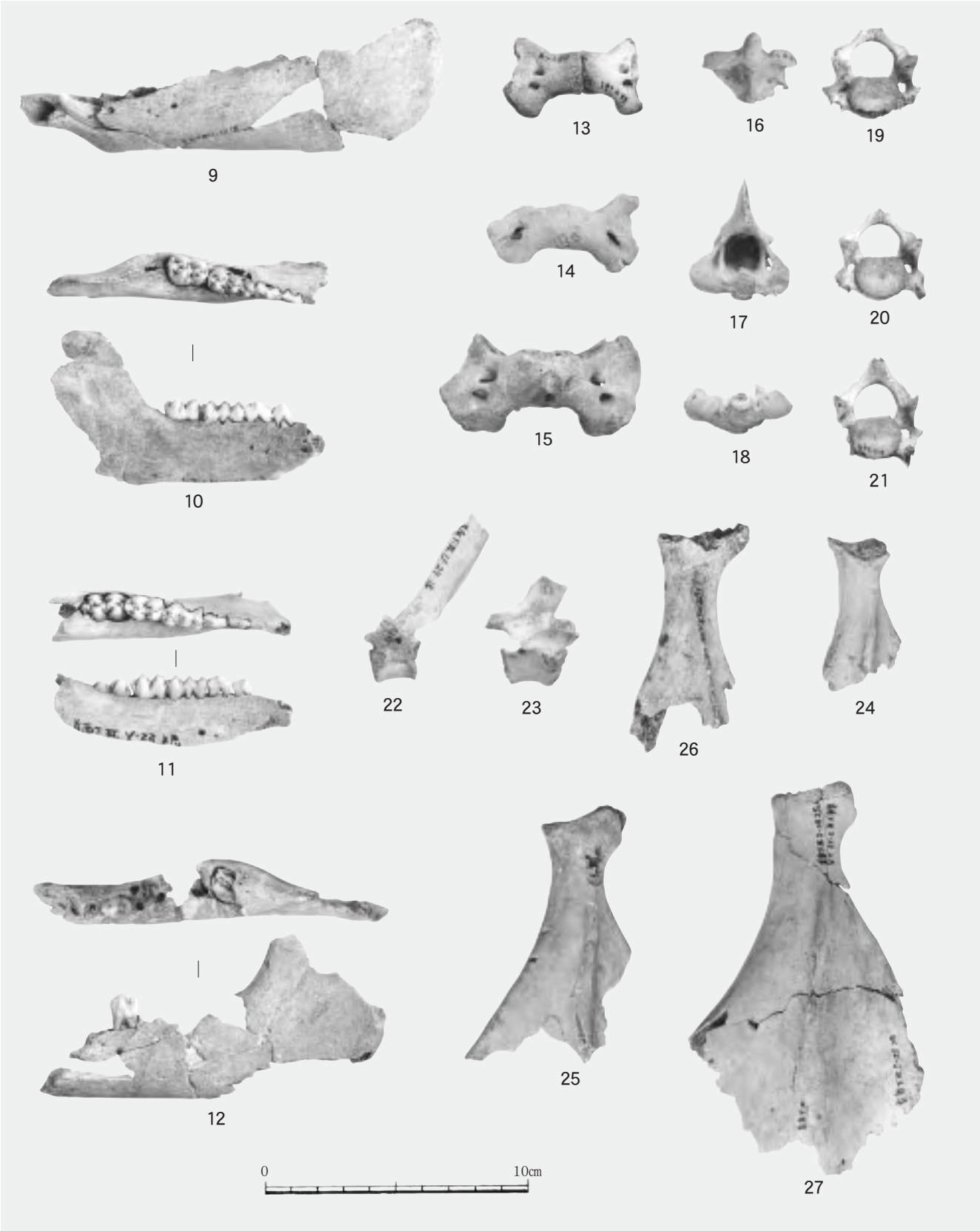
1. 左　上顎骨　2. 右　上顎 $dm^{3,4}$ M^{1}　3. 右　下顎骨 $dm_{2,3,4}$ $M_{1,(2)}$　4. 右　下顎骨 dm_{3}　5. 右　下顎骨 $M_{1,(2)}$
6. 左　下顎骨 $dm_{2,3,4}$ $M_{1,2}$　7. 左　下顎骨 $dm_{3,4}M_{1}$　8. 左　下顎骨 $M_{1,2}$　9. 下顎骨 M_{2}　10. 左　肩甲骨（幼）
11. 左　上腕骨（幼）　12. 右　上腕骨（幼）　13. 左　上腕骨　14. 左　上腕骨　15. 左　上腕骨　キズあり　16. 左　橈骨（幼）
17. 左　橈骨　18. 右　橈骨　19. 左　尺骨（幼）　20. 左　尺骨　21. 左　中手骨　キズあり　22. 左　中手骨　23. 左　寛骨　キズあり
24. 右　大腿骨（幼）　25. 左　脛骨　26. 右　距骨　27. 中足骨



図版64　骨 7

ブタ

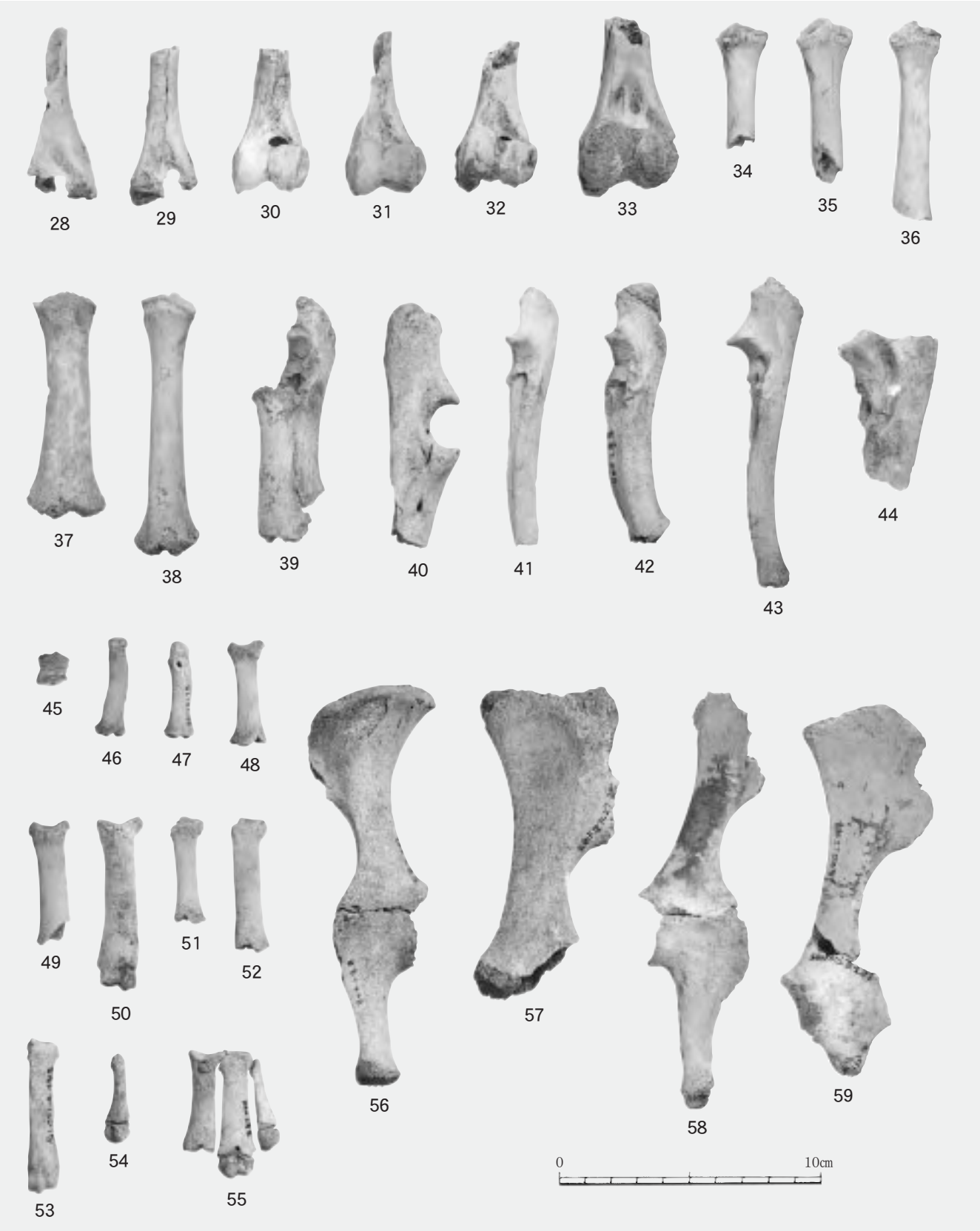
1. 左　頭頂骨～前頭骨　2. 左　頭頂骨～側頭骨　3. 左右　頭頂骨　4～6. 左　側頭頬骨突起　7a. 頭頂骨（幼）
7b. 下顎骨 $dm_{(2),3,4}$ $M_{(1)}$　8a. 左右　頭蓋骨　上顎骨　右 i^2　$dm^{2,3,4}$　M^1（M^2は未萌出）左 $dm^{2,3,4}$　M^1
8b. 下顎骨　右　$i_{1,2}$　$dm_{2,3,4}$　M_1　左 $i_{1,2}$　$dm_{2,3,4}$　M_1（M_2は未萌出）



図版65　骨８

ブタ

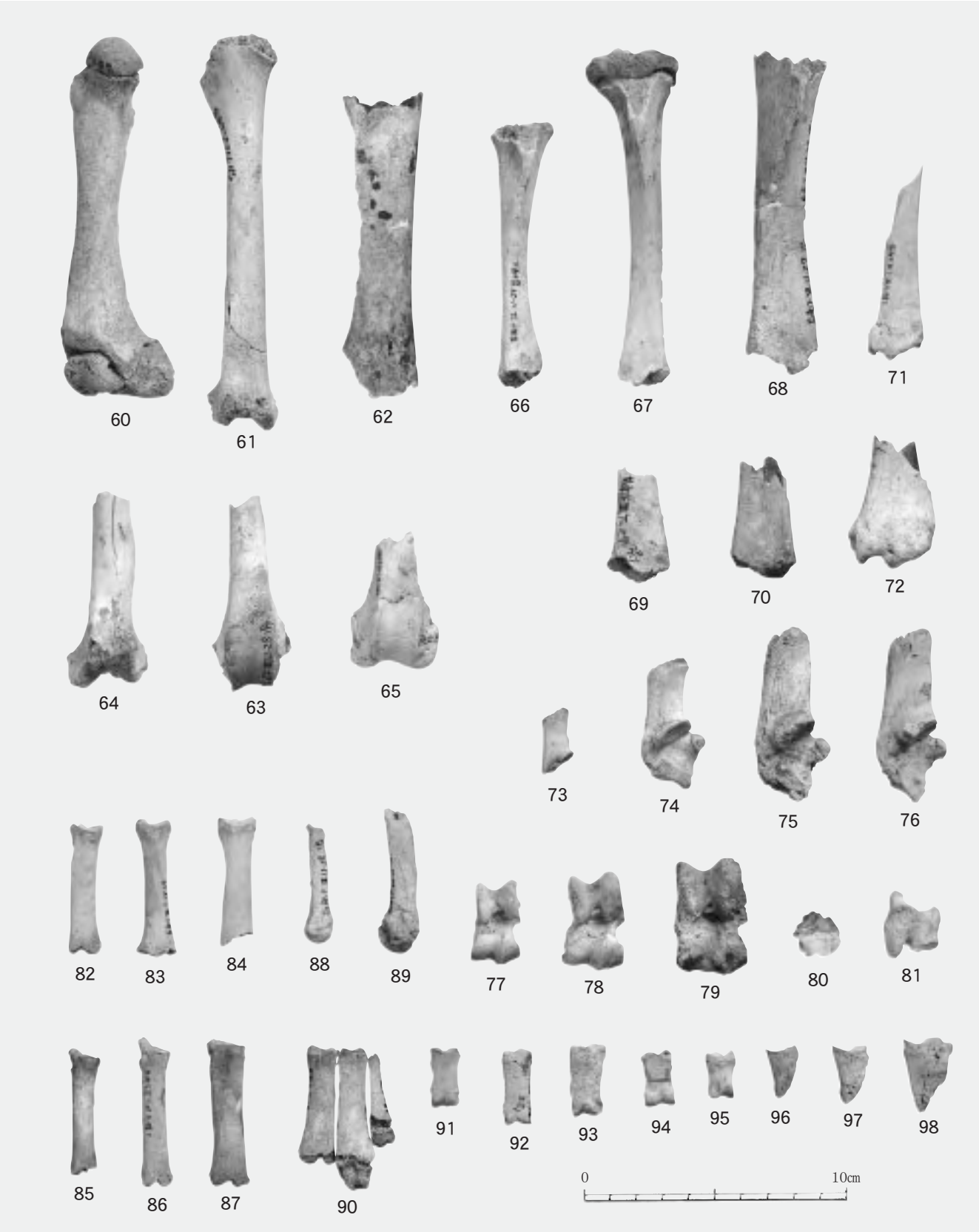
9. 左　下顎骨　犬歯♂　10. 右　下顎骨 $dm_{2,3,4}$ M_1（M_2は未萌出）　11. 右　下顎骨 $dm_{2,3,4}$ $M_{1(2)}$　12. 左　下顎骨 P_4 $M_{(2)}$
13. 環椎　14.15. 環椎　キズあり　16～18. 軸椎　19～21. 頸椎　22.23. 胸椎　24～26. 左　肩甲骨　キズあり　27. 左　肩甲骨



図版66　骨 9

ブタ

28～33.左 上腕骨　34.左 橈骨 キズあり　35～37.左 橈骨　38.右 橈骨　39.左 橈骨～尺骨　40.右 橈骨～尺骨
41～44.左 尺骨　45.左 中間手根骨　46.47.左 中手骨（Ⅱ）　48～50.左 中手骨（Ⅲ）　51～53.左 中手骨（Ⅳ）
54.左 中手骨（Ⅴ）　55.左 中手骨（Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ）　56.右 寛骨　57～59.左 寛骨



図版67　骨10

ブタ

60.61.右 大腿骨　62～65.左 大腿骨　66.左 脛骨　67.右 脛骨 キズあり　68.左 脛骨　69～71.左 脛骨 キズあり
72.左 脛骨　73～76.左 踵骨　77～79.左 距骨　80.左 中心足根骨　81.左 第４足根骨　82～84.左 中足骨（Ⅲ）
85～87.左 中足骨（Ⅳ）　88.右 中足骨（Ⅴ）　89.中手・中足骨（Ⅱ or Ⅴ）キズあり　90.左 中足骨（Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ）
91～93.左 基節骨　94.左 基節骨　キズあり　95.左 中節骨　96～98.左 末節骨

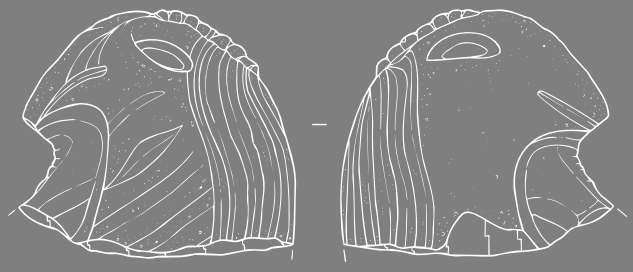
沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書　第19集

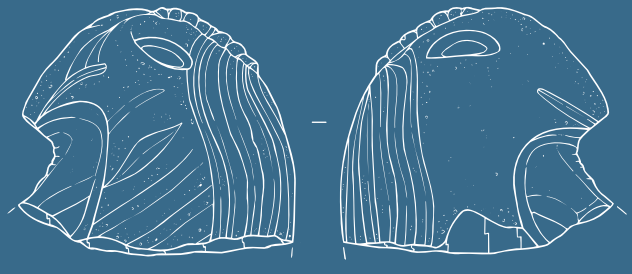
首　里　城　跡

－城郭南側下地区発掘調査報告書－

発　行　年　　2004年（平成16）３月26日
発行・編集　　沖縄県立埋蔵文化財センター
〒901-0125　沖縄県中頭郡西原町字上原193番地の７
TEL　098-835-8751
印　　刷　　株式会社　情報テクノス
〒902-0073　沖縄県那覇市字上間567番地
TEL　098-833-0088

©沖縄県立埋蔵文化財センター　2004　Printed in Japan
許可なく本書の無断複製、転載、複写を禁ずる。





第59表　ブタ出土量

[illegible]	

注　( )：破片、○：キズあり、{ }：幼、〈 〉：半欠

第60表　ブタ歯出土一覧

部位	右/左	残存部位	地区	グリット	層位	個数
上顎骨	右	I〈2〉	Ⅲ地区	T-29	2層	1
		犬歯♀	Ⅳ地区	V-21	1層	1
		dm〈2〉,3,4	Ⅲ地区	T-28	1層	{1}
		i2 dm2,3,4 M1,「2」	不明			1
		P1	Ⅲ地区	T-27	3層	1
		P3,4 M1	Ⅲ地区	T-28	石積下	1
		P4	Ⅲ地区	V-28	2層	1
		M2	Ⅲ地区	T-28	レキ	1
	左	I1	Ⅰ地区	U-38	3層	1
		I1	Ⅲ地区	T-28	1層	1
		P3	Ⅰ地区	U-37	6層	1
		P4	Ⅰ地区	U-37	6層	1
		dm4	Ⅲ地区	T-28	1層	{1}
		dm2,3,4 M1	不明			1
		M1,2	Ⅲ地区	T-28	2層	1
下顎骨	右	I1	Ⅱ地区	V-29	岩埋土	1
		I1	Ⅱ地区	X-28	3層	1
		I1	Ⅱ地区	X-30	4層	1
		I2	Ⅲ地区	V-28	1層	1
		i2	Ⅳ地区	W-23	2層	1
		i2	Ⅵ地区	試掘ﾄﾚﾝﾁ1	1層	1
		犬歯♂	Ⅲ地区	U-29	1層	2
		i1,2 dm2,3,4 M1,「2」	不明			1
		dm〈2〉,3,4 M〈1〉	Ⅲ地区	T-28	1層	{1}
		dm2,3,4 M1,〈2〉	Ⅲ地区	V-28	2層	1
		dm2,3,4 M1,「2」	Ⅳ地区	W-23	2層	1
		P4 M2,「3」	Ⅲ地区	U-29	1層	1
		M〈1,2〉	Ⅲ地区	U-28	1層	1
		M〈2〉	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
	左	I1	Ⅱ地区	X-28	3層	1
		I1	Ⅲ地区	T-28	レキ	1
		I1	Ⅳ地区	W-23	2層	1
		I1	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
		I2	Ⅱ地区	X-29	1層	1
		I2	Ⅲ地区	V-28	2層	1
		i2	Ⅳ地区	W-23	2層	1
		犬歯♂	Ⅰ地区	X-28	3層	1
		犬歯♂	Ⅲ地区	T-27	1層	1
		犬歯♂	Ⅲ地区	U-28	1層	1
		犬歯♂	Ⅲ地区	V-28	2層	1
		犬歯♂	Ⅳ地区	V-21	1層	1
		dm4	不明			1
		M1,「2」	Ⅲ地区	U-28	1層	1
		P4 M〈2〉	Ⅱ地区	X-28	3層	1
		M〈2〉	Ⅲ地区	T-28	石積下	1
		M〈2〉	Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
		i1,2 dm2,3,4 M1,「2」	不明			1
		dm2,3,4 M1	Ⅳ地区	W-23	2層	1
	切歯		Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1
	歯		Ⅴ地区	3ﾄﾚﾝﾁ	2層	1

注　〈 〉：半欠、「 」：未萌出、{ }：幼